大東市立住道北小学校長寿命化改良工事

（機械設備工事）

令和8年9月

備考	月 日		月 日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　001
	月 日		月 日											
	月 日		月 日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	表　紙	縮尺	－

機械設備M

	図面番号	図面名（機械設備M）		図面番号	図面名（機械設備M）		図面番号	図面名（機械設備M）		図面番号	図面名（機械設備M）		図面番号	図面名（機械設備M）		図面番号	図面名（機械設備M）
M	001	表紙	M	049	空調設備　機器表３	M	097	空調設備　機器表２（撤去）									
M	002	図面リスト	M	050	空調設備　系統図	M	098	空調設備　１階配管平面図（撤去）									
M	003	機械設備　特記仕様書1	M	051	空調設備　１階配管平面図１	M	099	空調設備　２階配管平面図（撤去）									
M	004	機械設備　特記仕様書2	M	052	空調設備　１階配管平面図２	M	100	空調設備　３階配管平面図（撤去）									
M	005	全体配置図・附近見取図・工事概要	M	053	空調設備　２階配管平面図１	M	101	空調設備　４階配管平面図（撤去）									
M	006	衛生・ガス設備　機器表・桝表・凡例	M	054	空調設備　２階配管平面図２	M	102	空調設備　R階配管平面図（撤去）									
M	007	衛生設備　器具表	M	055	空調設備　３階配管平面図１	M	103	換気設備　機器表（撤去）									
M	008	衛生設備　系統図１　（給排水系統）	M	056	空調設備　３階配管平面図２	M	104	換気設備　１階平面図（撤去）									
M	009	衛生設備　系統図２　（消火系統）	M	057	空調設備　４階配管平面図	M	105	換気設備　２階平面図（撤去）									
M	010	衛生設備　配置図	M	058	換気設備　機器表１	M	106	換気設備　３階平面図（撤去）									
M	011	衛生設備　１階平面図１	M	059	換気設備　機器表２	M	107	換気設備　４階平面図（撤去）									
M	012	衛生設備　１階平面図２	M	060	換気設備　機器表３	M	108	空調設備　１階配線平面図（撤去）									
M	013	衛生設備　２階平面図１	M	061	換気設備　１階平面図	M	109	給水設備　ローリング計画図１									
M	014	衛生設備　２階平面図２	M	062	換気設備　２階平面図	M	110	給水設備　ローリング計画図２									
M	015	衛生設備　３階平面図１	M	063	換気設備　３階平面図	M	111	排水設備　ローリング計画図１									
M	016	衛生設備　３階平面図２	M	064	換気設備　４階平面図	M	112	排水設備　ローリング計画図２									
M	017	衛生設備　４階平面図１	M	065	換気設備　給食室ダクト平面詳細図	M	113	ガス設備　ローリング計画図１									
M	018	衛生設備　４階平面図２	M	066	空調設備　１階配線平面図	M	114	ガス設備　ローリング計画図２									
M	019	衛生設備　屋上平面図	M	067	空調設備　２階配線平面図	M	115	空調設備　仮設計画図１（本館仮設工事）									
M	020	衛生設備　平面詳細図１　（増築棟　１階児童クラブ１）	M	068	空調設備　３階配線平面図	M	116	空調設備　仮設計画図２（本館仮設工事）									
M	021	衛生設備　平面詳細図２　（増築棟　１階児童クラブ２）	M	069	空調設備　４階配線平面図	M	117	空調設備　仮設計画図３（１期仮設工事）									
M	022	衛生設備　平面詳細図３　（増築棟ー本館南棟　１階給食室）	M	070	空調設備　屋内運動場　１階平面図	M	118	空調設備　仮設計画図４（１期仮設工事）									
M	023	衛生設備　平面詳細図４　（本館南棟　１階職員トイレ・校長室）	M	071	衛生・ガス設備　機器表・器具表・桝表　（撤去）	M	119	空調設備　仮設計画図５（２期仮設工事）									
M	024	衛生設備　平面詳細図５　（本館南棟　２階児童トイレ）	M	072	衛生設備　系統図１　（給排水系統）（撤去）	M	120	空調設備　仮設計画図６（２期仮設工事）									
M	025	衛生設備　平面詳細図６　（本館南棟　３階児童トイレ）	M	073	衛生設備　系統図２　（消火系統）（撤去）												
M	026	衛生設備　平面詳細図７　（本館南棟 ２・３階オープンスペース）	M	074	衛生設備　配置図　（撤去）												
M	027	衛生設備　平面詳細図８　（本館南棟 ２階特別支援教室２）	M	075	衛生設備　１階平面図　（撤去）												
M	028	衛生設備　平面詳細図９　（本館南棟 １階職員室）	M	076	衛生設備　２階平面図　（撤去）												
M	029	衛生設備　平面詳細図１０（本館南棟 消火ポンプユニット廻り）	M	077	衛生設備　３階平面図　（撤去）												
M	030	衛生設備　平面詳細図１１　（本館南棟 消火補給水槽廻り）	M	078	衛生設備　４階平面図　（撤去）												
M	031	衛生設備　平面詳細図１２　（本館北棟　１階保健室）	M	079	衛生設備　屋上平面図　（撤去）												
M	032	衛生設備　平面詳細図１３　（新館 １階警備員室・校務員室）	M	080	衛生設備　平面詳細図１（本館南棟 １階職員室・校長室）（撤去）												
M	033	ガス設備　系統図	M	081	衛生設備　平面詳細図２（本館南棟 １階職員便所）（撤去）												
M	034	ガス設備　配置図	M	082	衛生設備　平面詳細図３（本館南棟 ２階児童便所）（撤去）												
M	035	ガス設備　１階平面図	M	083	衛生設備　平面詳細図４（本館南棟 ３階児童便所）（撤去）												
M	036	ガス設備　２階平面図	M	084	衛生設備　平面詳細図５（本館南棟 １階火災受信盤・校務員室・保健室・屋外手洗）（撤去）												
M	037	ガス設備　平面詳細図１（増築棟ー本館南棟　１階給食室）	M	085	衛生設備　平面詳細図６（本館南棟 １階会議室）（撤去）												
M	038	ガス設備　平面詳細図２　（屋内運動場）	M	086	衛生設備　平面詳細図７（本館南棟 ２階あおぞら１）（撤去）												
M	039	衛生設備　１階はつり平面図１	M	087	衛生設備　平面詳細図８（本館南棟　１階ポンプ室・消火水槽）（撤去）												
M	040	衛生設備　１階はつり平面図２	M	088	衛生設備　平面詳細図９（本館南棟 消火補給水槽廻り）（撤去）												
M	041	衛生設備　２階はつり平面図１	M	089	衛生設備　平面詳細図１０（本館北棟　１階給食室）（撤去）												
M	042	衛生設備　２階はつり平面図２	M	090	ガス設備　系統図　（撤去）												
M	043	衛生設備　３階はつり平面図１	M	091	ガス設備　配置図　（撤去）												
M	044	衛生設備　３階はつり平面図２	M	092	ガス設備　１階平面図　（撤去）												
M	045	衛生設備　４階はつり平面図	M	093	ガス設備　２階平面図　（撤去）												
M	046	衛生設備　給食室機器配置図・機器リスト	M	094	ガス設備　３階平面図　（撤去）												
M	047	空調設備　機器表１	M	095	ガス設備　４階平面図　（撤去）												
M	048	空調設備　機器表２	M	096	空調設備　機器表１（撤去）												

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	002
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	図面リスト	縮尺	ー	

機械設備工事仕様書

Ⅰ 工 事 概 要

1．工事場所　　大阪府大東市浜町２－１２

2．建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一	備 考
大東市立住道北小学校	RC造	地上4階	ー	７項	

3．工 事 種 目（●印を付けたものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種目	工事種別 屋内					屋外
● 空気調和設備	●					●
● 換気設備	●					●
○ 排煙設備						
○ 自動制御設備						
● 衛生器具設備	●					●
● 給水設備	●					●
● 排水設備	●					●
● 給湯設備	●					●
● 消火設備	●					●
● ガス設備	●					●
○ 雑用水利用設備						
○ 浄化槽設備						
○						
● 撤去工事	●					●
○ 仮設工事						

4．設 備 概 要（本工事における、工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。⊙印を付けたものが該当する。なお、改修の場合は既存概要を示す。）

方式及び種別	設 備 概 要
空調方式 主要熱源機器	・ダクト方式　・　ファンコイルユニット　・ダクト併用方式 ⊙パッケージ方式 ・ファンコイル方式 ・
自動制御方式	・電気式　・電子式　・デジタル式　・中央監視制御
給 水 方 式	⊙水道直結方式　・高置タンク方式（・　市水　・　　） ・ポンプ直送方式（・市水　・雨水）　・直結増圧方式
排 水 方 式	⊙建物内汚水、雑排水（⊙　分流　・　合流　） 建物外放流先 （１）汚水　⊙直放流下水管　・浄化槽 （２）雑排水　⊙直放流下水管　・浄化槽　・側溝
消防用設備等の種別	⊙屋内消火栓設備　・スプリンクラー設備　・不活性ガス消火設備 ・泡消火設備　・粉末消火設備　・屋外消火栓設備 ・連結送水管設備　・連結散水設備
ガ ス の 種 別	⊙都市ガス（種別　、高位発熱量　MJ/Nm3、低位発熱量　MJ/Nm3 供給圧力　Pa,供給事業者名　） ⊙液化石油ガス

Ⅱ 工 事 仕 様

1．共 通 仕 様

（１）現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）、本特記仕様及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和４年版）」（以下、「標準仕様書」という。）「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和４年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和４年版）」（以下、標準図という。）による。

（２）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様書を適用する。

2．特 記 仕 様

（１）章は●印のついたもの、項目は番号に○印のついたものを適用する。
（２）特記事項は、 ⊙ 印のついたものを適用する。

章	項目	特 記 事 項
一般共通事項	①材料・機材等	（１）本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有するべき品質及び性能を有するものとする。 （２）化学物質を放散させる機材等 本工事の建物内部に使用する建築材料等の選定に当たっては、揮発性有機化合物の拡散による健康への影響に配慮し、化学物質安全データシート（MSDS）の提出について、監督職員と事前に協議を行うこと。
	② 室内空気中の化学物質の濃度測定	・　未実施　⊙ 実地 測定対象物質、測定方法及び測定箇所は（　・　現場説明書　・　　）による。
	３ 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安業務を行うものとする。
●	４ 技能士（作業）の適用	職業能力開発促進法による一級技能士又は単一等級の資格を有する技能士とする。 ・　建築配管（配管工事）　・　ダクト板金（ダクト製作及び取付）　・　保温保冷工事（熱絶縁施工） ・　冷凍空気調和機器施工（冷凍空調機器の据付） ・（　）
	⑤監督員事務所	・設けない　⊙設ける（　・　既存の建物内の一部を使用する。　・　構内に新設する（　　㎡程度）　） ⊙別途建築工事
ー	⑥施工調査	事前調査　⊙ 本工事　・　別途 調査内容 調査項目　・既設設備及び既設配管(給水・排水・ガス)、屋外桝の状況・深さ 調査範囲　・本工事対象範囲全て 調査方法　・現地確認(屋内・屋外)及び行政との打合せ
	⑦官公署その他への届出手続き等	工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公署などへの必要な届出手続等は受注者が代行し遅滞なく行う。
	⑧工事用電力・水・その他	この工事に必要な工事用電力、水及び諸手続などの費用は、すべて受注者の負担とする。 （基本料金等を含む）
一般共通事項	⑨工事用仮設物	構内につくることが（ ⊙ できる　・　できない）
	⑩足場・さん積類	⊙別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。 ・本工事で設置とする。（改修標準仕様書第1編2.2.1によるほか下記による。） ⊙別途建築工事 ⊙内部足場等（・　種・　種）(脚立・足場板) ⊙外部足場等（・　種・　種）(枠組)
	⑪ 養 生	既存部分の養生は、改修標準仕様書第1編3章による。
	⑫ 建設発生土の処理	・構内敷きならし　・　構内指定場所へのたい積　⊙ 構外搬出 ・再利用をはかる
	⑬ 埋め戻し土・盛土	⊙ 根切り土の中の良質土 ⊙ 山砂の類
	⑭ 機材の承諾図	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の機械設備工事承諾図様式集（令和4年版）によるほか、監督職員の指示による。
	⑮ 発生材の処理等	引き渡しを要するもの　・ あり（　） ⊙ なし 引き渡しを要するもの以外は構外搬出適切処理（構外搬出処理費は　・　別途　⊙本工事）とする。
一般共通事項	⑯ 工事写真等	国土交通省大臣官房庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック－機械設備工事編－」による。 ・　工程写真（Lサイズ）製本　１部（　部） ・　完成写真（Lサイズ）製本　１部（　部）
	⑰ 図面の製本	現場説明書による
	⑱ 完成時の提出図書	⊙ 完成図等　⊙ 作成する 完成図の原図サイズ及び仕様　⊙ 現場説明書による 保全に関する資料の部数　⊙ 現場説明書による
一般共通事項	19 案内板	機器等の取り扱い方及び重要な定期点検項目を書いたアクリル樹脂製の案内板を機械室に設ける。 案内板の大きさは、約　　m^2とする。
	⑳ 総合調整	⊙ 本工事　・　別途 調整項目（測定箇所等は監督職員の指示による。） ⊙ 風量調整　⊙ 水量調整　⊙ 室内外空気の温湿度の測定 ・　室内気流及びじんあいの測定　⊙ 騒音の測定 ・　振動の測定　⊙ 初期運転状態の記録 ⊙ 飲料水の水質の測定　（・残留塩素　⊙11項目　・16項目　・　） (貯水槽を介する場合や、井戸水を殺菌・ろ過して使用する場合は、残留塩素が0.1mg/L以上であることを始業前及び調理作業終了後に毎日検査し、記録をすること。※参考：大量調理施設衛生管理マニュアル)
	㉑ 試験	既設配管を含む部分の試験　⊙ 要（方法及び圧力　） ・　不要
	㉒ 電 動 機	換気扇、圧力扇、及び標準仕様書に記載無く、特記のない電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。
	㉓容量等の表示	（１）機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 （２）電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された数値以下とする。
	㉔非破壊検査	非破壊検査または簡易検査による調査を実施する。 検査対象箇所（ 既存躯体(RC壁)穿孔箇所　） なお、検査費は（ ⊙ 本工事　・　別途）とする。
一般共通事項	㉕耐震措置	耐震措置の計算及び施工方法は次によるほか、「建築設備耐震設計・施工指針 ２０１４年版（独立行政法人建築研究所監修）」による。 （１）機器の据付及び取り付け 設計用水平地震力は、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）に、地域係数1.0及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

設計用標準水平震度

	機器種別	特定の施設 重要機器	特定の施設 一般機器	一般の施設 重要機器	一般の施設 一般機器
上層階、屋上及び塔屋	機　器	２．０	１．５	１．５	１．０
	防振措置機器	２．０	２．０	２．０	１．５
	水　槽　類	２．０	１．５	１．５	１．０
中間階	機　器	１．５	１．０	１．０	０．６
	防振措置機器	１．５	１．５	１．５	１．０
	水　槽　類	１．５	１．０	１．０	０．６
地階及び1階	機　器	１．０	０．６	０．６	０．４
	防振措置機器	１．０	１．０	１．０	０．６
	水　槽　類	１．５	１．０	１．０	０．６

注１）上層階・中間階の定義は次のとおりとする。
上層階とは、　2～6階建の場合は最上階　　7～９階建の場合は上層2階
10～12階建の場合は上層3階　　13階建以上の場合は上層4階
中間階とは、　地階、1階を除く各階で上層階に該当しない階。

注２）機器種別の欄の「機器」は、防震設置機器、水槽類以外の機器を示す。
重要機器とは、以下の機器とする。
・ボイラー　・冷凍機　・冷温水機　・冷却塔　・中央監視装置
・空気調和機（　・ユニット形　・コンパクト形　・パッケージ形）
・水槽類（　・受水タンク　・高置タンク　・　）
・消火設備機器　・排煙設備機器

（２）設計用鉛直地震力は、設計水平地震力の１／２とする。

一般共通事項	㉖ 配　管	（１）建物導入部の変位吸収方法は、標準図（建物導入部の変位吸収配管要領）による。 ・（a）・（b）・（c） （２）溶接部の非破壊検査　・不要　・要　（検査の種類：　抜取率　%） （３）ステンレス配管施工 １）コンクリート壁・床への埋め込み、スリーブ貫通部及びその他塗体との絶縁箇所には、プラスチックテープを１／２重ね１回巻きを施す。 ２）保温のアルミ、ネット、巻き線、菊座等が直接接触しないように施工する。 ３）地中埋設管は、管を土壌に接触させないように施工する。 ４）地中埋設から地上あるいはピット等に至る管には、出た直近に絶縁フランジを設ける。 ５）ステンレス管に使用する60A以上の弁はステンレス鋼弁とする。
	㉗ 地中埋設標等	地中埋設配管（排水管を除く） （１）地中埋設標　⊙ 要（⊙ 給水管 ⊙ ガス管 ・　）・不要 （２）埋設表示テープ　⊙ 要（⊙ 給水管 ⊙ ガス管 ・　）・不要 鋼管についてはポリエチレン製ダブル、樹脂管についてはアルミ製ダブルとする。
	㉘ はつり	既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。 既存躯体に穿孔する場合は、原則として事前に金属探査等を行うこと。 屋外埋設からの新規配管貫通箇所は、止水板にて処理する。
	㉙ 塗　装	次の範囲内の裸の亜鉛鉄板、配管（亜鉛メッキされたもの）、吊りボルトは塗装を行う。 ・　・　・
	㉚ 保　温	標準仕様書第2編によるほか、図面に特記のない場合は、下記による。ただし、各工事種目で別に指定されたものは除く。 ・衛生配管の保温材の種類（ ○ 給水管　◎ 給湯管　△ 排水管　□　）

材料	屋内露出	機械室等	屋内隠ぺい	ピット内	屋外露出	
ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ						
ロックウール						
グラスウール	○ ◎ △		○ ◎ △	○	○ ◎ △	

・空調配管の保温材の種類（ ○ 冷温水管　◎冷媒管　△ドレン管　□ 蒸気管 ）

材料	屋内露出	機械室等	屋内隠ぺい	ピット内	屋外露出	
ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ						
ロックウール						
グラスウール	◎　△		◎　△		◎　△	

・ダクトの保温材の種類

材料	屋内露出	機械室等	屋内隠ぺい	ピット内	屋外露出	
ロックウール						
グラスウール	○		○			

・屋外露出部（給水管、消火管、冷温水管、膨張管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む）は防凍保温を行う。その仕様は標準仕様書第2編3.1.4及び3.1.5とする。厚さは配管の呼び径25mm以下のものは50mm、呼び径32mm以上のものは40mmとする。

・配管の保温の外装

屋内露出	一般居室・廊下	・合成樹脂製カバー	⊙カラー亜鉛鉄板
	機械室・書庫・倉庫	⊙アルミガラスクロス	
	天井内・ＰＳ内	⊙アルミガラスクロス	
	床下・暗渠内	⊙着色アルミガラスクロス	
		・保温化粧ケース（・冷媒管　・給水管　・給湯管）	
屋外露出		・ステンレス鋼板	⊙溶融ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛鉄板
多湿箇所（　）		・ステンレス鋼板	・溶融ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛鉄板

（注）保温化粧ケースは（　・　塩化ビニル樹脂製　・　ステンレス鋼板製　・　カラー鉄板製）とする。

・ダクト管の保温の外装

屋内露出	機械室・倉庫・書庫	・アルミガラスクロス	⊙カラー亜鉛鉄板
	一般居室・廊下	・ステンレス鋼板	
		⊙カラー亜鉛鉄板	
屋外露出		・ステンレス鋼板	・溶融ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛鉄板
多湿箇所（　）		・ステンレス鋼板	・溶融ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛鉄板

共通事項	㉛ 電線類	電線及びEMｹｰﾌﾞﾙは、標準仕様書 第4編1.5.1 表4.1.11による。
	㉜ 吊り及び支持金物	（ ⊙ 槽内　・屋外　⊙地中　・　　）の吊り金物・支持金物類はステンレス鋼製（ＳＵＳ３０４）とする。
	㉝ 他工事との取り合い	図面に特記なき場合は、Ｎｏ．　ー　「工事区分表」による。
	㉞ 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
事項	㉞ あと施工アンカー確認試験	性能確認試験　・行わない　⊙行う　施工後確認試験　・行わない　⊙行う 性能確認試験による試験方法は、(社)日本建築あと施工アンカー協会のあと施工アンカー基準試験法による。 施工後確認試験は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)による。

備考														
	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	003
	月 日		月 日											
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	機械設備　特記仕様書１	縮尺	ー	

章	項目	特記事項
●衛生器具設備	①自動洗浄装置及び その組み込み小便器	洗浄水量は4Ｌ/回以下とし、使用状況により洗浄量が制御できるものとする。（グリーン購入法における判断基準） ・　個別感知装置
	②自動水栓の電源給電方式	⊙ AC100V ⊙ 乾電池 ・ 自己給電
	3．和風大便器の防火区画貫通処理	標準図（耐火性能が必要となる距集器 ・和風大便器の防火区画貫通部処理要領｛ｂ｝）による。
	④衛生器具ユニット	ユニットの配管材料は図示による。
	⑤洋風便器	洋風便器の洗浄水量は8．５Ｌ/回以下とする。ただし、タンク式6．５Ｌ/回以下とする。 （グリーン購入法における判断基準）
●給水設備	①配管材料	（１）一般配管　⊙ＳＧＰ－ＶＡ管　・　・ （２）屋内地中配管 ⊙ＳＧＰ－ＶＤ管　・　・ （３）屋外埋設配管 ⊙水道配水用ポリエチレン管・ＨＩＶＰ　・ （４）厨房、浴室等 ・ＶＤ管　・　・ のシンダー内配管 （５）量水器までの引込配管は水道事業者の指定（ ・ＶＤ管　　）による
	②量水器	・　親メーター（ ⊙ 貸与品 ・　　） ・　子メーター（ ・　買取り ・　　）
	③量水器桝	水道事業者指定品（⊙ 貸与品 ・ 買取り ） ・ 標準図ＭＣ形
	4．絶縁継手	図示の位置に取付ける。
	⑤弁類	・　水道直結部分　ＪＩＳ又はJV（ ⊙ １０Ｋ ・　　） ・　その他の部分（ ・　５Ｋ ・　　）
	⑥管の地中埋設深さ	埋設深さ（管の上端深さ）は原則として、車輌通行部分は（⊙ 600mm ・　　） その他の部分は、（ ⊙ 300mm ・　　）以上とする。
	⑦引込工事	引込工事費 ⊙ 不要 ・ 要 （ ・ 本工事（直接工事費に計上） ・ 別途工事） 分 担 金 ⊙ 不要 ・ 要 （ ・ 本工事 ・ 別途）
●排水設備	①配管材料	（１）屋内汚水排水管 ・排水用塩ビライニング鋼管（ＤＶＡ） ⊙耐火二層管 ⊙硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ・ﾘｻｲｸﾙ硬質塩化ビニル管 ・メカニカル形排水用鋳鉄管 ・ （２）屋内一般雑排水管 ・配管用炭素鋼鋼管（ 白） ⊙耐火二層管 ⊙硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ・ﾘｻｲｸﾙ硬質塩化ビニル管 ⊙耐熱性塩ビライニング鋼管 （３）一般用排水通気管 ・配管用炭素鋼鋼管（ 白） ⊙硬質塩化ビニル管(ＶＰ) ・ﾘｻｲｸﾙ硬質塩化ビニル管 （４）屋外排水管 ⊙硬質塩化ビニル管(⊙ＶＰ ・ＶＵ) ・ﾘｻｲｸﾙ硬質塩化ビニル管（・ＶＵ） （５）管の接合 ・配管用炭素鋼鋼管(白)の接合には、標準仕様書第2編2.1.2.6によるＭＤジョイントを使用してよい
	②台所流し等の排水管	洗面器及び手洗器に直結する排水管は、器具トラップより１サイズアップとする。 台所流し等の床上露出の部分の配管は、ビニル管でもよい。
	3．凍水試験継手	図示の位置に取付ける。
	④放流桝付金等	⊙ 不要 ・ 要（・ 本工事 ・ 別途工事 ）
●給湯設備	①配管材料	・銅管 ・被覆銅管 ・保温付被覆銅管 ・ステンレス鋼管（ ・ メカニカル継手　　） ⊙耐熱性塩ビライニング鋼管
	2．絶縁継手	図示の位置に取付ける。
	③弁類	⊙水道直結部分 ＪＩＳ又はＪＶ（ ⊙１０Ｋ ・　　） ・その他の部分（ ・ ５Ｋ ・　　）
	④保温	標準仕様書によるほか、次による。 湯沸器の給排気筒（二重管）の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編3．1．5．表2．3．5のｈ.(イ).Ⅸとする。
●消火設備	①配管材料	・屋内消火栓用 （１）一般配管 ⊙配管用炭素鋼鋼管（白） ・圧力配管用炭素鋼鋼管 （２）地中埋設配管 外面被覆鋼管 ⊙ＳＧＰ－ＶＳ ・ＳＴＰＧ 370ＶＳ ・屋外消火栓用 （１）一般配管 ・配管用炭素鋼鋼管（ 白） ・圧力配管用炭素鋼鋼管 （２）地中埋設配管 外面被覆鋼管 ・ＳＧＰ－ＶＳ ・ＳＴＰＧ 370ＶＳ ・連結送水管 （１）一般配管 ・配管用炭素鋼鋼管（ 白） ・圧力配管用炭素鋼鋼管 （２）地中埋設配管 外面被覆鋼管 ・ＳＧＰ－ＶＳ ・ＳＴＰＧ 370ＶＳ ・その他図示による。
	2．保温	屋外露出配管は保温を行う。 保温材の種類（ ・ポリスチレンフォーム ・ ロックウール ・ グラスウール） 保温の外装（ ・ 綿布 ・ アルミガラスクロス ・ ステンレス鋼板　　）
	③屋内消火栓箱	・ 総合形 ⊙単独形 ・消火器併設形 ・易操作性1号消火栓 ・2号消火栓 ⊙埋込 ・露出 ⊙ＨＢ－１Ａ ・ＨＢ－１Ｂ ・ＨＢ－ Ａ ・ＨＢ－ Ｂ
	④ポンプ起動リレー	・制御盤自動点検装置 ⊙要 ・不要
	⑤消火器	・本工事 ⊙ 別途工事 ・ＡＢＣ粉末消火器（　　）× 本
●ガス設備	①配管材料	（１）一般配管 ⊙配管用炭素鋼鋼管（白） ・塩化ビニル被覆鋼管（黒） （２）地中埋設配管 ・塩化ビニル被覆鋼管（黒） ⊙ポリエチレン被覆鋼管（黒） ただしガス事業者の供給規定がある場合は、それによる。
	②充てん容器等	・充てん容器 （・50kg ・ ） × 本（・別途 ・本工事）） ・バルク貯槽 ⊙000kg未満 ・ ） × １ 基 ⊙別途 ・本工事））
	③集合装置	標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。
	④転倒防止等	標準図（液化石油ガス容器転倒防止要領の（ ・（ａ） ・（ｂ））による。また、容器用固定具は鋼製、溶融亜鉛メッキ仕上げとし、鎖はステンレス製とする。
	⑤メーター	・親メーター（ ⊙貸与品 ・　　） ・子メーター（ ・買い取り ・貸与品）
	⑥ガス漏れ警報器	⊙本工事（ 図示による） ・別途工事
	⑦漏洩検知装置	⊙要 ・不要
	８．電気防食	・要 ・不要
	９．引込負担金等	・要（ ・別途工事 ・本工事） ・不要
○雑用水利用設備	1．設備の種類	・雨水利用 ・井水利用 ・排水利用

○浄化槽設備	1．形　式	・ ユニット形 ・ 現場施工形
	2．処理能力	処理対象人数　人　処理水量　m^3/d
	3．放流水質	ＢＯＤ　mg/Ｌ
	4．測 定 表	一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。（ ・ 浄化槽法第7条第1項の検査をもって、これと代える）
	5．消 毒 剤	1ヶ月相当分を納入する。
	6．フローシート	各戸検査パネル（厚さ４mm以上、文字は彫り込み）を浄化槽付近に設置する。
●空気調和設備	①設計温湿度	屋内（頂塾目標値） 外気：夏季 ３４．５℃ 54 %；冬季 １．５℃ 55 % 一般系統：夏季 ２８ ℃ 50 %；冬季 １９ ℃ 40 % 個別系統：夏季 ℃ %；冬季 ℃ %
	2．ばいじん量測定口	測定口は80mm以上とし、取り付け箇所は煙道の直線部とする。
	3．鋼板製煙道	鋼板厚（ ・ 3.2mm ・4.5mm ）
	4．ダクト	低圧ダクト ・コーナーボルト工法（ 1.500mm以下の部分 ） ・ アングルフランジ工法
	5．風量測定口	取付位置は図示した位置とする。
	6．チャンバー	（１）内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。 （２）空気調和機、温風暖房機に取り付けるサブライチャンバー、レタンチャンバーで消音内貼りしたチャンバーには、点検口を設け、点検口の大きさは図示による。 （３）外壁に面するガラリに直接取付けるチャンバー及びホッパーは雨水の浸留のないように施工する。
	7．ダンパー	（１）防煙ダンパー 操作方式 瞬時通電式又は電動式、定格入力はDC24V、0.7A以下とする。 復帰方式（ ・遠隔 ・ ） （２）ピストンダンパー 復帰方式（ ・遠隔 ・ ）
	⑧配管材料	（１）冷温水管 ・ ・ （２）冷却水管 ・ ・ （３）油管 ・ ・ （４）膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管 ・ （５）空調用排水管 ⊙ＶＰ ・ （６）給水管 ・ ・ （７）冷媒管 ⊙ 断熱材被覆銅管（メーカー標準）
	9．弁類	・図示による。（図面に特記の無き場合の耐圧は、ＪＩＳ又はＪＶの５Ｋとする。） ・ファンコイルユニットと冷温水管の接続部（ 往・還）には、ボール弁を取付ける。 また、ファンコイルユニットには、 ・ を設置する。
	10．伸縮管継手	・ ベローズ形 ・ スリーブ形
	11．温度計	図示の位置及び次の位置に取り付ける。なお温度計は円形指示計（バイメタル式）とする。 ・冷凍機の冷水管（送り、返り）及び冷却水管（送り、返り）。 ・直だき吸収冷温水機の冷温水管（送り、返り）及び冷却水管（送り、返り）。 ・ボイラーの温水管（返り）。 ・空気調和機の冷温水管（送り、返り）及び三方弁装置後の冷温水管（返り） ・熱交換器の温水管（送り、返り）。 ・冷温水ヘッダー（ 往）及び冷温水ヘッダーの各返り管。 ・空気調和機（ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形を含む。）のサブライチャンバー、レタンダクト、外気取入れダクト及びレタンチャンバー
	12．圧力計	図示の位置及び次の位置に取り付ける。 ・冷凍機の冷水管（送り、返り）及び冷却水管（送り、返り）。 ・空気調和機の冷温水管（送り、返り）。 ・直だき吸収冷温水機の冷温水管（送り、返り）及び冷却水管（送り、返り）。 ・熱交換器の温水管（送り、返り）。
	13．瞬間流量計	ピトー管方式によるもので止水コック付とし、取付部・形式は図示の位置及び次による。 ・冷凍機の冷水管及び冷却水管（送り又は返り）に（ ・ 固定形 ・ 着脱形測定口）を設ける。 ・直だき吸収冷温水機の冷温水管及び冷却水管（送り又は返り）に（ ・ 固定形 ・ 着脱形測定口）を設ける。 ・空気調和機の冷温水管（送り又は返り）に（ ・ 固定形 ・ 着脱形測定口）を設ける。 ・冷温水ヘッダー（ ・ 各送り管 ・ 各返り管）に（ ・ 固定形 ・ 着脱形測定口）を設ける。 ・着脱形の流量指示部として（ ・ ４０Ａ用 個 ・ １００Ａ用 個 ・ ２５０Ａ用 個）を付属とする。
	14．油面制御装置	制御盤には（ ・給油ポンプ制御 ・満油警報 ・過漏警報 ・電磁弁制御 ・返油ポンプ制御 ・減油警報 ・ ）の端子を設ける。なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とし、本工事とする。
	15．絶縁継手	図示の位置に取り付ける。
	⑯保温及び消音内貼り	標準仕様書第2編3.1.4によるほか、次による。 ・還気ダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による。） ・外気ダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による。） ・消音内貼りの施工箇所は、図示したダクト及びチャンバー類とする。 ・膨張管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の温水管の項による。 ・建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の温水管の項による。 ・空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の排水管の項による。 ・冷媒管の保温の外装は次による。 屋内露出：・保温化粧ケース（ 材質： ）⊙カラー鉄板 屋外露出：・保温化粧ケース（ 材質： ）⊙溶融アルミニウム－亜鉛鉄板
●換気設備	①ダクト	・低圧ダクト（ ・コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分）・ アングルフランジ工法） ・ステンレスダクト ・塩化ビニルダクト（適用範囲及び仕様は図示による。）⊙スパイラルダクト
	2．厨房排気ダクト	アングルフランジ工法とし、板厚は図示による。
	3．風量測定口	取付位置は図示した位置とする。
	④ダンパー	空気調和設備の当該項目による。
	5．シールする排気ダクトの系統	・ 厨房系統 ・ 浴室（シャワー室、脱衣室を含む）の系統
	6．チャンバー	空気調和設備の当該項目による。
	⑦保 温	次のダクトは保温を行う。 ⊙全熱交換器用のダクト（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による。） ・多湿箇所のダクト（保温の厚さ50mm、範囲は図示による）
○排煙設備	1．ダクト	・亜鉛鉄板 ・普通鋼板（厚1.6mm以上）
	2．排煙口の形式	・パネル形 （ ・ 天井取付 ・ 壁取付） ・スリット形 （ ・ 天井取付 ・ 壁取付） ・ダンパー形 （ ・ 天井内取付 ・ ）
	3．排煙口開放装置及び復帰方式	・電気式（遠隔操作 ・要 ・不要）
	4．排煙風量測定	建築設備定期検査業務基準書2016年版（（財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。

○自動制御設備	1．中央監視制御装置 ・ 有（ ・ 本工事 ・ 別途工事）（ ・新設 ・既設） ・ 無 2．中央監視制御装置の構成・機能 別図（ ／ ）による。 3．電気計装用配線 電線及びＥＭケーブル4Ｈ－ 標準仕様書第4編1．5．1 表4．1．11による。 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。
●撤去工事	①保 温 材 ②支 持 金 物 等 3．アスベスト含有材料	保温材は、配管・ダクト等より分離する。 ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。 下記の材料については、施工前に、アスベスト含有材料の有無を調査し、監督職員に報告する。 アスベストを含有する場合は、「建築工事における建設副産物管理マニュアル」に従い適切に処理する。 （ ・ ・ ・ ・ ） アスベスト含有分析調査費 ・ 本工事 ・ 別途 アスベスト含有材料除去費 ・ 本工事 ・ 別途
	④発生材の処理	⊙ 金属類（ ⊙ 機器類 ⊙ ダクト ⊙ 配管 ⊙ その他の金属）の処理は （ ・ 物品管理者に引き渡し ⊙ 構外搬出適切処理）とする。 ・特別管理産業廃棄物（ ・ ・ ）の処理は（ ・ 別途 ・ 構外搬出適切処理）とする。 ・上記以外のもの（ ・ ・ ）の処理は（ ・ 別途 ・ 構外搬出適切処理）とする。
	⑤冷媒（フロン類）の回収	⊙ 本工事 ・ 別途 冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編2．４．３により 次の書類を監督職員に提出する。 ⊙フロン回収行程管理表の写し ⊙特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）の写し
●仮設工事	①仮設内容	⊙図示による

凡例

記号	名称	摘要	記号	名称	摘要
——－－——	給水管（上水）		—ＣＤ—	冷却水管（送り）	
——－－－——	給水管（井水、雑用水）		—ＣＤＲ—	冷却水管（返り）	
——Ｉ——	給湯管（送り）		—Ｃ—	冷水管（送り）	
——ＩＩ——	給湯管（返り）		—ＣＲ—	冷水管（返り）	
——▷——	汚水管		—Ｈ—	温水管（送り）	
——▷——	排水管（排水）		—ＨＲ—	温水管（返り）	
——▷——	排水管（通気）		—ＣＨ—	冷温水管（送り）	
—— x ——	消火管		—ＣＨＲ—	冷温水管（返り）	
—— ＝ ——	ヒューム管		—Ｅ—	膨張管	
—— Ｇ ——	都市ガス管		—Ｄ—	ドレン管	
—— ＰＧ ——	液化石油ガス管		—Ｏ—	油管（送り）	
			—ＯＲ—	油管（返り）	
			—ＯＶ—	油管（通気）	
			—Ｒ—	冷媒管（送り）	
▷◁ ＧＶ	仕切弁		—ＲＲ—	冷媒管（返り）	
▷◁ ＣＶ	逆止弁				
	可とう継手				
	防振継手				
▷◁ ＳＶ	玉形弁				
	ストレーナ				
	伸縮管継手				
	ガス栓				
	壁埋め込ガス栓				
	床排水トラップ				
	排水金物				
	開接排水金物				
	トラップ桝				
	床上掃除口				
	床下掃除口				
	屋内消火栓				
	ため桝				
	インバート桝				
	公共桝				

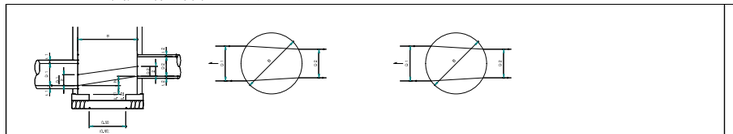
※ 特記事項

1．既存躯体の柱，梁には新規スリーブは開けないこと。
　また，柱，梁の既存スリーブの再利用は原則行わないこと。
2．既存スリーブを再利用する場合は，鉄筋探査により，補強筋の有無を確認した上で
　監督員と協議し決定すること。
3．スリーブ直径の3倍以上(芯々)で離し，既存躯体のRC壁，RCスラブに新規スリーブを開ける場合は，
　鉄筋探査を行い，鉄筋を切らず，かぶり厚さを確保した位置とすること。
　やむを得ず，鉄筋を切る必要がある場合は，監督員と協議すること。
4．
5．

備考														
	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	004
	月日		月日											
	月日		月日		一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	製図	伊藤 高基	種別	機械設備 特記仕様書２	縮尺	－	

1 全体配置図・インバート詳細図　1/700・N/S

≪インバート改修に伴う詳細図≫ (S=N:S)



A1＝0．393 D1²
A2＝0．393 D2²

0 ≦ h ≦ 0．15

インバートコンクリート

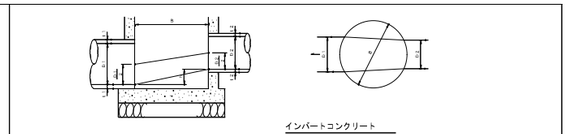
V (m)³＝0．785B²｛(D1/2＋D2/2＋h)/2 ＋0．17｝
－1/3 B (A1＋√(A1・A2＋A2)＋0．026

型　　枠

F (m)²＝0．785×√(B²＋h²)×（D1＋D2）

仕上げモルタル

M (m)²＝0．785B²－(D1＋D2) B/2 ＋F



A1＝0．393 D1²
A2＝0．393 D2²

※ 0 ≦ h ≦ 0．15

インバートコンクリート

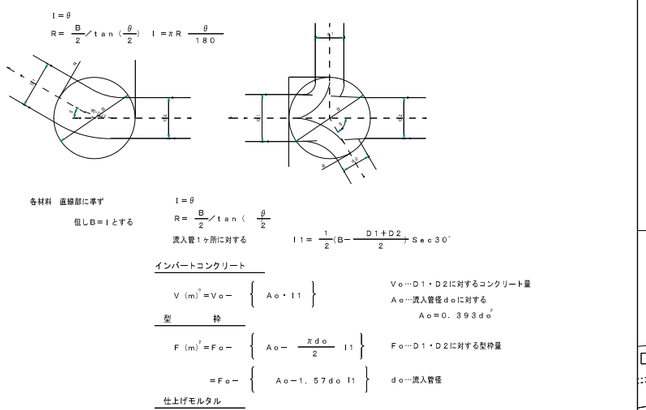
V (m)³＝0．785B²｛((D1/2＋t1)＋(D2/2＋t1＋h))/2
－1/3 B (A1＋√(A1・A2＋A2)＋0．042

型　　枠

F (m)²＝0．785×√(B²＋h²)×（D1＋D2）

仕上げモルタル

M (m)²＝0．785B²－(D1＋D2) B/2 ＋F



各材料　直線部に準ず
但しB＝Iとする

I＝θ
R＝B/2／tan(θ/2)　I＝πR θ/180

I＝θ
R＝B/2／tan(θ/2)
流入管1ヶ所に対する　I1＝1/2(B－(D1＋D2)/2) Sec30°

インバートコンクリート

V (m)³＝Vo－｛Ao・I1｝

Vo…D1・D2に対するコンクリート量
Ao…流入管径doに対する
Ao＝0．393do²

型　　枠

F (m)²＝Fo－｛Ao－πdo/2 I1｝

Fo…D1・D2に対する型枠量

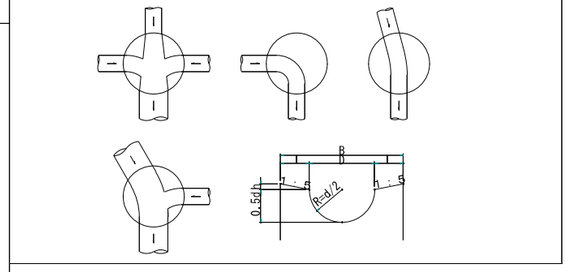
＝Fo－｛Ao－1，57do I1｝

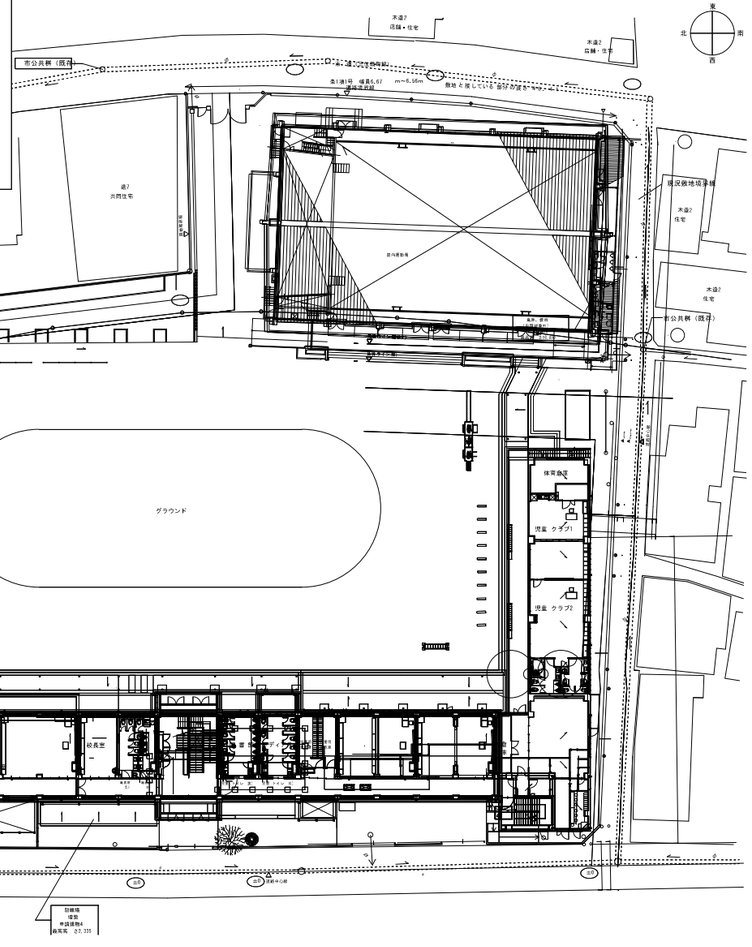
do…流入管径

仕上げモルタル

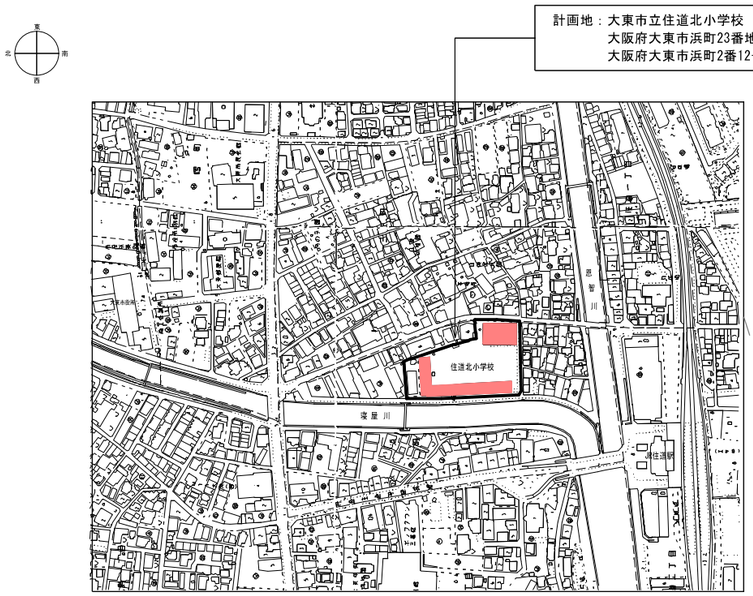
M (m)²＝0．785B²－(D1＋D2) B/2 －｛do・I1－F｝

但し　　内は流入管d1，d2…毎に加算





2 附近見取図　1/7000



■凡例
■ ： 工事対象を示す

3 工事概要

工事名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）
施設名称	大東市立住道北小学校
用途地域	近隣商業地域，第一種住居地域
工事対象	増築棟・本館南棟・本館北棟・新館・屋内運動場・外構
工事内容	■ 防水改修工事 ■ 外壁改修工事 ■ 建具改修工事 ■ 内装改修工事 長寿命化改良工事(南棟・北棟・新館) ■ 児童クラブ棟増築工事 ■ 屋内運動場工事(空調設備工事，断熱工事等) ■ 外構工事
工事期間	令和６年１０月　～　令和８年３月

一般事項
- □ 工事に関する官公庁，その他に対する諸手続きについては，速やかに行うこと。
- □ 安全対策については，現場の状況に十分配慮し，適切に行うこと。
- □ 工事施工者は，腕章・名札・ヘルメット等により工事施工者であることを表示すること。
- □ 騒音・振動が発生する作業については，事前に施設管理者への十分な説明・協議を行い，承諾を得ること。
- □ 工事着手前に現場実測及び調査を行うこと。その結果，設計図書に従って工事を行うことが困難，または不適切である箇所が判明した場合，監督職員と変更内容を協議の上，工事を行うこと。
- □ 各部材の仕上色については，施設管理者と協議の上，決定すること。
- □ 工事によるガラ等の発生材については，速やかに搬出し，場外処分すること。
- □ 工事用の侵入経路・ヤードとして使用した部分及び工事による破損箇所については，工事完了までに原状回復を行うこと。

特記事項
- □ 本工事は学校を運営しながら行う工事であり，児童・職員等の安全には細心の注意を払って工事を行うこと。
- □ 学校運営に支障がないよう十分に配慮の上，事前に施工計画書・工事工程表を作成し，施設管理者及び監督職員の承認を得て施工を行うこと。
- □ 児童の登下校時間帯については，工事車両の入出場を避ける等して，十分に配慮を行うこと。
- □ 工事範囲が児童・職員の利用範囲と重なる場合について
  - ・学校運営時間帯については，運営に支障がないよう配慮し，十分に安全対策を行うこと。
  - ・学校運営時間帯外に工事を行う場合についても，工事安全管理の徹底を図り，特に以下の点に留意すること。
    - ①高所・天井への機器・配線・配管等の取付，仮留めについては，落下等しないよう確実に固定すること。
    - ②仮囲い・出入口等については，工事関係者以外の者が侵入出来ないように設置し，施錠等を適切に行うこと。
    - ③工具・資機材を児童等の使用する範囲への置き忘れ等がないよう注意すること。
- □ 工事範囲に接して電線がある場合の養生については，下表によること。

低圧用	交流の電圧が６００Ｖ以下の電線を養生するにあたっては，耐電圧性能として３０００Ｖの電圧に１分間耐えることが出来る絶縁物(ビニールシート・保護管等)によること。
高圧用	電圧が３５００Ｖを超え７０００Ｖ以下の電線を養生するにあたっては，耐電圧性能として２００００Ｖの電圧に１分間耐えることが出来る絶縁物(ビニールシート・保護管等)によること。

※取付作業にあたっては，上表の絶縁物と同等の性能を有する保護具を着用すること。

備考																	
	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	005
	月 日		月 日											
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	全体配置図・附近見取図・工事概要	縮尺	－	

衛 生 機 器 表 （ 新 設 ）

記　号	名　称	仕　　様	電気容量	台数	棟・階	設置場所	備　考
ＧＷ－１	ガス給湯器	屋外型　マルチ給湯器　潜熱回収型　５０号片側３台設置（１５０号）	1φ100V	1	増築棟・1階	屋外	参考型番：ノーリツ
	【調理室系統】	熱源：都市ガス　消費量：261.6ｋＷ　３連結１組	0.99kW				ＧＱ－Ｃ５０４２ＷＺ×3台
		寸法：1964×614×1634Ｈ　リモコン　マルチ架台					コンクリート基礎(建築工事)
		マルチ架台カバー　排気カバー　他付属品一式					
ＧＷ－２	ガス給湯器	業務用ガス給湯器　エコジョーズ　屋外壁掛形　２０号	1φ100V	1	本館南棟・2階	屋外	参考型番：ノーリツ
	【特別支援教室２系統】	熱源：都市ガス　ガス消費量：36.7ｋＷ	0.15kW				ＧＱ－Ｃ２０３４ＷＺ－Ｃ
		リモコン及びコード　配管カバー　他付属品一式					
ＥＷ－１	電気温水器	先止め式　据え置き型　１２Ｌｉｔ　温度調節タイプ　ステンレス製連結管	1φ100V	3	本館南棟・1階	職員室	参考型番：ＴＯＴＯ
		ウィークリータイマー付　耐震用脚　開放式排水ホッパー　他付属品一式	1.1KW		本館南棟・2階	特別支援教室２	ＲＥＷ１２Ａ１ＢＫＳＣＫ
					増築棟・1階	児童クラブ１	
ＥＷ－２	電気温水器	先止め式　据え置き型　６Ｌｉｔ　温度調節タイプ　ステンレス製連結管	1φ100V	2	本館北棟・1階	保健室×2	参考型番：ＴＯＴＯ
		ウィークリータイマー付　耐震用脚　開放式排水ホッパー　他付属品一式	1.1KW				ＲＥＷ０６Ａ１ＢＫＳＣＫ
ＧＴ－１	グリーストラップ	レジコン補強型　地中埋設専用　ＦＲＰ製　パイプ流入式　３槽式	－	1	本館南棟・1階	屋外	参考型番：ホーコス
		許容流入流量：300.0L/min　標準阻集グリース量：99.6kg	－				ＲＧＲ－ＮＸ３００Ｐ
		1530×640×600Ｈ　カゴ吊上げフック×2　ステンレス製蓋　他付属品一式					
ＰＦＵ－１	ステンレス水槽一体型	50-40Ａ　×　300.0L/min　×　65.0m　×　5.5ｋＷ　×　3φ200V	3φ200V	1	本館南棟・1階	設備スペース(屋外)	参考型番：川本製作所
	消火ポンプユニット	水槽呼称容量：８ｍ3　有効水量：５．２ｍ3　2000×3500×2000Ｈ	5.5KW				ポンプ…ＫＴＫ５０６ＣＥ５．５Ｆ
		自動点検装置　逃がし配管　性能試験配管　ＦＪ　ＧＶ　ＣＶ					タンク…ＭＰＵ－８
		自動起動盤(消火水槽・消火補助水槽満減端子付) オーバーフロー管					コンクリート基礎(建築工事)
		防火扉(旧乙種)　その他ユニット付属品一式					
		※(一財)日本消防設備安全センター認定品					

記　号	名　称	仕　　様	電気容量	台数	棟・階	設置場所	備　考
ＴＦ－１	消火補給水槽	ＦＲＰ製　有効容量：２００Ｌ　耐震：１．５Ｇ	－	1	本館南棟・4階	屋上	参考ﾒｰｶｰ：立売堀製作所
		寸法：600×600×950Ｈ　総重量：約253Kg(本体重量：45Kg)	－				壁掛けブラケット
		点検口蓋　通気口　電極座　外タラップ　各種配管接続口　他付属品一式					
ＨＢ－１Ａ	屋内消火栓	易操作性１号消火栓　併設型　埋込型　750×230×1350Ｈ	－	１２	増築棟・1階	廊下	参考ﾒｰｶｰ：立売堀製作所
	(指定色塗装)	消火栓：30Ａ×90°30Ａ可変噴霧ノズル　ホース収納装置	－		増築棟・1階	児童ｸﾗﾌﾞ2	
		保形ホース：30Ａ×30m×１本　放水口：65Ａ×90°65Ａ×180°			増築棟・2階	廊下	
		使用圧力：1.0MPa　火報スペース共　他付属品一式			増築棟・2階	集会室	
		※放水口は管轄消防署指定品とする。			増築棟・3階	倉庫3	
		※火報スペースは電気工事支給とする。			本館南棟・1階	職員・来賓玄関	
					本館南棟・2階	オーブンスペース	
					本館南棟・3階	オーブンスペース	
					本館北棟・1階	廊下	
					本館北棟・2階	廊下	
					本館北棟・3階	廊下	
					本館北棟・4階	廊下	

桝 表（新 設）

番号	名　称	寸　法	管底(mm)	設計GL(mm)	蓋	備　考
①	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	４５０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｌ
②	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	４６０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｙ
③	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	４８０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｙ
④	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	４９０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｙ
⑤	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	５００Ｈ	±０	塩ビ製蓋	１５Ｌ
⑥	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	５２０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	１５Ｌ
⑦	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６００Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｙ
⑧	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６１０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	１５Ｌ
⑨	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６３０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	１５Ｌ
⑩	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６５０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｙ
⑪	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６７０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｙ
⑫	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	７６０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	ＳＴ
⑬	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	８５０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｙ
⑭	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	８６０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｙ
⑮	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	９４０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	ＳＴ
⑯	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	１１１０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｌ
⑰	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	１１３０Ｈ	±０	塩ビ製蓋	９０Ｌ
	既設汚水桝(ｲﾝﾊﾞｰﾄ改修)	２００φ	１２５０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	－
⑱	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６００Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	ＹＷ
⑲	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６６０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｙ
⑳	欠　番					
㉑	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	７２０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｙ

番号	名　称	寸　法	管底(mm)	設計GL(mm)	蓋	備　考
㉒	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	７６０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｌ
㉓	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	７９０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｌ
㉔	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６００Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｌ
㉕	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６３０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｙ
㉖	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	６５０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	ＹＷ
㉗	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	７１０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	ＳＴ
㉘	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	７８０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	ＹＷ
㉙	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	８３０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	ＹＷ
㉚	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	８５０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｙ
	既設汚水桝(ｲﾝﾊﾞｰﾄ改修)	６００φ	１３５０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	－
㉛	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	３００Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｌ
㉜	ﾄﾗｯﾌﾟ付合流汚水桝	１００Ａ×２００φ	４１０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	ＵＴ
㉝	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	４６０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｙ
㉞	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	５６０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｙ
	既設汚水桝(ｲﾝﾊﾞｰﾄ改修)	３５０φ	７５０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	－
㉟	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	３００Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	９０Ｌ
㊱	小口径汚水桝	１００Ａ×２００φ	３９０Ｈ	±０	鋳鉄製蓋	４５Ｌ

注記１)小口径汚水桝は、排水桝協会規格を使用する。 注記２)小口径汚水桝の立上がり管はＶＵ管とする。
注記３)小口径汚水桝の出入口でＶＰ管との接続は変換ソケットを使用する。 注記４)桝深さ(管底)、大きさは参考寸法とする。

≪使用管材凡例≫

表　記	配管名	使用場所	管　　材
——－——	給水管	埋設	JHRA K 144　水道配水用ポリエチレン管　※５０Ａ以上
		埋設	JIS K 6761　水道用ポリエチレン二層管　※４０Ａ以下
		土間・ﾋﾟｯﾄ	JHRA K 116　水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＶＤ）
		屋内外	JHRA K 116　水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＶＡ）
——Ｉ——	給湯管	屋内外	JIS K 6792　耐熱塩ビライニング鋼管（ＨＴＬＰ）
——Ｘ——	消火管	埋設	JIS G 3452　消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（SGP-VS）
		屋内外	JIS G 3452　配管用炭素鋼鋼管(白SGP)
——→——	排水管(汚水・雑排水)	埋設・土間・ﾋﾟｯﾄ	JIS K 6741　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
		屋外露出	JIS K 6741　硬質塩化ビニル管（カラーＶＰ）
		屋内	JIS K 6741　耐火被覆二層管（ＦＤＶＰ）
			(耐火二層管は 竪管及び貫通部の1.0m及び天井配管に使用)

表　記	配管名	使用場所	管　　材
-----------	通気管	土間・ﾋﾟｯﾄ	JIS K 6741　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
		屋内	JIS K 6741　耐火被覆二層管（ＦＤＶＰ）
——Ｒ——	空調冷媒管	屋外露出	メーカー標準品＋外装材
		屋内	メーカー標準品
——Ｄ——	空調ﾄﾞﾚﾝ管	埋設・土間	JIS K 6741　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
		屋外露出	JIS K 6741　硬質塩化ビニル管（カラーＶＰ）
		屋内	JIS K 6741　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
═══	ダクト	屋内	スパイラルダクト
——Ｇ——	ガス管	埋設・土間	JIS G 3469　ガス用ポリエチレン外面被覆鋼管(PLP)
		屋内外	JIS G 3452　配管用炭素鋼鋼管(白SGP)

共通事項(全設備共通)
■ 施工前に現場調査を必ず行い，既存の状況を把握すること。
■ 図示以外の既存機器・器具，配管・配線等の撤去が生じた場合は
監督員と協議を行うこと。
■ 撤去を行う際は必ず施主・管理者の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。
■ 撤去又は残置の機器及び配管について，着工前に監督員と協議を行うこと。
■ 切断した配管(新設の配管に繋ぎこみがない場合)は，プラグ止め又は
キャップ止めを行うこと。
■ 既存機器・器具，配管・配線等の有無や位置等が現地と相違している場合は
現地を優先し，施工すること。
■ 埋設配管の土工事(掘削・埋戻し等)は本工事とする。
■ 建築物に設ける建築設備(昇降機を除く)の構造方法にあっては，構造耐力上
安全なものとして第129条2の3第二号(建設省告示第1388号)による。
■ 配管設備は法第36条又は令第129条の2の4による。
■ 排水勾配は1/排水管径以上とする。
■ 排水量及び排水管の口径については，令第129条の2の4条第3項による
排水負荷単位法や定常流量法(SHASE S206-2000)により算定する。

備考	月日		月日	
	月日		月日	
	月日		月日	

株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	現場	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	006
一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生・ガス設備　機器表・桝表・凡例	縮尺	－	

衛 生 器 具 表

※器具は写真によるプレゼンテーションを行い、御施主様・設計事務所監督員と打合せし承認を得て最終決定とする。

名 称	参考品番	付 属 品	増築棟 1階 児童クラブ1	増築棟 1階 児童クラブ2	増築棟 1階 調理室	増築棟 1階 下処理室	増築棟 1階 後収室	増築棟 1階 パン・牛乳仕分室	増築棟 1階 調理員WC	増築棟 1階 調理員WC前室	増築棟 1階 多目的トイレ	増築棟 1階 倉庫	増築棟 1階 屋外	本館南棟 1階 職員用WC（男）	本館南棟 1階 職員用WC（女）	本館南棟 1階 職員室	本館南棟 1階 校長室	本館南棟 1階 調理室	本館南棟 1階 洗浄コーナー	本館南棟 1階 配膳室	本館南棟 1階 前室	本館南棟 2階 児童トイレ（男）	本館南棟 2階 児童トイレ（女）	本館南棟 2階 特別支援教室2	本館南棟 2階 オープンスペース	本館南棟 2階 廊下2－2	本館南棟 2階 倉庫	本館南棟 3階 児童トイレ（男）	本館南棟 3階 児童トイレ（女）	本館南棟 3階 オープンスペース	本館南棟 3階 廊下3－1	本館南棟 － 屋外	本館北棟 1階 保健室	本館北棟 2階 廊下2－2	本館北棟 3階 廊下3－1	本館北棟 4階 廊下4－1	本館北棟 － 屋外	新館 1階 禁備員室	新館 1階 校務員室	新館 － 屋外		合計
洋風大便器	ＣＦＳ４９８Ｂ	パブリックコンパクト便器　床置床排水大便器　フラッシュタンク式　洗浄便座（ＴＣＦ５８７Ｐ・ふたなしタイプ）　擬音装置付　他付属品一式							1					2	4																										7
洋風大便器	ＣＦＳ４９８Ｂ	パブリックコンパクト便器　床置床排水大便器　フラッシュタンク式　洗浄便座（ＴＣＦ６６２３Ｐ・ふたなしタイプ）　他付属品一式																				1	1					1	1														4
洋風大便器	ＣＦＳ４９８Ｂ	パブリックコンパクト便器　床置床排水大便器　フラッシュタンク式　普通便座（ＴＣ２９１Ｊ・ふたなしタイプ）　他付属品一式	4	4																		3	6					3	6														26
和風大便器	Ｃ７５５ＶＵ	床上給水和風大便器　隅付タンク（Ｓ５７０Ｂ）　他付属品一式																				1	1					1	1														4
紙巻器	ＹＨ７０２	棚付二連紙巻器　ワンハンドカット　棚板：ステンレス製　本体：樹脂製	4	4					1					2	4							5	8					5	8														41
小便器	ＵＦＳ９００ＪＣＳ	掃除口付壁掛壁排水自動洗浄小便器　低リップ　調節水タイプ　ＡＣ１００Ｖ　他付属品一式												3								7						7														17
コンパクト・バリアフリートイレパック	ＵＡＤＡＺ０１Ｒ１Ａ１ＡＮＤ２ＷＡ	床置き大便器　汚物流し　洗面器・手洗器（自動水栓）　チャームボックス　水石けん入れ　背もたれ（ソフト）　電気温水器（洗面器・汚物流し用）									1																														1
		手すり（Ｌ型・跳ね上げ）　２連紙巻器　洗浄便座（ＴＣＦ５５５４ＡＵＰＲ・ふたなしタイプ）　温風乾燥付　エコリモコン　他付属品一式																																							
		※参考品番のため，プランを再確認の上，発注すること																																							
洗面器	ＬＳ３５１ＣＭ	カウンター式洗面器　セルフリミング式　台付自動水栓（ＴＬＥ２８ＳＡ１Ａ・単水栓）　水石けん（ＴＳ１２６ＡＲ）　他付属品一式												2	2							3	3					3	3														16
洗面器	Ｌ２５０ＤＭ	壁掛洗面器　カウンター一体形　台付自動水栓（ＴＬＥ２８ＳＳ１Ａ・単水栓）　水石けん（ＴＳ１２６ＡＲ）　他付属品一式														1	1																										4
洗面器	Ｌ２５０ＤＭ	壁掛洗面器　カウンター一体形　台付自動水栓（ＴＬＥ２８ＳＳ２Ａ・サーモ）　水石けん（ＴＳ１２６ＡＲ）　他付属品一式																						1																		1
手洗器	Ｌ３０ＤＭ	壁掛手洗器　台付自動水栓（ＴＬＥ２８ＳＳ１Ａ・単水栓）　水石けん（ＴＳ１２６ＡＲ）　他付属品一式								1																																1
手洗器	ＬＳＥ８７０ＢＳＦＲＲ	コンパクト手洗器　壁掛手洗器セット一式（手洗器・自動水栓セット金具一式・トラップカバー）　水石けんなし　他付属品一式							1																																1
手洗器（厨房内手洗器）	ＷＳ－３０００Ｆ（サラヤ）	自動手指洗浄消毒器　壁付型　石けん液泡タイプ　センサー感知　自動水栓共　他付属品一式			2	1	1	1											2	1																					8
掃除用流し	ＳＫ２２Ａ	横水栓（Ｔ２３ＡＥ２０）　止水栓　床排水金具（Ｓトラップ）　他付属品一式												1	1							1	1					1	1														6
手すり	Ｔ１１２ＣＵ２２	小便器用手すり　樹脂被覆タイプ（φ３４）												1								1						1														3
手すり	Ｔ１１２ＣＬ９	Ｌ型手すり　樹脂被覆タイプ（φ３４）												1	1							1	1					1	1														6
手すり	Ｔ１１２ＣＷ１	和風便器用手すり　樹脂被覆タイプ（φ３４）																				1	1					1	1														4
フック	ＹＫＨ２０Ｒ	シングルフック　ＳＵＳ製									1																																1
擬音装置	ＹＥＳ４１２Ｒ	音姫　オートタイプ（ＡＣ１００Ｖタイプ）　埋込取付　他付属品一式									1																																1
幼児用シャワーバン	ＰＦＳ１１００Ｒ	幼児用シャワーバン　エアインクリックシャワー　横手すり　排水トラップ・目皿付　Ｗ１１００×Ｄ７５０×Ｈ１１１５　他付属品一式																				1																				1
洗濯機パン	ＰＷＰ６４０Ｎ２Ｗ	縦引き排水トラップ（ＰＪ２００９ＮＷ）　６４０×６４０　他付属品一式									1						1					1											1									5
洗濯機用水栓	ＴＷ１１Ｒ	洗濯機用横水栓（緊急止水）									1						1					1											1									5
単水栓	ＴＥＬ２４ＤＰＲＡ	台付自動水栓（単水栓・乾電池タイプ）	4	4																				8	5			8	5				7	7	7						55
単水栓	Ｔ２３ＡＥ２０　Ｃ	横水栓　送り座付																		2																			10		10
横水栓（厨房内掃除用）	Ｔ２８ＡＵＮＨ１３	横水栓（ホース接続・差し込み式）　水×３　湯×３			2	2														2																				6
横水栓（回転釜用）	Ｔ１３０ＡＵＮ１３　Ｃ	横水栓（スパウト回転式・泡まつキャップ付き）　水×５　湯×５			10																																				10
立水栓（厨房内シンク用）	Ｔ１３６ＳＵＮＲ１３　Ｃ	立水栓（スパウト回転式・泡まつキャップ付き）　水×13　湯×13			6	8	2												2	8																				26
混合水栓	ＴＫＳ０５３０３Ｊ	台付シングル混合水栓　ソフト（泡まつ）・シャワー	1														1					1											2								5
散水栓	Ｔ２８ＡＫＵＨ１３	横水栓（ホース接続・差し込み式）　キー式　水栓柱共																																					1		1
散水栓	Ｔ２８ＫＵＮＨ１３	横水栓（ホース接続・差し込み式）　キー式　埋込ＢＯＸ共										1																							6				1		1		9
化粧鏡	（建築工事）																																										
トイレブース	（建築工事）																																										
ミニキッチン	（建築工事）																																										
ステンレス流し台	（建築工事）																																										
オートサニテーション	（建築工事）	水栓：付属品　※厨房内機器																																									

| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

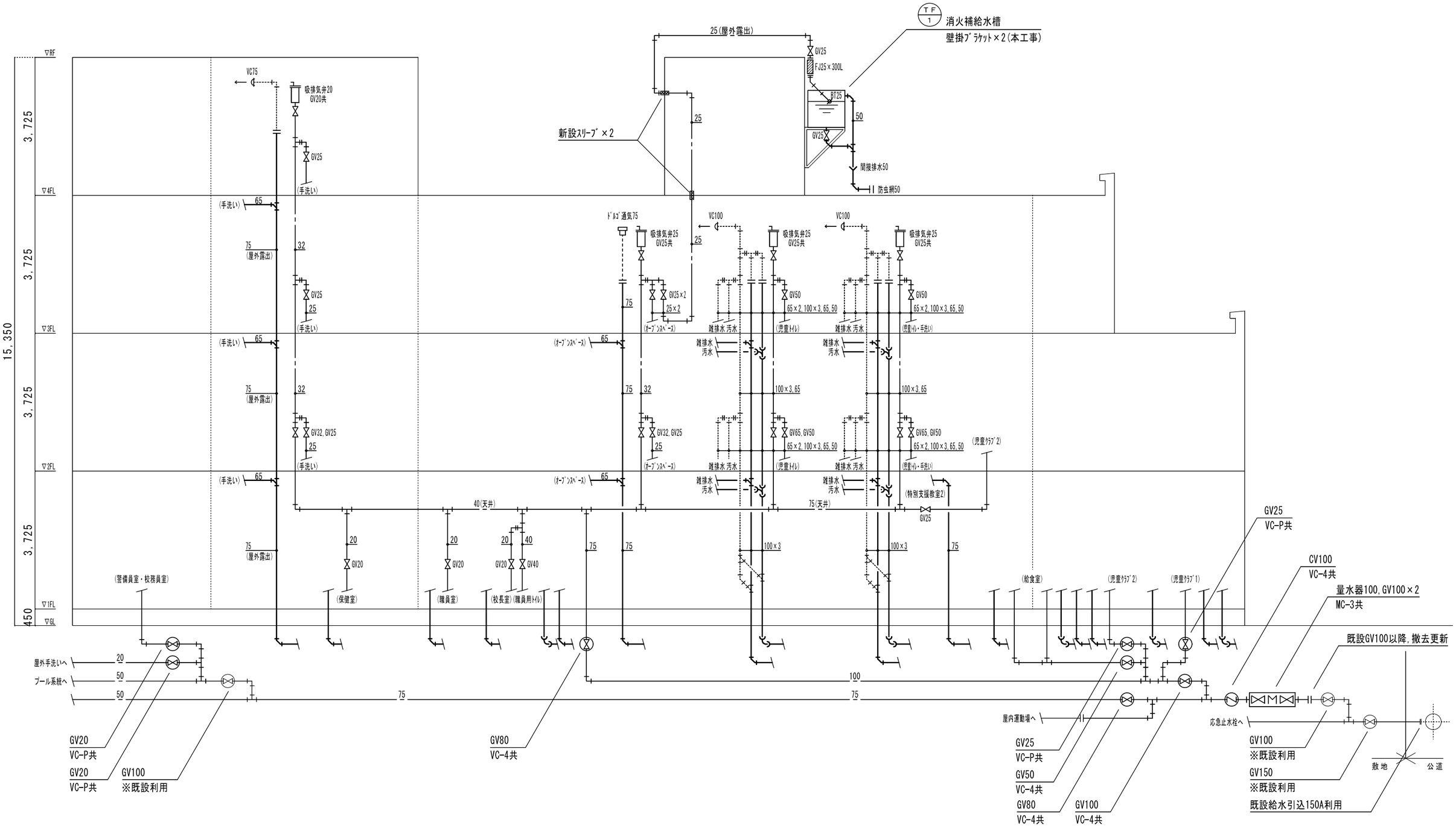
衛生設備　系統図１　（給排水系統）（改修後）　Ｎ／Ｓ

※排水管の主管勾配は行政基準値を必ず確保すること。
※市下水道基準と排水負荷単位により排水量及び排水管サイズを算定する。
※排水竪管最下階は大曲エルボ使用のこと。

表記（衛生設備）

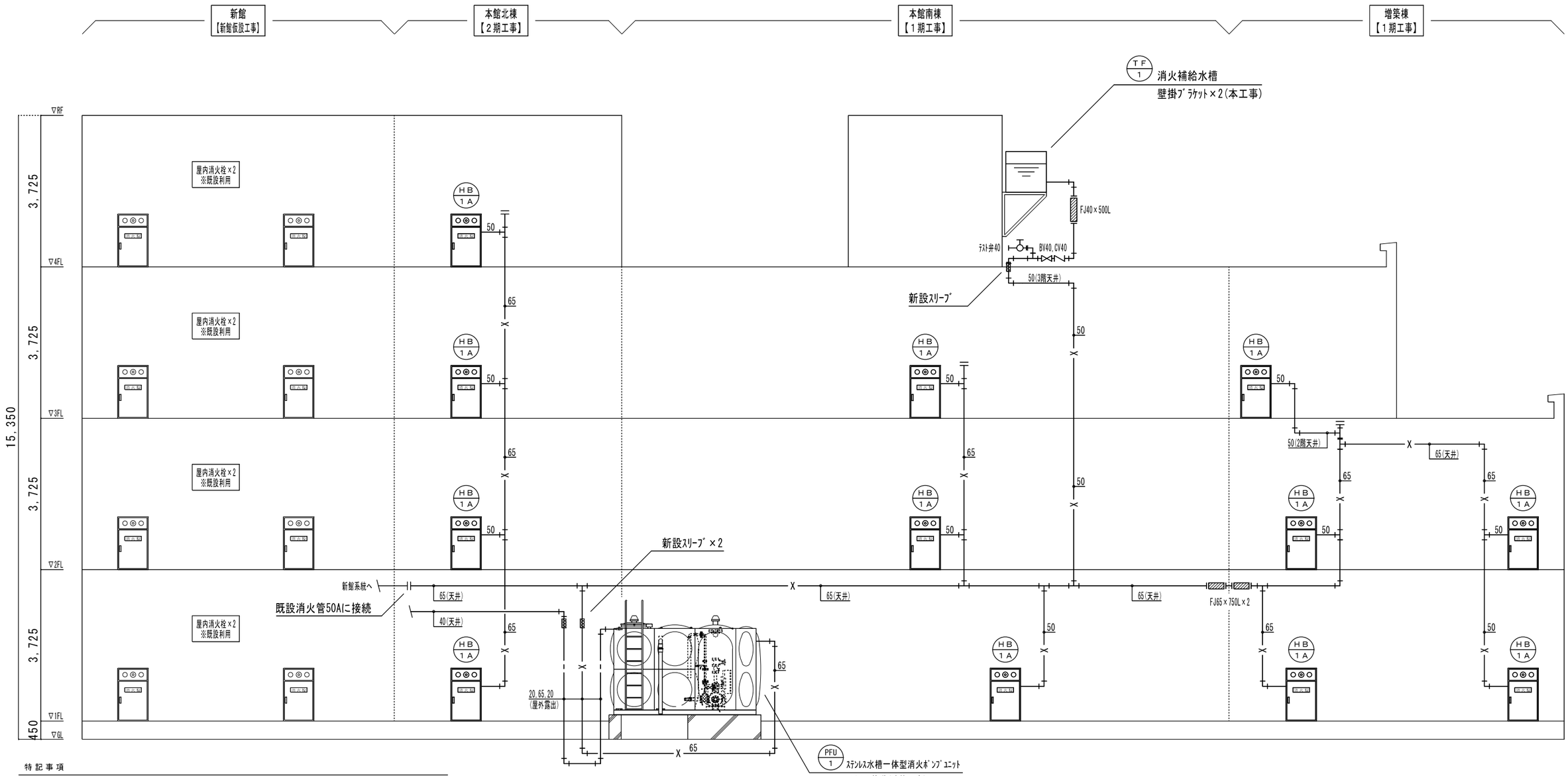
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

新館【新館仮設工事】　本館北棟【２期工事】　本館南棟【１期工事】　増築棟【１期工事】



備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	008
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　系統図１　（給排水系統）	縮尺	－	
	月日		月日												

衛生設備　系統図２　（消火系統）　（改修後）　Ｎ／Ｓ



特記事項

１．建築工事
　消火水槽工事、機器基礎工事
２．電気設備工事
　ポンプ起動盤への入力電源（非常電源）および接地工事
　ポンプ制御盤内配線工事
　ポンプ起動盤以降の移信，移報
　消火水槽の警報
　消火栓に付随する電気工事
３．給排水衛生工事
　消火水槽，呼水槽　への給水工事
４．その他
　耐火壁（防火区画）を貫通する消火管と壁との隙間は耐火材で完全に埋めること。
　各機器類の最終位置は、消防署と協議・打合せの上決定する。
　工事中に未警戒となる範囲については10号消火器にて対応する。

凡　例

記　号	名　称	詳　細
	屋内消火栓	易操作性１号消火栓
	仕切弁	
	逆止弁	
	フレキシブル	ＳＵＳ製
	ポンプ制御盤	
	屋内消火栓配管	ＪＩＳ-Ｇ-３４５２
	屋内消火栓配管　埋設部	ＪＩＳ-Ｇ-３４５２-ＶＦ
- - - - -	工期範囲	

注記）屋外露出配管はガルバリウムにて保温をおこなう。

		屋内消火栓設備（易操作性１号消火栓）
ポンプ揚水量		２台＝３００Ｌ／ｍｉｎ
ポンプ全揚程	管路損失	１２．０６ｍ
	放射圧力	１７．０ｍ
	実揚程	１１．６８ｍ
	ホース損失	２３．０ｍ
	吸込全揚程	０．５４ｍ
	アラーム弁損失	
	合計	６４．２７ｍ ≒ ６５ｍ

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	009
	月日		月日												
	月日					一級建築士　佐原　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　系統図２　（消火系統）	縮尺	－	

◎ ： 標示ピンを示す

衛生設備　配置図　１：４００

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

■量水器について

・量水器100㎜は新たに設置する。
・量水器の枠・蓋の寸法は1000×700，鉄蓋３連式とする。
・量水器附近の使用材料については，別途大東市水道施設課と協議すること。
・新設量水器の設置場所は，工事車両・歩行者の通行を考慮し決定すること。

| | | |

☒ ： 天井点検口450角(建築工事)を示す

N

nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

nY8 nY7 nY6 nY5 nY4 nY3 nY2 nY1

2,350 7,650 5,200

延焼ライン(1階)

散水栓
水栓柱共

倉庫

衛生平面詳細図13参照

警備員室

校務員室

階段4

昇降口2

既設給水管75Aに接続
以降ﾌﾟｰﾙ・新館系統へ

以降1階衛生平面図2参照

GV20(VC-P共)
既設給水管75Aより分岐

GV80
※既設利用

既設排水管50Aに接続
以降ﾌﾟｰﾙ系統へ

GV32
75(露出),32

65

延焼ライン(1階)

建物間中心線(本館_新館)

延焼ライン(1階)

UP

会議室

新設雨水桝(建築工事)に接続

GV20
VC-P共

EW 2 電気温水器×2

HB 1A 屋内消火栓

PFU 1 ｽﾃﾝﾚｽ水槽一体型消火ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ
ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)
1800×2300×600H
300×2300×600H

EW 1 電気温水器

廊下
1-3

理科室

既設給水管50Aに接続
以降新館系統へ

既設消火管50Aに接続
以降新館系統へ

目皿100×2

新設側溝(建築工事)に接続

GV20(VC-P共)

既設給水管50Aより分岐

GV50
※既設利用

リングテラス

準備室

階段下倉庫

児童トイレ(女)

児童トイレ(男)

多目的トイレ

階段3

UP

昇降口1

保健室

衛生平面詳細図12参照

更衣室

事務室

衛生平面詳細図9参照

更衣室2

放送ルーム

職員室

廊下1-2

EV

以降衛生配置図参照

衛生平面詳細図10参照

駐輪場

以降1階衛生平面図2参照

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11

≪給湯器について≫

□ リモコン位置は現場で監督員と協議を行い，最終決定とすること。
□ ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300，下方・側方150，前方600，後方10)を確保する事。
□ 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については，平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
□ 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は，取付面の底板を補強すること。

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修(コンクリート)	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
	接続箇所	切断箇所

：屋内消火栓の包含距離半径25mを示す

——— ：防火区画を示す

衛生設備　１階平面図１　１：２００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	011
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　１階平面図１	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月日		月日											

衛生設備　１階平面図２　１：２００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

：屋内消火栓の包含距離半径25mを示す
：防火区画を示す

以降衛生配置図参照
以降１階衛生平面図１参照
以降衛生配置図参照
以降衛生配置図参照
以降衛生配置図参照
以降衛生配置図参照
以降衛生配置図参照
以降衛生配置図参照
以降１階衛生平面図１参照
以降衛生配置図参照
衛生平面詳細図１参照
衛生平面詳細図２参照
衛生平面詳細図３参照
衛生平面詳細図４参照

延焼ライン(1階)
建物間中心線(本館_新館)
グラウンド
リンクテラス
体育倉庫
児童クラブ１
児童クラブ２
倉庫
多目的トイレ
昇降機
調理室
配膳室
下処理
食品庫
検収室
前室
更衣休憩室
ベビー牛乳仕訳室
図書館・メディアルーム
校長室
職員・来賓玄関
職員用WC(女)
職員用WC(男)
廊下1-1
設備スペース
ゴミ置場
テラス

GV80 VC-4共
GV100 VC-4共
GV32
GV65
GV20 VC-P共
GV25 VC-P共
GV25, GV50 VC-P, VC-4共
GV25 FJ65×750L×2

EW 1 電気温水器
GW 1 ガス給湯器
コンクリート基礎(建築工事)
1700×750×300H
GT 1 グリーストラップ
HB 1A 屋内消火栓

既設給水管32Aに接続
以降屋内運動場へ

≪水道配水用ポリエチレン管≫
■ソケット：60個
■45°ベンド：2個
■90°ベンド：16個
■チーズ：10個

≪防火区画貫通処理≫

防火上主要な間仕切りを貫通する配管については，貫通処理を施すこと。
貫通箇所は「大臣認定工法」により処理すること。
◎：防火区画貫通を示す
国土交通省認定番号　PSO60FL-0070　(塩ビ管・床用)
国土交通省認定番号　PSO60WL-0069　(塩ビ管・壁用)
国土交通省認定番号　PSO60FL-0383/PSO60WL-0380　(耐火二層管・床/壁用)
※塩ビ管75A以下の場合は，告示1422号に拠る。
※貫通箇所は，ｽﾘｰﾌﾞと配管の隙間をﾓﾙﾀﾙにて穴埋めする。

≪給湯器について≫

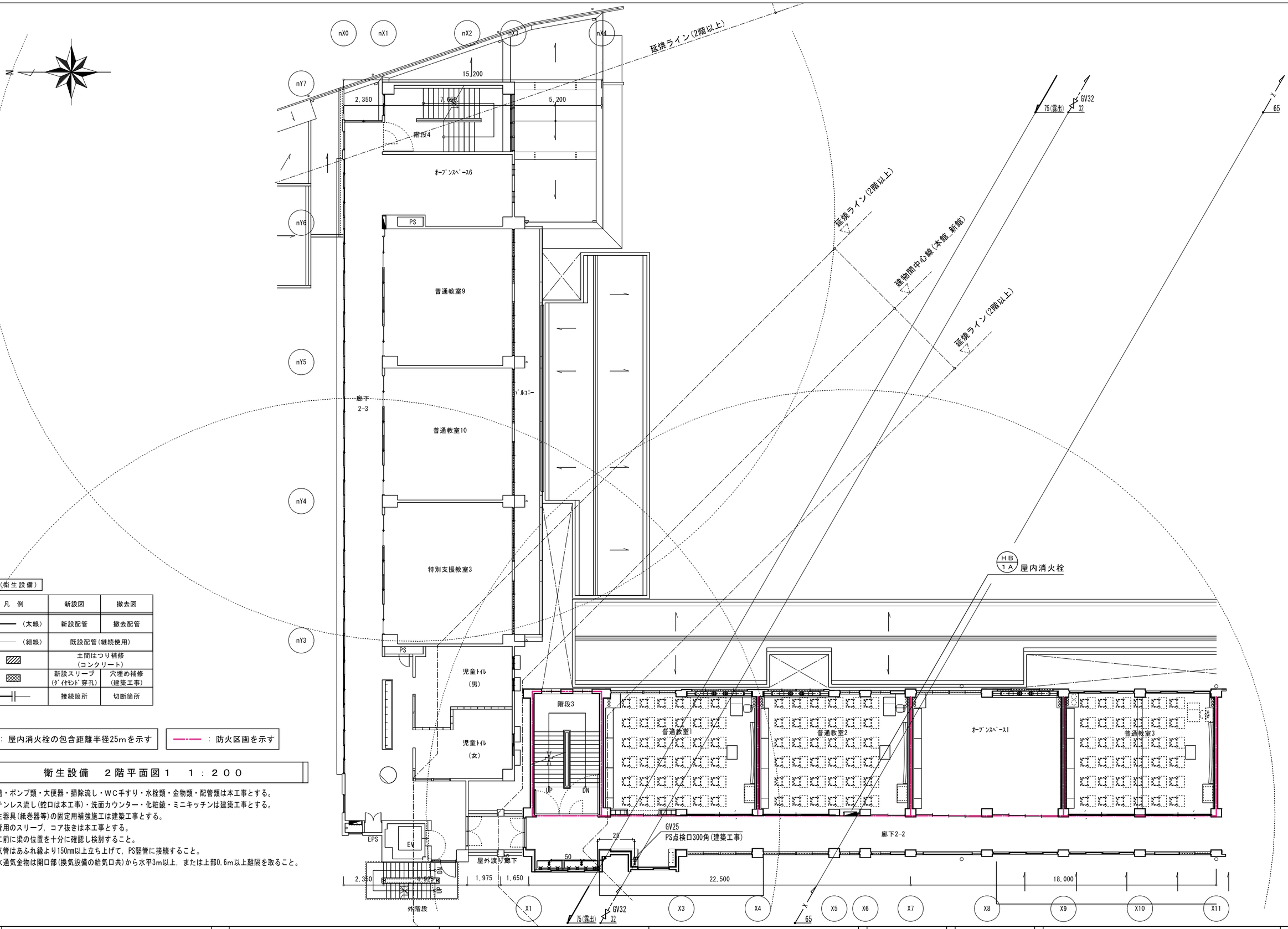
□ リモコン位置は現場で監督員と協議を行い，最終決定とすること。
□ ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300，下方・側方150，前方600，後方10)を確保する事。
□ 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については，平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
□ 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は，取付面の底板を補強すること。

：天井点検口450角(建築工事)を示す

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修(コンクリート)	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
	接続箇所	切断箇所

| | | |



表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

：屋内消火栓の包含距離半径25mを示す

：防火区画を示す

衛生設備　２階平面図１　１：２００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し（蛇口は本工事）・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具（紙巻器等）の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部（換気設備の給気口共）から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

備考																
	月　日		月　日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	現場	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	013
	月　日		月　日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　２階平面図１	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)	
	月　日		月　日											

：屋内消火栓の包含距離半径25mを示す

：防火区画を示す

衛生設備　２階平面図２　１：２００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

≪給湯器について≫

□ リモコン位置は現場で監督員と協議を行い，最終決定とすること。
□ ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300， 下方・側方150，前方600，後方10)を確保する事。
□ 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については， 平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
□ 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は， 取付面の底板を補強すること。

：天井点検口450角(建築工事)を示す

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修 (コンクリート)	
	新設スリーブ (ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
	接続箇所	切断箇所

建物間中心線(本館_新館)

HB 1A 屋内消火栓
GW 2 ガス給湯器
HB 1A 屋内消火栓
HB 1A 屋内消火栓

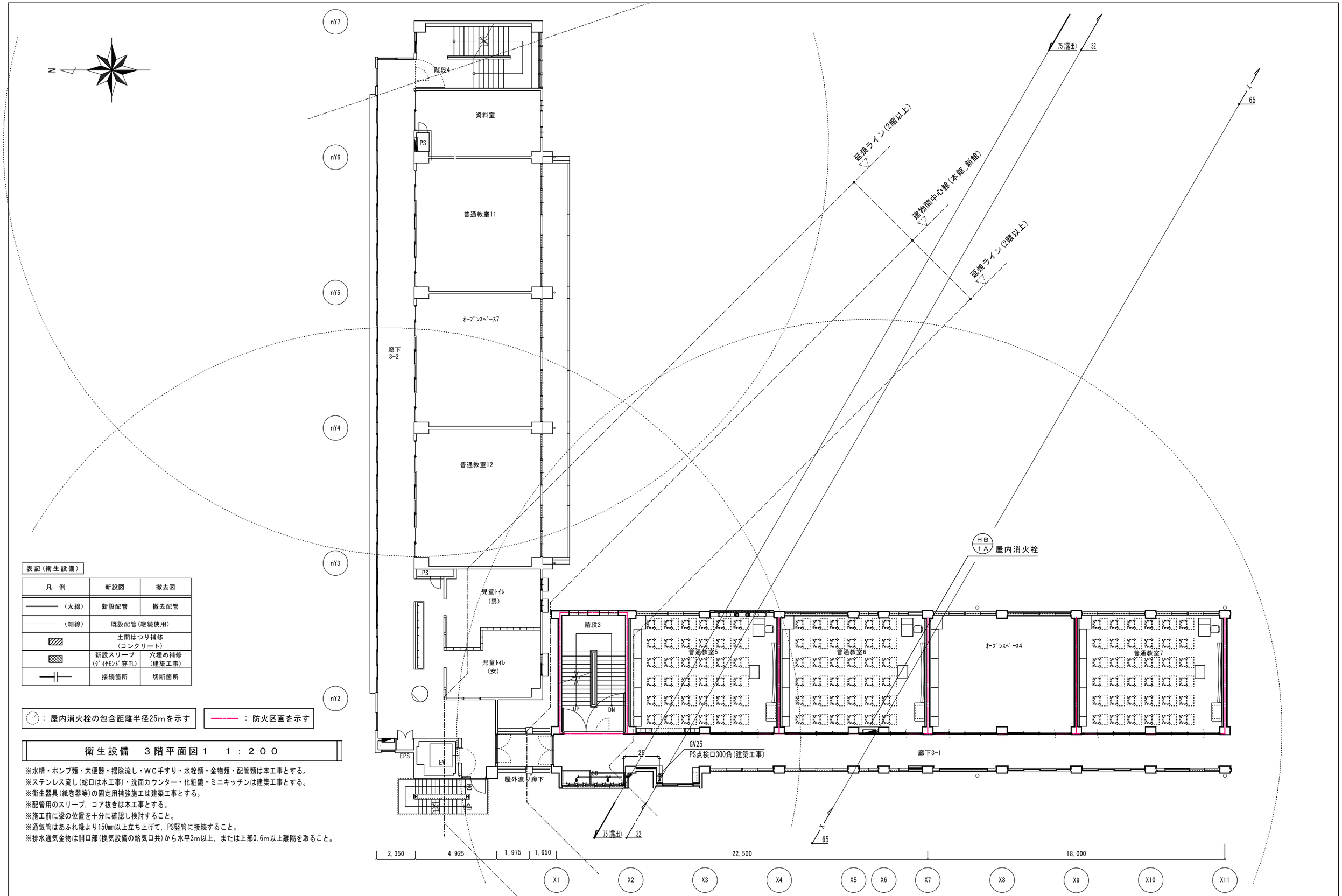
普通教室4
オープンスペース2
階段2
衛生平面詳細図７参照
児童トイレ(男)1
児童トイレ(女)1
衛生平面詳細図５参照
児童用更衣室1
児童用更衣室2
特別支援教室1
特別支援教室2
衛生平面詳細図８参照
倉庫
廊下2-1
オープンスペース3
集会室
延焼ライン
階以上)
廊下2-2
倉庫1
PS
EPS
UP
DN
65(梁下欠き)

9,000
38,500
3,850
7,000
9,000
9,000
2,000
7,000
5,900

X11 X13 X17 X18 X21 X22 X24 X25
Y7 Y6 Y5 Y4 Y3 Y2 Y1 Y0

GV32 32,75,65
GV65 65,100,100,100,50
GV65 65,100,100,100
65
75,25
69

備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	014
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	題名	衛生設備　２階平面図２	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月日		月日											



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

：屋内消火栓の包含距離半径25mを示す

：防火区画を示す

衛生設備　３階平面図１　１：２００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	015
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　３階平面図１	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月日		月日												

N

吸排気弁25
GV25共

ﾄﾞﾚﾝ通気75
耐火型

25

吸排気弁25
GV25共

50

吸排気弁25
GV25共

延焼ライン(2階以上)

：屋内消火栓の包含距離半径25mを示す

：防火区画を示す

衛生設備　３階平面図２　１：２００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

HB
1A
屋内消火栓

通気金物100×2

HB
1A
屋内消火栓

児童トイレ
(男)2

児童トイレ
(女)2

児童用
更衣室3

児童用
更衣室4

階段2

普通教室8

ｴｱｼｽﾃﾑ25

衛生平面詳細図７参照

DN

UP

衛生平面詳細図６参照

少人数教室1

少人数教室2

倉庫3

階段1

廊下3-1

延焼ライン
階以上)

：天井点検口450角(建築工事)を示す

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

32, 75, 65

65, 100, 100, 100, 50

65, 100, 100, 100

50

9,000

38,500

3,850

7,000

9,000

9,000

2,000

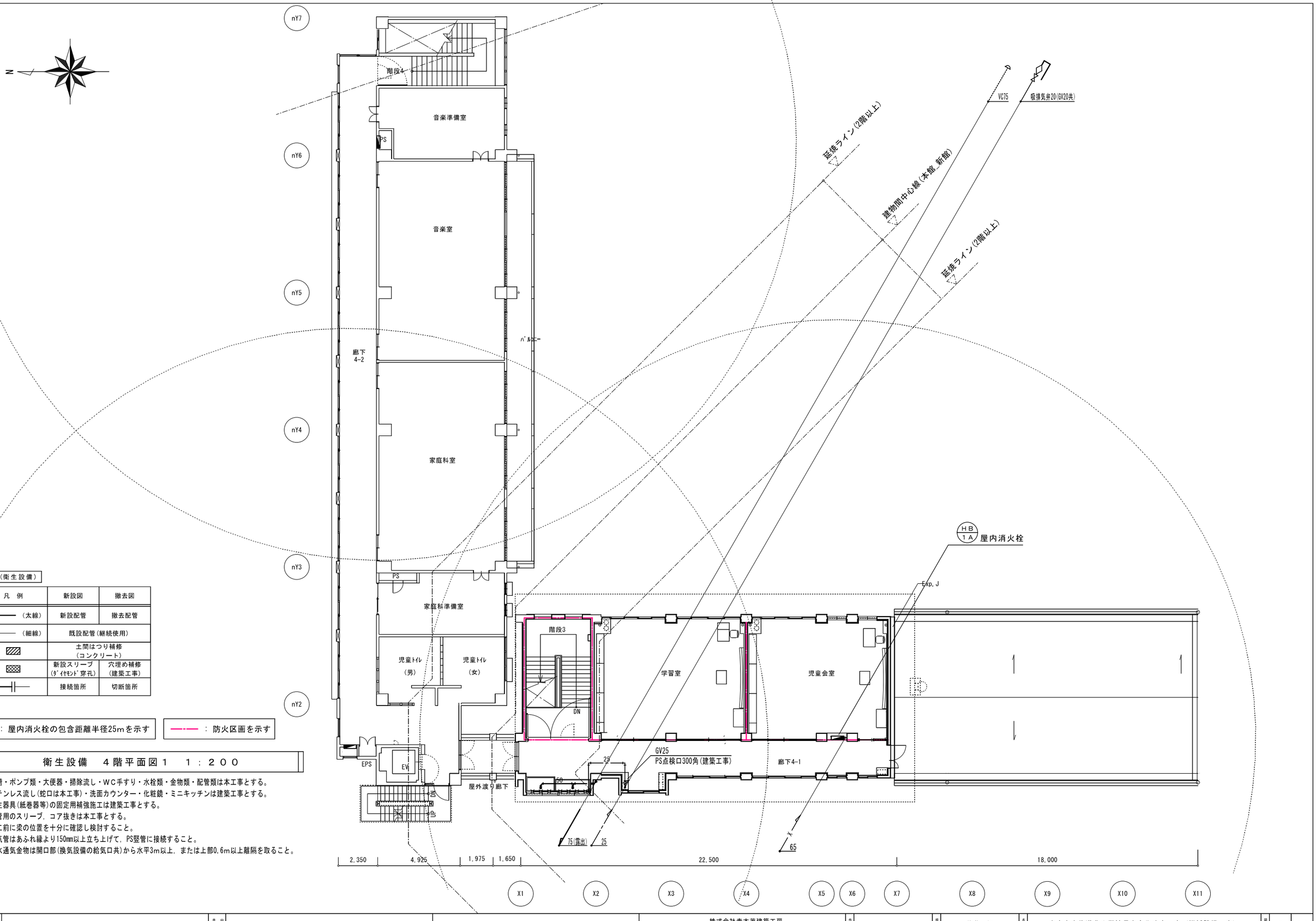
7,000

5,900

X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25

Y7 Y6 Y5 Y4 Y3 Y2 Y1 Y0

備考											
月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	検査	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番 M 016
月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　３階平面図２	縮尺 1:100(A1) 1:200(A3)
月日		月日									



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
——— (太線)	新設配管	撤去配管
——— (細線)	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修 (コンクリート)	
	新設スリーブ (ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
	接続箇所	切断箇所

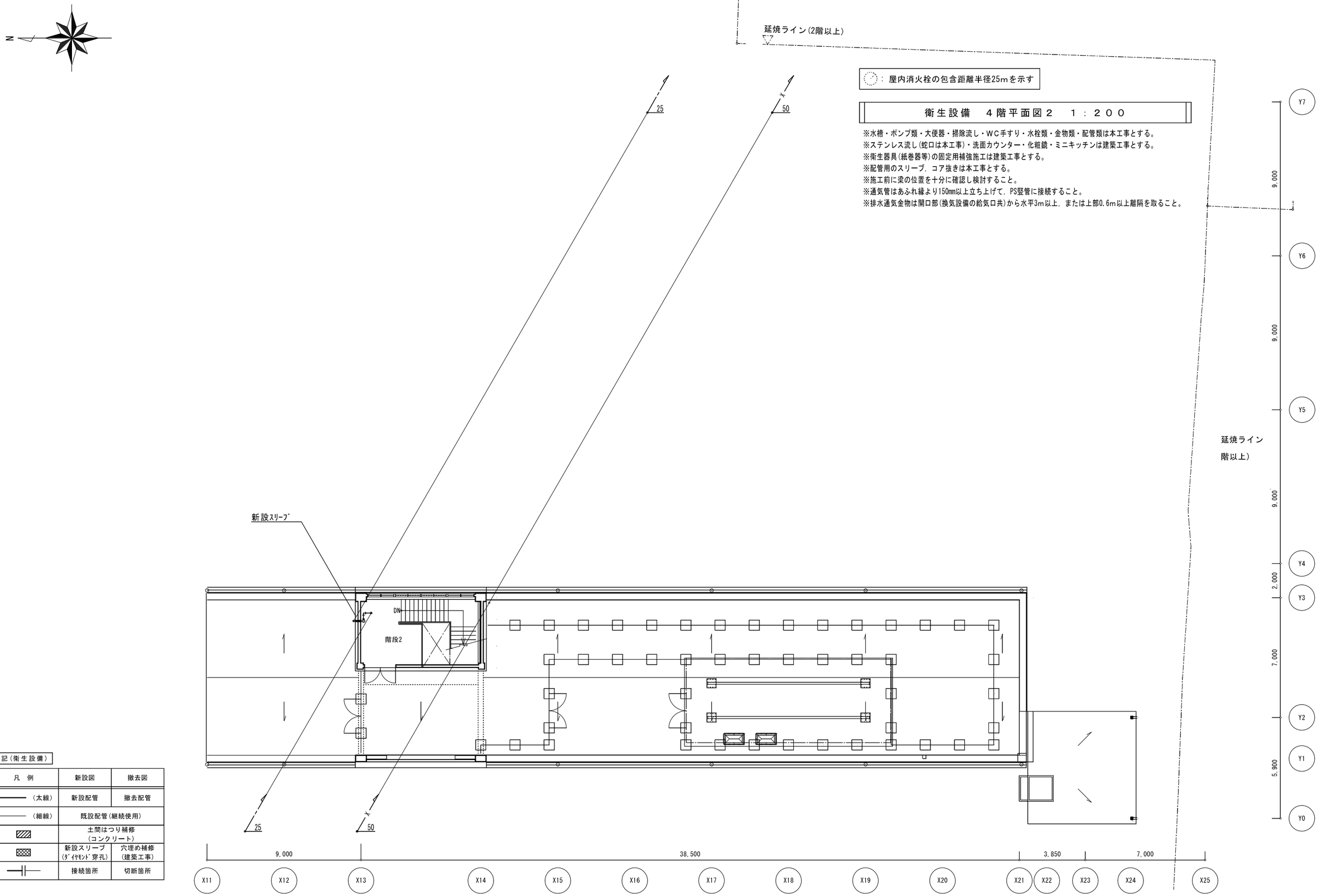
：屋内消火栓の包含距離半径25mを示す

——— ：防火区画を示す

衛生設備　４階平面図１　１：２００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

| | | |



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考																
	月　日		月　日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	018
	月　日		月　日											
	月　日		月　日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　４階平面図２	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	

N

延焼ライン(2階以上)

衛生設備　屋上平面図　１：２００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

TF
1
消火補給水槽
壁掛設置

25(屋外露出)

衛生平面詳細図11参照

25

X

50

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

9,000　38,500　3,850　7,000

X11　X12　X13　X14　X15　X16　X17　X18　X19　X20　X21　X22　X23　X24　X25

道路中心線

延焼ライン
階以上)

9,000　9,000　12,000　7,000　5,900

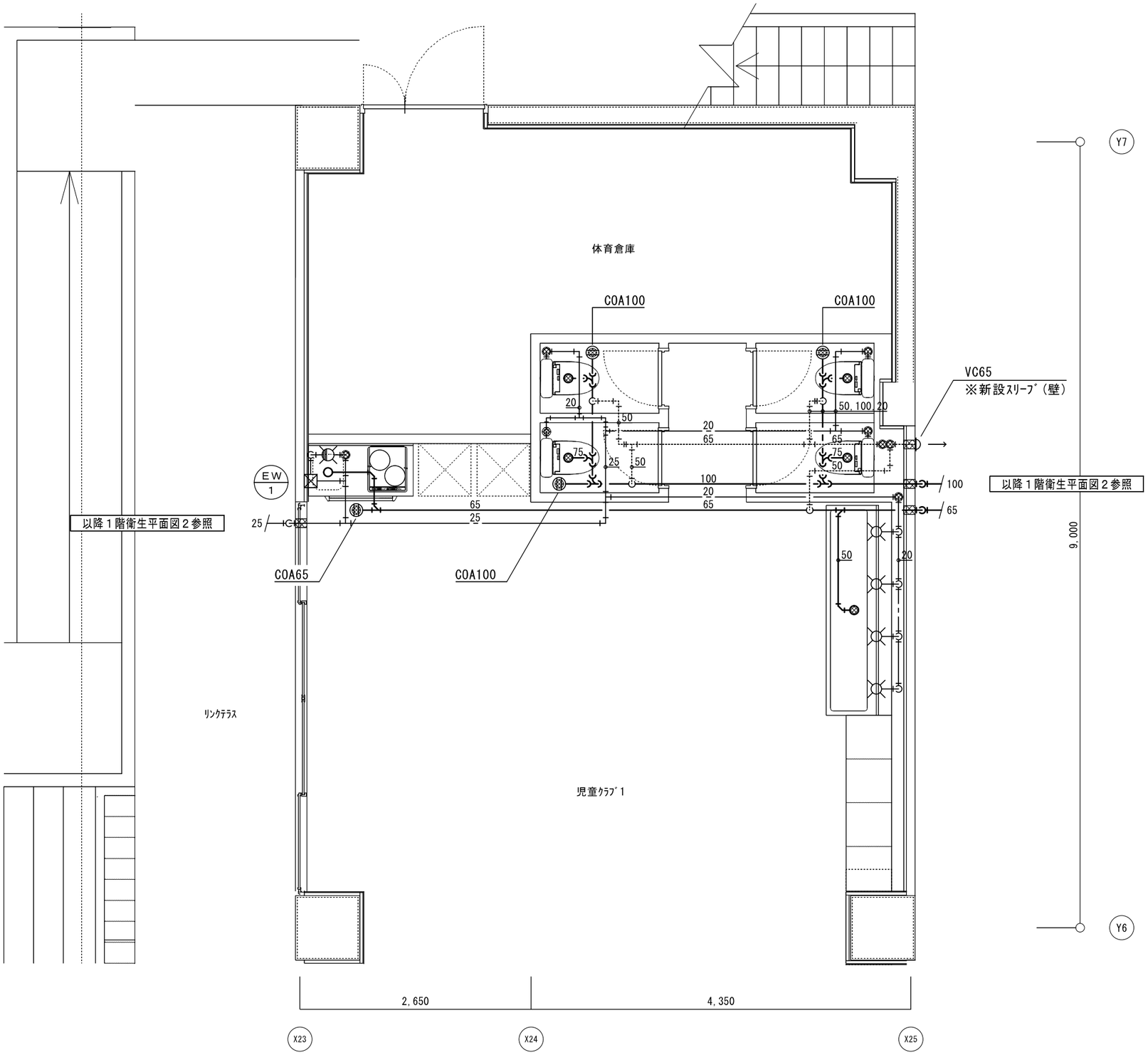
Y7　Y6　Y5　Y4　Y3　Y1　Y0

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	検当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	019
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　屋上平面図	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月日		月日												

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図１　（増築棟　１階児童クラブ１）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

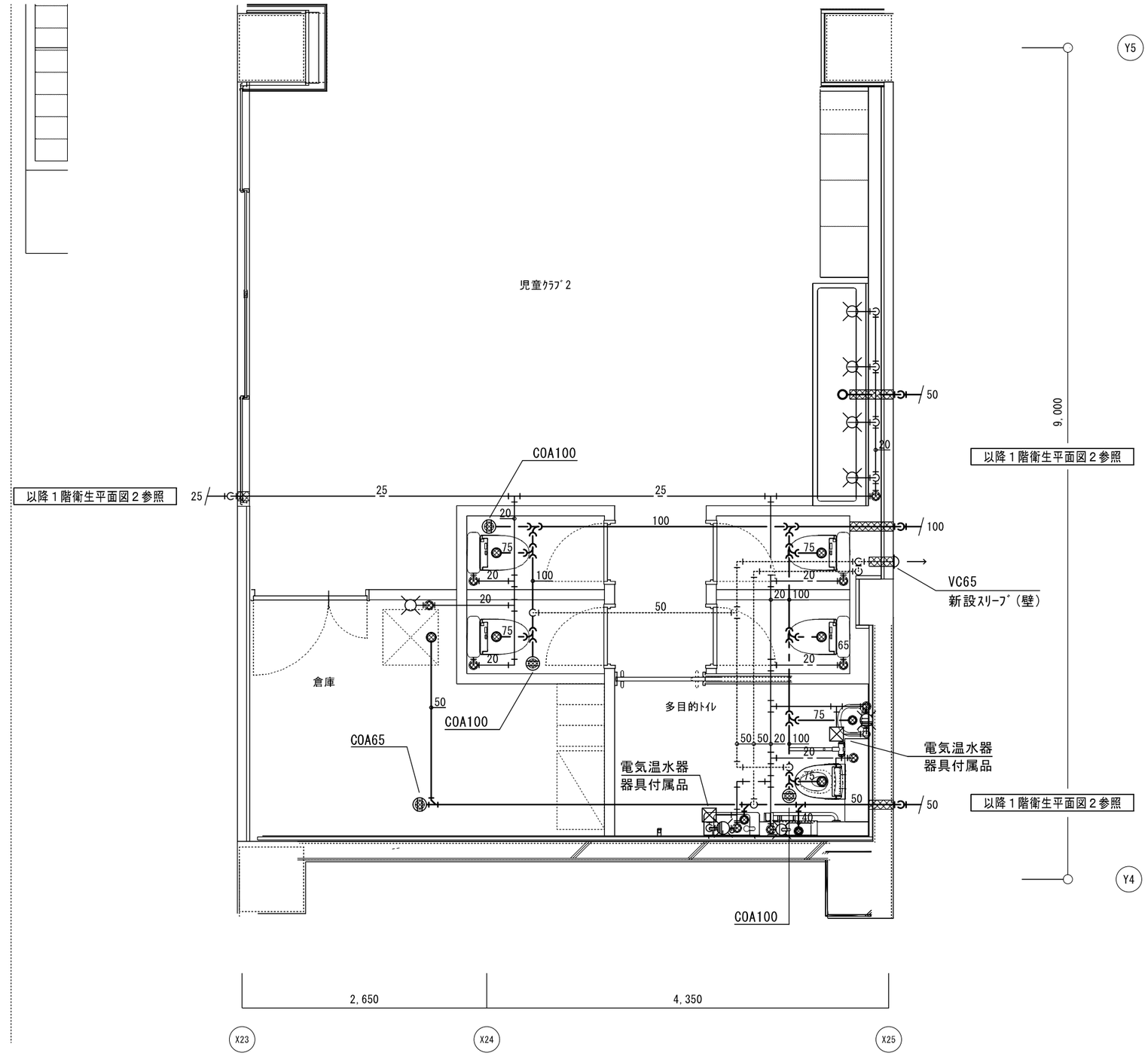
備考	月日		月日											
	月日		月日											
	月日		月日											

	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　020
	一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図１　（増築棟　１階児童クラブ１）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図２　（増築棟　１階児童クラブ２）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	検図	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	021
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図２　（増築棟　１階児童クラブ２）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図３　（増築棟－本館南棟　１階給食室）　１：１００

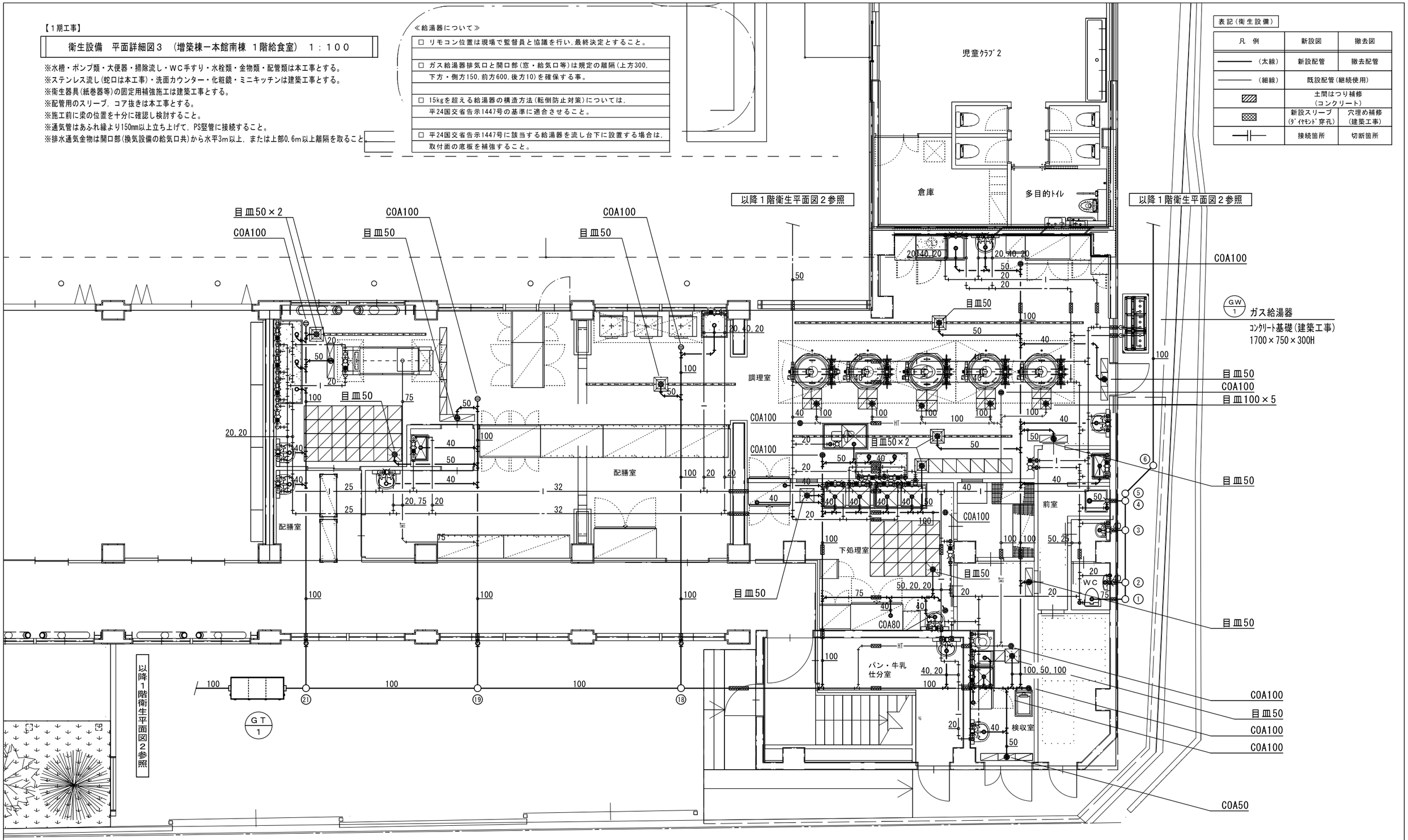
※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

≪給湯器について≫

□ リモコン位置は現場で監督員と協議を行い，最終決定とすること。
□ ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300，下方・側方150，前方600，後方10)を確保する事。
□ 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については，平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
□ 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は，取付面の底板を補強すること。

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

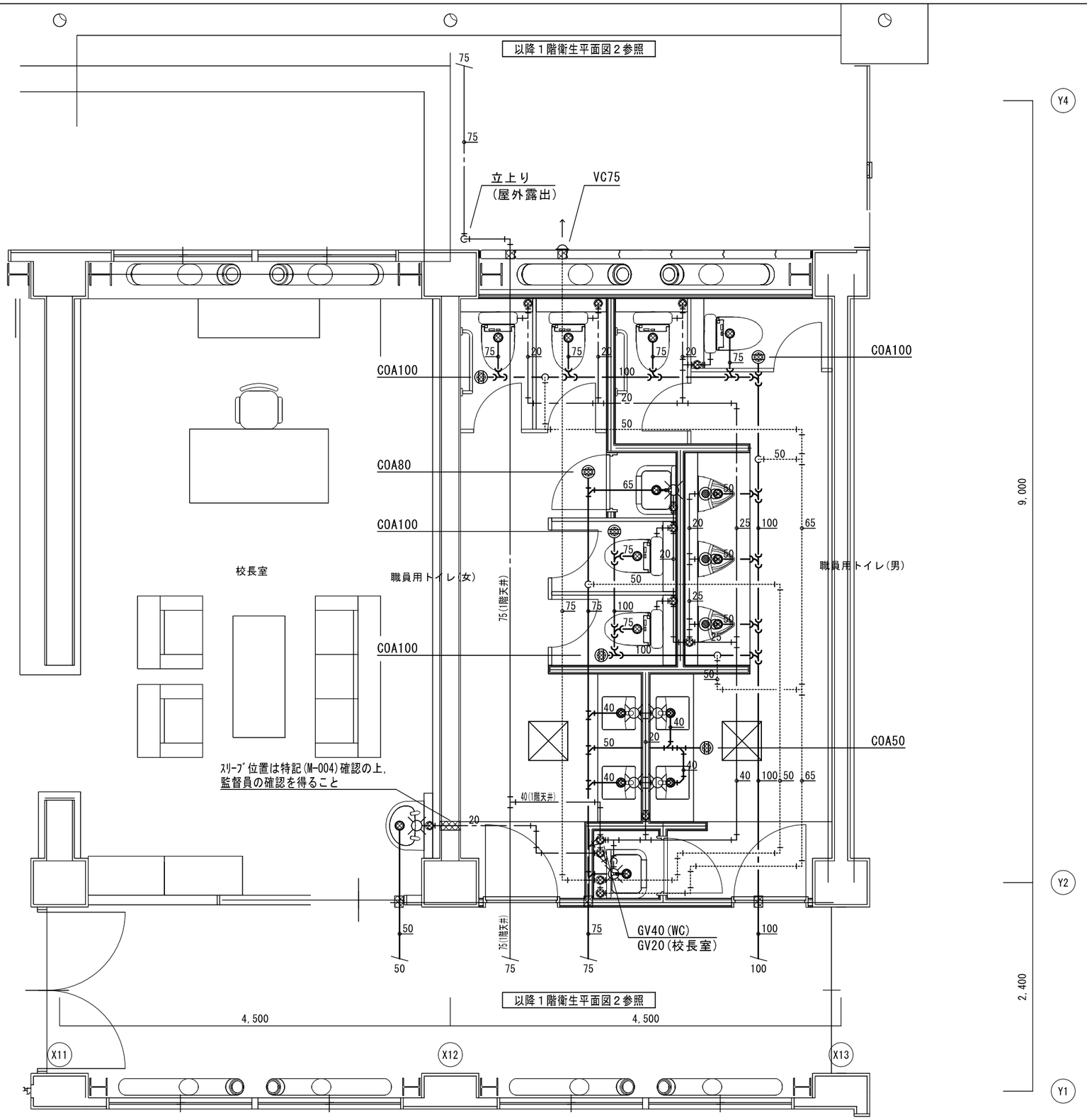


備考	月　日		月　日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	022
	月　日		月　日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図３　（増築棟－本館南棟　１階給食室）	縮尺	1:50(A1) 1:100(A3)	
	月　日		月　日												

【２期工事】

衛生設備　平面詳細図４　（本館南棟　１階職員トイレ・校長室）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

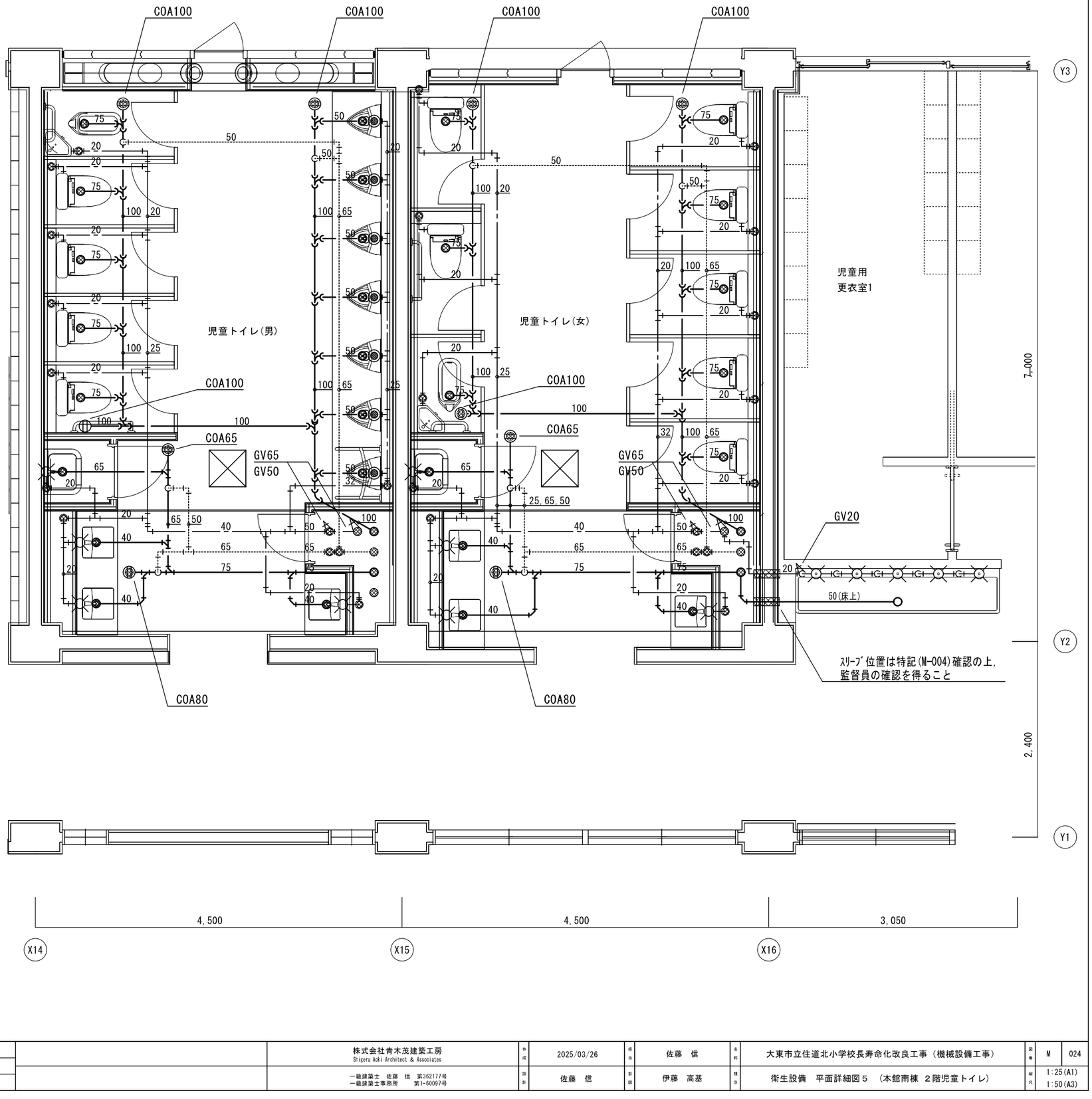
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	023
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図４　（本館南棟　１階職員トイレ・校長室）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図５　（本館南棟　２階児童トイレ）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

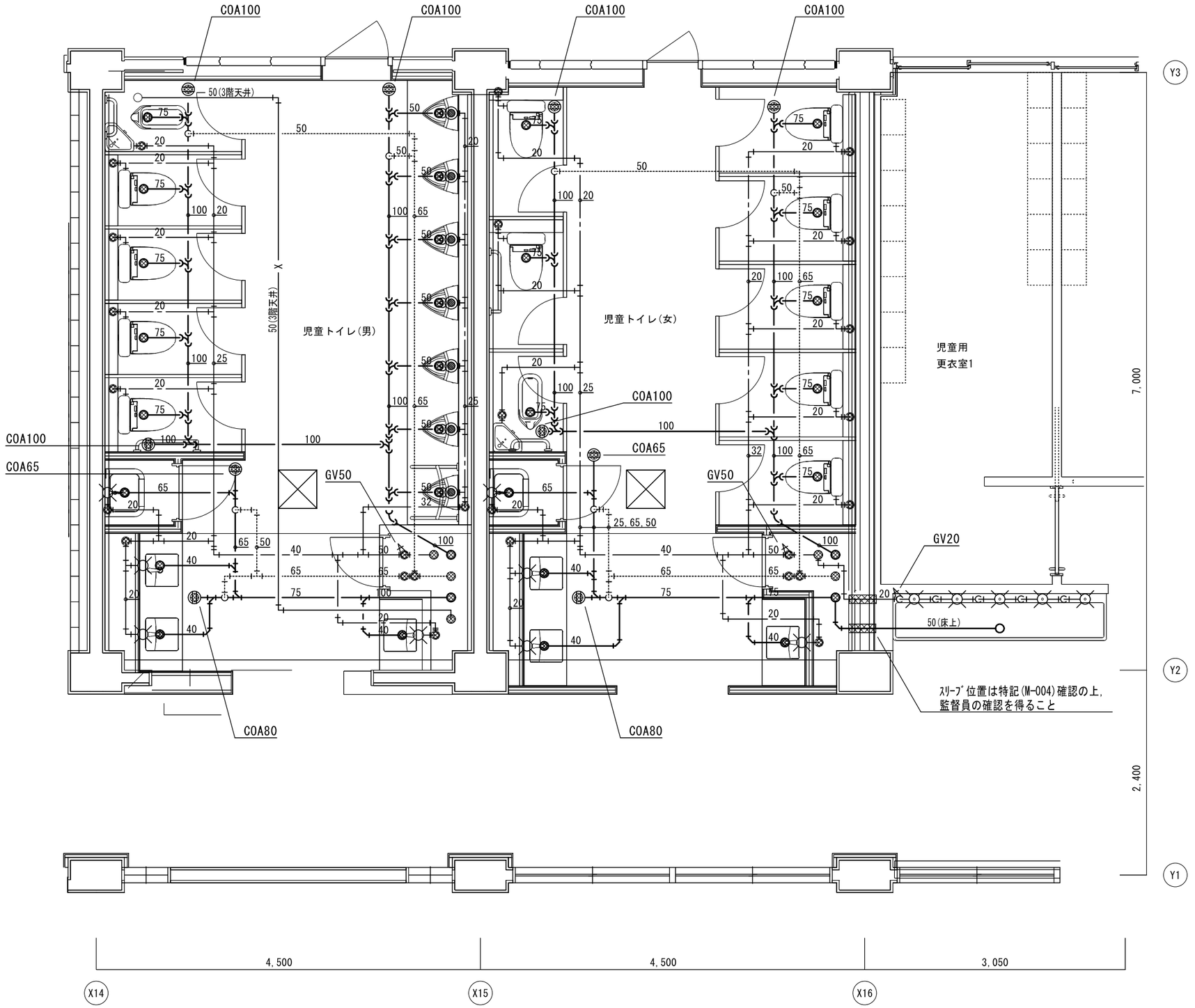
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	024
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図５　（本館南棟　２階児童トイレ）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図６（本館南棟 ３階児童トイレ） １：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

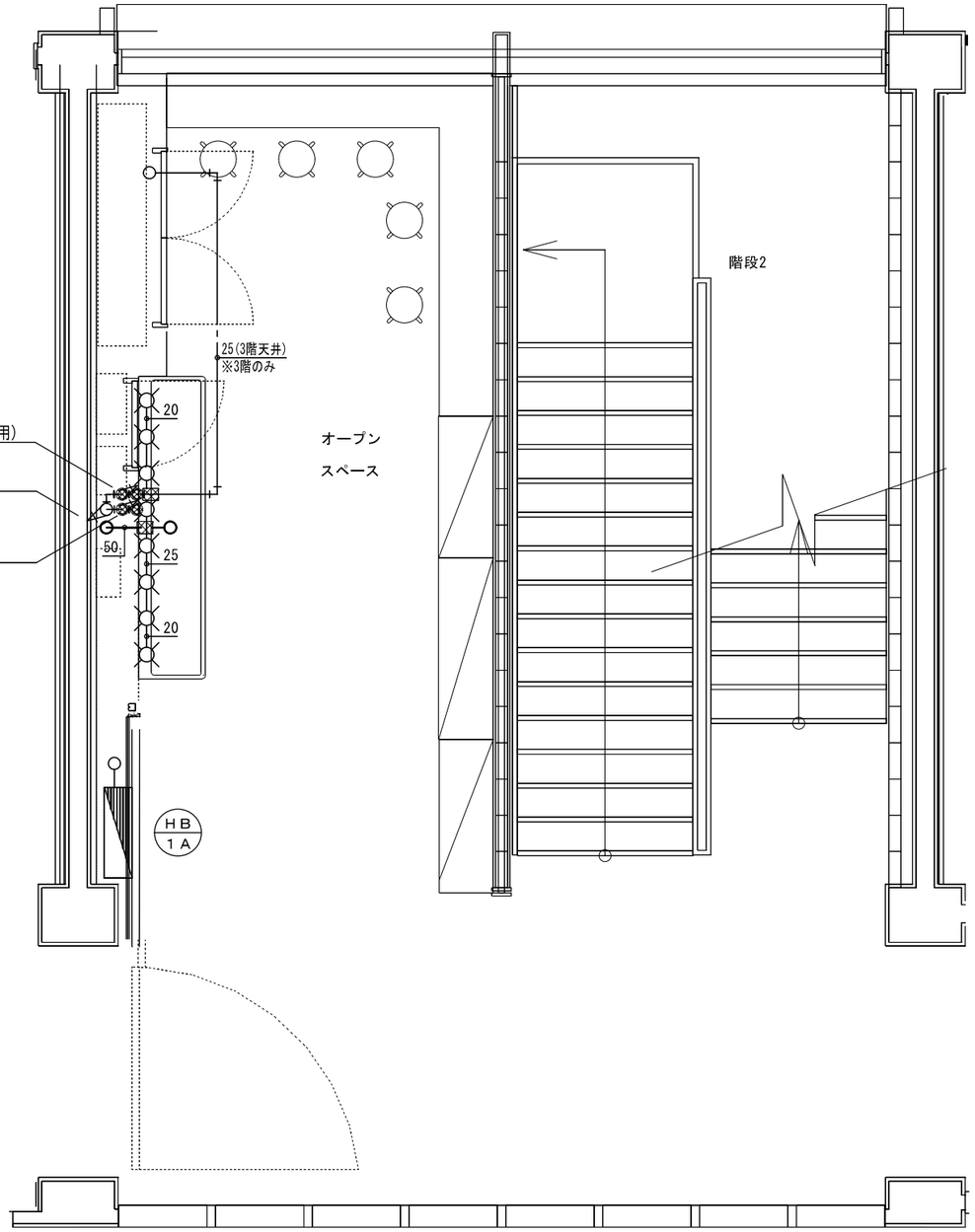
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	025
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図６　（本館南棟 ３階児童トイレ）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図７　（本館南棟 ２・３階オープンスペース）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
――――（太線）	新設配管	撤去配管
――――（細線）	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修（コンクリート）	
▩	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
―‖―	接続箇所	切断箇所

備考															
	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	026
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図７　（本館南棟 ２・３階オープンスペース）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	

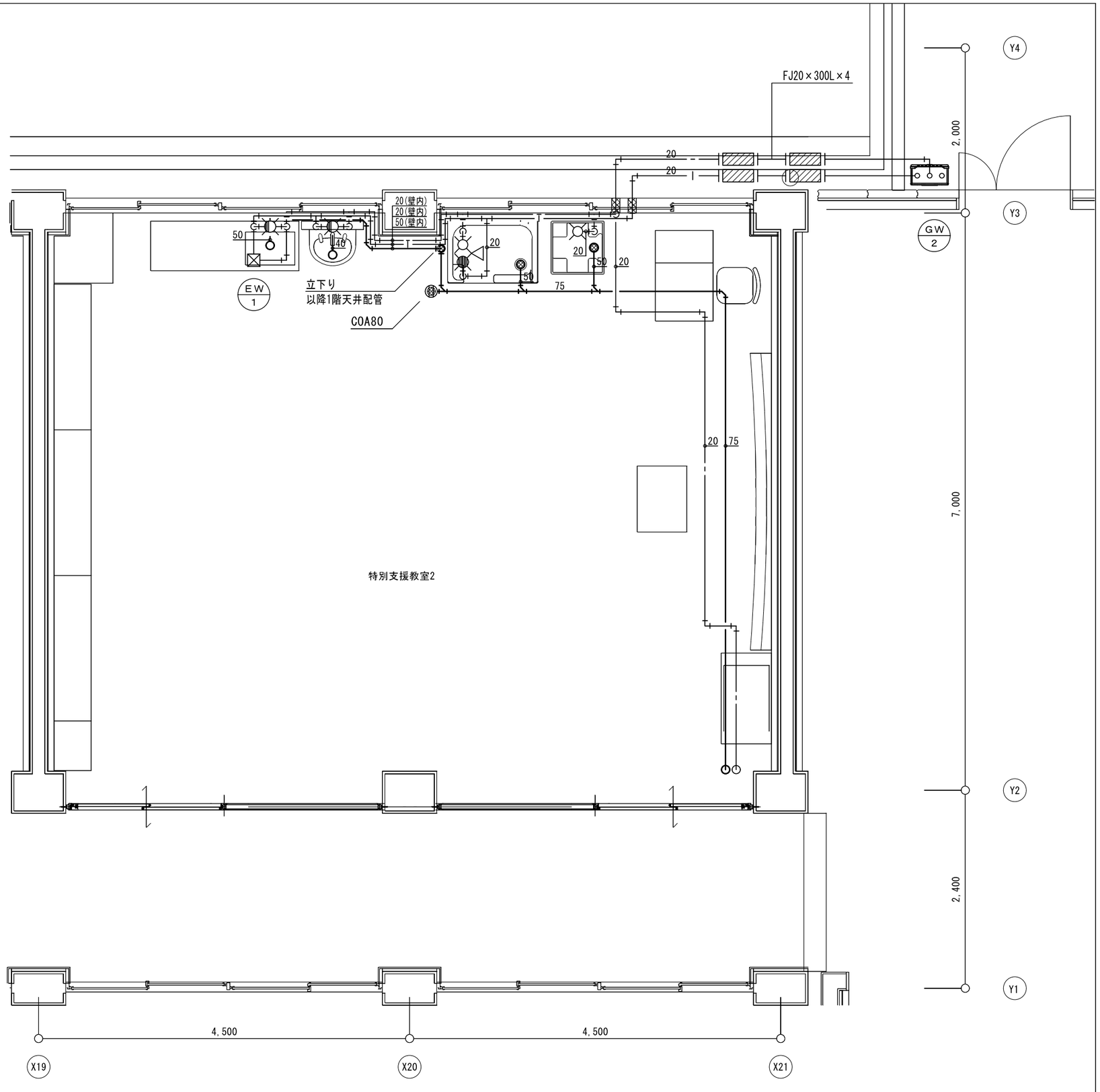
【１期工事】

衛生設備　平面詳細図８　（本館南棟　２階特別支援教室２）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

≪給湯器について≫

□ リモコン位置は現場で監督員と協議を行い，最終決定とすること。
□ ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300， 下方・側方150，前方600，後方10)を確保する事。
□ 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については， 平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
□ 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は， 取付面の底板を補強すること。



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修 (コンクリート)	
	新設スリーブ (ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
	接続箇所	切断箇所

備考	月　日		月　日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	027
	月　日		月　日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図８　（本館南棟　２階特別支援教室２）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月　日		月　日												

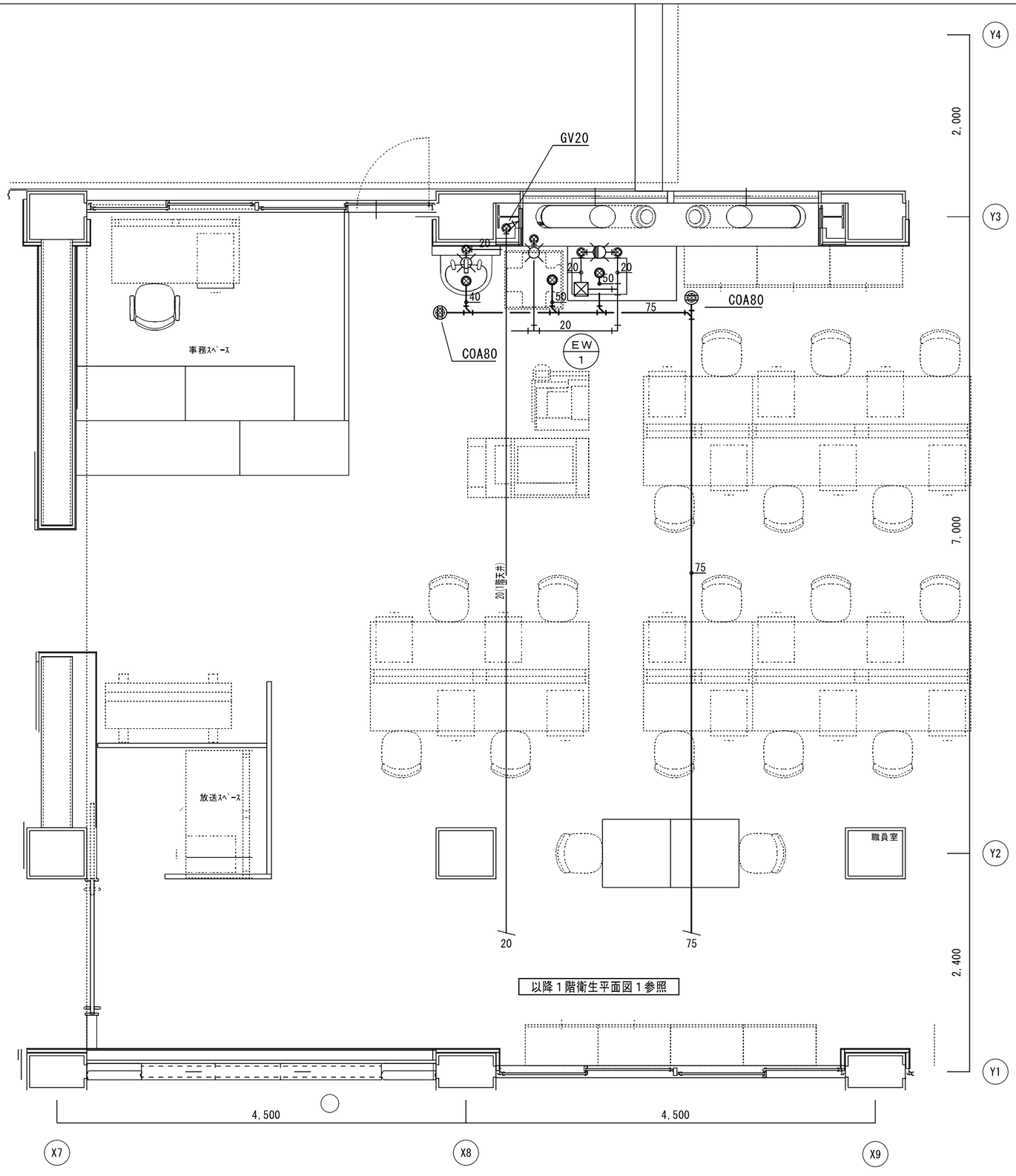
【２期工事】

衛生設備　平面詳細図９　（本館南棟　１階職員室）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

≪給湯器について≫

□ リモコン位置は現場で監督員と協議を行い，最終決定とすること。
□ ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300， 下方・側方150，前方600，後方10)を確保する事。
□ 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については， 平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
□ 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は， 取付面の底板を補強すること。



表記(衛生設備)

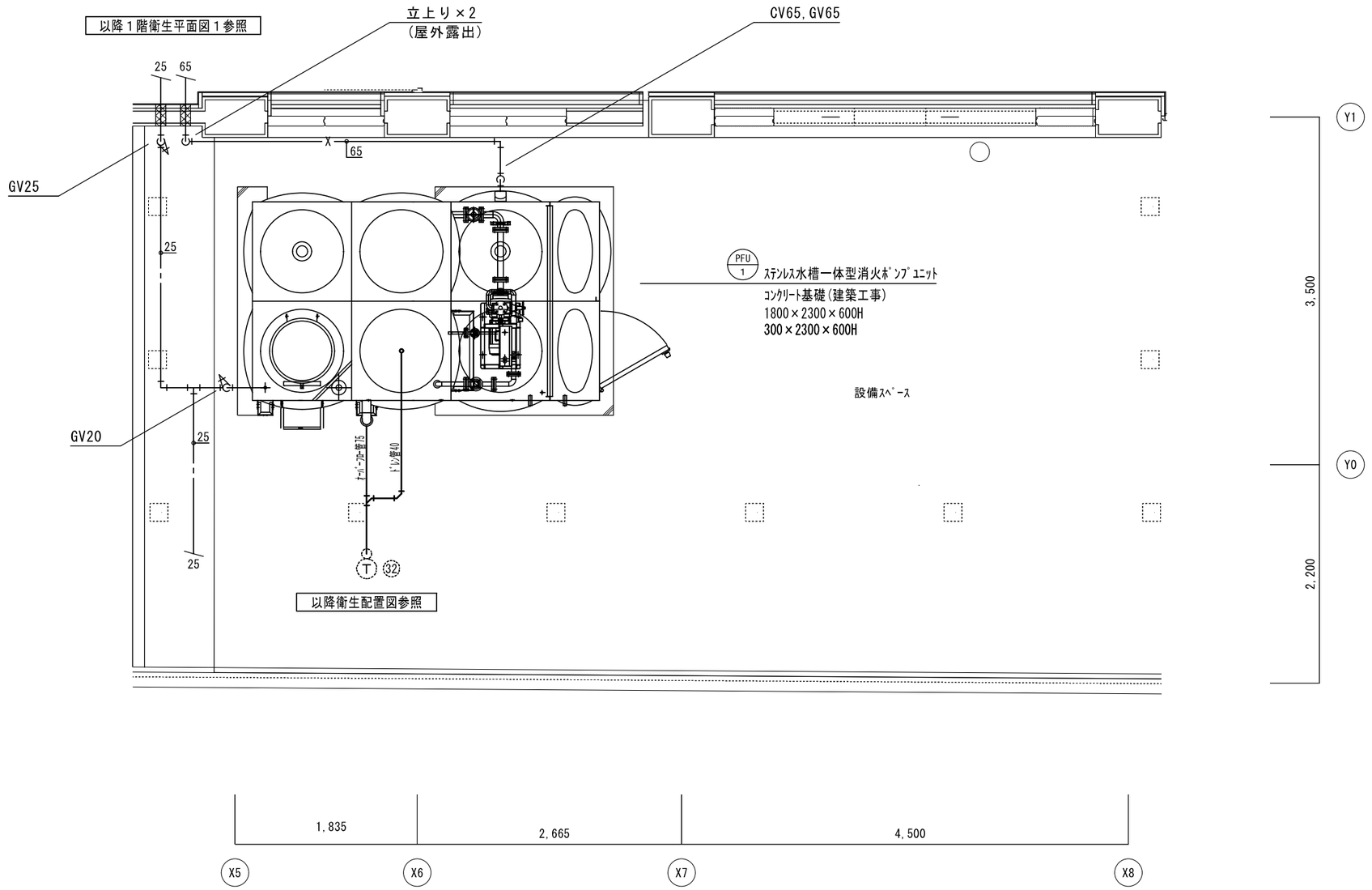
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修 （コンクリート）	
	新設スリーブ (ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修 （建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月　日		月　日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	028
	月　日		月　日											
	月　日		月　日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図９　（本館南棟　１階職員室）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	

【２期工事】

衛生設備　平面詳細図１０　（本館南棟 消火ポンプユニット廻り）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修 (コンクリート)	
	新設スリーブ (ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
	接続箇所	切断箇所

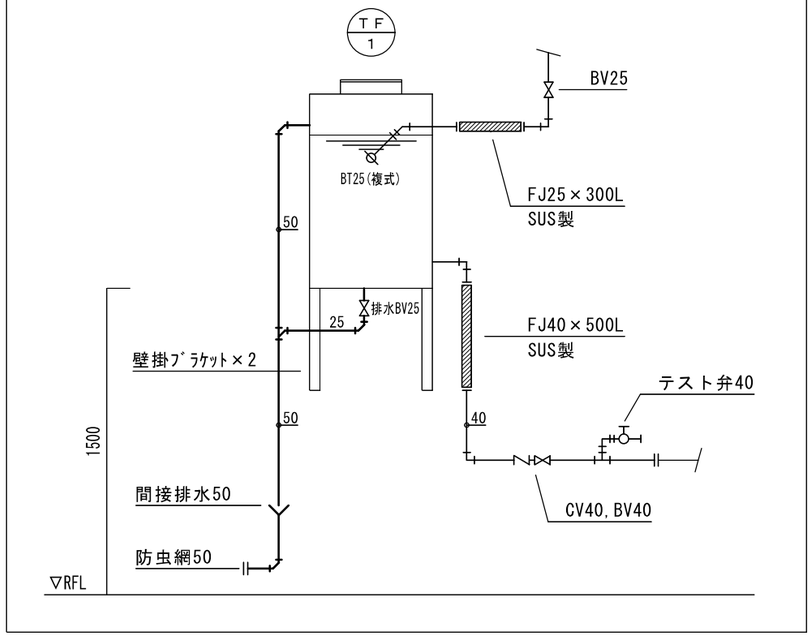
備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	029
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図１０　（本館南棟 消火ポンプユニット廻り）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												

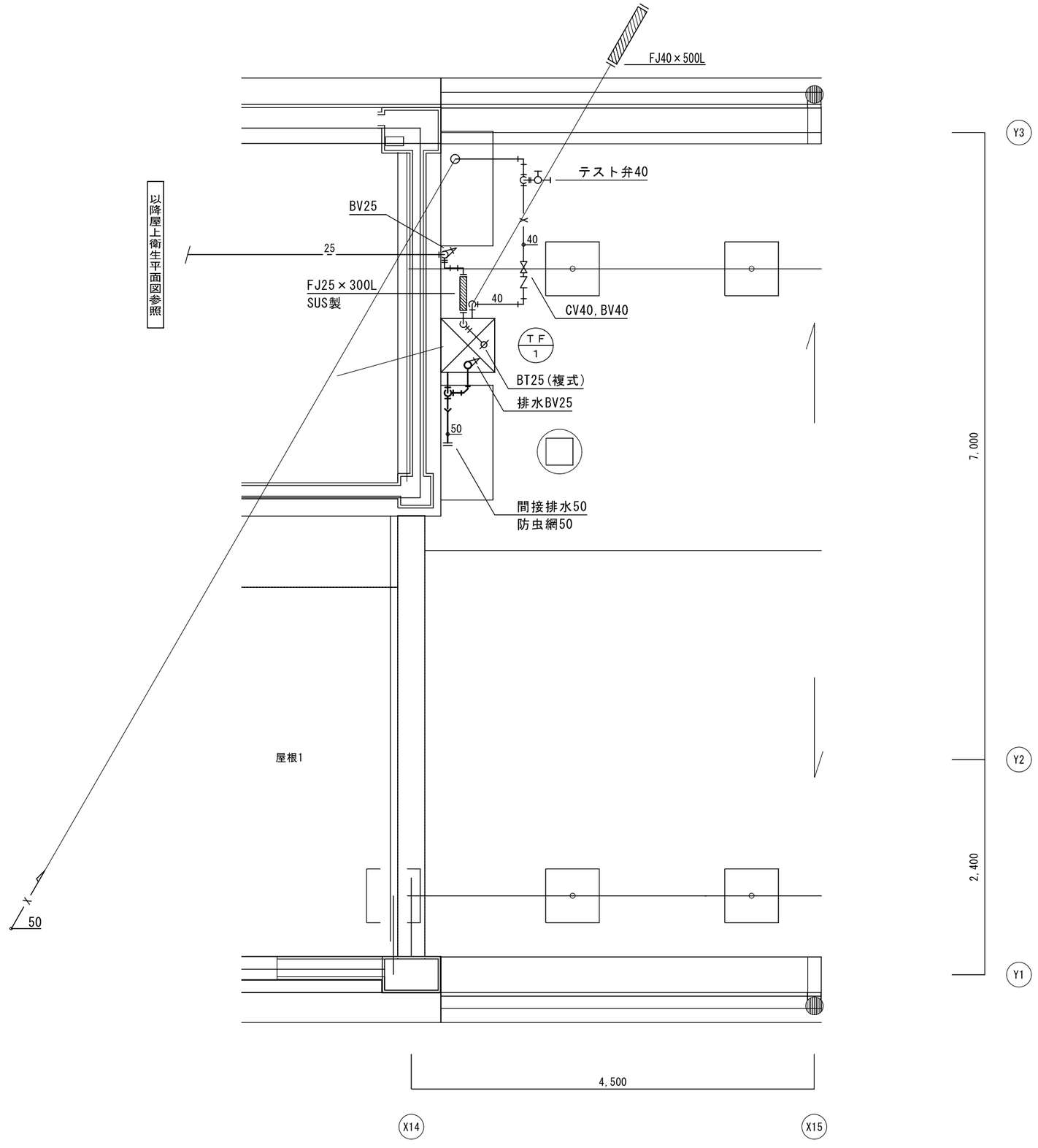
【２期工事】

衛生設備　平面詳細図１１　（本館南棟 消火補給水槽廻り）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

消火補給水槽廻り立面図　S=1:30





表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	030
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	検次	衛生設備　平面詳細図１１　（本館南棟 消火補給水槽廻り）	版次	－	
	月日		月日												

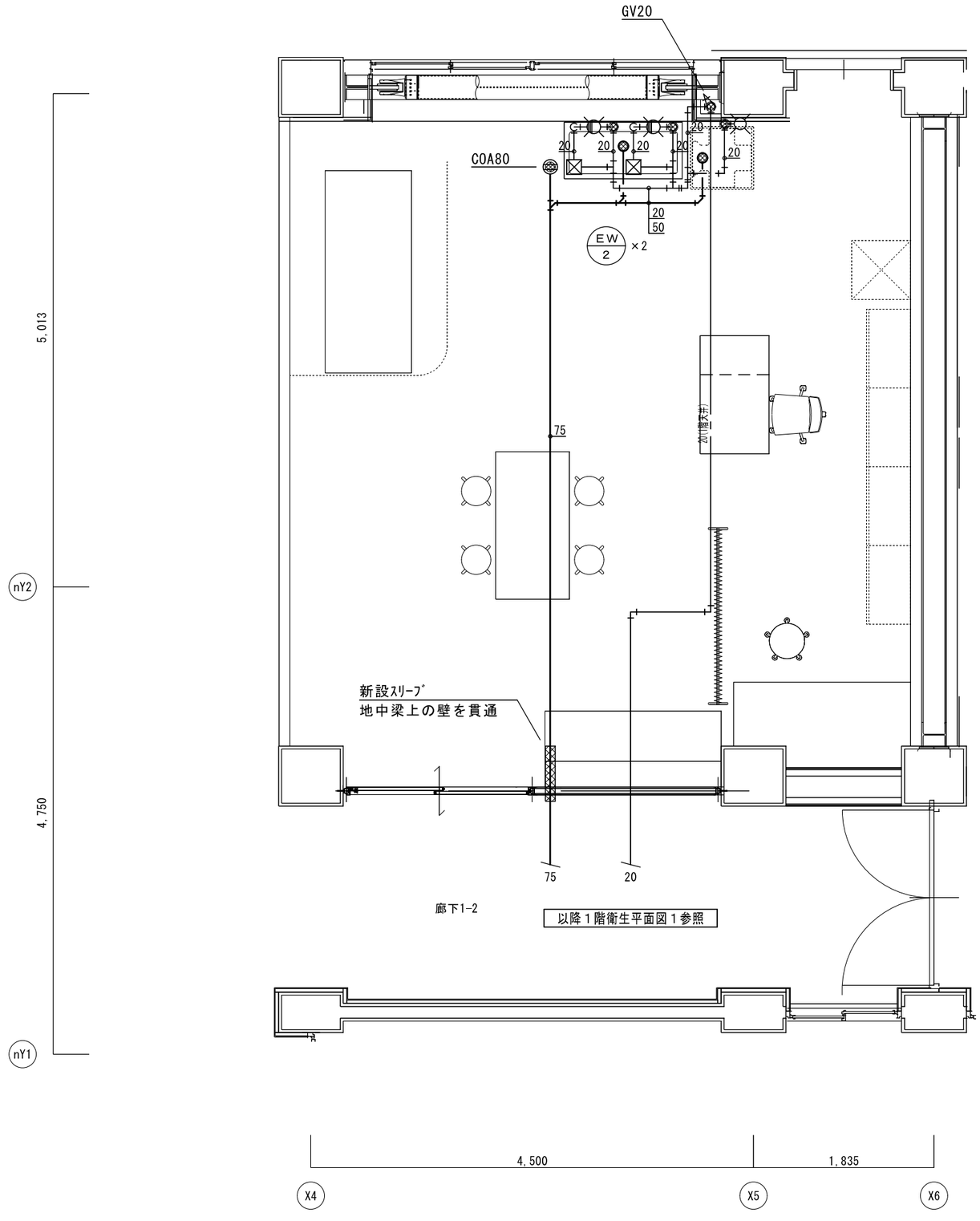
【２期工事】

衛生設備　平面詳細図１２　（本館北棟　１階保健室）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。

≪給湯器について≫

□ リモコン位置は現場で監督員と協議を行い，最終決定とすること。
□ ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300， 下方・側方150，前方600，後方10)を確保する事。
□ 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については， 平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
□ 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は， 取付面の底板を補強すること。



表記(衛生設備)

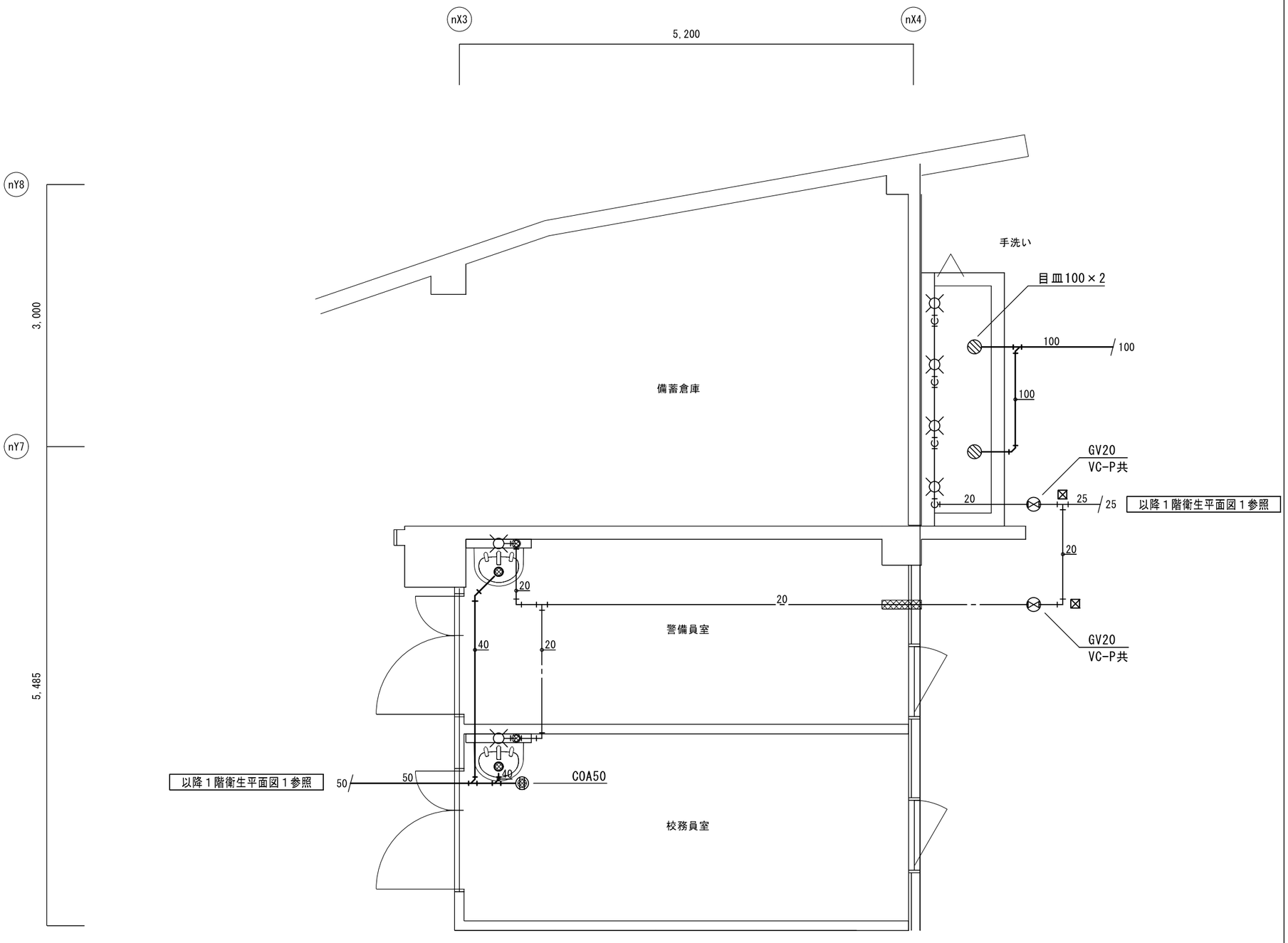
凡　例	新設図	撤去図
――― (太線)	新設配管	撤去配管
――― (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修 (コンクリート)	
▩	新設スリーブ (ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
―‖―	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日											
	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　031
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図１２　（本館北棟　１階保健室）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)

【新館仮設工事】

衛生設備　平面詳細図１３　（新館　１階警備員室・校務員室）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンは建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて，PS竪管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上，または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

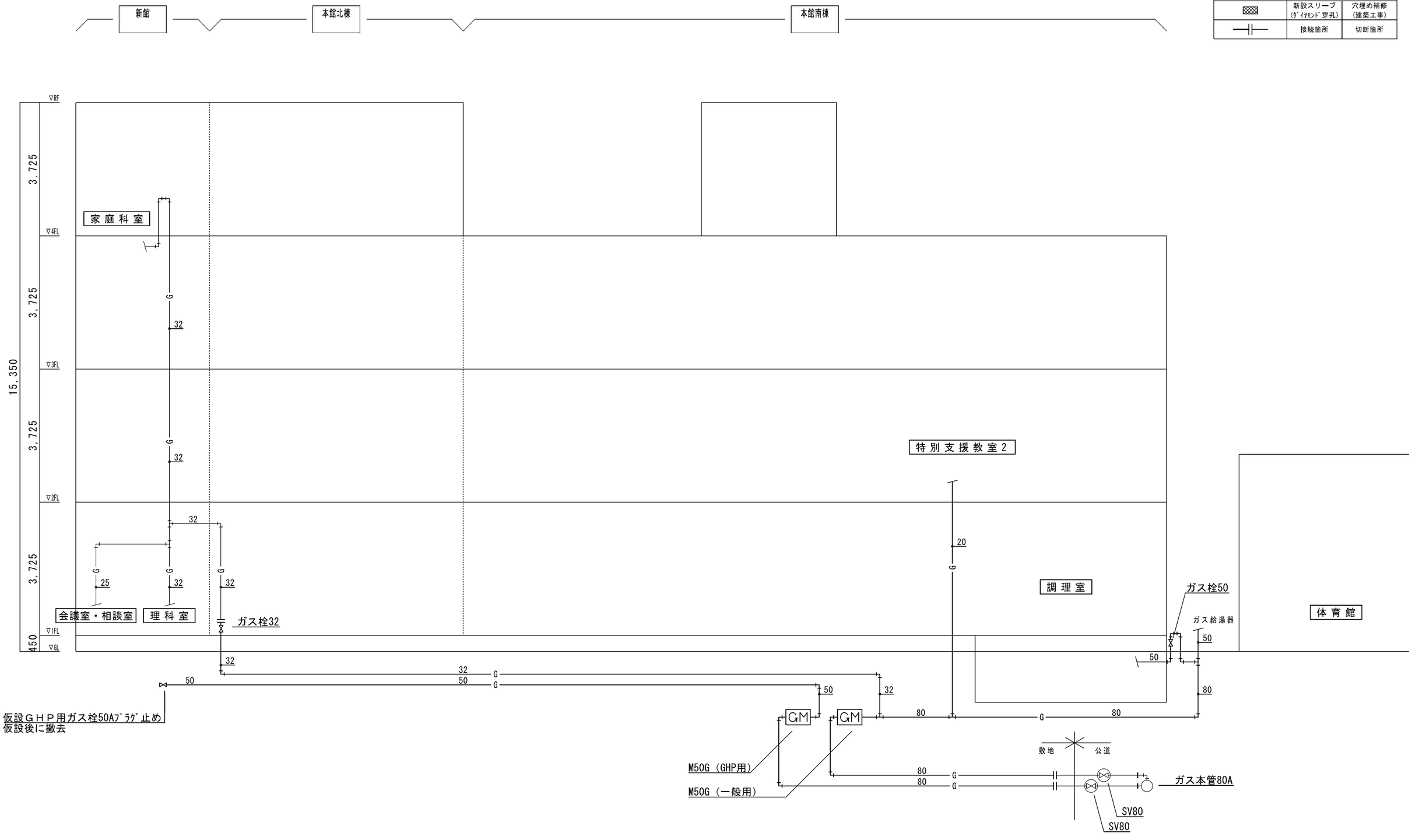
凡　例	新設図	撤去図
――― (太線)	新設配管	撤去配管
――― (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修（コンクリート）	
▩	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
―‖―	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	032
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図１３　（新館　１階警備員室・校務員室）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												

ガス設備　系統図　N/S

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番 M 033
	月日		月日										
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　系統図	縮尺 －

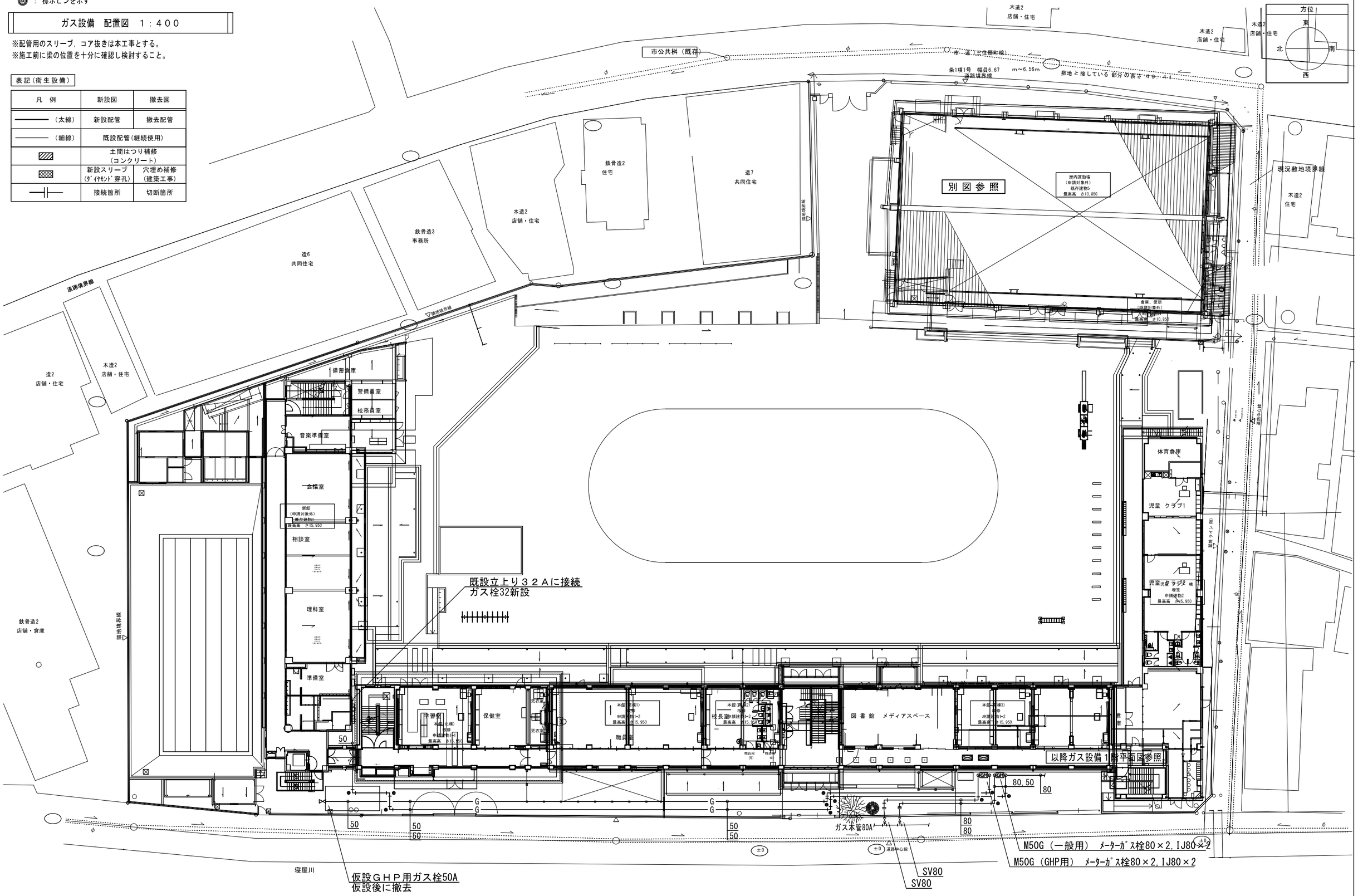
◎ ： 標示ピンを示す

ガス設備　配置図　１：４００

※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



備考																
	月　日		月　日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	034
	月　日		月　日											
	月　日		月　日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　配置図	縮尺	1:200(A1) 1:400(A3)	

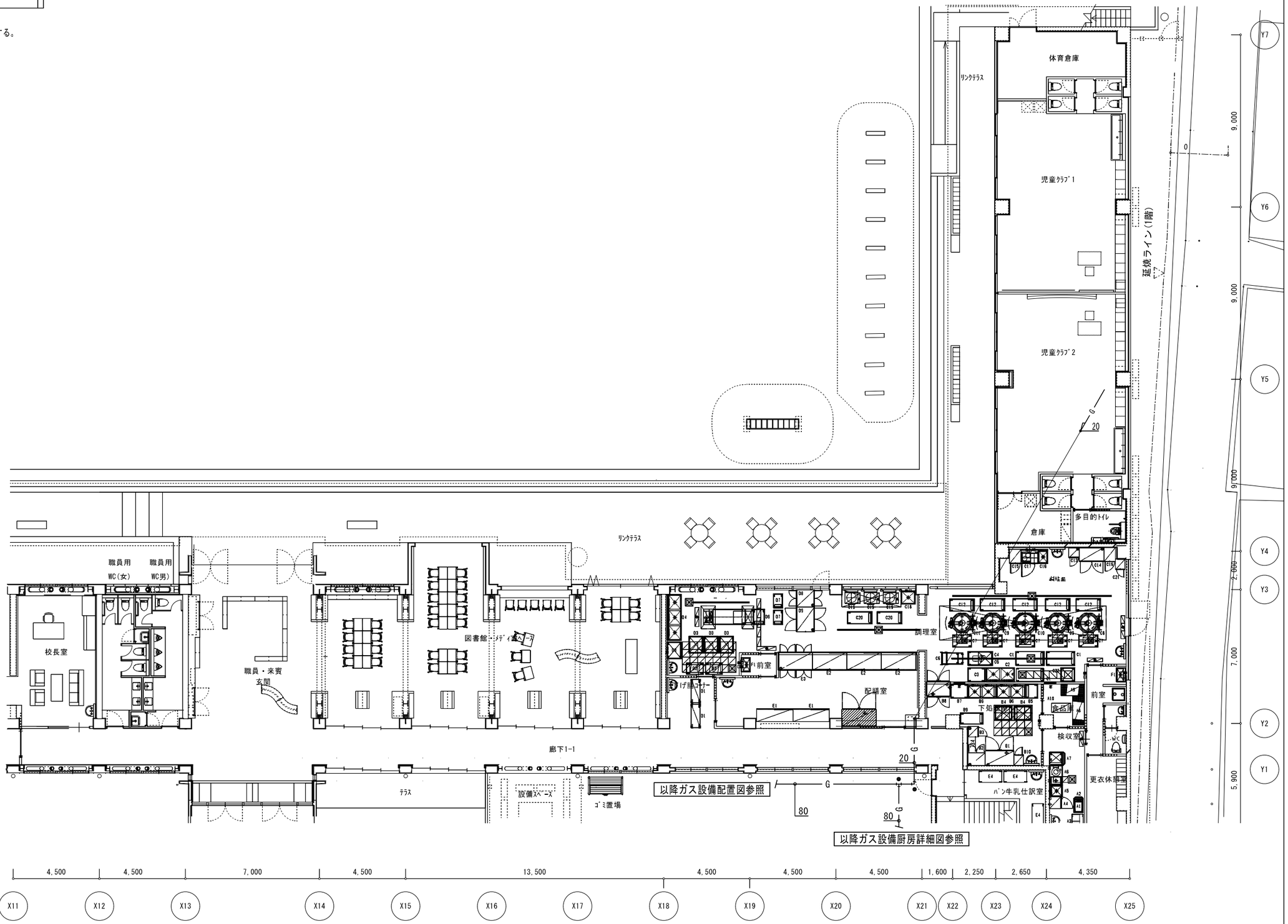
◎ ： 標示ピンを示す

ガス設備　１階平面図　１：２００

※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※梁貫通部や既存利用できるスリーブについては再利用とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



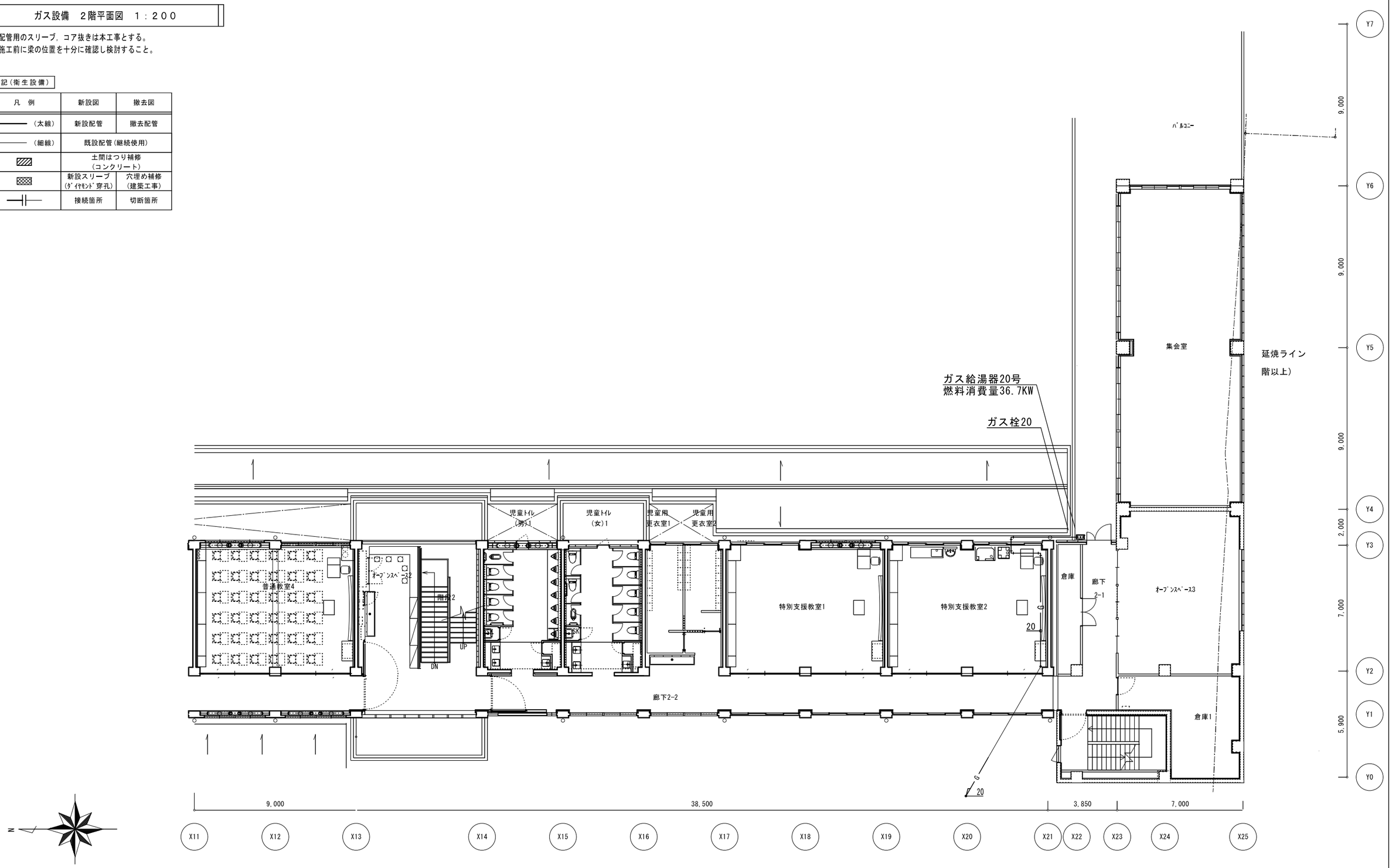
備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	035
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　１階平面図	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)	

ガス設備　2階平面図　1：200

※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



| | | |

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

A1

ねじガス栓25×3

ねじガス栓20×5

ガス栓50

ガス給湯器150号
燃料消費量275.7KW

ガス栓50

25 25 25

25

32

40

G

50
ﾋﾟｯﾄ内

50
埋設

50

80
埋設

調理室

20 20 20 20 20

50 50

配膳室

配膳室

前室

下処理室

WC

80
埋設

パン・牛乳
仕分室

以降ガス設備１階平面図参照

検収室

G

80
埋設

80
埋設

◎ ： 標示ピンを示す

ガス設備　平面詳細図１　（増築棟－本館南棟　１階給食室）　１：１００

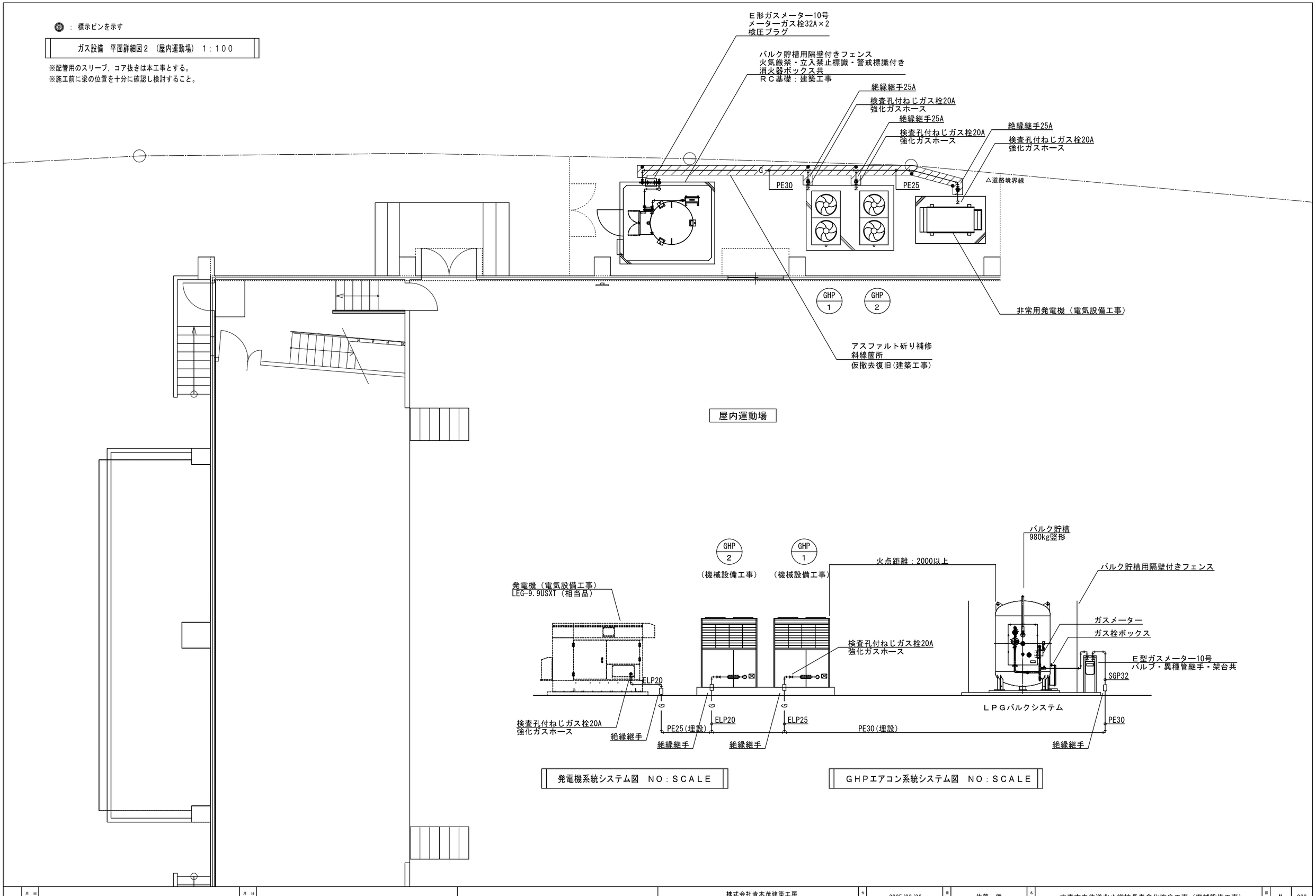
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	037
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　平面詳細図１　（増築棟－本館南棟　１階給食室）	縮尺	1:50(A1) 1:100(A3)	
	月日		月日												

◎ ： 標示ピンを示す

ガス設備　平面詳細図２（屋内運動場）　１：１００

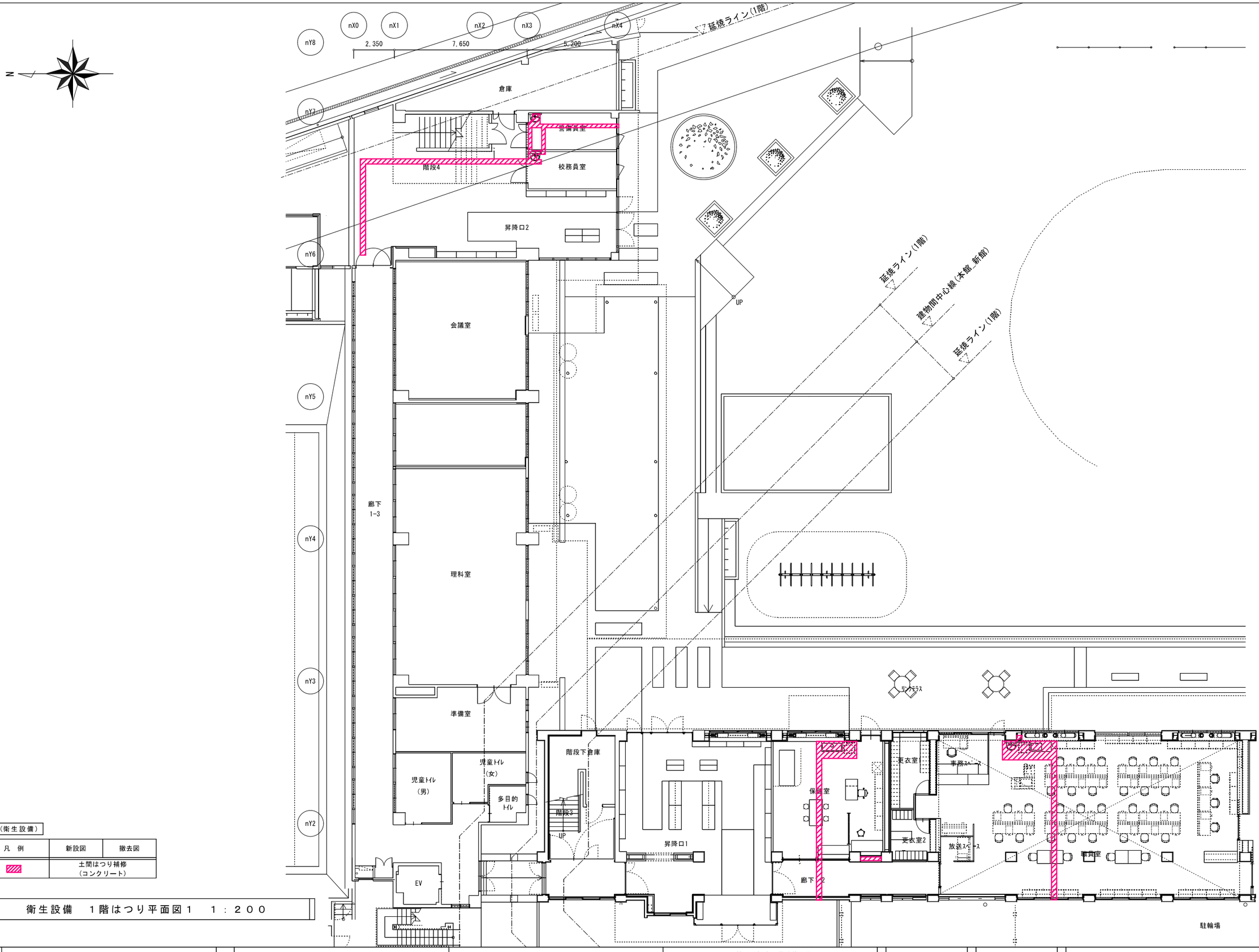
※配管用のスリーブ，コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。



発電機系統システム図　NO：SCALE

GHPエアコン系統システム図　NO：SCALE

備考	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	038
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　平面詳細図２（屋内運動場）	縮尺	1:50(A1) 1:100(A3)	
	月 日		月 日											



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
	土間はつり補修 (コンクリート)	

衛生設備　１階はつり平面図１　１：２００

備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	039
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　１階はつり平面図１	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月日		月日											

衛生設備　１階はつり平面図２　１：２００

延焼ライン(1階)

建物間中心線(本館_新館)

延焼ライン(1階)

N

グラウンド

体育倉庫

ﾘﾝｸﾃﾗｽ

児童ｸﾗﾌﾞ1

児童ｸﾗﾌﾞ2

倉庫

多目的トイレ

昇降口

ﾘﾝｸﾃﾗｽ

職員用
WC(女)

職員用
WC(男)

校長室

職員・来賓
玄関

図書館・メディアスペース

調理室

ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ

F1 前室

配膳室

下処

食品庫

前室

検収室

W.C

更衣休憩室

ﾊﾟﾝ牛乳仕訳室

廊下1-1

ﾃﾗｽ

設備ｽﾍﾟｰｽ

ｺﾞﾐ置場

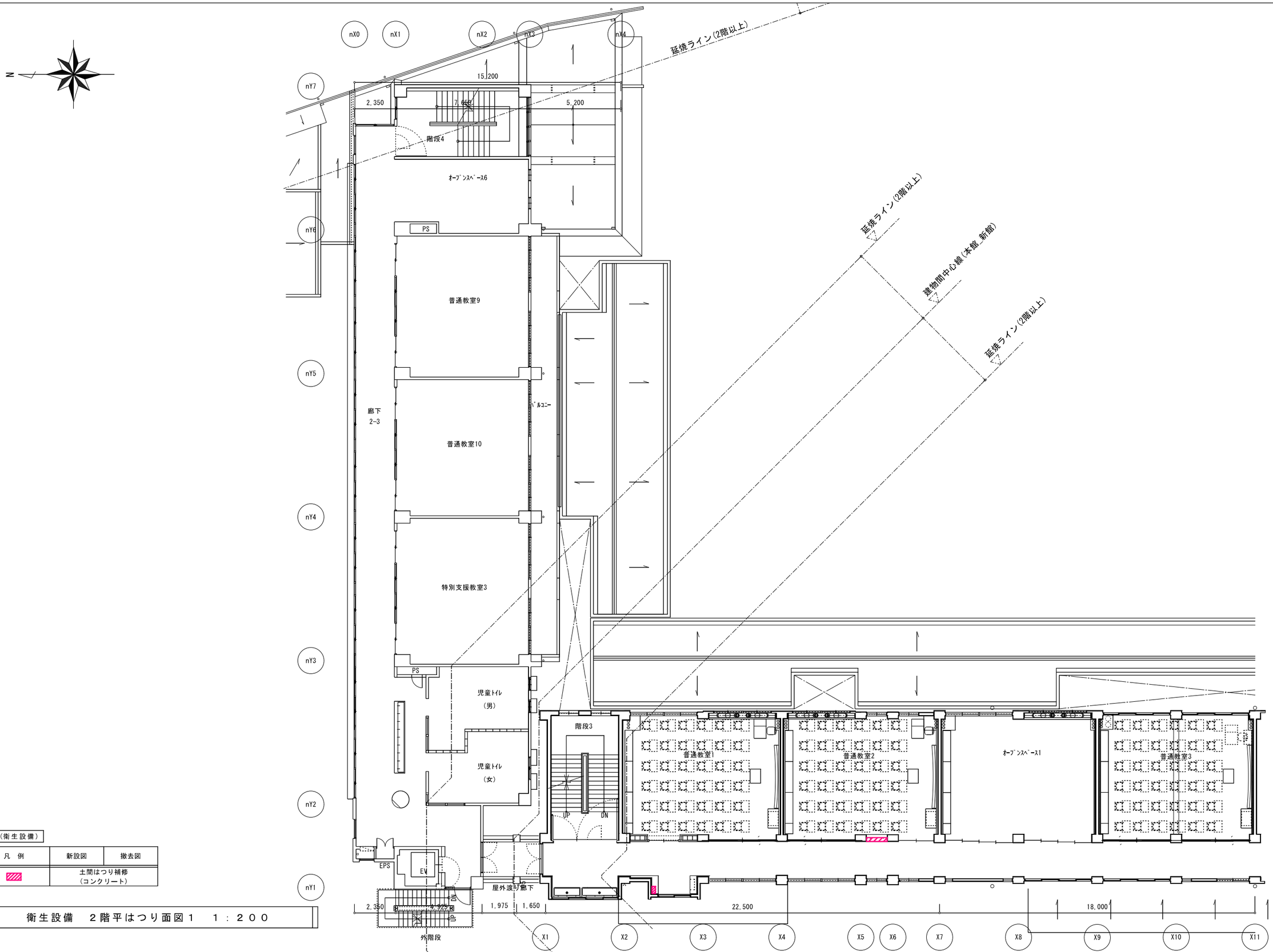
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1

9,000
9,000
2,000
7,000
5,900

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
	土間はつり補修 (コンクリート)	

備考	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	現場	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　040
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　１階はつり平面図２	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)
	月 日		月 日										



表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
	土間はつり補修（コンクリート）	

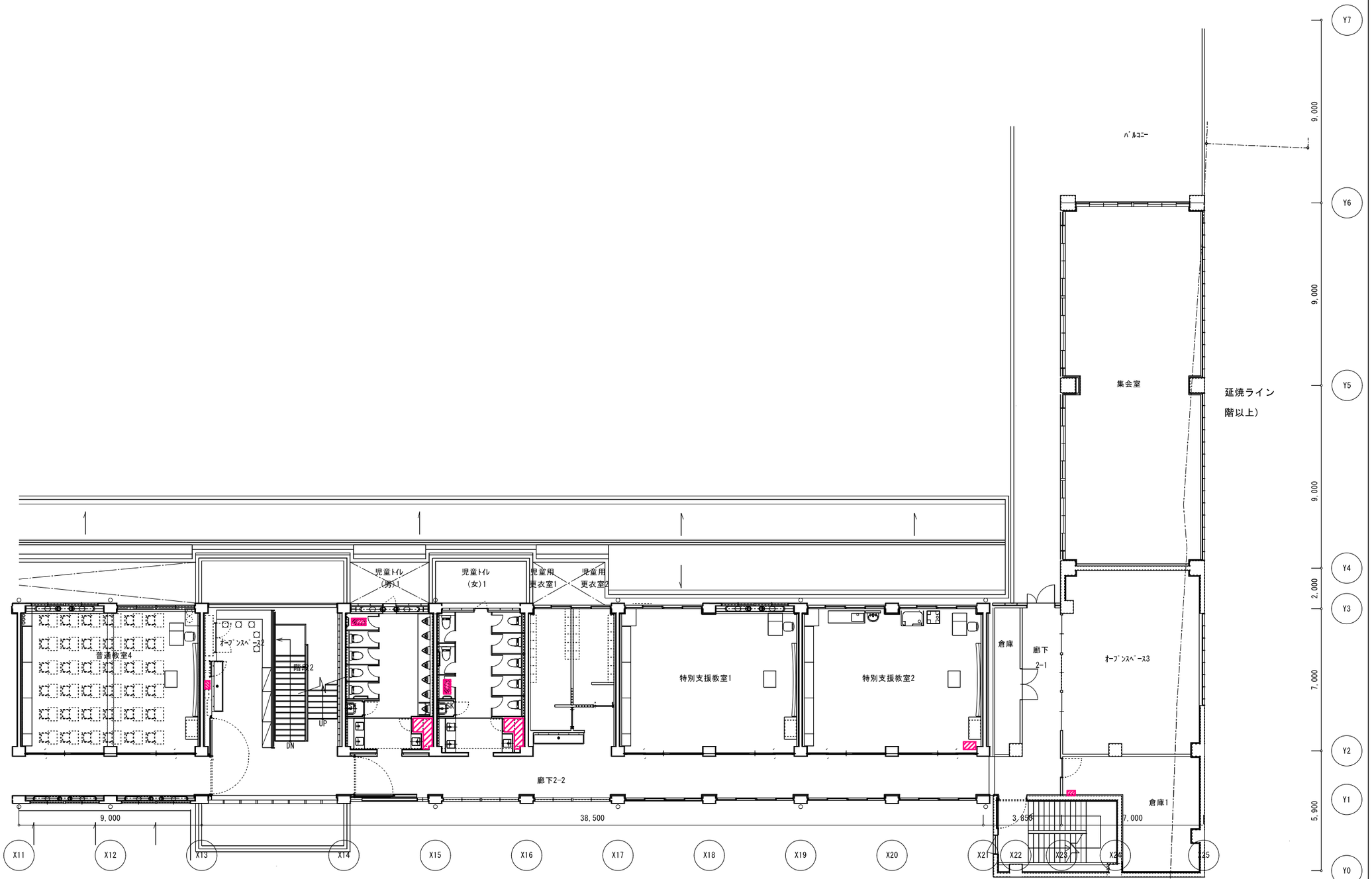
衛生設備　２階平はつり面図１　１：２００

備考																
	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	041
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　２階はつり平面図１	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月 日		月 日											

N

建物間中心線（本館_新館）

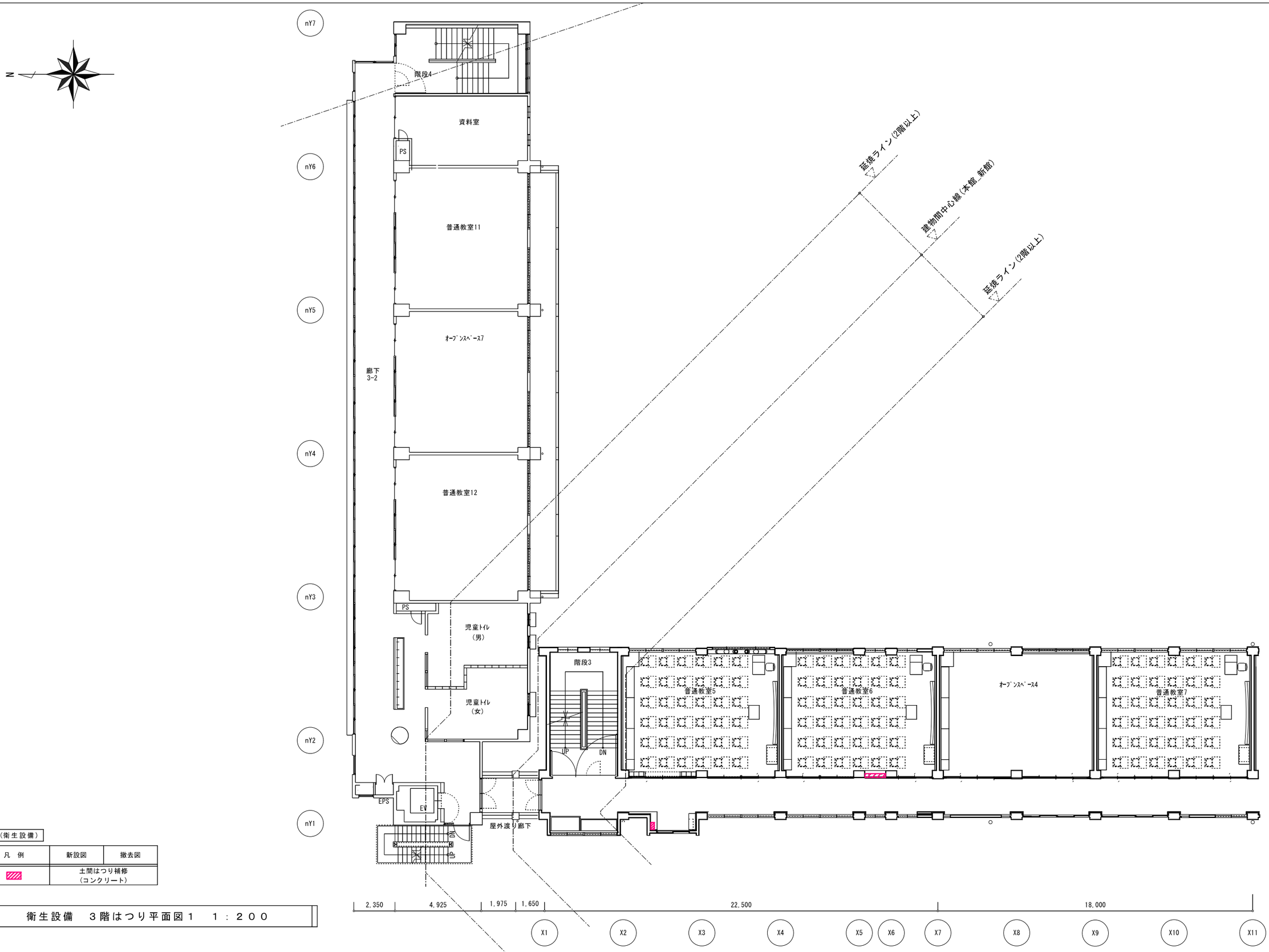
衛生設備　２階はつり平面図２　１：２００



表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
	土間はつり補修（コンクリート）	

備考																
	月　日		月　日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	042
	月　日		月　日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	題名	衛生設備　２階はつり平面図２	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月　日		月　日											



表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
	土間はつり補修（コンクリート）	

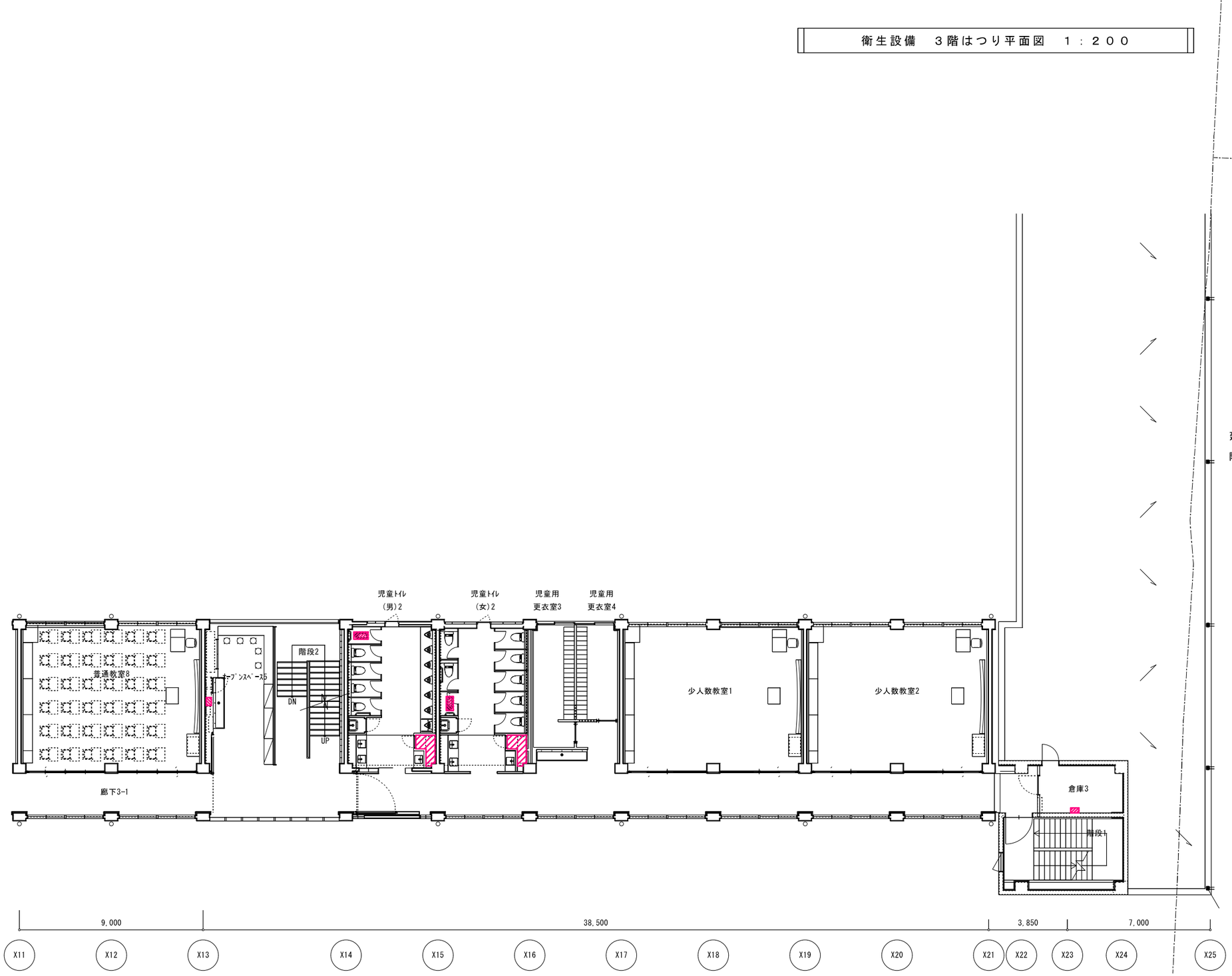
衛生設備　３階はつり平面図１　１：２００

備考	月 日		月 日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	043
	月 日		月 日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　３階はつり平面図１	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月 日		月 日														

N

延焼ライン(2階以上)

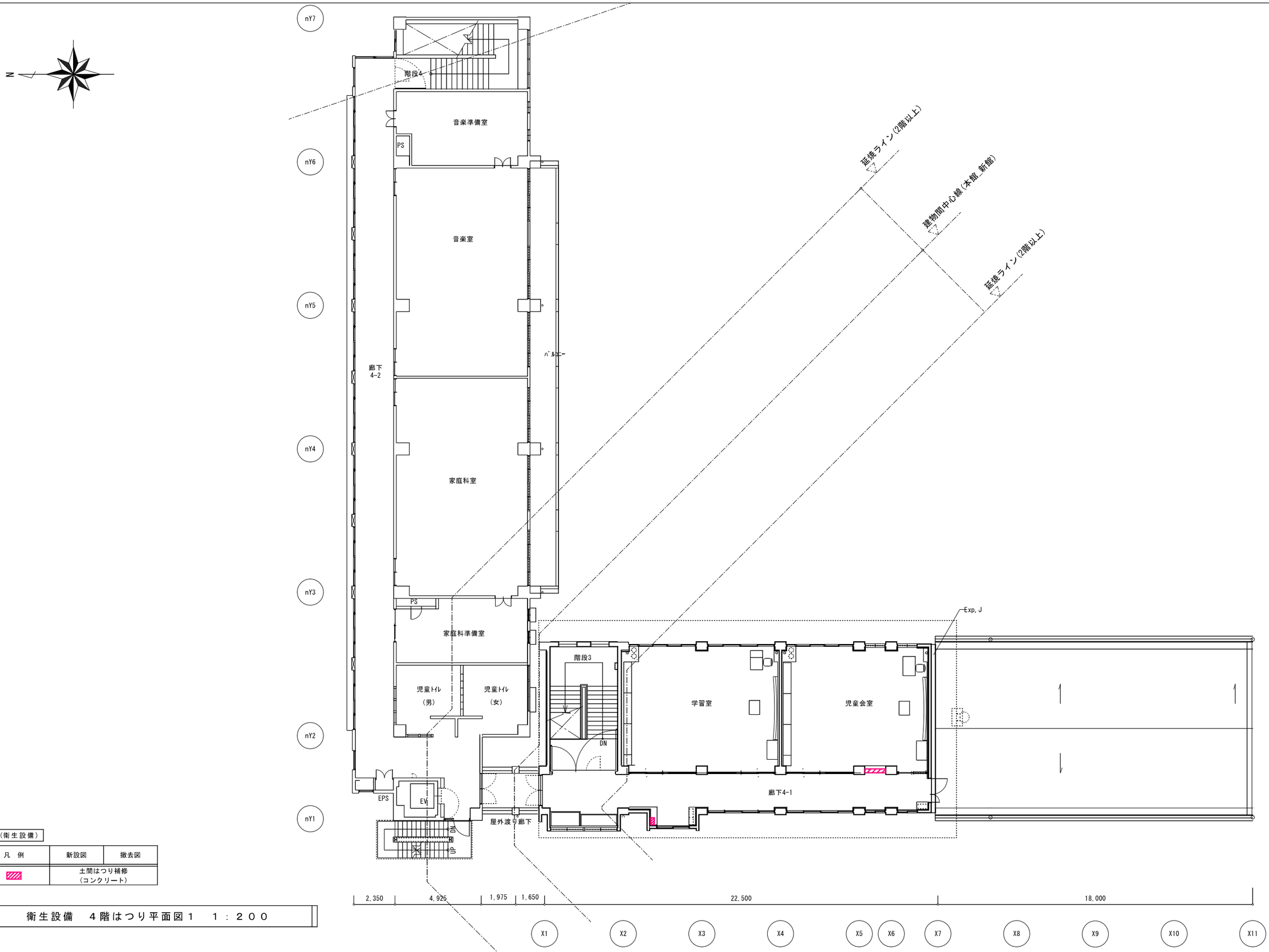
衛生設備　３階はつり平面図　１：２００



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
▨	土間はつり補修 (コンクリート)	

| | | |

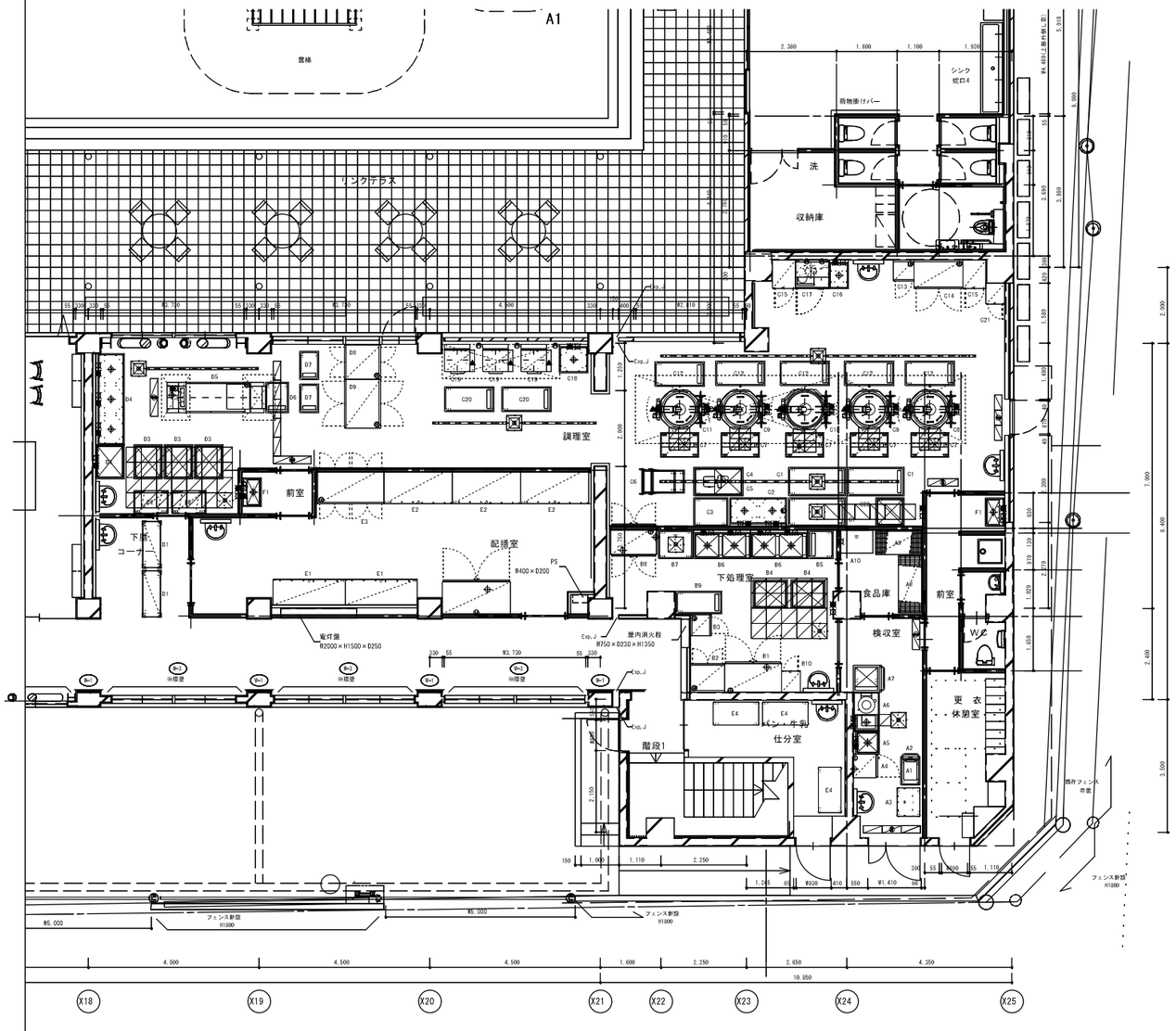


表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
	土間はつり補修 (コンクリート)	

衛生設備　４階はつり平面図１　１：２００

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	045
	月日		月日												
	月日					一級建築士　佐原　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　４階はつり平面図	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	



給食室機器配置図　1:150

No.	品名	寸法 間口	奥行	高さ	数量	型式	給水	給湯	排水	蒸気 給気	蒸気 排気	蒸気 消費量 kg/H	ガス(13A) 接続	ガス(13A) 消費量 kW	電気(60Hz) kW 1P100V	1P200V	3P200V	フード	備考
A	検収室・食品庫																		
A1	防水型デジタル台はかり	350	605	795	1	DP-6701K													
A2	はかり用置台	750	500	900	1	L1-75SDB													
A3	引出し付移動台	750	600	850	1	TKC-76MPA													
A4	検食保存用冷凍庫	625	650	1910	1	HF-63CAT-(L)-KS2			40A						0.3				棚:7段　容器:14個付
A5	1槽シンク	600	690	850	1	S1-66BDB特	15A	15A	40A										蓋付
A6	球根皮剥機	1040	690	959	1	P-48D	15Ax2		床								0.4		処理能力:13～15kg/回
A7	球根受け用　L型運搬車	740	700	600 900	1	L1-77PDB													
A8	ステンレスシェルフ	1518	613	1892	1	SLS1520, PS1900													棚数:4段
A9	ステンレスシェルフ	1212	613	1892	1	SLS1220, PS1900													棚数:4段
A10	作業台	850	600	850	1	TK-86PA													
B	下処理室																		
B1	冷凍冷蔵庫	1500	800	1910	1	HRF-150AF3-1			40A								0.645		有効内容積:冷凍室640L　冷蔵室640L
B2	器具消毒保管機	900	750	1920	1	EMK-1005											6.75		棚数:3段　片面式　アジャスト脚仕様
B3	包丁・まな板消毒保管機	550	550	1920	1	ESK-255											2.2		収容能力:包丁20本　まな板10枚 片面式　アジャスト脚仕様
B4	移動シンク	900	750	850	2	S1-97MDB	15A	15A	床										
B5	移動台	650	750	850	1	TK-67MDVB													
B6	下処理用2槽シンク	1500	750	850	2	S2-157BDVB	15Ax2	15Ax2	40Ax2										蓋付
B7	移動台	900	750	850	1	TK-97MSDB特													
B8	パススルー冷凍冷蔵庫	1200	850	1910	1	HRF-120DAF3-4D4D			40Ax2								0.799		有効内容積:冷凍室527L　冷蔵室527L
B9	移動台	1200	600	850	1	TK-126MDVB													
B10	掃除用具入れ	500	550	1910	1	DS-55C2特													
C	調理室																		
C1	移動台	1500	750	850	3	TK-157MDVB													
C2	2槽シンク	1500	750	850	1	S2-157BDB特	15Ax2	15Ax2	40Ax2										蓋付
C3	移動台	900	750	850	1	TK-97MSDB特													
C4	卓上野菜調理機	360	645	465	1	VC-4									0.2				切さい能力:300～1300kg/h
C5	移動式野菜調理器置台	1300	750	600	1	TK-137VCMDB	15A		床										
C6	スタックカート	695	900	810	2	STC-20													
C7	食材運搬車	1000	650	1000	5	FW-10602MDB													
C8	ガス煮炊き釜	1541	1046	1880	1	GHSL4-30M特	15A	15A	床				20A	30.0				要	水入量:110L　内釜:SUS　大東市仕様
C9	ガス煮炊き釜	1541	1046	1880	2	GHSL4-30M特	15A	15A	床				20A	30.0				要	水入量:110L　内釜:スーパータフ加工　大東市仕様
C10	ガス煮炊き釜	1677	1166	2140	1	GHSL4-32M特	15A	15A	床				20A	43.0				要	水入量:140L　内釜:スーパータフ加工　大東市仕様
C11	ガス煮炊き釜	1694	1046	1880	1	GHSFEⅡ-30M特	15A	15A	床				20A	30.0	0.02			要	水入量:110L　内釜:鉄　大東市仕様 フライヤー仕様
C12	配缶台	1300	650	650	5	TK-136MSDVB-S													
C13	包丁・まな板消毒保管機	550	550	1920	1	ESK-255特											2.2		収容能力:包丁20本　まな板10枚 片面式　アジャスト脚仕様　右開き仕様
C14	器具消毒保管機	1290	750	1920	1	EMK-1505											9.5		棚数:3段　片面式　アジャスト脚仕様
C15	戸棚	600	750	1920	2	DS-67													開き戸仕様
C16	1槽シンク	500	750	870	1	S1-57BDB特	15A	15A	40A										蓋付
C17	システム調理台	900	750	1700	1	MKU-90K									1.1	4.0		換気扇	MK-90K　ETK-90S　IHコンロ(2口)付
C18	1槽シンク	750	750	850	1	S1-77BDB特	15A	15A	40A										蓋付
C19	ガス式立体炊飯器	790	720	1645	3	RMG-154R							25A	30.3	0.043			要	炊飯能力:7kgx3段　低輻射仕様
C20	配缶台	1300	650	650	2	TK-136MSDVB-S													
C21	掃除用具入れ	500	550	1920	1	DS-55C2特													
D	洗浄コーナー																		
D1	ソリッドシェルフ	1252	510	1761	2	MSS1220, P1590													棚数:4段　ドーリー:DMS1220
D2	移動式パンラック	900	600	1500	2	PL-9654MDB													棚数:4段
D3	移動シンク	900	750	850	4	S1-97MDB	15A	15A	床										
D4	3槽シンク	2400	750	850	1	S3-247BDB特	15Ax3	15Ax3	40Ax3										蓋付
D5	食器洗浄機	2550	800	1510	1	WTR2-2N特	15A	15A	50A								3.1	要	特)出口250mm踏長　給湯式（給湯温度 60℃以上） 使用温量:720(L/h)　使用水量:420(L/h)
D6	移動台	800	600	800	1	TK-86MDVB													
D7	移動台	750	500	650	2	TK-75MDVB-S													
D8	器具消毒保管機	900	950	1920	1	EMK-1005特											6.75		棚数:3段　両面式　アジャスト脚仕様
D9	食缶消毒保管機	1290	950	1920	1	EMK-1505特											9.5		棚数:2段　両面式　アジャスト脚仕様
E	配膳室・パン牛乳仕分け室																		
E1	パン棚	※1900	※670	※1800	2	DS-196特													※現寸合わせ　アクリル窓仕様
E2	戸棚(両面引違戸付)	※1800	950	1800	3	DS-189WG特													※現寸合わせ　アクリル窓仕様
E3	電気式食器消毒保管機	1750	950	1860	1	EW-2005											13.5		収容篭数:40個　両面式　アジャストボルト仕様
E4	移動台	1200	600	850	3	TK-126MPA													
F	前室																		
F1	オートサニテーション	750	500	1250 (850)	2	HWS-75D	15A	15A	40A						0.009				自動水栓:乾電池式
G	既存品																		
	牛乳保冷庫	1800	900	1970	1	MR-180CA-1 【既存品】			40A						0.316				収容能力:1728本(24本入/1ケース)

給食室機器リスト

備考															
	月 日		月 日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	046
	月 日		月 日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	給食室機器配置図・機器リスト	縮尺	1:50(A1) 1:100(A3)	

空　調　機　器　表

記　号	名　　称	仕　　様	電気容量	台　数	設置場所
ＡＣＰ－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース１
	パッケージエアコン	２０．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（96.4%）　圧縮機	17.0KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力５６．０ＫＷ　暖房能力６３．０ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	15.7KW / 19.1KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*25.4　他付属品一式			
ＡＣＰ－１－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　３．２ＨＰ　室内機	1φ200V	6	オープンスペース１×２
	パッケージエアコン	冷房能力９．０ＫＷ　暖房能力１０．０ＫＷ　圧縮機	0.053KW		普通教室３×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.128KW / 0.110KW		普通教室４×２
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			
ＡＣＰ－２	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース１
	パッケージエアコン	２０．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（96.4%）　圧縮機	17.0KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力５６．０ＫＷ　暖房能力６３．０ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	15.7KW / 19.1KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*28.58　他付属品一式			
ＡＣＰ－２－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　３．２ＨＰ　室内機	1φ200V	6	オープンスペース４×２
	パッケージエアコン	冷房能力９．０ＫＷ　暖房能力１０．０ＫＷ　圧縮機	0.053KW		普通教室７×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.128KW / 0.110KW		普通教室８×２
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			
ＡＣＰ－３	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース１
	パッケージエアコン	１６．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（99.6%）　圧縮機	13.3KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力４５．０ＫＷ　暖房能力５０．０ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	12.9KW / 15.1KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*25.4　他付属品一式			
ＡＣＰ－３－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　４．０ＨＰ　室内機	1φ200V	4	職員室×４
	パッケージエアコン	冷房能力１１．２ＫＷ　暖房能力１２．５ＫＷ　圧縮機	0.106KW		
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.187KW / 0.174KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			
ＡＣＰ－４	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース１
	パッケージエアコン	１２．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（107.5%）　圧縮機	11.1KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力３３．５ＫＷ　暖房能力３７．５ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	9.41KW / 12.6KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*22.2　他付属品一式			
ＡＣＰ－４－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　３．２ＨＰ　室内機	1φ200V	4	図書館・ﾒﾃﾞｨｱｽﾍﾟｰｽ×４
	パッケージエアコン	冷房能力９．０ＫＷ　暖房能力１０．０ＫＷ　圧縮機	0.053KW		
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース	0.128KW / 0.110KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			
ＡＣＰ－５	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース１
	パッケージエアコン	１２．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（107.5%）　圧縮機	11.1KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力３３．５ＫＷ　暖房能力３７．５ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	9.41KW / 12.6KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*22.2　他付属品一式			
ＡＣＰ－５－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　３．２ＨＰ　室内機	1φ200V	4	普通教室１×２
	パッケージエアコン	冷房能力９．０ＫＷ　暖房能力１０．０ＫＷ　圧縮機	0.053KW		普通教室２×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.128KW / 0.110KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			

記　号	名　　称	仕　　様	電気容量	台　数	設置場所
ＡＣＰ－６	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース２
	パッケージエアコン	１２．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（107.5%）　圧縮機	11.1KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力３３．５ＫＷ　暖房能力３７．５ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	9.41KW / 12.6KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*22.2　他付属品一式			
ＡＣＰ－６－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　３．２ＨＰ　室内機	1φ200V	4	特別支援教室１×２
	パッケージエアコン	冷房能力９．０ＫＷ　暖房能力１０．０ＫＷ　圧縮機	0.053KW		特別支援教室２×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.128KW / 0.110KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			
ＡＣＰ－７	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース２
	パッケージエアコン	１２．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（107.5%）　圧縮機	11.1KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力３３．５ＫＷ　暖房能力３７．５ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	9.41KW / 12.6KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*22.2　他付属品一式			
ＡＣＰ－７－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　３．２ＨＰ　室内機	1φ200V	4	普通教室５×２
	パッケージエアコン	冷房能力９．０ＫＷ　暖房能力１０．０ＫＷ　圧縮機	0.053KW		普通教室６×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.128KW / 0.110KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			
ＡＣＰ－８	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース２
	パッケージエアコン	１２．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（107.5%）　圧縮機	11.1KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力３３．５ＫＷ　暖房能力３７．５ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	9.41KW / 12.6KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*22.2　他付属品一式			
ＡＣＰ－８－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　３．２ＨＰ　室内機	1φ200V	4	少人数教室１×２
	パッケージエアコン	冷房能力９．０ＫＷ　暖房能力１０．０ＫＷ　圧縮機	0.053KW		少人数教室２×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.128KW / 0.110KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			
ＡＣＰ－９	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　高効率モデル　冷暖切替システム　Ｒ３２	3φ200V	1	設備スペース１
	パッケージエアコン	１２．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（107.5%）　圧縮機	11.1KW		ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力３３．５ＫＷ　暖房能力３７．５ＫＷ　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	9.41KW / 12.6KW		
		防振パッド　転倒防止金具　12.7*22.2　他付属品一式			
ＡＣＰ－９－１	空冷ヒートポンプ	ビル用マルチ　天井カセット４方向　３．２ＨＰ　室内機	1φ200V	4	学習室×２
	パッケージエアコン	冷房能力９．０ＫＷ　暖房能力１０．０ＫＷ　圧縮機	0.053KW		児童会室×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.128KW / 0.110KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　安全遮断弁　他付属品一式			

特記）１．室外機から室内機の信号線は冷媒管共巻きとし、空調設備工事とする。

２．冷媒の追加封入量を見込むこと。

３．室内機の防振：カセット型はゴム防振。隠蔽型はスプリング防振とすること。

４．空調の消費電力は参考値とする。

５．パッケージエアコンディショナの能力及び消費電力は『JIS B 8616』に規定された定格条件による。

６．ルームエアコンディショナの能力及び消費電力は『JIS C 9612』に規定された定格条件による。

７．空冷ヒートポンプパッケージエアコンの室外機には高調波対策用のアクティブフィルターの設置を検討すること。

８．空冷ヒートポンプパッケージエアコンはグリーン購入法適合品とする。

９．ビル用マルチエアコンにおいて、R32冷媒機種を使用する際は、日本冷凍空調工業会の定めた安全のガイドライン（JRA GL-20・GL-16)に沿った安全対策(検知警報装置・遮断装置等)を検討すること。

10．安全対策の要否および対策種類については、施工前に改めて冷媒漏えい濃度の計算等を行い、判断をすること。

11．冷媒センサーについては、JRA4068に明示されている交換周期に基づいて交換を行うこと。

12．室内機への接続の際には、ねじ接合継手（フレアレスジョイント）を使用すること。

備考	月日		月日											
	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　047
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　機器表１	縮尺	－

空　調　機　器　表

記　号	名　称	仕　様	電気容量	台数	設置場所
ＡＣＰ－１０	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　厨房用天吊り　ツイン　Ｒ３２	3φ200V	2	調理室(既存棟)
	パッケージエアコン	１０．０ＨＰ　冷房能力２５．０ＫＷ　暖房能力２８．０ＫＷ　圧縮機	5.90KW		調理室(増築棟)
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	10.5KW / 9.49KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　防振パッド　転倒防止金具			
		防護ネット　室外機基礎　内(9.5*15.9)*2　外(12.7*25.4)　他付属品一式			
ＡＣＰ－１１	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　天カセ４方向　ペア　Ｒ３２	3φ200V	7	保健室
	パッケージエアコン	５．０ＨＰ　冷房能力１２．５ＫＷ　暖房能力１４．０ＫＷ　圧縮機	2.36KW		理科室×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	3.19KW / 3.19KW		音楽室×２
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　防振パッド　転倒防止金具			家庭科室×２
		防護ネット　室外機基礎　9.5*15.9　他付属品一式			
ＡＣＰ－１２	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　天カセ４方向　ペア　Ｒ３２	3φ200V	１０	児童クラブ１×２
	パッケージエアコン	４．０ＨＰ　冷房能力１０．０ＫＷ　暖房能力１１．２ＫＷ　圧縮機	1.79KW		児童クラブ２×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	2.20KW / 2.20KW		集会室×４
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　転倒防止金具			オープンスペース３×２
		ＯＳ式防振架台　9.5*15.9　他付属品一式			ＲＣ基礎 建築工事
ＡＣＰ－１３	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　天カセ４方向　ペア　Ｒ３２	3φ200V	１７	校長室
	パッケージエアコン	３．０ＨＰ　冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	1.29KW		会議室×２
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	1.59KW / 1.58KW		相談室
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　防振パッド　転倒防止金具			オープンスペース６
		防護ネット　室外機基礎　9.5*15.9　他付属品一式			特別支援教室３×２
					普通教室９×２
					普通教室１０×２
					オープンスペース７×２
					普通教室１１×２
					普通教室１２×２
ＡＣＰ－１４	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　厨房用天吊り　ペア　Ｒ３２	3φ200V	1	配膳室
	パッケージエアコン	５．０ＨＰ　冷房能力１２．５ＫＷ　暖房能力１４．０ＫＷ　圧縮機	2.36KW		
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	4.05KW / 4.40KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　防振パッド　転倒防止金具			
		防護ネット　室外機基礎　9.5*15.9　他付属品一式			
ＡＣＰ－１５	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　厨房用天吊り　ペア　Ｒ３２	3φ200V	1	下処理室
	パッケージエアコン	３．０ＨＰ　冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	1.29KW		
		ワイヤードリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	2.20KW / 2.44KW		
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　防振パッド　転倒防止金具			
		防護ネット　室外機基礎　9.5*15.9　他付属品一式			
ＡＣＰ－１６	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　かべかけ　ペア　Ｒ３２	3φ200V	1	児童用更衣室（3F）
	パッケージエアコン	４．０ＨＰ　冷房能力１０．０ＫＷ　暖房能力１１．２ＫＷ　圧縮機	1.29KW		
		ワイヤレスリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	2.03KW / 2.15KW		
		防振パッド　転倒防止金具　防護ネット　室外機基礎　9.5*15.9　他付属品一式			
ＡＣＰ－１７	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　かべかけ　ペア　Ｒ３２	3φ200V	1	児童用更衣室（3F）
	パッケージエアコン	３．０ＨＰ　冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	1.29KW		
		ワイヤレスリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	2.03KW / 2.15KW		
		防振パッド　転倒防止金具　防護ネット　室外機基礎　9.5*15.9　他付属品一式			
ＡＣＰ－１８	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用　かべかけ　ペア　Ｒ３２	3φ200V	2	児童用更衣室（2F）
	パッケージエアコン	１．５ＨＰ　冷房能力３．６ＫＷ　暖房能力４．０ＫＷ　圧縮機	0.59KW		児童用更衣室（2F）
		ワイヤレスリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.850KW / 0.910KW		
		防振パッド　転倒防止金具　防護ネット　室外機基礎　6.4*12.7　他付属品一式			

記　号	名　称	仕　様	電気容量	台数	設置場所
ＡＣＰ－１９	空冷ヒートポンプ	ルームエアコン　かべかけ　Ｒ３２	1φ100V	1	検収室
	パッケージエアコン	冷房能力２．８ＫＷ　暖房能力３．６ＫＷ　圧縮機	0.75KW		
		ワイヤレスリモコン　ドレンアップ　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	1.00KW / 2.00KW		
		風向ガイド　防振パッド　転倒防止金具　室外機基礎　6.4*9.5　他付属品一式			
ＡＣＰ－２０	空冷ヒートポンプ	ルームエアコン　かべかけ　Ｒ３２	1φ100V	2	更衣休憩室
	パッケージエアコン	冷房能力２．５ＫＷ　暖房能力２．８ＫＷ　圧縮機	0.75KW		パン・牛乳仕分室
		ワイヤレスリモコン　ドレンアップ　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.87KW / 1.82KW		
		風向ガイド　防振パッド　転倒防止金具　室外機基礎　6.4*9.5　他付属品一式			
ＡＣＰ－２１	空冷ヒートポンプ	ルームエアコン　かべかけ　Ｒ３２	1φ100V	3	更衣室１
	パッケージエアコン	冷房能力２．２ＫＷ　暖房能力２．５ＫＷ　圧縮機	0.60KW		更衣室２
		ワイヤレスリモコン　ドレンアップ　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.85KW / 1.82KW		食品庫
		防振パッド　転倒防止金具　室外機基礎　6.4*9.5　他付属品一式			
ＡＣＰ－２２	空冷ヒートポンプ	ルームエアコン　かべかけ　Ｒ３２	1φ100V	2	警備員室
	パッケージエアコン	冷房能力２．２ＫＷ　暖房能力２．５ＫＷ　圧縮機	0.60KW		校務員室
		ワイヤレスリモコン　集中リモコン用インターフェース　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.85KW / 1.82KW		
		防振パッド　転倒防止金具　室外機基礎　6.4*9.5　他付属品一式			
	集中リモコン	カラータッチパネル　運転・停止・設定温度・スケジュール機能		1	職員室
		デマンドコントローラー　他付属品一式			
	風向ガイド	ＡＣＰ－２１（２．２ＫＷ）		1	食品庫

特記）１．室外機から室内機の信号線は冷媒管共巻きとし、空調設備工事とする。

２．冷媒の追加封入量を見込むこと。

３．室内機の防振：カセット型はゴム防振。隠蔽型はスプリング防振とすること。

４．空調の消費電力は参考値とする。

５．パッケージエアコンディショナの能力及び消費電力は『JIS B 8616』に規定された定格条件による。

６．ルームエアコンディショナの能力及び消費電力は『JIS C 9612』に規定された定格条件による。

７．空冷ヒートポンプパッケージエアコンの室外機には高調波対策用のアクティブフィルターの設置を検討すること。※運転電流20A以上の機器

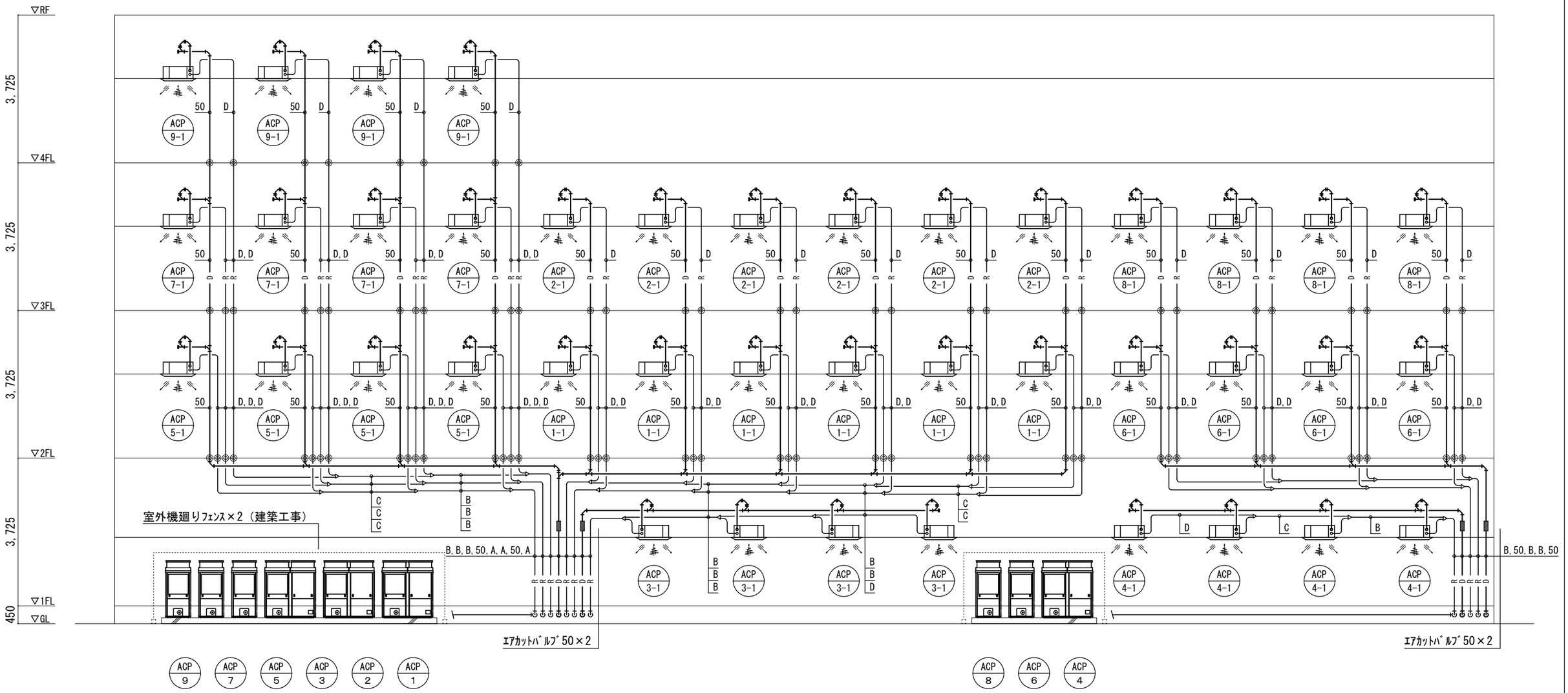
８．空冷ヒートポンプパッケージエアコンはグリーン購入法適合品とする。

備考																	
	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	048
	月日		月日														
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　機器表２	縮尺	－	

空　調　機　器　表

記　号	名　　称	仕　　様	電気容量	台　数	設置場所
ＧＨＰ－１	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室外機　Ｒ３２	1φ200V	1	屋外
	パッケージエアコン	２０．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（100%）　冷房　消費電力 1.18KW　暖房　消費電力 0.701KW			ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力５６．０ＫＷ　暖房能力６３．０ＫＷ　冷房　燃料消費 44.6KW　暖房　燃料消費 42.6KW			
		防振架台　転倒防止金具　12.7*28.6　他付属品一式			
ＧＨＰ－１－１	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　天吊り　６．０ＨＰ　室内機	1φ200V	4	体育館×４
	パッケージエアコン	冷房能力１４．０ＫＷ　暖房能力１６．０ＫＷ　圧縮機 0.300KW			
		ワイヤードリモコン　遠方制御用端子台　冷房　消費電力 0.127KW　暖房　消費電力 0.182KW			
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　他付属品一式			
ＧＨＰ－２	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室外機　Ｒ３２	1φ200V	1	屋外
	パッケージエアコン	２０．０ＨＰ　室内ユニット接続容量（100%）　冷房　消費電力 1.18KW　暖房　消費電力 0.701KW			ＲＣ基礎 建築工事
		冷房能力５６．０ＫＷ　暖房能力６３．０ＫＷ　冷房　燃料消費 44.6KW　暖房　燃料消費 42.6KW			
		防振架台　転倒防止金具　12.7*28.6　他付属品一式			
ＧＨＰ－２－１	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　天吊り　６．０ＨＰ　室内機	1φ200V	4	体育館×４
	パッケージエアコン	冷房能力１４．０ＫＷ　暖房能力１６．０ＫＷ　圧縮機 0.300KW			
		ワイヤードリモコン　遠方制御用端子台　冷房　消費電力 0.127KW　暖房　消費電力 0.182KW			
		ロングライフフィルター　ドレンアップメカ　9.5*15.9　他付属品一式			
	防球ガード	天吊形空調機防球ガード　底面扉型　W1800		8	体育館
		他付属品一式			
	防音ダクト	ビル用マルチエアコン室外機　防音対策　SUS製		2	室外機置場
		吹出口　吸込口　左側面　右側面			
		※MOSGD-B03-ST-S　同等品			

記　号	名　　称	仕　　様	電気容量	台　数	設置場所



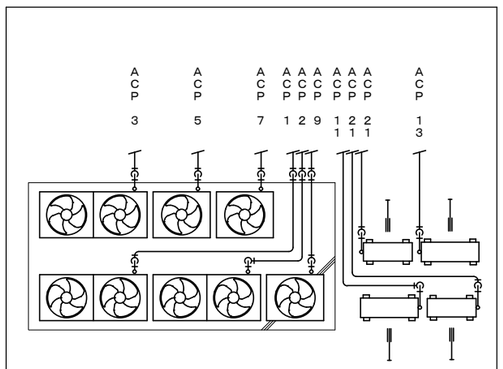
◎：防火区画貫通処理を示す。

冷媒配管サイズ

番号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×25.4
Ⓑ	12.7×22.2
Ⓒ	9.5×19.1
Ⓓ	9.5×15.9
Ⓔ	6.4×12.7
Ⓕ	6.4×9.5

空調設備　系統図（ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ）　１／１００

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	050
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　系統図	頁	－	



設備スペース１　廻り平面詳細図　S=1/100

：防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号　PS060FL-0129
：国土交通省認定番号　PS060WL-0130
：国土交通省認定番号　PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適応する。
貫通箇所はｽﾘｰﾌﾞと配管の隙間を,ﾓﾙﾀﾙにて穴埋めする。

：天井点検口（建築工事）を示す

：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

：壁・床貫通を示す

：防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×25.4
Ⓑ	12.7×22.2
Ⓒ	9.5×19.1
Ⓓ	9.5×15.9
Ⓔ	6.4×12.7
Ⓕ	6.4×9.5

空調設備　１階配管平面図（１）　１／２００

注記１）冷媒管サイズはメーカー標準とする。
注記２）空調ドレンの最終放流先はＧＬ面に垂流しとする。
注記３）空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
注記４）自火報との離隔に注意して設置すること。

備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　051
	月日		月日										
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　１階配管平面図１	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)

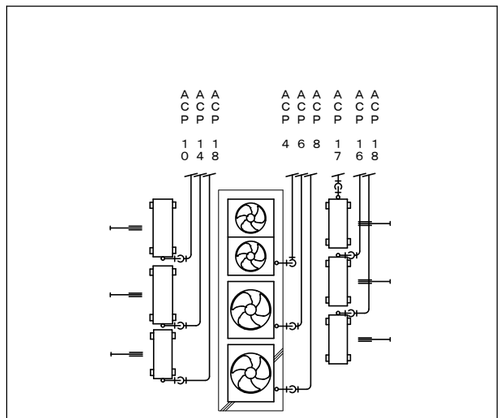
空調設備　１階配管平面図（２）　１／２００

注記１）冷媒管サイズはメーカー標準とする。

注記２）空調ドレンの最終放流先はＧＬ面に垂流しとする。

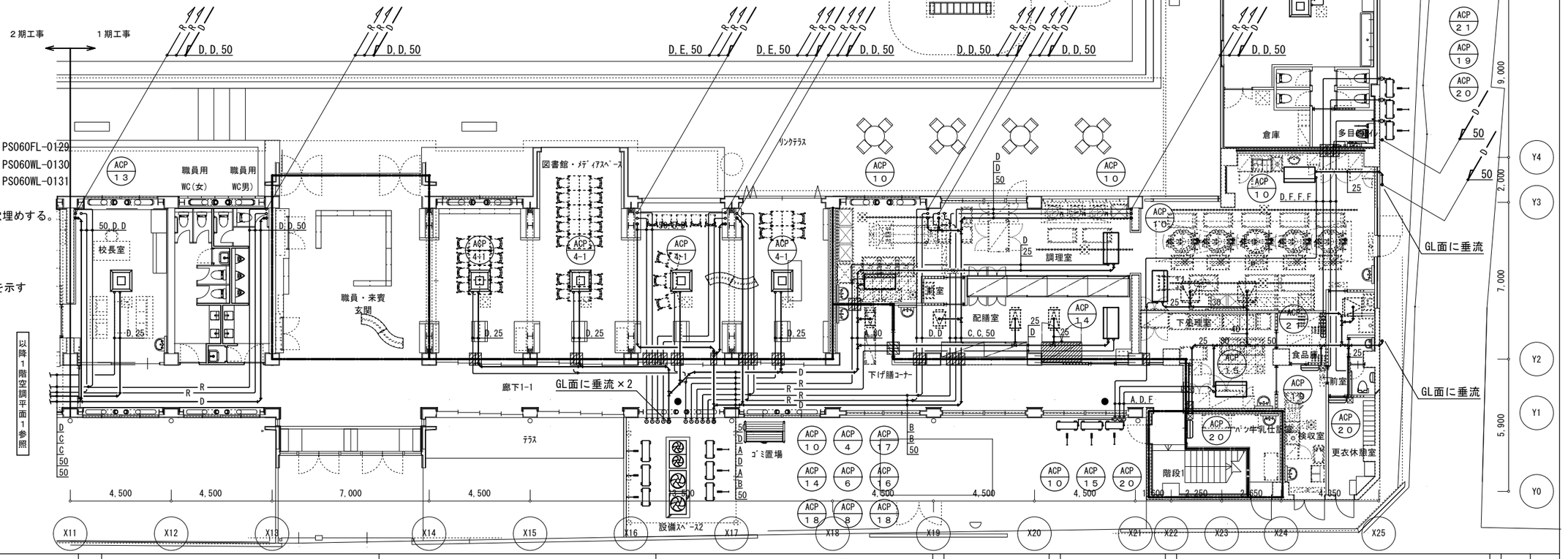
注記３）空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。

注記４）自火報との離隔に注意して設置すること。



設備スペース２　廻り平面詳細図　S=1/100

グラウンド



：防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号　PS060FL-0129
：国土交通省認定番号　PS060WL-0130
：国土交通省認定番号　PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適応する。
貫通箇所はｽﾘｰﾌﾞと配管の隙間を,ﾓﾙﾀﾙにて穴埋めする。

：天井点検口（建築工事）を示す

：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

：壁・床貫通を示す

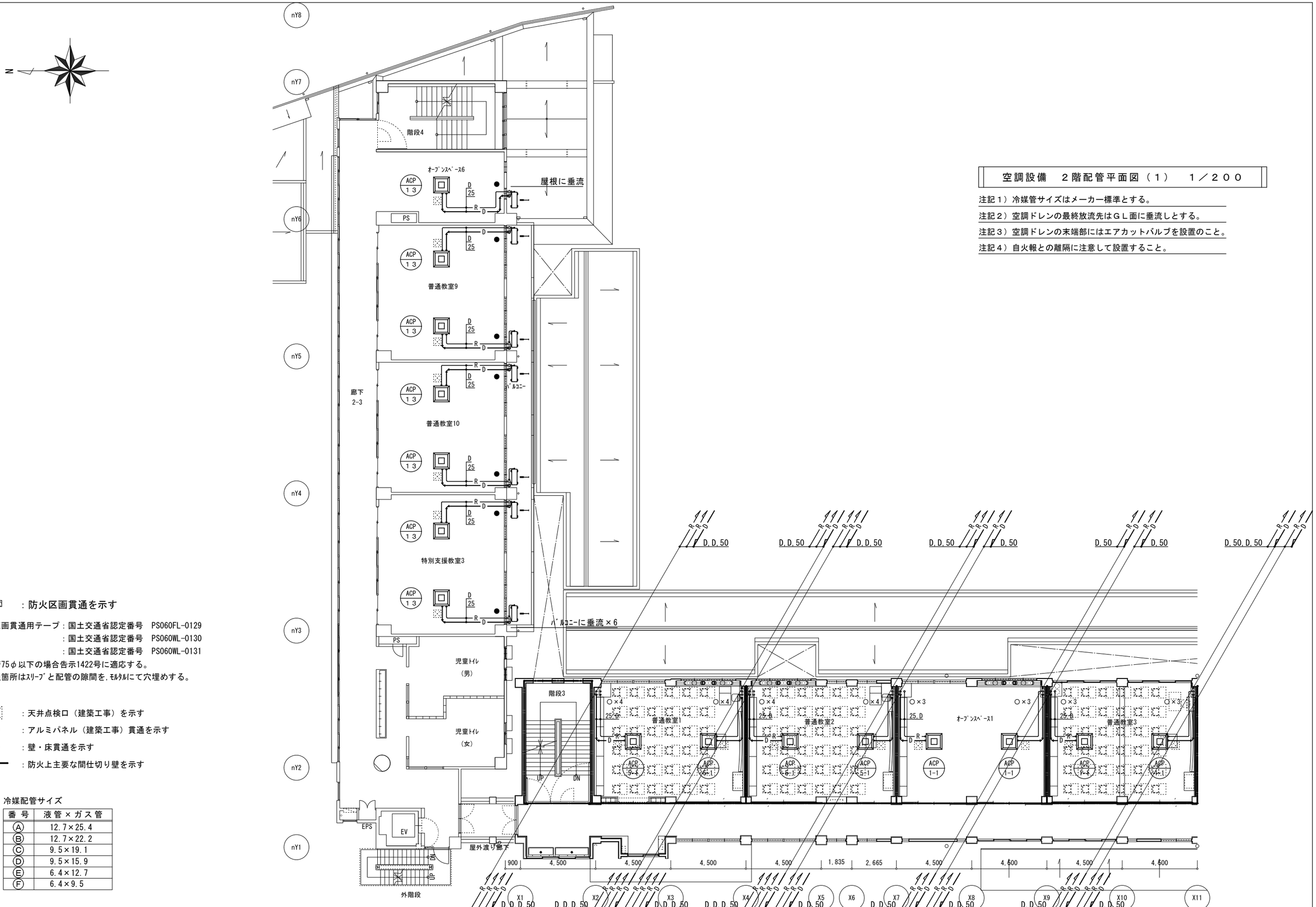
：防火上主要な間仕切り壁を示す

以降1階空調平面1参照

冷媒配管サイズ

番号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×25.4
Ⓑ	12.7×22.2
Ⓒ	9.5×19.1
Ⓓ	9.5×15.9
Ⓔ	6.4×12.7
Ⓕ	6.4×9.5

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	照合	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	052
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　１階配管平面図２	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月日		月日												



空調設備　２階配管平面図（１）　１／２００

注記１）冷媒管サイズはメーカー標準とする。

注記２）空調ドレンの最終放流先はＧＬ面に垂流しとする。

注記３）空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。

注記４）自火報との離隔に注意して設置すること。

：防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号　PS060FL-0129
：国土交通省認定番号　PS060WL-0130
：国土交通省認定番号　PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適応する。
貫通箇所はｽﾘｰﾌﾞと配管の隙間を,ﾓﾙﾀﾙにて穴埋めする。

：天井点検口（建築工事）を示す

●　：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

○　：壁・床貫通を示す

：防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×25.4
Ⓑ	12.7×22.2
Ⓒ	9.5×19.1
Ⓓ	9.5×15.9
Ⓔ	6.4×12.7
Ⓕ	6.4×9.5

備考															
	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	053
	月日		月日											
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　２階配管平面図１	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	

空調設備　２階配管平面図（２）　１／２００

注記１）冷媒管サイズはメーカー標準とする。

注記２）空調ドレンの最終放流先はＧＬ面に垂流しとする。

注記３）空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。

注記４）自火報との離隔に注意して設置すること。

：防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号　PS060FL-0129
：国土交通省認定番号　PS060WL-0130
：国土交通省認定番号　PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適応する。
貫通箇所はｽﾘｰﾌﾞと配管の隙間を,ﾓﾙﾀﾙにて穴埋めする。

：天井点検口（建築工事）を示す

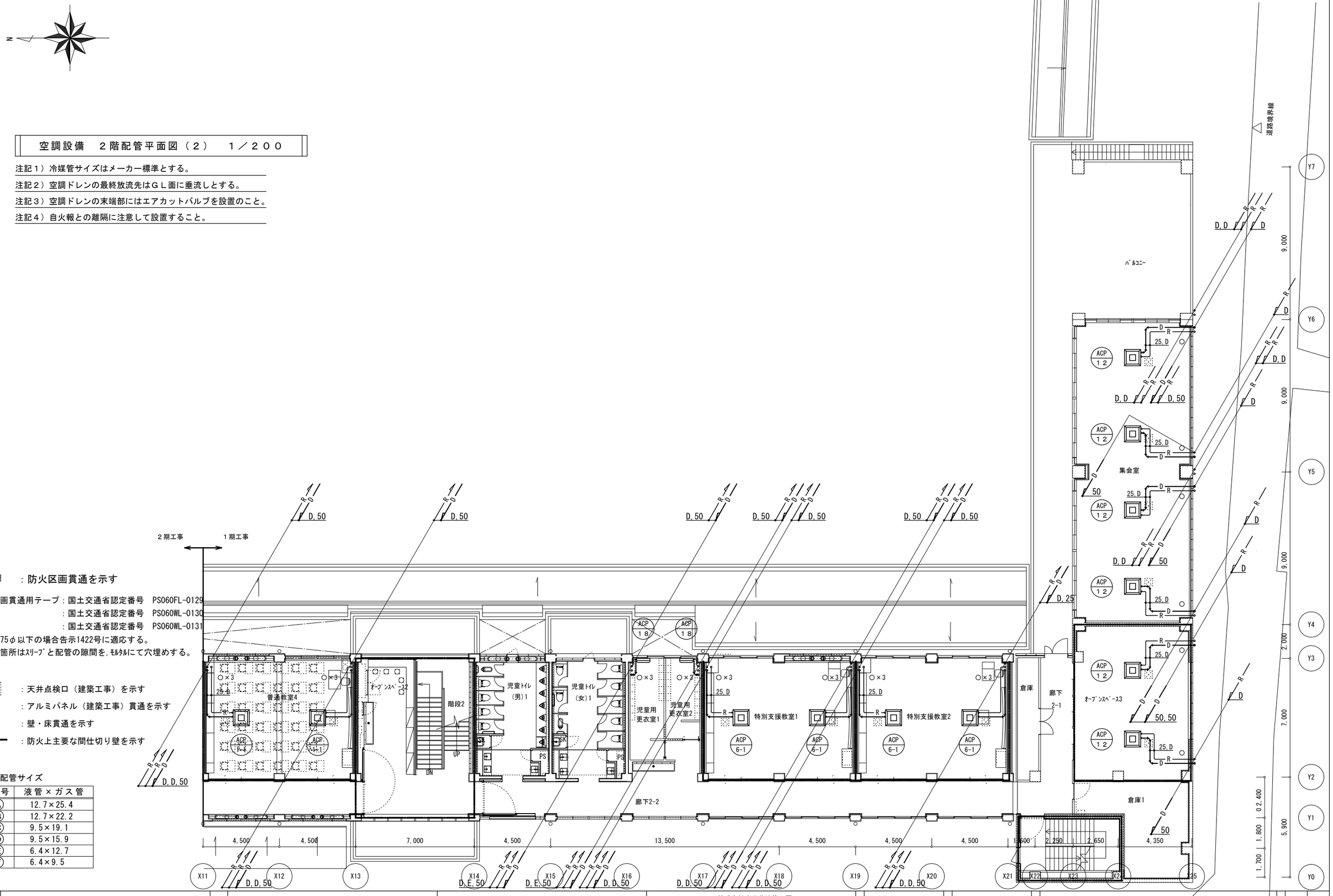
：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

：壁・床貫通を示す

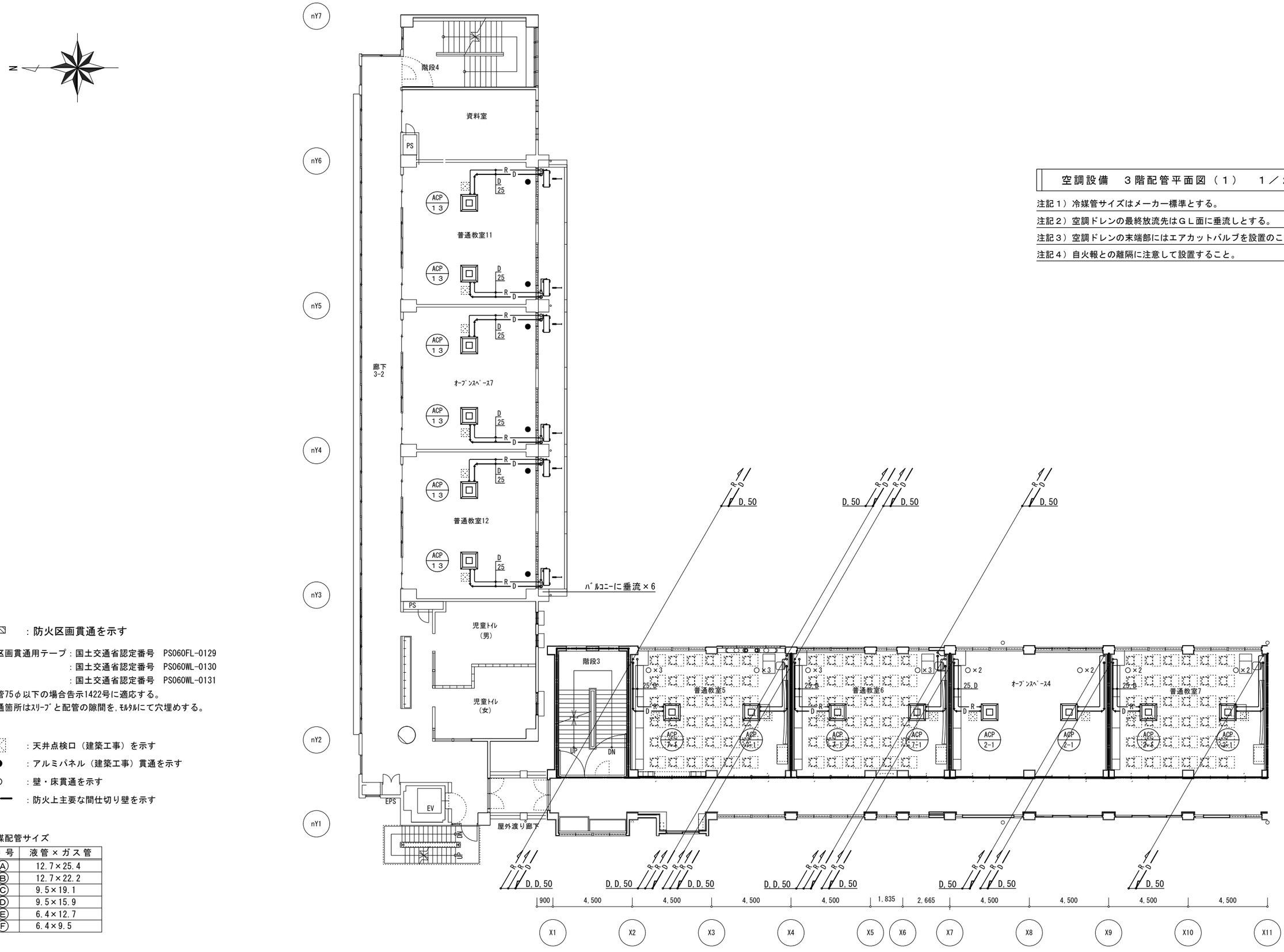
：防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×25.4
Ⓑ	12.7×22.2
Ⓒ	9.5×19.1
Ⓓ	9.5×15.9
Ⓔ	6.4×12.7
Ⓕ	6.4×9.5



備考											
月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）
月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	図面	伊藤　高基	種別	空調設備　２階配管平面図２
月日		月日								縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)
										図番	M　054



空調設備　３階配管平面図（１）　１／２００

注記１）冷媒管サイズはメーカー標準とする。

注記２）空調ドレンの最終放流先はＧＬ面に垂流しとする。

注記３）空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。

注記４）自火報との離隔に注意して設置すること。

：防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号　PS060FL-0129
：国土交通省認定番号　PS060WL-0130
：国土交通省認定番号　PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適応する。
貫通箇所はｽﾘｰﾌﾞと配管の隙間を,ﾓﾙﾀﾙにて穴埋めする。

：天井点検口（建築工事）を示す

●　：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

○　：壁・床貫通を示す

——　：防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×25.4
Ⓑ	12.7×22.2
Ⓒ	9.5×19.1
Ⓓ	9.5×15.9
Ⓔ	6.4×12.7
Ⓕ	6.4×9.5

備考															
	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	055
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　３階配管平面図１	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月 日		月 日											

空調設備　３階配管平面図（２）　１／２００

注記１）冷媒管サイズはメーカー標準とする。

注記２）空調ドレンの最終放流先はＧＬ面に垂流しとする。

注記３）空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。

注記４）自火報との離隔に注意して設置すること。

：防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号　PS060FL-0129
：国土交通省認定番号　PS060WL-0130
：国土交通省認定番号　PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適応する。
貫通箇所はｽﾘｰﾌﾞと配管の隙間を,ﾓﾙﾀﾙにて穴埋めする。

：天井点検口（建築工事）を示す

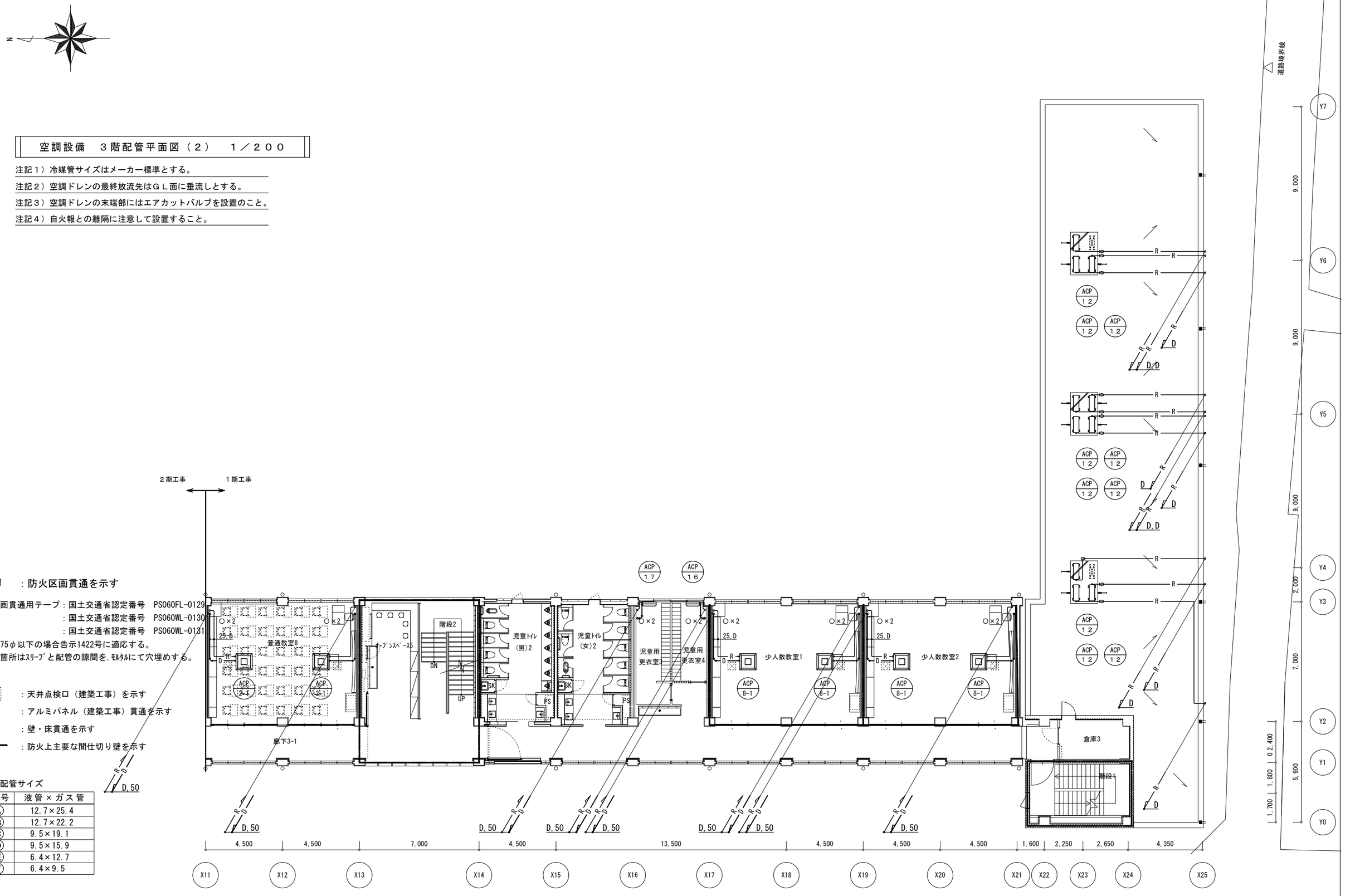
：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

：壁・床貫通を示す

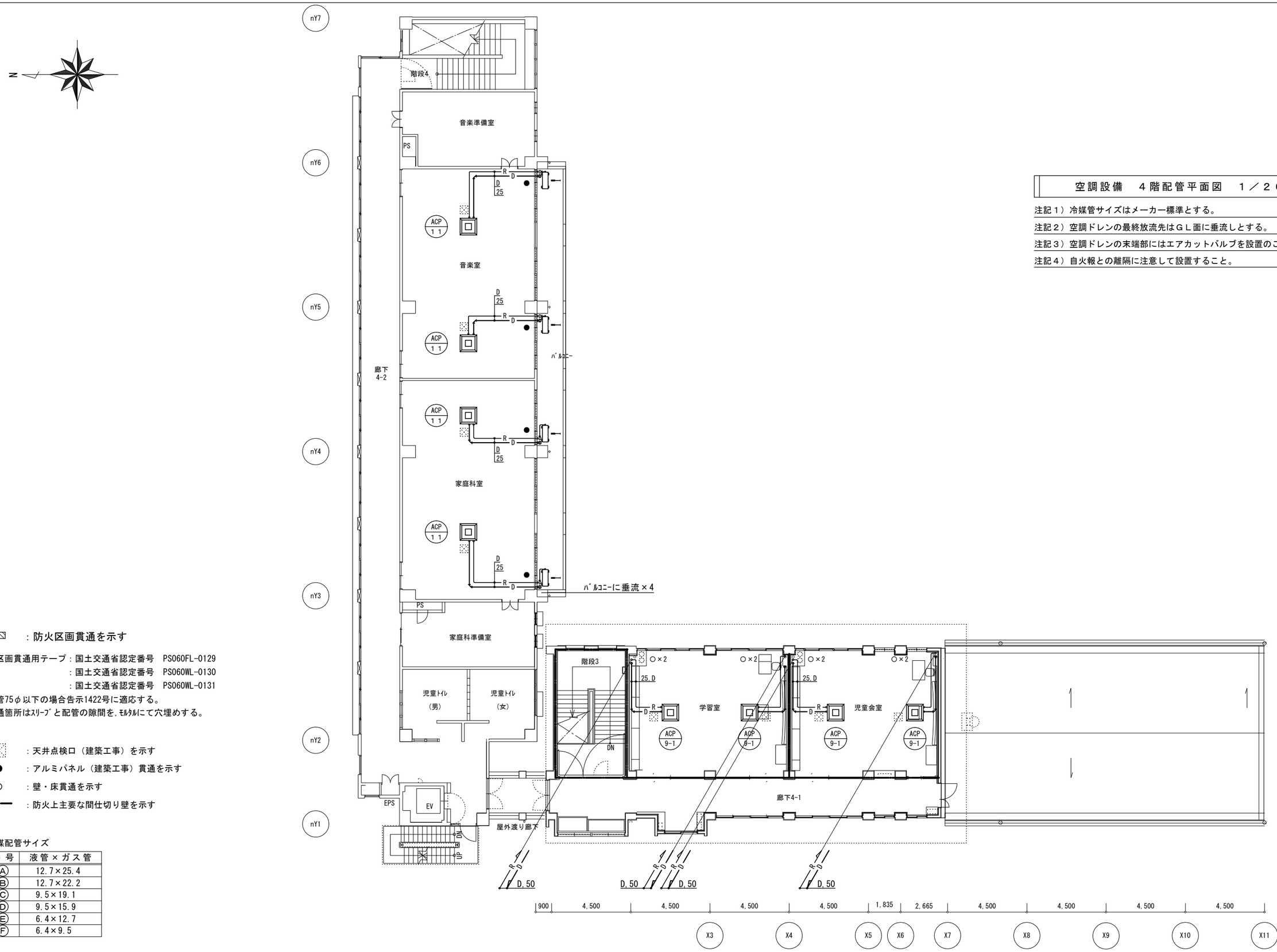
：防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×25.4
Ⓑ	12.7×22.2
Ⓒ	9.5×19.1
Ⓓ	9.5×15.9
Ⓔ	6.4×12.7
Ⓕ	6.4×9.5



備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	056
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　３階配管平面図２	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月日		月日												



空調設備　４階配管平面図　１／２００

注記１）冷媒管サイズはメーカー標準とする。

注記２）空調ドレンの最終放流先はＧＬ面に垂流しとする。

注記３）空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。

注記４）自火報との離隔に注意して設置すること。

：防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号　PS060FL-0129
：国土交通省認定番号　PS060WL-0130
：国土交通省認定番号　PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適応する。
貫通箇所はｽﾘｰﾌﾞと配管の隙間を,ﾓﾙﾀﾙにて穴埋めする。

：天井点検口（建築工事）を示す

：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

：壁・床貫通を示す

：防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×25.4
Ⓑ	12.7×22.2
Ⓒ	9.5×19.1
Ⓓ	9.5×15.9
Ⓔ	6.4×12.7
Ⓕ	6.4×9.5

備考	月 日		月 日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	057
	月 日		月 日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　４階配管平面図	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
	月 日		月 日												

換　気　機　器　表

記　号	名　称	仕　　様	電気容量	台数	設置場所
ＦＥ－１	天井換気扇	インテリア格子タイプ　低騒音形	1φ100V	２	職員室×２
※24時間換気		強：６２０m3／ｈ　８０Ｐａ	0.090KW		
		弱：２７０m3／ｈ　５０Ｐａ（24時間換気時）			
		２００φ　風圧シャッター　強弱スイッチ　他付属品一式			
ＦＥ－２	天井換気扇	インテリア格子タイプ　低騒音形	1φ100V	２２	特別支援教室１×２
※24時間換気		強：６００m3／ｈ　８０Ｐａ	0.090KW		特別支援教室２×２
		弱：１２０m3／ｈ　３０Ｐａ（24時間換気時）			集会室×４
		２００φ　風圧シャッター　強弱スイッチ　他付属品一式			オープンスペース１×２
					オープンスペース３×２
					オープンスペース４×２
					少人数教室１×２
					少人数教室２×２
					学習室×２
					児童会室×２
ＦＥ－３	天井換気扇	インテリア格子タイプ　低騒音形	1φ100V	１６	普通教室１×２
※24時間換気		強：５６０m3／ｈ　７０Ｐａ	0.090KW		普通教室２×２
		弱：１００m3／ｈ　３０Ｐａ（24時間換気時）			普通教室３×２
		２００φ　風圧シャッター　強弱スイッチ　他付属品一式			普通教室４×２
					普通教室５×２
					普通教室６×２
					普通教室７×２
					普通教室８×２
ＦＥ－４	天井換気扇	インテリア格子タイプ　低騒音形	1φ100V	６	児童クラブ１×３
※24時間換気		強：５００m3／ｈ　７０Ｐａ	0.090KW		児童クラブ２×３
		弱：１００m3／ｈ　３０Ｐａ（24時間換気時）			
		２００φ　風圧シャッター　強弱スイッチ　他付属品一式			
ＦＥ－５	天井換気扇	インテリア格子タイプ　低騒音形　大風量タイプ	1φ100V	２	図書館・ﾒﾃﾞｨｱｽﾍﾟｰｽ×２
※24時間換気		強：４７０m3／ｈ　８０Ｐａ	0.090KW		
		弱：２１０m3／ｈ　６０Ｐａ（24時間換気時）			
		１５０φ　風圧シャッター　強弱スイッチ　他付属品一式			
ＦＥ－６	天井換気扇	サニタリー用　低騒音形	1φ100V	１	倉庫１
		強：４７０m3／ｈ　８０Ｐａ　弱：２４０m3／ｈ　６０Ｐａ	0.082KW		
		１５０φ　風圧シャッター　強弱スイッチ　他付属品一式			
ＦＥ－７	天井換気扇	サニタリー用　低騒音形	1φ100V	１	体育倉庫
		強：３３０m3／ｈ　６０Ｐａ　弱：１７０m3／ｈ　４０Ｐａ	0.082KW		
		１５０φ　風圧シャッター　強弱スイッチ　他付属品一式			
ＦＥ－８	天井換気扇	インテリア格子タイプ　低騒音形	1φ100V	２	保健室
※24時間換気		強：１８０m3／ｈ　４０Ｐａ	0.048KW		校長室
		弱：６０m3／ｈ　３０Ｐａ（24時間換気時）			
		１５０φ　風圧シャッター　強弱スイッチ　他付属品一式			
ＦＥ－９	天井換気扇	サニタリー用　低騒音形　２００m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	２	児童用更衣室１
		１５０φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.049KW		児童用更衣室３
ＦＥ－１０	天井換気扇	サニタリー用　低騒音形　１６０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	２	児童用更衣室２
		１５０φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.0295KW		児童用更衣室４
ＦＥ－１１	天井換気扇	サニタリー用　低騒音形　１５０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	２	多目的トイレ
		１００φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.023KW		倉庫（児童クラブ２）
ＦＥ－１２	天井換気扇	サニタリー用　低騒音形　１２０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	２	更衣室（１）
		１００φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.023KW		更衣室（２）

記　号	名　称	仕　　様	電気容量	台数	設置場所
ＦＥ－１３	天井換気扇	サニタリー用　低騒音形　９０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	１	ＷＣ（給食室）
		１００φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.0155KW		
ＦＥ－１４	天井換気扇	台所用　低騒音形　２９０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	２	配膳室
		１５０φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.035KW		下処理室
ＦＥ－１５	天井換気扇	台所用　低騒音形　２１０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	１	調理室
※24時間換気		１５０φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.035KW		
ＦＥ－１６	天井換気扇	台所用　低騒音形　８０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	１	児童クラブ１
		１００φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.027KW		
ＦＥ－１７	天井換気扇	台所用　低騒音形　７０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	１	食品庫
		１００φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.027KW		
ＦＥ－１８	天井換気扇	台所用　低騒音形　４０m3／ｈ　３０Ｐａ	1φ100V	２	検収室
		１００φ　風圧シャッター　他付属品一式	0.027KW		パン・牛乳仕分室
ＦＥ－１９	天井換気扇	サニタリー用　２部屋換気用　低騒音形　９０m3／ｈ　４０Ｐａ	1φ100V	４	トイレ(児童ｸﾗﾌﾞ1)×２
		１００φ　風圧シャッター　副吸込口　他付属品一式	0.0155KW		トイレ(児童ｸﾗﾌﾞ2)×２
ＦＥ－２０	パイプ用ファン	角形格子グリル　２１０m3／ｈ　５Ｐａ	1φ100V	１	倉庫
		２００φ　連結端子接続　電気シャッター　他付属品一式	0.013KW		
ＦＥ－２１	パイプ用ファン	角形格子グリル　１７０m3／ｈ　５Ｐａ	1φ100V	１	倉庫３
		２００φ　連結端子接続　電気シャッター　他付属品一式	0.013KW		
ＦＥ－２２	有圧換気扇	産業用　羽根径２０ｃｍ　排気専用　１５０m3／ｈ　１０Ｐａ	1φ100V	１	階段下倉庫
		電動シャッター　ＦＤ付ＳＵＳ製ウェザーカバー　他付属品一式	0.028KW		
ＦＥ－２３	排気ファン	厨房用　ストレートシロッコファン　風量５５１０m3／ｈ　２００Ｐａ	3φ200V	３	調理室（増築棟）
		７００×２５０　動力用ファンインバーター　コントロールスイッチ	1.350KW		
		ＳＵＳ製ウェザーカバー　他付属品一式			
ＦＥ－２４	排気ファン	厨房用　ストレートシロッコファン　風量３０３０m3／ｈ　１００Ｐａ	3φ200V	１	調理室（既存棟）
		３００×３００　動力用ファンインバーター　コントロールスイッチ	1.240KW		
		ＳＵＳ製ウェザーカバー　他付属品一式			
ＦＥ－２５	排気ファン	厨房用　ストレートシロッコファン　風量２０７０m3／ｈ　１００Ｐａ	3φ200V	１	調理室（既存棟）
		３００φ　動力用ファンインバーター　コントロールスイッチ	0.700KW		
		ＳＵＳ製ウェザーカバー　他付属品一式			
ＦＥ－２６	排気ファン	ストレートシロッコファン　天井埋込タイプ　消音形	1φ100V	４	児童トイレ（男）１
		強：８３０m3／ｈ　９０Ｐａ	0.159KW		児童トイレ（女）１
		弱：４２０m3／ｈ　６０Ｐａ			児童トイレ（男）２
		２００φ　コントロールスイッチ　ＳＵＳ製ウェザーカバー　他付属品一式			児童トイレ（女）２
ＦＥ－２７	排気ファン	ストレートシロッコファン　天井埋込タイプ　消音形	1φ100V	１	職員用ＷＣ（男）
		強：４４０m3／ｈ　６０Ｐａ	0.0875KW		
		弱：２２０m3／ｈ　４０Ｐａ			
		２００φ　コントロールスイッチ　他付属品一式			

特記）１．換気扇、給排気ファンの消費電力は『JIS C 9603』に規定された定格条件による。
　　２．ベントキャップ・ウェザーカバーは焼付塗装とする。
　　３．換気扇のスイッチは電気工事に支給とし制御配線は電気工事とする。
　　４．トイレ内スイッチは全て人感センサー連動運転とする。（電気設備工事）

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	058
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　機器表１	縮尺	－	

換　気　機　器　表

記　号	名　称	仕　　様	電気容量	台数	設置場所
ＦＥ－２８	排気ファン	ストレートシロッコファン　天井埋込タイプ　消音形	1φ100V	1	職員用ＷＣ（女）
		強：４２０m3／ｈ　６０Ｐａ	0.0875KW		
		弱：２１０m3／ｈ　４０Ｐａ			
		２００φ　コントロールスイッチ　他付属品一式			
ＦＳ－１	有圧換気扇	低騒音形　給気タイプ　５５１０m3／ｈ　８０Ｐａ	3φ200V	3	調理室（増築棟）
		羽根径４５ｃｍ　動力用ファンインバーター　防虫網ユニット（SUS製）	0.365KW		
		コントロールスイッチ　電動式シャッター　ウェザーカバー（SUS製）他付属品一式			
ＦＳ－２	給気ファン	厨房用　ストレートシロッコファン　風量３０３０m3／ｈ　１００Ｐａ	3φ200V	1	調理室（既存棟）
		３００×３００　動力用ファンインバーター　コントロールスイッチ	1.240KW		
		ＳＵＳ製ウェザーカバー　他付属品一式			
ＦＳ－３	給気ファン	ストレートシロッコファン　風量２０７０m3／ｈ　１００Ｐａ	3φ200V	1	調理室（既存棟）
		３００×３００　動力用ファンインバーター　コントロールスイッチ	0.700KW		
		ＳＵＳ製ウェザーカバー　他付属品一式			
ＦＯ－１	給気レジスター	角形　プッシュ式開閉パネル　風量調整機能付　壁タイプ　１５０φ		1	階段下倉庫
		不織布フィルター　他付属品一式			
ＡＫ－１	エアーカーテン	業務用　本体開口１２００　風量強：１７２０m3/ｈ　弱：１３３０m3/ｈ	3φ200V	1	検収室
		強弱スイッチ　化粧パネル　他付属品一式	0.153KW		
ＡＫ－２	エアーカーテン	業務用　本体開口９００　風量強：１３８５m3/ｈ　弱：１１４０m3/ｈ	3φ200V	2	調理室（既存棟）
		強弱スイッチ　化粧パネル　他付属品一式	0.105KW		調理室（増築棟）
ＨＥＵ－１	全熱交換器	型式：天吊埋込型　４６０m3/ｈ　１００Ｐａ	1φ100V	2	音楽室（新館）
	※再取付	付属品：給排気グリル　ベンドキャップ	0.247KW		

記　号	名　称	仕　　様	電気容量	台数	設置場所
ＣＩＲ－１	壁掛扇	リモコンタイプ　ワイヤレスリモコン　速調付	1φ100V	３６	普通教室１×２
		フルリモコン操作　首振角度９５度　他付属品一式	0.038KW		普通教室２×２
					普通教室３×２
					普通教室４×２
					普通教室５×２
					普通教室６×２
					普通教室７×２
					普通教室８×２
					オーブンスペース１×２
					オーブンスペース３×２
					オーブンスペース４×２
					特別支援教室１×２
					特別支援教室２×２
					児童クラブ１×２
					児童クラブ２×２
					少人数教室１×２
					少人数教室２×２
					学習室×２
					児童会室×２

特記）１．換気扇、給排気ファンの消費電力は『JIS C 9603』に規定された定格条件による。
　　２．ベントキャップ・ウェザーカバーは焼付塗装とする。
　　３．換気扇のスイッチは電気工事に支給とし制御配線は電気工事とする。
　　４．トイレ内スイッチは全て人感センサー連動運転とする。（電気設備工事）

備考																
	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	059
	月日		月日													
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　機器表２	縮尺	－		

ガス燃焼排気量・面風速による排気量の計算

フード系統	熱源	必要換気量								設計風量 m3／h	GF	FD
		風量計算				V＝フードサイズ×面風速×６０×６０						
		定数	K	Q	V	フード寸法	面積	面風速	m3／h			
① フード	ガス	３０	０．９３	３０．０	８３７．０							
		３０	０．９３	３０．０	８３７．０							
		３０	０．９３	３０．０	８３７．０							
		３０	０．９３	４３．０	１１９９．７							
		３０	０．９３	３０．０	８３７．０							
	電気	３０	１．０	０．０２	０．６０							
	計				４５４８．３	８５００×１８００	１５．３	０．３０	１６，５２４	１６，５３０	○	○
② フード	ガス	３０	０．９３	３０．３	８４５．４							
		３０	０．９３	３０．３	８４５．４							
		３０	０．９３	３０．３	８４５．４							
	電気	３０	１．０	０．０４３	０．６０							
		３０	１．０	０．０４３	０．６０							
		３０	１．０	０．０４３	０．６０							
	計				２５３８．０	３１００×９００	２．８	０．３０	３，０２４	３，０３０		○
③ フード	電気	３０	１．０	３．１	９３．０	１２００×８５０	１．０	０．３０	１，０８０	１，０９０		○
④ フード	電気	３０	１．０	３．１	９３．０	１２００×７５０	０．９	０．３０	９７２	９８０		○

制気口リスト（OA）

室名	Ⓐ 調理室（既存棟）
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	３０３０m3/h
サイズ	７５０×７５０
個数	1
ＢＯＸ	８５０×８５０×４００
備考	フィルター付き

制気口リスト（OA）

室名	Ⓑ 調理室（既存棟）
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	２０７０m3/h
サイズ	６５０×６５０
個数	1
ＢＯＸ	７５０×７５０×４００
備考	フィルター付き

制気口リスト（OA）

室名	Ⓒ 児童クラブ１，２
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	４６０m3/h
サイズ	３００×３００
個数	8
ＢＯＸ	４００×４００×３００
備考	フィルター付き

制気口リスト（OA）

室名	Ⓓ 検収室，集会室
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	４００m3/h
サイズ	３００×３００
個数	7
ＢＯＸ	４００×４００×３００
備考	フィルター付き

制気口リスト（EA）

室名	Ⓚ 児童トイレ（男，女）
名称	Ｅ Ａ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	２８０m3/h
サイズ	２００×２００
個数	１２
ＢＯＸ	３００×３００×３００
備考	

制気口リスト（EA）

室名	Ⓛ 職員用ＷＣ（男）
名称	Ｅ Ａ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	２２０m3/h
サイズ	２００×２００
個数	2
ＢＯＸ	３００×３００×３００
備考	

制気口リスト（EA）

室名	Ⓜ 職員用ＷＣ（女）
名称	Ｅ Ａ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	２１０m3/h
サイズ	２００×２００
個数	2
ＢＯＸ	３００×３００×３００
備考	

制気口リスト（OA）

室名	Ⓔ 体育倉庫
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	３３０m3/h
サイズ	２５０×２５０
個数	1
ＢＯＸ	３５０×３５０×３００
備考	フィルター付き

制気口リスト（OA）

室名	Ⓕ 配膳室・調理室（増築棟）
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	２９０m3/h
サイズ	２５０×２５０
個数	1
ＢＯＸ	３５０×３５０×３００
備考	フィルター付き

制気口リスト（OA）

室名	Ⓖ 調理室（増築棟）
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	２１０m3/h
サイズ	２００×２００
個数	1
ＢＯＸ	３００×３００×３００
備考	フィルター付き

制気口リスト（OA）

室名	Ⓗ 保健室
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	１８０m3/h
サイズ	２００×２００
個数	1
ＢＯＸ	３００×３００×３００
備考	フィルター付き

制気口リスト（OA）

室名	Ⓘ 倉庫（児童クラブ２）
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	１５０m3/h
サイズ	２００×２００
個数	1
ＢＯＸ	３００×３００×３００
備考	フィルター付き

制気口リスト（OA）

室名	Ⓙ 更衣休憩室
名称	ＯＡ
形状	ユニバーサル型吹出口
	ＶＨＳ
風量	９０m3/h
サイズ	２００×２００
個数	1
ＢＯＸ	３００×３００×３００
備考	フィルター付き

フード機器表

①箱型ステンレス製　グリスフィルター
Ｗ８５００　Ｄ１８００　Ｈ４００　ＳＵＳ製１．０m/m
天井高さ２５００としてＦＬ＋２１００が下端

②箱型ステンレス製
Ｗ３１００　Ｄ９００　Ｈ６００　ＳＵＳ製１．０m/m
天井高さ２５００としてＦＬ＋１９００が下端

③箱型ステンレス製
Ｗ１２００　Ｄ８５０　Ｈ６００　ＳＵＳ製１．０m/m
天井高さ２５００としてＦＬ＋１９００が下端

④箱型ステンレス製
Ｗ１２００　Ｄ７５０　Ｈ６００　ＳＵＳ製１．０m/m
天井高さ２５００としてＦＬ＋１９００が下端

備考	月日		月日	
	月日		月日	
	月日		月日	

株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	060
一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　機器表３	縮尺	－	

換気設備　１階平面図　１／３００

注記１）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟは全てSUS製丸型防風板ﾀｲﾌﾟ（覆い付）とする。

注記２）給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。

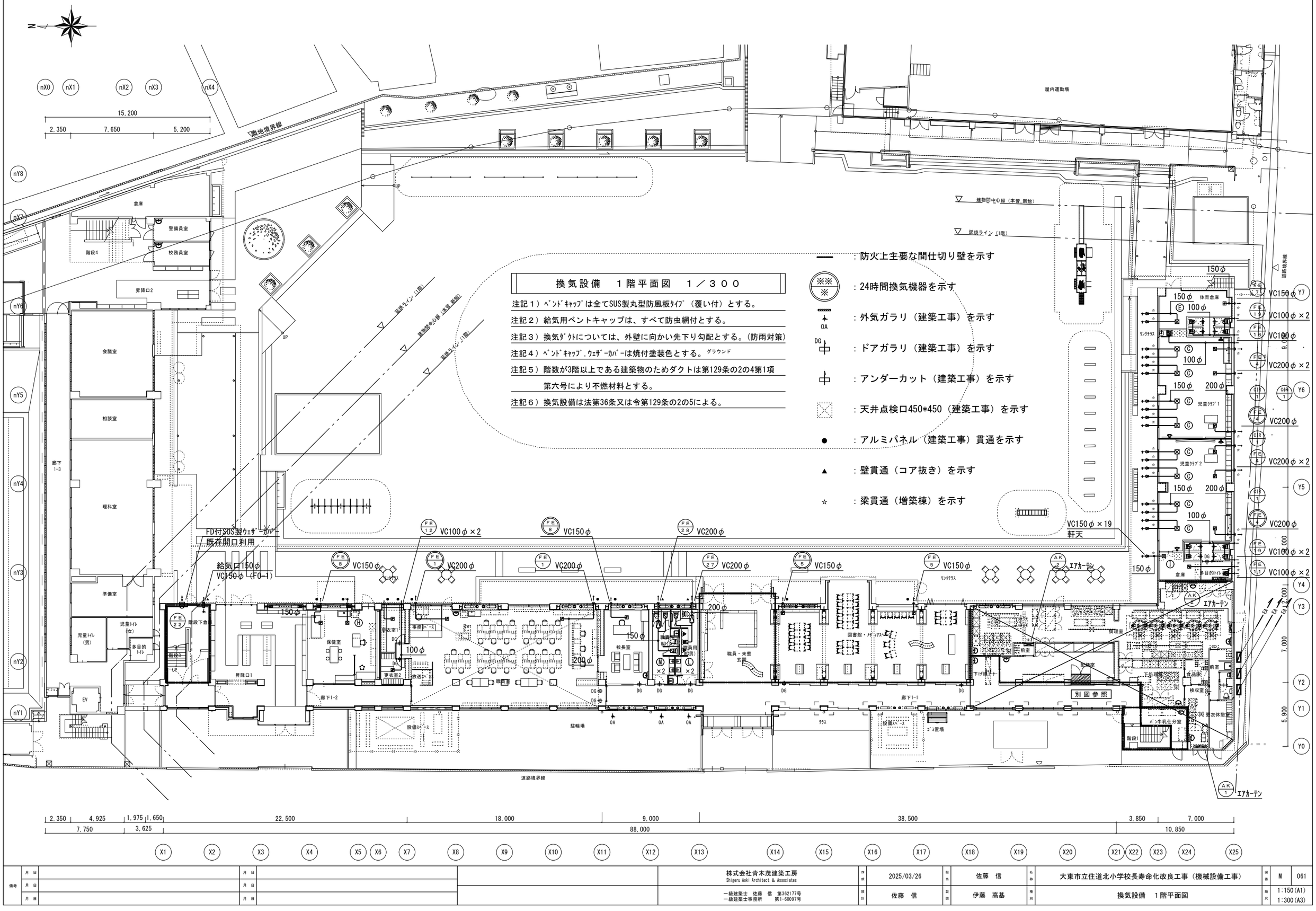
注記３）換気ﾀﾞｸﾄについては、外壁に向かい先下り勾配とする。(防雨対策)

注記４）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ,ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰは焼付塗装色とする。グラウンド

注記５）階数が3階以上である建築物のためダクトは第129条の2の4第1項第六号により不燃材料とする。

注記６）換気設備は法第36条又は令第129条の2の5による。

- ：防火上主要な間仕切り壁を示す
- ※※ ※ ：24時間換気機器を示す
- OA ：外気ガラリ（建築工事）を示す
- DG ：ドアガラリ（建築工事）を示す
- ：アンダーカット（建築工事）を示す
- ：天井点検口450*450（建築工事）を示す
- ● ：アルミパネル（建築工事）貫通を示す
- ▲ ：壁貫通（コア抜き）を示す
- ☆ ：梁貫通（増築棟）を示す



備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番 M 061
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　１階平面図	縮尺 1:150 (A1) 1:300 (A3)
	月日		月日										

換気設備　２階平面図　１／３００

注記１）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟは全てSUS製丸型防風板ﾀｲﾌﾟ（覆い付）とする。

注記２）給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。

注記３）換気ﾀﾞｸﾄについては、外壁に向かい先下り勾配とする。（防雨対策）

注記４）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ，ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰは焼付塗装色とする。

注記５）階数が3階以上である建築物のためダクトは第129条の2の4第1項第六号により不燃材料とする。

注記６）換気設備は法第36条又は令第129条の2の5による。

：防火上主要な間仕切り壁を示す

：24時間換気機器を示す

：外気ガラリ（建築工事）を示す

：ドアガラリ（建築工事）を示す

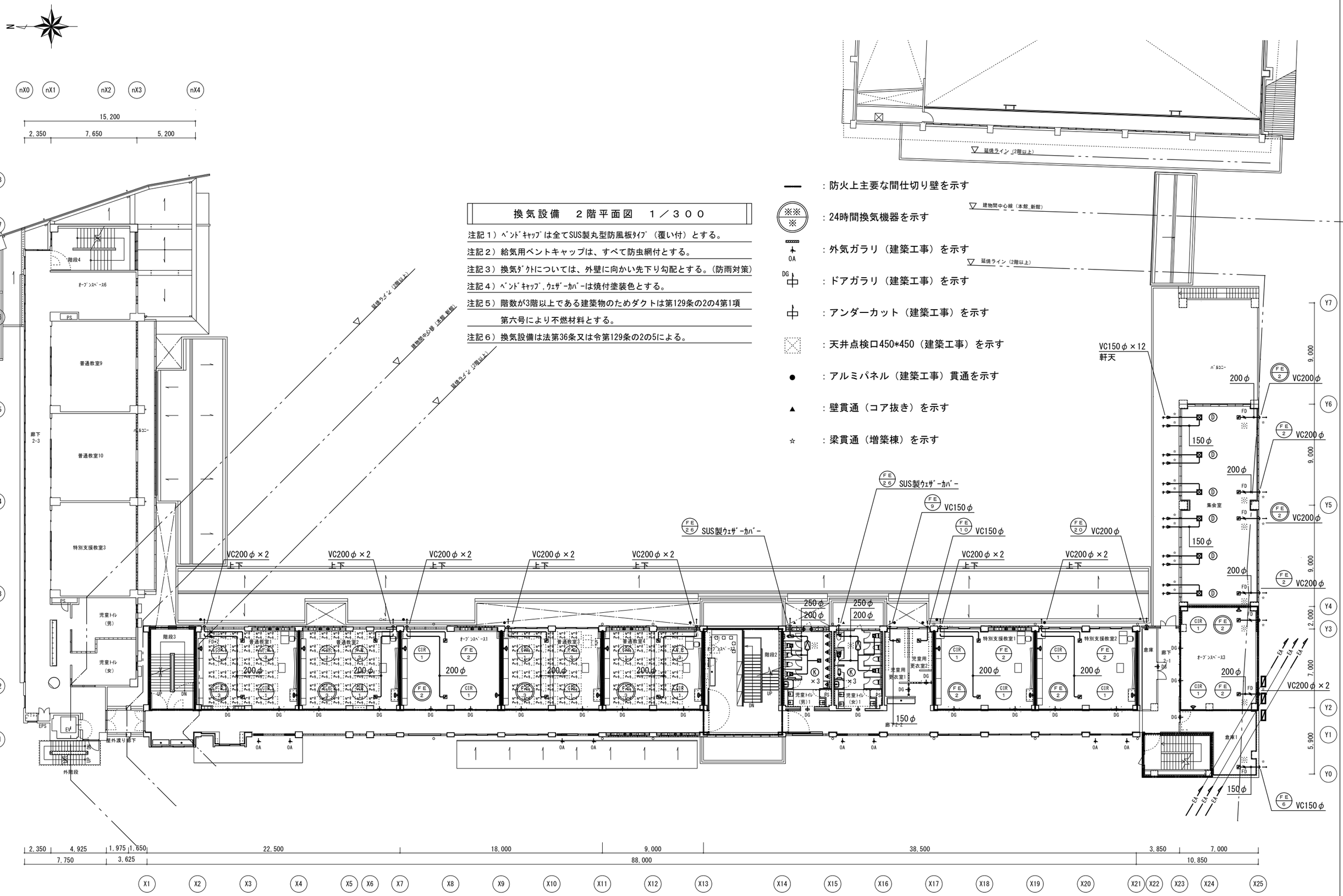
：アンダーカット（建築工事）を示す

：天井点検口450*450（建築工事）を示す

：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

：壁貫通（コア抜き）を示す

：梁貫通（増築棟）を示す



備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　062
	月日		月日			設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　２階平面図	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号								

N

nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

15,200

2,350 7,650 5,200

nY8 nY7 nY6 nY5 nY4 nY3 nY2 nY1

換気設備　３階平面図　１／３００

注記１）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟは全てSUS製丸型防風板ﾀｲﾌﾟ（覆い付）とする。

注記２）給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。

注記３）換気ﾀﾞｸﾄについては、外壁に向かい先下り勾配とする。（防雨対策）

注記４）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ,ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰは焼付塗装色とする。

注記５）階数が3階以上である建築物のためダクトは第129条の2の4第1項第六号により不燃材料とする。

注記６）換気設備は法第36条又は令第129条の2の5による。

延焼ライン（2階以上）

建物間中心線（本館_新館）

延焼ライン（2階以上）

延焼ライン（2階以上）

階段4 資料室 普通教室11 普通教室12 ｵｰﾌﾟﾝｽﾍﾟｰｽ7 廊下3-2 PS 児童トイレ（男） 児童トイレ（女） EPS EV 屋外渡り廊下 階段3 UP DN

普通教室5 普通教室6 普通教室7 普通教室8 ｵｰﾌﾟﾝｽﾍﾟｰｽ4 ｵｰﾌﾟﾝｽﾍﾟｰｽ5 廊下3-1 階段2

VC200φ×2 上下

200φ

250φ 200φ

FE 25 SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ

FE 9 VC150φ

FE 10 VC150φ

FE 26 SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ

K ×3

児童用更衣室5 児童用更衣室4 少人数教室1 少人数教室2 倉庫3 階段1

SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ×3

150φ

FE 21 VC200φ

EA EA EA

DG OA

2,350 4,925 1,975 1,650 22,500 18,000 9,000 38,500 3,850 7,000

7,750 3,625 88,000 10,850

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25

Y7 Y6 Y5 Y4 Y3 Y2 Y1 Y0

9,000 9,000 2,000 7,000 5,900

：防火上主要な間仕切り壁を示す

：24時間換気機器を示す

：外気ガラリ（建築工事）を示す

：ドアガラリ（建築工事）を示す

：アンダーカット（建築工事）を示す

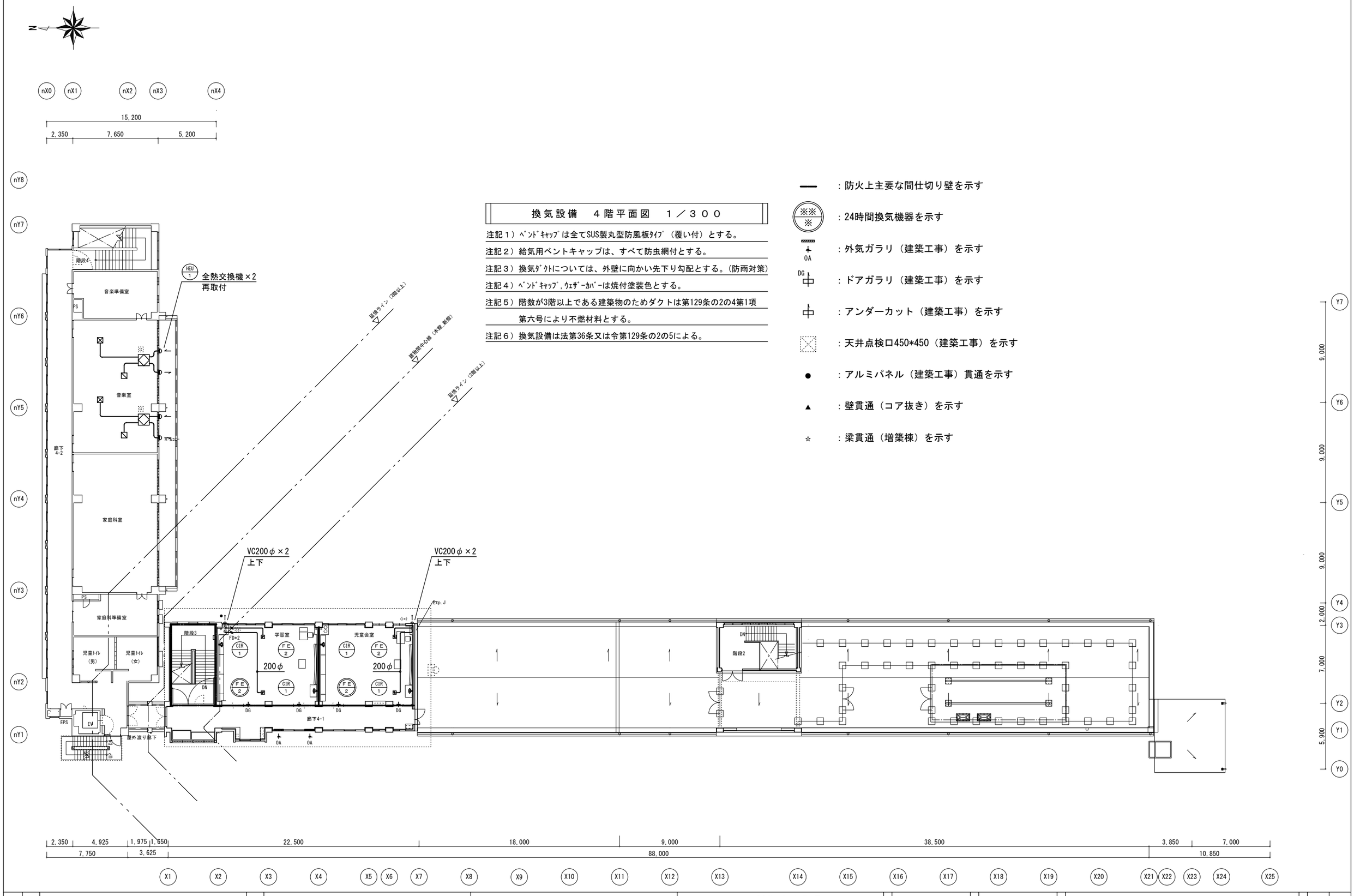
：天井点検口450*450（建築工事）を示す

：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

：壁貫通（コア抜き）を示す

☆ ：梁貫通（増築棟）を示す

| | | |



換気設備　４階平面図　１／３００

注記１）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟは全てSUS製丸型防風板ﾀｲﾌﾟ（覆い付）とする。

注記２）給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。

注記３）換気ﾀﾞｸﾄについては、外壁に向かい先下り勾配とする。(防雨対策)

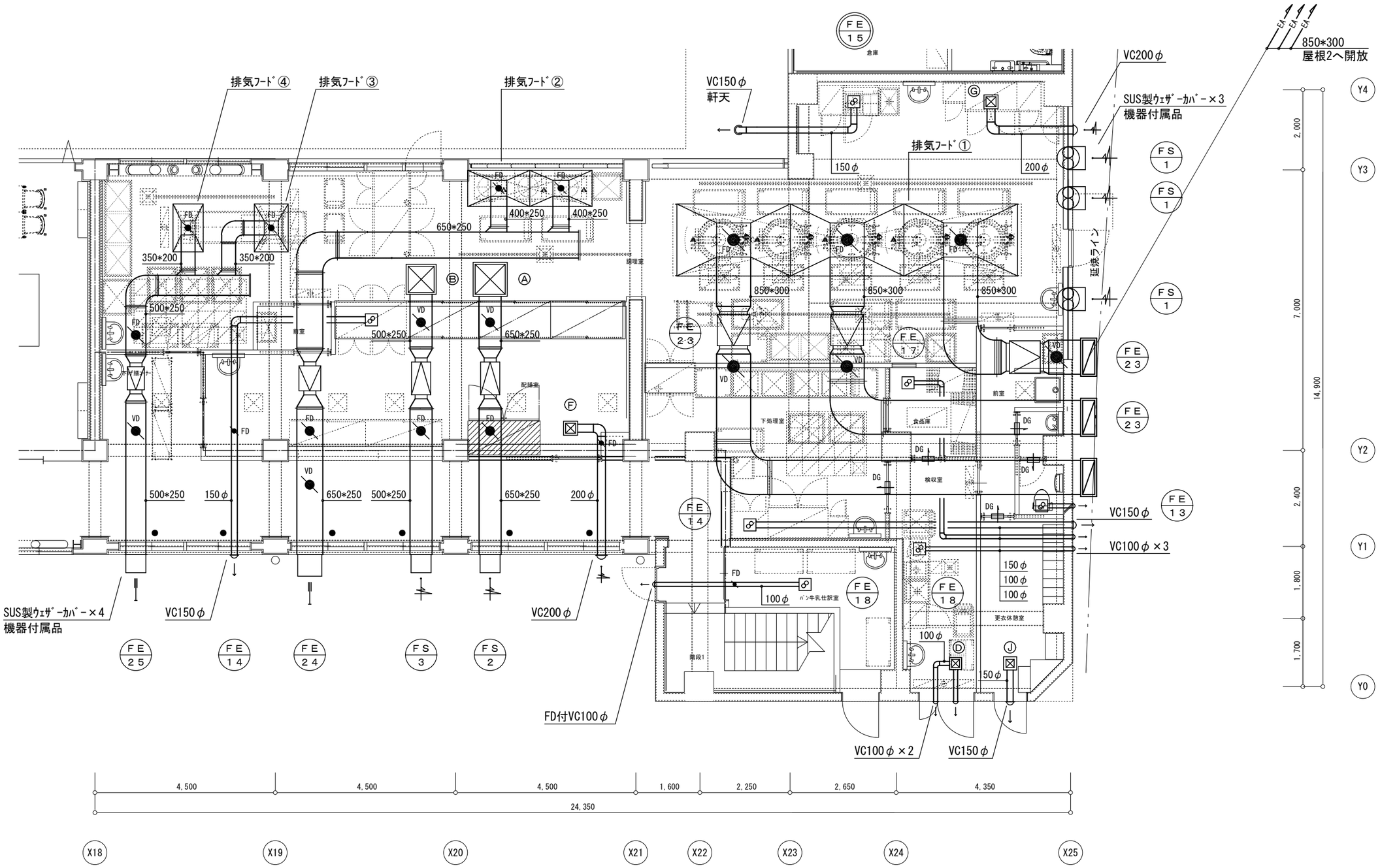
注記４）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ,ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰは焼付塗装色とする。

注記５）階数が3階以上である建築物のためダクトは第129条の2の4第1項第六号により不燃材料とする。

注記６）換気設備は法第36条又は令第129条の2の5による。

- ：防火上主要な間仕切り壁を示す
- ※※ ※ ：24時間換気機器を示す
- OA ：外気ガラリ（建築工事）を示す
- DG ：ドアガラリ（建築工事）を示す
- ：アンダーカット（建築工事）を示す
- ：天井点検口450*450（建築工事）を示す
- ● ：アルミパネル（建築工事）貫通を示す
- ▲ ：壁貫通（コア抜き）を示す
- ☆ ：梁貫通（増築棟）を示す

| | | |



換気設備　給食室廻り平面詳細図　１／１００

注記１）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟは全てSUS製丸型防風板ﾀｲﾌﾟ（覆い付）とする。

注記２）給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。

注記３）厨房排気ダクトは、ＲＷ５０ｔ巻き又は同性能巻きとする。

注記４）換気ﾀﾞｸﾄについては、外壁に向かい先下り勾配とする。(防雨対策)

注記５）ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ,ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰは焼付塗装色とする。

※※ ※ ：24時間換気機器を示す

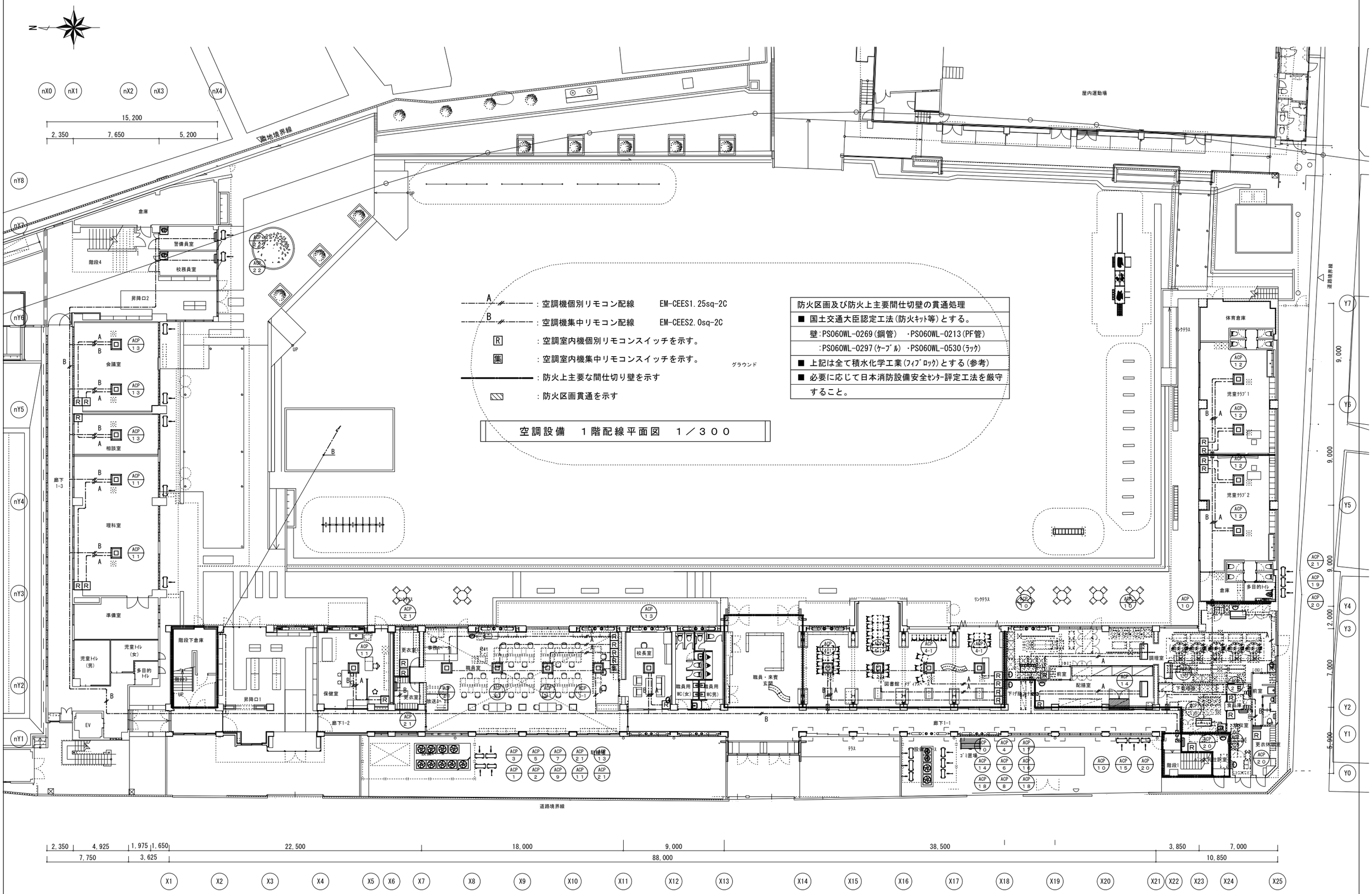
DG ：ドアガラリ（建築工事）を示す

：天井点検口450*450（建築工事）を示す

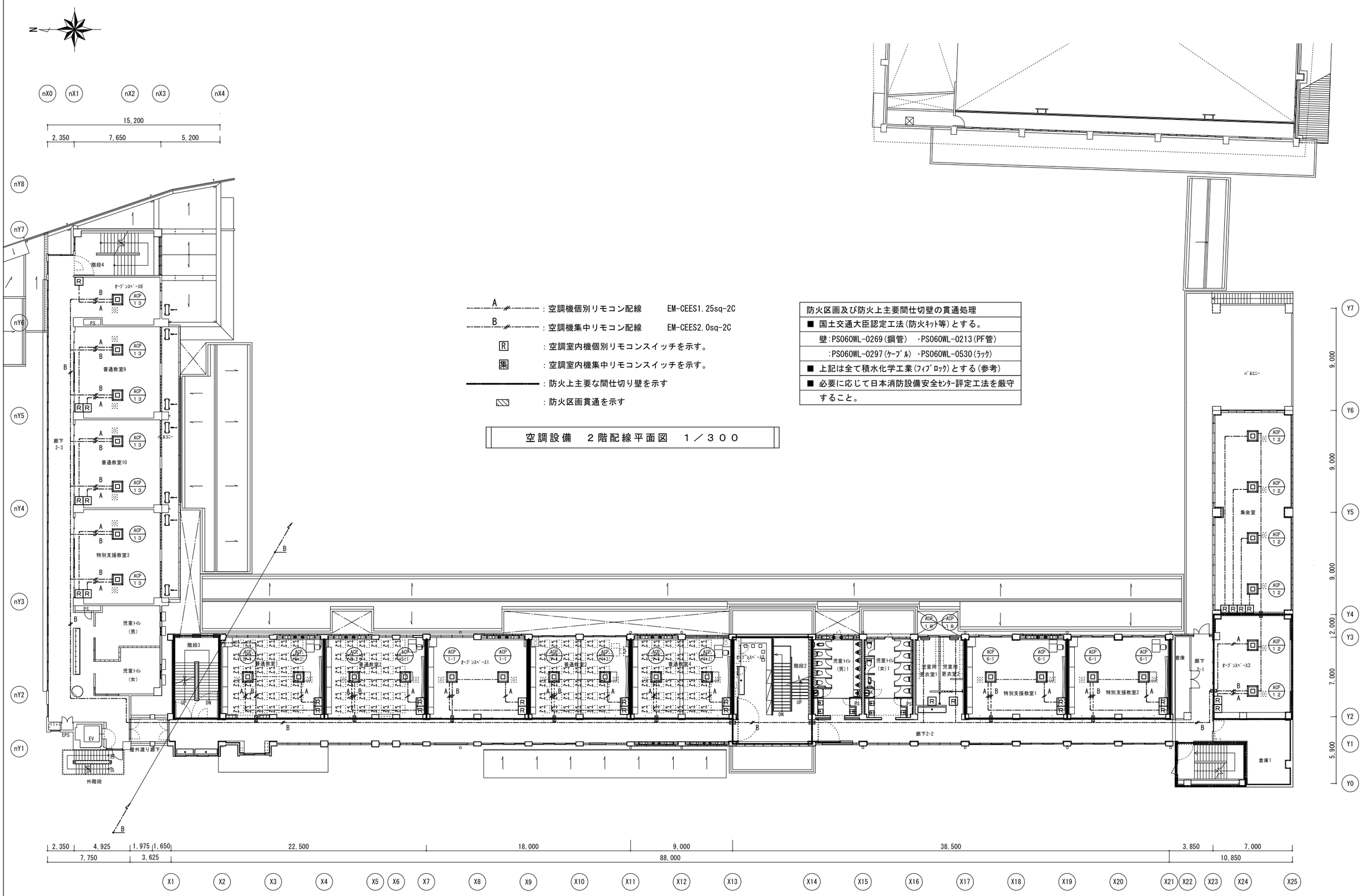
● ：アルミパネル（建築工事）貫通を示す

—·— ：防火上主要な間仕切り壁を示す

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	065
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　給食室ダクト平面詳細図	縮尺	1:50(A1) 1:100(A3)	


N
nX0
nX1
nX2
nX3
nX4
15,200
2,350
7,650
5,200
敷地境界線
nY8
nY7
nY6
nY5
nY4
nY3
nY2
nY1
倉庫
警備員室
校務員室
階段4
昇降口2
会議室
相談室
廊下 1-3
理科室
準備室
児童トイレ (男)
児童トイレ (女)
多目的トイレ
階段3
階段下倉庫
昇降口1
EV
保健室
更衣室(女)
更衣室(男)
事務室
職員室
放送室
校長室
職員用 WC(女)
職員用 WC(男)
職員・来賓 玄関
図書館・ﾃﾞｨｽｶｽ
調理室
前室
配膳室
下げ膳室
下駄箱
食品庫
更衣室
廊下1-1
廊下1-2
ﾘﾝｸﾃﾗｽ
ﾃﾗｽ
ｺﾞﾐ置場
階段1
職員休憩室
屋内運動場
体育倉庫
児童ｸﾗﾌﾞ1
児童ｸﾗﾌﾞ2
多目的トイレ
倉庫
道路境界線
9,000
9,000
7,000
5,000
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1
Y0
A：空調機個別リモコン配線　EM-CEES1.25sq-2C
B：空調機集中リモコン配線　EM-CEES2.0sq-2C
R：空調室内機個別リモコンスイッチを示す。
集：空調室内機集中リモコンスイッチを示す。
：防火上主要な間仕切り壁を示す
：防火区画貫通を示す
空調設備　１階配線平面図　１／３００
防火区画及び防火上主要間仕切壁の貫通処理
■ 国土交通大臣認定工法(防火ｷｯﾄ等)とする。
壁:PSO60WL-0269(鋼管)　・PSO60WL-0213(PF管)
:PSO60WL-0297(ｹｰﾌﾞﾙ)　・PSO60WL-0530(ﾗｯｸ)
■ 上記は全て積水化学工業(ﾌｨﾌﾞﾛｯｸ)とする(参考)
■ 必要に応じて日本消防設備安全ｾﾝﾀｰ評定工法を厳守すること。
2,350
4,925
1,975
1,650
22,500
18,000
9,000
38,500
3,850
7,000
7,750
3,625
88,000
10,850
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
X10
X11
X12
X13
X14
X15
X16
X17
X18
X19
X20
X21
X22
X23
X24
X25

| 備考 | | |



A ：空調機個別リモコン配線　EM-CEES1.25sq-2C

B ：空調機集中リモコン配線　EM-CEES2.0sq-2C

R ：空調室内機個別リモコンスイッチを示す。

集 ：空調室内機集中リモコンスイッチを示す。

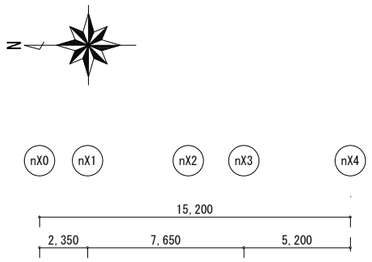
：防火上主要な間仕切り壁を示す

：防火区画貫通を示す

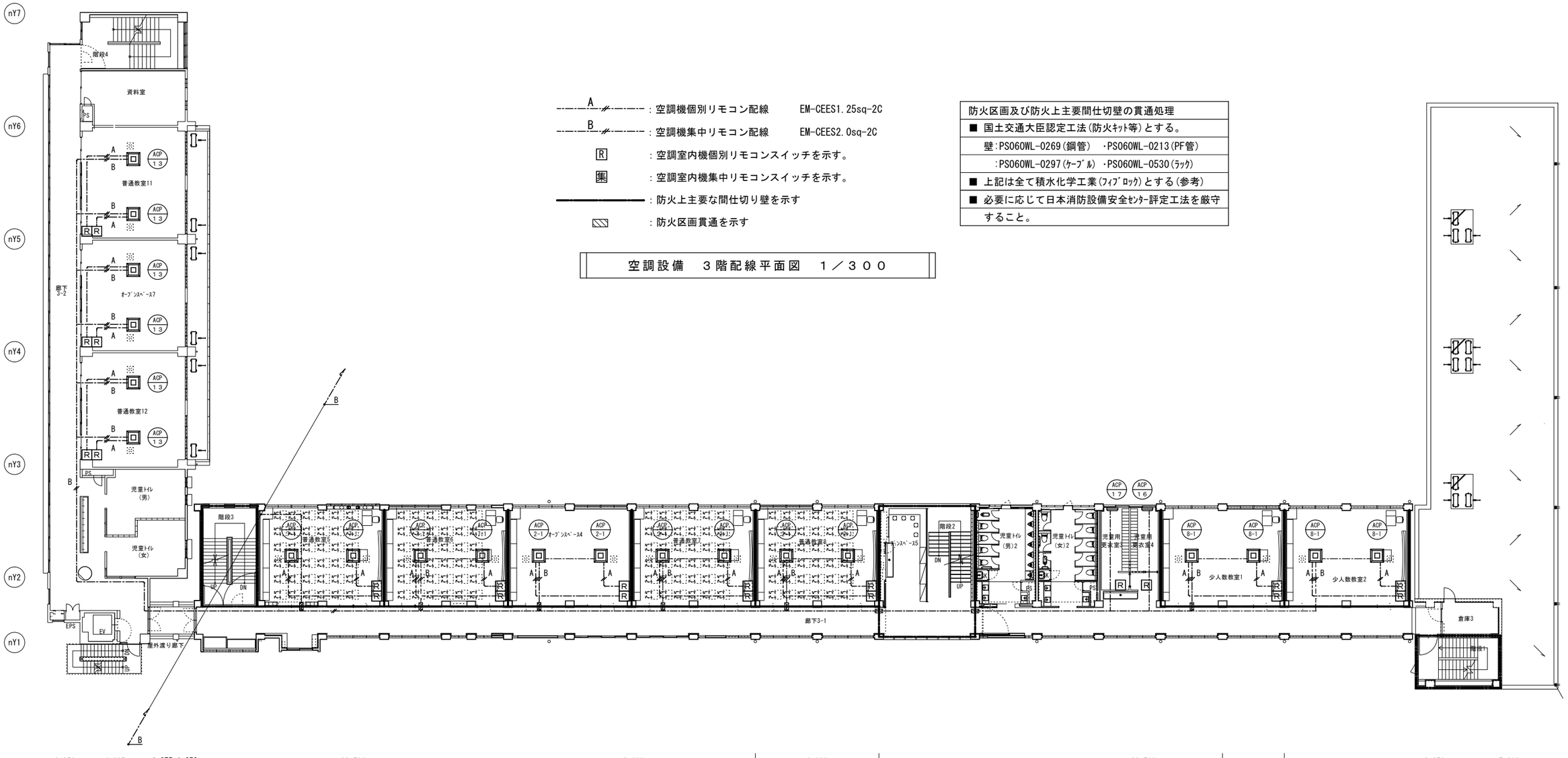
空調設備　２階配線平面図　１／３００

防火区画及び防火上主要間仕切壁の貫通処理
■ 国土交通大臣認定工法(防火ｷｯﾄ等)とする。
壁:PSO60WL-0269(鋼管)　・PSO60WL-0213(PF管)
:PSO60WL-0297(ｹｰﾌﾞﾙ)　・PSO60WL-0530(ﾗｯｸ)
■ 上記は全て積水化学工業(ﾌｨﾌﾞﾛｯｸ)とする(参考)
■ 必要に応じて日本消防設備安全ｾﾝﾀｰ評定工法を厳守すること。

| | | |







A ：空調機個別リモコン配線　EM-CEES1.25sq-2C

B ：空調機集中リモコン配線　EM-CEES2.0sq-2C

R ：空調室内機個別リモコンスイッチを示す。

集 ：空調室内機集中リモコンスイッチを示す。

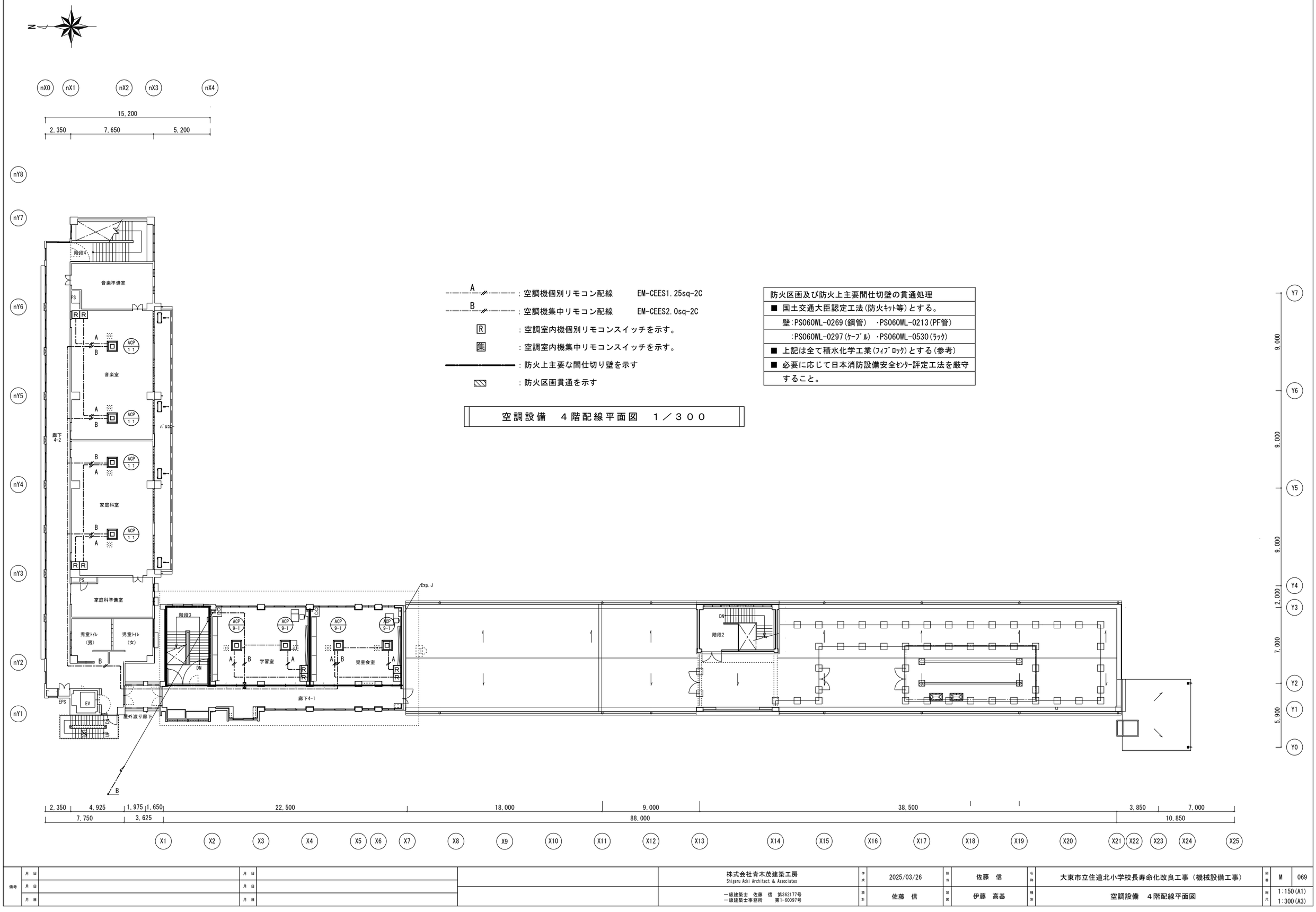
：防火上主要な間仕切り壁を示す

：防火区画貫通を示す

防火区画及び防火上主要間仕切壁の貫通処理
■ 国土交通大臣認定工法(防火ｷｯﾄ等)とする。
壁:PSO60WL-0269(鋼管) ・PSO60WL-0213(PF管)
:PSO60WL-0297(ｹｰﾌﾞﾙ) ・PSO60WL-0530(ﾗｯｸ)
■ 上記は全て積水化学工業(ﾌｨﾌﾞﾛｯｸ)とする(参考)
■ 必要に応じて日本消防設備安全ｾﾝﾀｰ評定工法を厳守すること。

空調設備　３階配線平面図　１／３００

| | | |



A ：空調機個別リモコン配線　EM-CEES1.25sq-2C

B ：空調機集中リモコン配線　EM-CEES2.0sq-2C

R ：空調室内機個別リモコンスイッチを示す。

集 ：空調室内機集中リモコンスイッチを示す。

：防火上主要な間仕切り壁を示す

：防火区画貫通を示す

防火区画及び防火上主要間仕切壁の貫通処理
■ 国土交通大臣認定工法(防火ｷｯﾄ等)とする。
壁:PSO60WL-0269(鋼管) ・PSO60WL-0213(PF管)
:PSO60WL-0297(ｹｰﾌﾞﾙ) ・PSO60WL-0530(ﾗｯｸ)
■ 上記は全て積水化学工業(ﾌｨﾌﾞﾛｯｸ)とする(参考)
■ 必要に応じて日本消防設備安全ｾﾝﾀｰ評定工法を厳守すること。

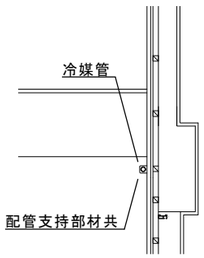
空調設備　４階配線平面図　１／３００

| 備考 | | |

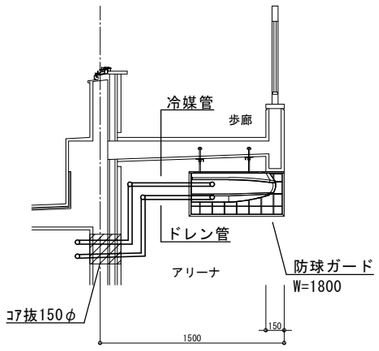
冷媒配管サイズ

番 号	液管×ガス管
Ⓐ	12.7×28.6
Ⓑ	9.5×22.2
Ⓒ	9.5×15.9
Ⓓ	

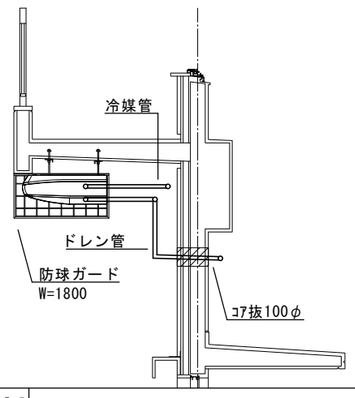
屋内南側　配管支持詳細図　S=1/50

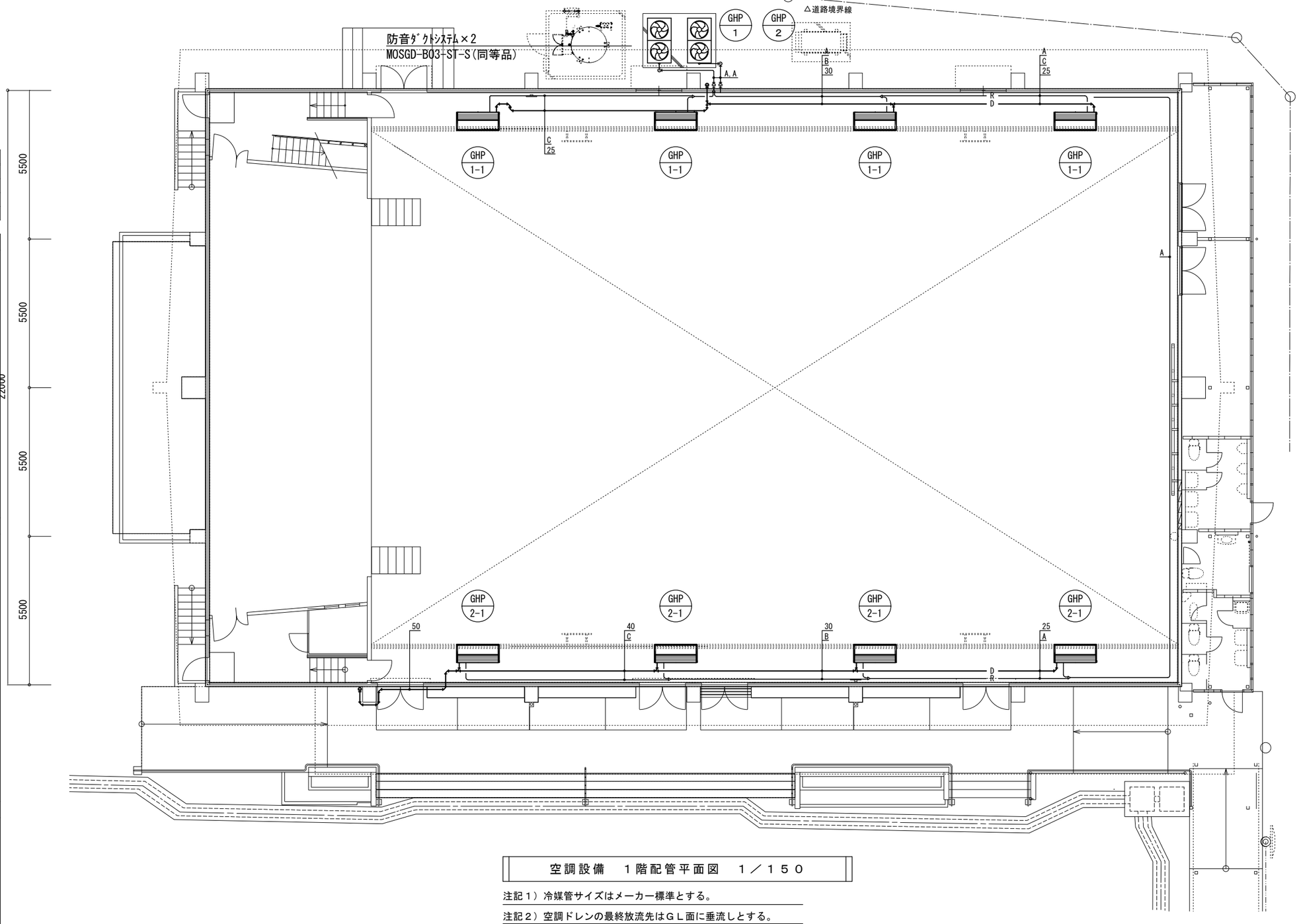


室内機廻り断面図（GHP-1-1）　S=1/50



室内機廻り断面図（GHP-2-1）　S=1/50





空調設備　１階配管平面図　１／１５０

注記１）冷媒管サイズはメーカー標準とする。

注記２）空調ドレンの最終放流先はＧＬ面に垂流しとする。

注記３）空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。

注記４）室外機騒音対策として防音ダクトを設置のこと。

6000 | 6000 | 6000 | 6000 | 6000 | 6000 | 2650

38650

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	070
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　屋内運動場　１階平面図	縮尺	1:75(A1) 1:150(A3)	

衛 生 機 器 表 （ 撤 去 ）

記 号	名 称	仕 様	電気容量	台数	棟・階	設置場所	備 考
ＧＷ－１	ガスボイラー	高効率無圧式温水機　屋外型　１回路型	1φ100V	2	本館北棟・1階	屋外	型番：巴商会
	【給食室系統】	熱源：都市ガス　定格出力：116kW　定格入力：126kW	0.74kW				ＢＨ－８１０ＥＣＧＦ－Ｗ
ＧＷ－２	ガス給湯器	業務用ガス給湯器　屋内壁掛設置形　５０号　強制排気式	1φ100V	1	本館南棟・1階	火災受信所前室	型番：ノーリツ
	【火災受信所系統】	熱源：都市ガス　他付属品一式	0.539kW				ＧＱ－５０１１ＷＺＱ－Ｆ－２
ＧＷ－３	ガス給湯器	業務用ガス給湯器　屋外壁掛形　２４号	1φ100V	1	本館北棟・1階	屋外	型番：パーパス
	【給食室系統】	熱源：都市ガス　他付属品一式	0.158kW				ＧＳ－２４０２Ｗ－１
ＧＷ－４	小型湯沸器	小型湯沸器　台所専用　屋内壁掛形　５号	－	1	本館南棟・1階	火災受信所前室	型番：ノーリツ
		熱源：都市ガス　他付属品一式	－				ＧＱ－５４１ＭＷ
ＧＷ－５	小型湯沸器	小型湯沸器　台所専用　屋内壁掛形　５号	－	2	本館南棟・1階	保健室	型番：ハーマン
		熱源：都市ガス　他付属品一式	－			会議室	ＹＲ－５３４
ＧＷ－６	小型湯沸器	小型湯沸器　台所専用　屋内壁掛形　５号	－	1	本館南棟・2階	あおぞら１	型番：ハーマン
		熱源：都市ガス　他付属品一式	－				ＹＲ－５２５Ｙ
ＥＷ－１	電気温水器	先止め式　据え置き型　１２Ｌｉｔ　他付属品一式	1φ100V	1	本館北棟・1階	給食調理室	型番：ＴＯＴＯ
			0.6KW				ＲＥＳ１２Ａ

記 号	名 称	仕 様	電気容量	台数	棟・階	設置場所	備 考
ＧＴ－１	グリーストラップ	詳細不明	－	1	本館北棟・1階	屋外	
			－				
ＦＰ－１	消火ポンプユニット	65-50Ａ × 300.0L/min ×650kPa	3φ200V	1	本館南棟・1階	ポンプ室	型番：テラル
		屋内消火栓用　制御盤ＥＬＢ　呼水槽　他付属品一式	5.5KW				ＢＮＬ－２
ＴＦ－１	消火補給水槽	ＦＲＰ製　有効容量：２００Ｌ　耐震：１.５Ｇ	－	1	本館南棟・4階	屋上	
		寸法：600×600×900Ｈ　調整ブラケット架台(溶融亜鉛メッキ)	－				
		点検マンホール(鍵付)　他付属品一式					
ＴＦ－２	ステンレスタンク	詳細不明	－	1	本館南棟・1階	火災受信所	
			－				
ＨＢ－１Ａ	屋内消火栓	1号消火栓総合型(埋込タイプ)　750×200×1400H	－	7	本館北棟・1~4階	廊下×４	
		ホース：40Ａ×15m×2　消火栓バルブ40Ａ×1	－		本館南棟・1~3階	階段室×３	
		ノズル：棒状、または噴霧切替式　40Ａ×1					
		他付属品一式					
ＨＢ－１Ｂ	屋内消火栓(横型)	1号消火栓総合型	－	3	本館南棟・1~3階	廊下×３	
		ホース：40Ａ×15m×1　消火栓バルブ40Ａ×1	－				
		ノズル：棒状、または噴霧切替式　40Ａ×1					

衛 生 器 具 表

※器具は写真によるプレゼンテーションを行い、御施主様・設計事務所監督員と打合せし承認を得て最終決定とする。

名 称	参考品番	構成品	本館南棟 1階 職員便所(男)	職員便所(女)	職員便所前室	校長室	職員室	更衣室前室	火災受信所	校務員室	保健室	会議室	本館南棟 2階 男子便所	女子便所	あおぞら1	階段室	本館南棟 3階 男子便所	女子便所	階段室	本館南棟 － 屋外	本館北棟 1階 給食室	下処理室	本館北棟 2階 廊下2	本館北棟 3階 廊下2	本館北棟 4階 廊下2	本館北棟 － 屋外	新館 － 屋外			合計
洋風大便器	ＣＦＳ４６５ＣＮＡ	ＴＥＳ２７ＰＥ(押しボタン式フラッシュバルブ)，ＴＣＦ２９１Ｊ(ふたなし普通便座)，他付属品一式	1	1									4	7			1	2												16
和風大便器	Ｃ７５５ＶＣＵ	ＴＥＦ７０ＣＳＸ(押しボタン式フラッシュバルブ)　他付属品一式	1	2									1	1			1	2												8
紙巻器	ＴＳ１１６ＷＲ	二連紙巻器　ステンレス製											5	8			2	4												19
紙巻器	不明	紙巻器　樹脂製	2	3																										5
小便器	ＵＦＨ５００	壁掛形　ＴＥＡ６１ＡＤＲＸ(感知フラッシュバルブ)，他付属品一式											7				4													11
小便器	不明	床置形　Ｔ６０ＲＮ(押しボタン式フラッシュバルブ)，他付属品一式	2																											2
耐火カバー	ＨＧＳ７５５ＶＣ		1	2									1	1			1	2												8
洗面器	ＬＳＥ１２０ＡＰ	壁掛形，自動水栓，他付属品一式											2	2			1	1												6
洗面器	ＬＳＨ１２０ＡＰ	壁掛形，単水栓，他付属品一式											1	1			1	1												4
洗面器	不明	壁掛形，単水栓，他付属品一式			2	1		2			1																			6
手洗器(厨房内手洗器)	WS-3000F(サラヤ)	自動手指洗浄消毒器　壁付型　石けん液泡タイプ　センサー感知　自動水栓共　他付属品一式																				1								1
掃除用流し	ＳＫ３２２	Ｔ２３Ｂ２０(横水栓)，ＴＫ２２，(リムカバー)，他付属品一式			1								1	1			1	1												5
手すり	不明	Ｌ型手すり											1	1			1	1												4
手すり	不明	小便器用手すり											1				1													2
手すり	不明	洗面器用手すり											1	1			1	1												4
単水栓	不明	胴長横水栓，他付属品一式							18							11			11	4			6	6	6	6				68
単水栓	不明	立型自在水栓，他付属品一式					1					1			1						18	7								28
散水栓	不明	胴長横水栓，水栓柱共，他付属品一式																									1			1
化粧鏡	(建築工事)																													
トイレブース	(建築工事)																													
ミニキッチン	(建築工事)																													
ステンレス流し台	(建築工事)																													

共通事項(全設備共通)
■ 施工前に現場調査を必ず行い，既存の状況を把握すること。
■ 原則として，特記なき設備機器・配管は全て撤去とする。
■ 図示以外の既存機器・器具，配管・配線等の撤去が生じた場合は 監督員と協議を行うこと。
■ 撤去を行う際は必ず施主・管理者の了承を得ることとする。 無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。
■ 撤去又は残置の機器及び配管について，着工前に監督員と協議を行うこと。
■ 切断した配管(新設の配管に繋ぎこみがない場合)は，プラグ止め又は キャップ止めを行うこと。
■ 既存機器・器具，配管・配線等の有無や位置等が現地と相違している場合は 現地を優先し，施工すること。

桝 表（撤 去）

番号	名 称	寸 法	管底(mm)	蓋	備 考
①	コンクリート汚水桝	６００φ	１１５０Ｈ	鋳鉄製蓋	－
②	コンクリート汚水桝	６００φ	１２１０Ｈ	鋳鉄製蓋	－
③	コンクリート汚水桝	６００φ	１２３０Ｈ	鋳鉄製蓋	－
④	コンクリート汚水桝	６００φ	１３００Ｈ	鋳鉄製蓋	－
⑤	コンクリート汚水桝	６００φ	１３２０Ｈ	鋳鉄製蓋	－
⑥	コンクリート汚水桝	６００φ	１２８０Ｈ	鋳鉄製蓋	－
	既設コンクリート汚水桝	６００φ	１３５０Ｈ	鋳鉄製蓋	－

注記１）既設汚水桝の詳細は不明のため，寸法・管底共，想定とする。
撤去の際は，再度現場調査を行い，接続先等を確認すること。

| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

衛生設備　系統図１　（給排水系統）（撤去）　N／S

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

新館【２期工事】　本館北棟【２期工事】　本館南棟【１期工事】

▽RF　▽4FL　▽3FL　▽2FL　▽1FL　▽GL

15,350　3,725　3,725　3,725　3,725　450

I7抜き弁25 GV25共　GV25　(手洗い)　40　25　(屋外露出)

揚水管50A 切断済　100(屋外露出)　25(屋外露出)　GV25　FJ25×300L　BT25　50　防虫網50

TF1 消火補給水槽 ※撤去

50　75　100　40

40(天井露出)　GV40　GV25　(階段室手洗い)　100,65,100×3　BV50　(児童便所)

40　40　75　50　65　100,65,100×3.75

GV20　20　(会議室)　GV20　20　(保健室)　GV30　32　(校務員室)　40　(給食室)　(火災受信室)　(消火水槽)

GV25　25　(職員便所)　GV20　20　(更衣室手洗い)　GV50　(職員便所手洗い)　20(天井露出)　GV20　20　(職員室・校長室)　100,65,100×3.75

(あおぞら1)　50,20　(屋外露出)　(屋外手洗)

BV25 VC-2共

量水器75m/m, 制水弁75×2 MC-3共

既設GV100以降, 撤去更新

屋外散水栓へ　20

屋外手洗いへ　20

プール系統へ　50

75　75　75　75　75

BV40 VC-2共　BV50 VC-4共　BV50 VC-4共　BV80 VC-4共

屋内運動場へ

応急止水栓へ

GV100 ※既設利用

GV150 ※既設利用

既設給水引込150A利用

敷地　公道

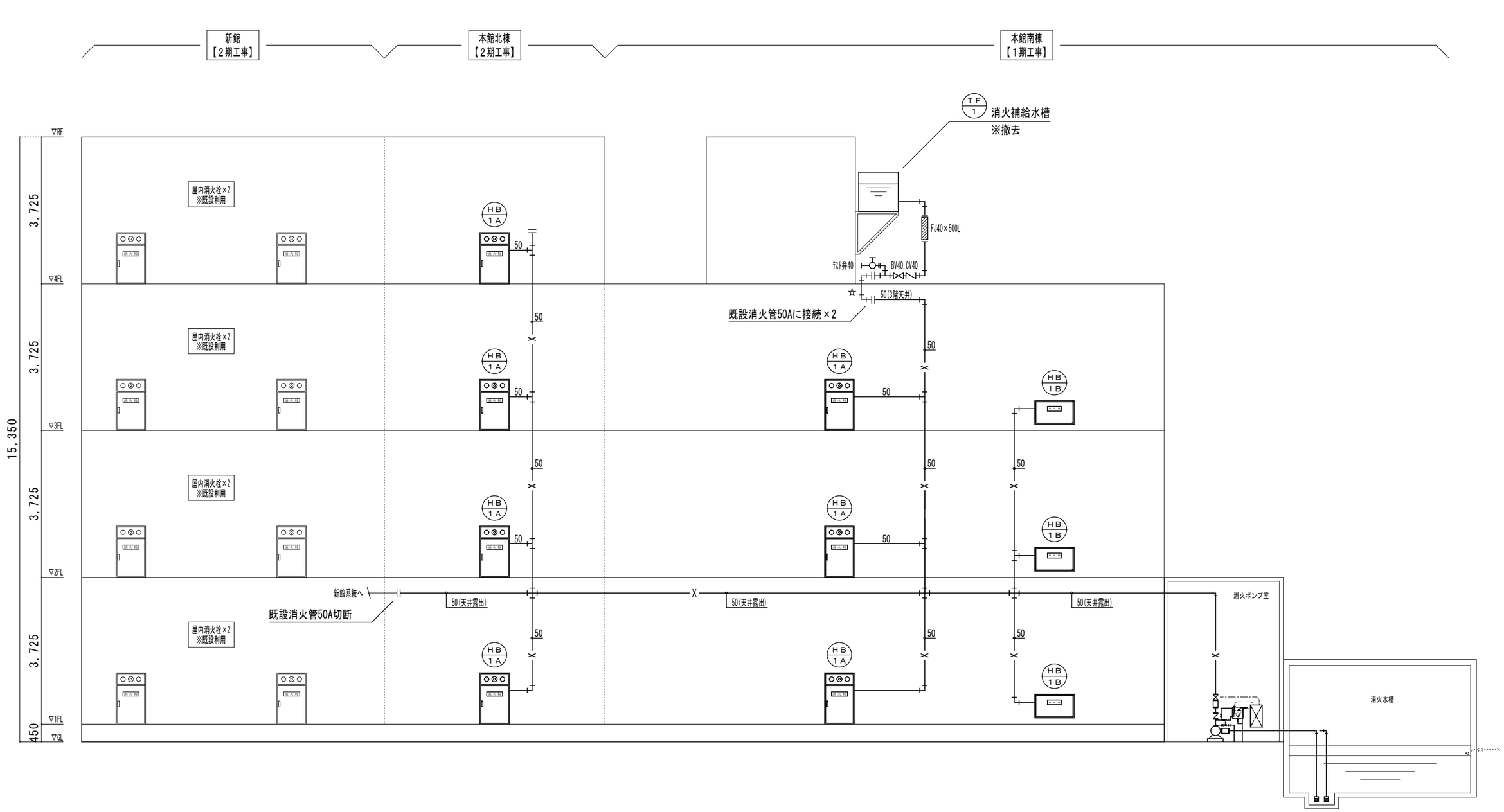
BV20 VC-P共　BV100 ※既設利用

備考																			
	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	072
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　系統図１　（給排水系統）（撤去）	縮尺	—	
	月 日		月 日											

衛生設備　系統図２　（消火系統）（撤去）　N/S

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
――――（太線）	新設配管	撤去配管
――――（細線）	既設配管（継続使用）	
▨	土間はつり補修（コンクリート）	
▩	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
―‖―	接続箇所	切断箇所



備考					株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	073
					一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　系統図２　（消火系統）（撤去）	縮尺	－	

衛生設備　配置図（撤去）　1：400

※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

市公共桝（既存）

消火栓
※既設利用

GV100
※既設利用

既設GV100以降，撤去更新

量水器75m/m(MC-3共)，制水弁75A×2
※撤去

既設給水引込150A

GV150
※既設利用

応急給水栓40A
※既設利用

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

市　道（三任堺町線）
42条1項1号　幅員6.67m～6.56m
道路境界線
1000φ
敷地と接している部分の長さ 49.41m

市　道（住道北小学校南側線）
42条2項
幅員1.86m～2.47m

道路境界線
隣地境界線
現況敷地境界線

近隣商業地域
第一種住居地域

北棟
申請建物1
申請建物7
倉庫1
倉庫2

運動場
学習園（屋根なし）
砂場
プール（屋根なし）
1.6mx6コース
ポンプ室
キュービクル

既存U字側溝

下水道本管に接続
※既設のまま

寝屋川

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	074
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　配置図　（撤去）	縮尺	1:200(A1) 1:400(A3)	
	月日		月日												

衛生設備　１階平面図　（撤去）　１：３００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

以降衛生配置図参照

nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

12,850
2,350 7,650 5,200

nY8 nY7 nY6 nY5 nY4 nY3 nY2 nY1

4,250 8,200 8,200 8,200 8,200 4,750

万能ホーム水栓(水栓柱共)
※撤去

既設給水管75A切断,ﾌﾟﾗｸﾞ止め
(ﾌﾟｰﾙ・屋外手洗い系統)

BV25(VC-P共)
※撤去

既設給水管32A切断,ﾌﾟﾗｸﾞ止め
(屋内運動場系統)

40(露出)　50　65,125,80,75,100,50　65,50　50　50,20(露出)　40　75(露出)

GW 3 ガス給湯器 ※撤去
EW 1 電気温水器 ※撤去
GW 1 ガスボイラー×2 ※撤去
BV40(VC-2共) ※撤去
GW 5 小型湯沸器 ※撤去
GW 5 小型湯沸器 ※撤去
BV25(VC-P共) ※撤去
側溝に接続×2
GW 4 小型湯沸器 ※撤去
FP 1 消火ポンプユニット ※撤去
BV50(VC-4共) ※撤去
BV80(VC-4共) ※撤去
衛生平面詳細図８参照
BV25(VC-P共) ※撤去

既設給水管50A切断,ﾌﾟﾗｸﾞ止め
(新館系統)

既設消火管50A切断,ﾌﾟﾗｸﾞ止め
(新館系統)

GT 1 グリーストラップ ※撤去
HB 1A 屋内消火栓 ※撤去
GW 2 ガス給湯器 ※撤去
TF 2 ステンレスタンク ※撤去
HB 1A 屋内消火栓 ※撤去
HB 1B 屋内消火栓(横型) ※撤去

以降衛生配置図参照
以降衛生配置図参照

衛生平面詳細図10参照
衛生平面詳細図６参照
衛生平面詳細図５参照
衛生平面詳細図２参照
衛生平面詳細図１参照

倉庫 倉庫 集中下足室 ホール 児童クラブ 教具室 理科室 理科準備室 女子便所 男子便所 調理員専用トイレ 休憩室 下処理室 給食調理室 会議室 保健室 校務員室 玄関 火災受信所 駐輪場 ギャラリー 放送室 消火水槽 女子更衣室 男子更衣室 職員便所 職員室 校長室 集中昇降口 渡り廊下 グラウンド EV リフト リフト UP UP DN

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
――― (太線)	新設配管	撤去配管
――― (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
―‖―	接続箇所	切断箇所

2,350 4,925 1,975 1,650 22,500 18,000 9,000 38,500
7,275 3,625 88,000

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21

新館(別棟) 渡り廊下(別棟) 本館　北棟(既存耐震診断6) 本館　南棟1(既存耐震診断4-3) 本館　南棟2(既存耐震診断4-2) 本館　南棟3(既存耐震診断4-1)

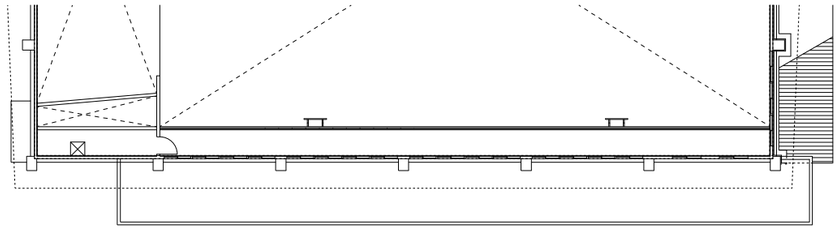
備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	照合	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	075
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　１階平面図　（撤去）	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	
	月日		月日												

衛生設備　２階平面図　（撤去）　１：３００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



| | | |

衛生設備　３階平面図　（撤去）　１：３００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



| 備考 | | |

衛生設備　４階平面図　（撤去）　１：３００

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



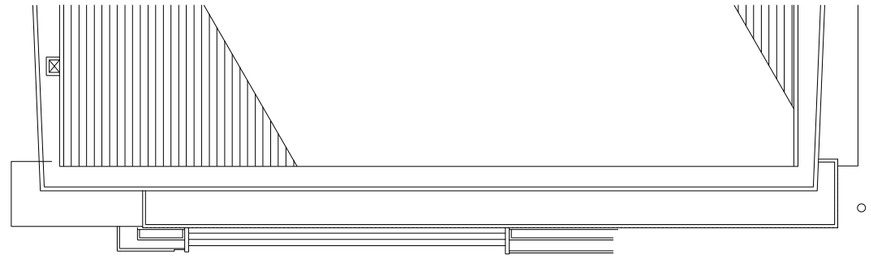
備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	078
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　４階平面図　（撤去）	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	
	月日		月日												

衛生設備　屋上平面図　（撤去）　１：３００

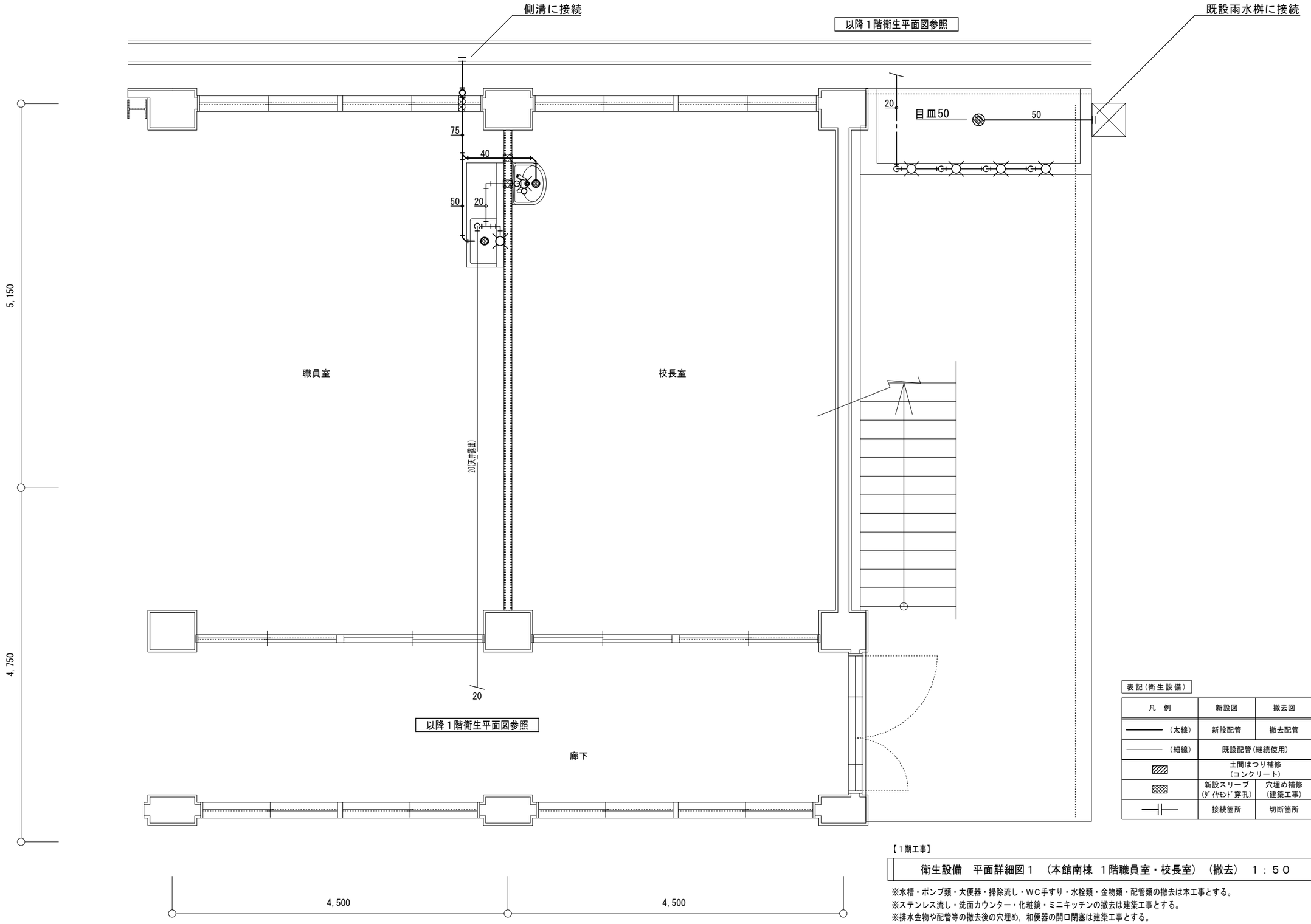
※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	079
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　屋上平面図　（撤去）	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	
	月日		月日												



表記（衛生設備）

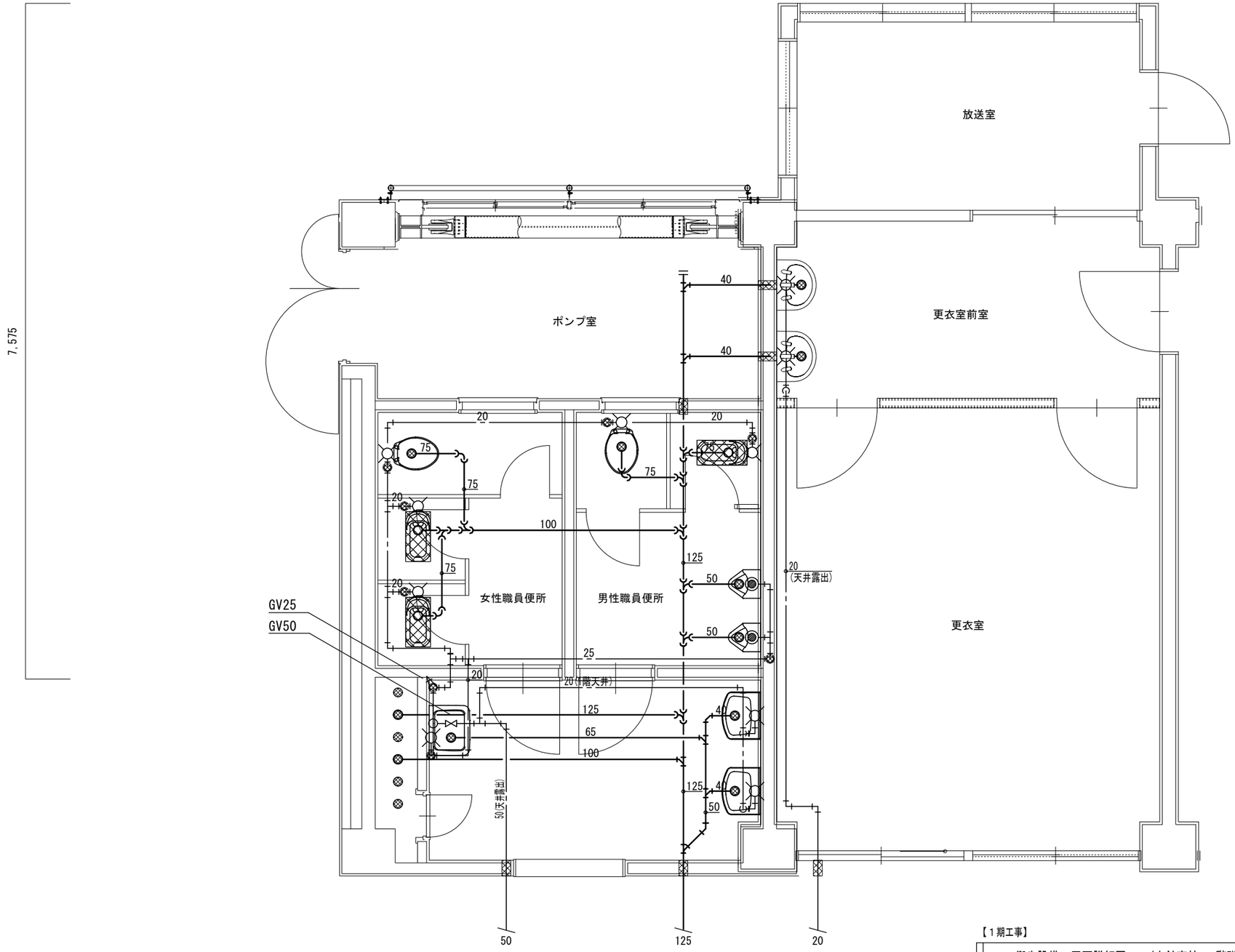
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図１　（本館南棟　１階職員室・校長室）（撤去）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	080
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図１　（本館南棟　１階職員室・校長室）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												



【１期工事】

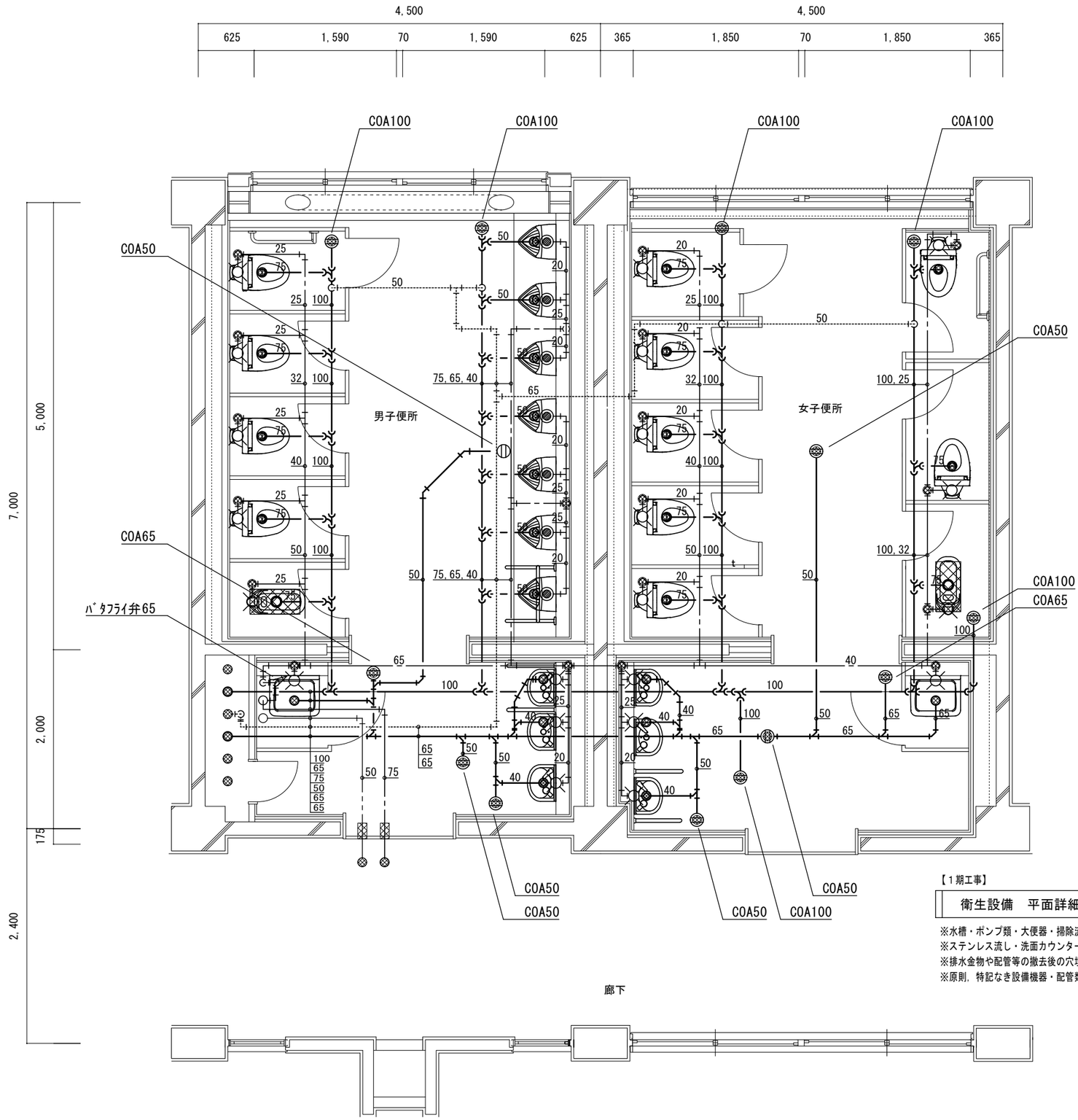
衛生設備　平面詳細図２　（本館南棟　１階職員便所・更衣室）（撤去）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考																
	月 日		月 日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	原図	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	081
	月 日		月 日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図２　（本館南棟　１階職員便所）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月 日		月 日												



【１期工事】

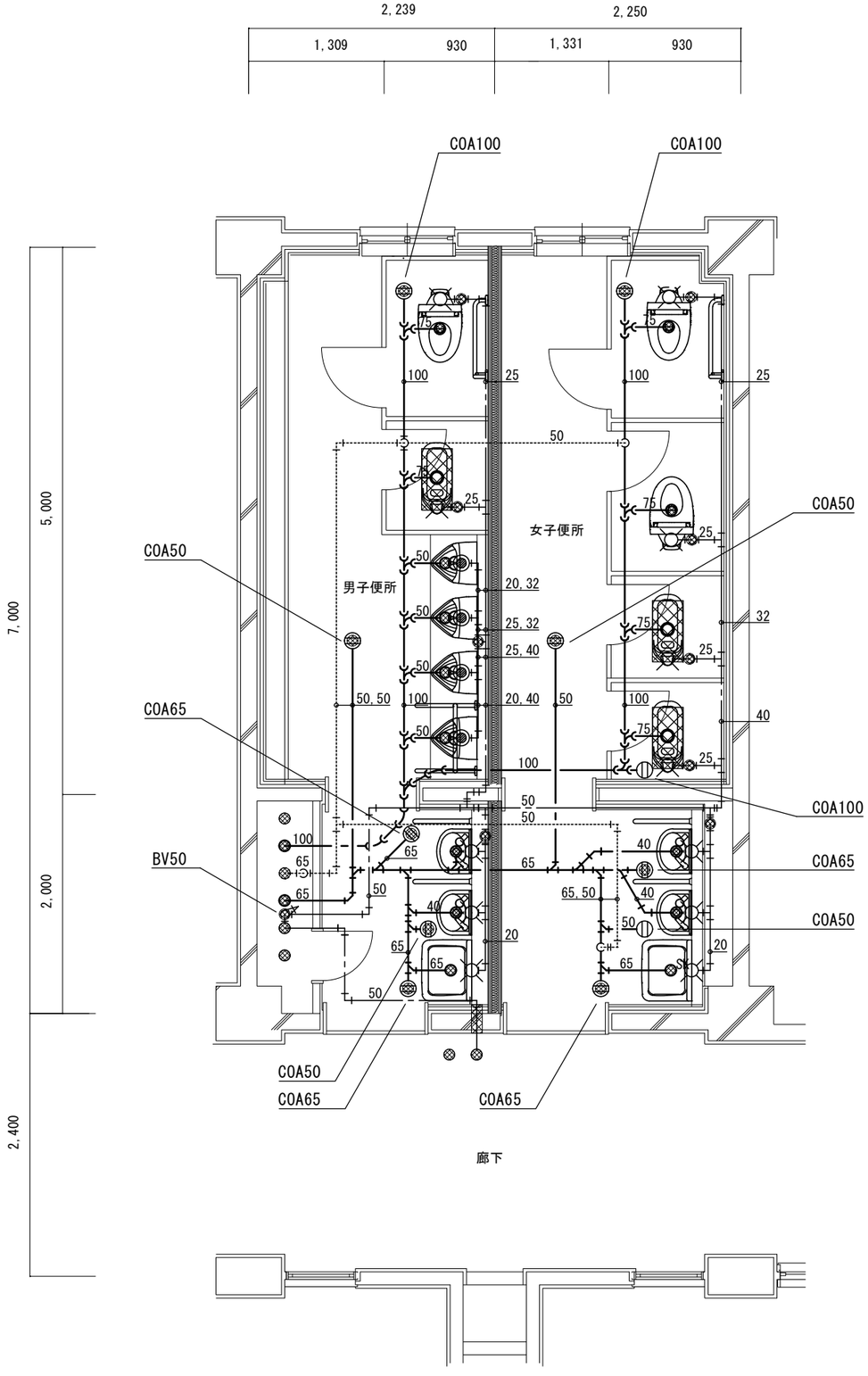
衛生設備　平面詳細図３　（本館南棟　２階児童便所）（撤去）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。（監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること）

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	照査	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	082
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図３　（本館南棟　２階児童便所）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												



表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図４　（本館南棟　３階児童便所）（撤去）　１：５０

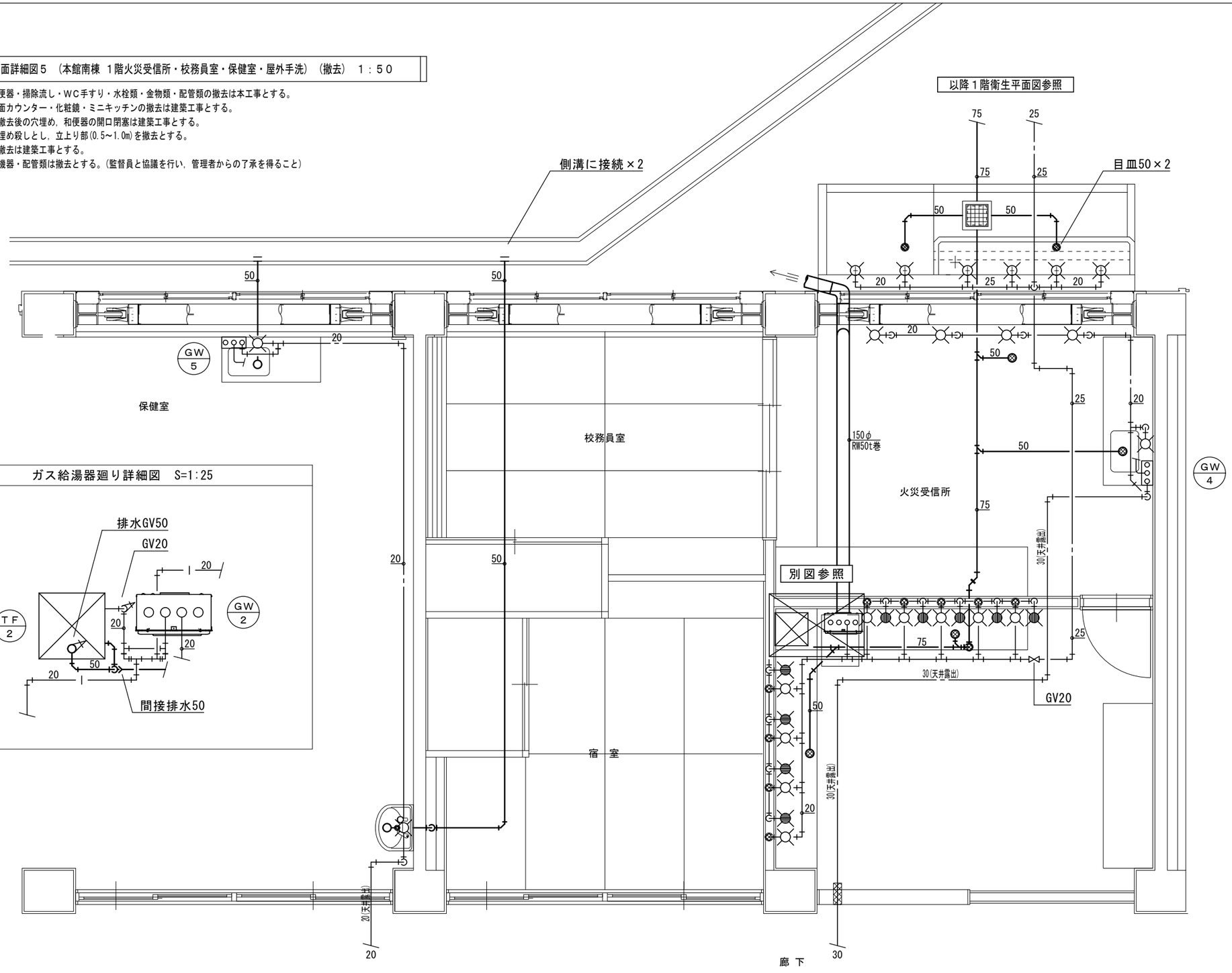
※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。（監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること）

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	083
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図４　（本館南棟　３階児童便所）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	

【１期・２期工事】

衛生設備　平面詳細図５　（本館南棟　１階火災受信所・校務員室・保健室・屋外手洗）（撤去）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)



ガス給湯器廻り詳細図　S=1:25

表記（衛生設備）

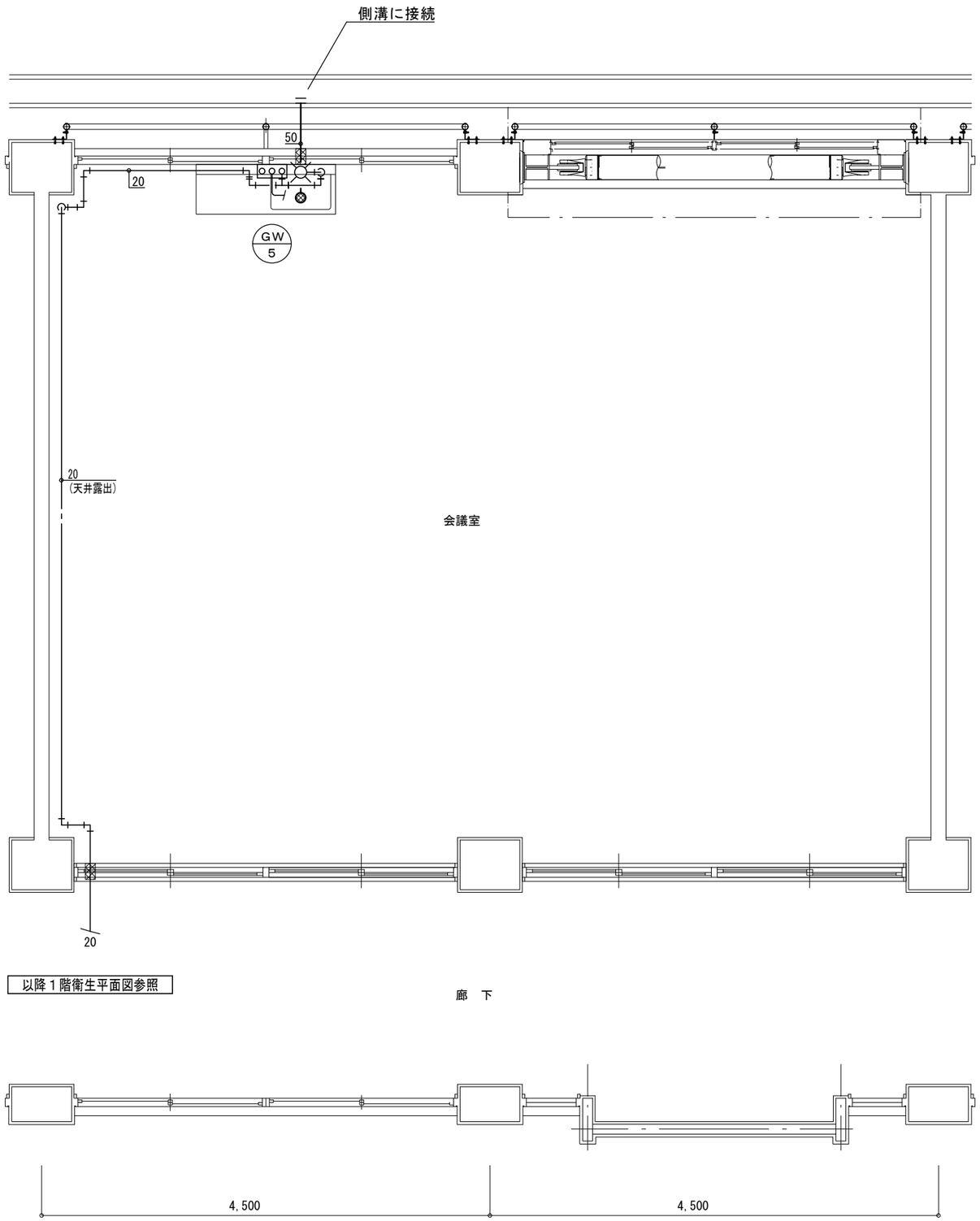
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考															
	月　日		月　日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	084
	月　日		月　日											
	月　日		月　日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図５（本館南棟　１階火災受信所・校務員室・保健室・屋外手洗）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	

【2期工事】

衛生設備　平面詳細図６　（本館南棟　１階会議室）（撤去）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)



表記（衛生設備）

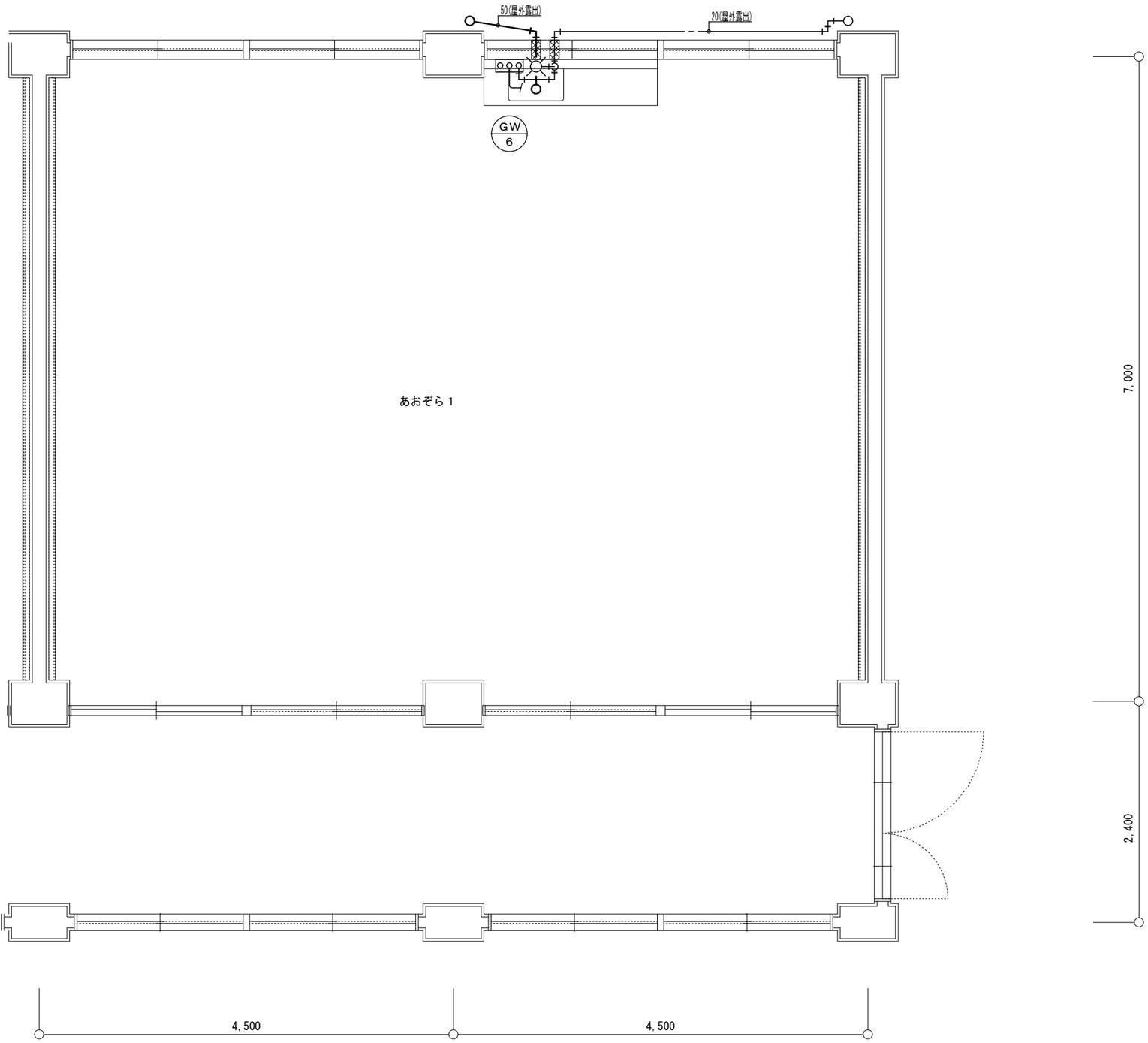
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	085
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図６　（本館南棟　１階会議室）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図７　（本館南棟　２階あおぞら１）（撤去）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)



表記(衛生設備)

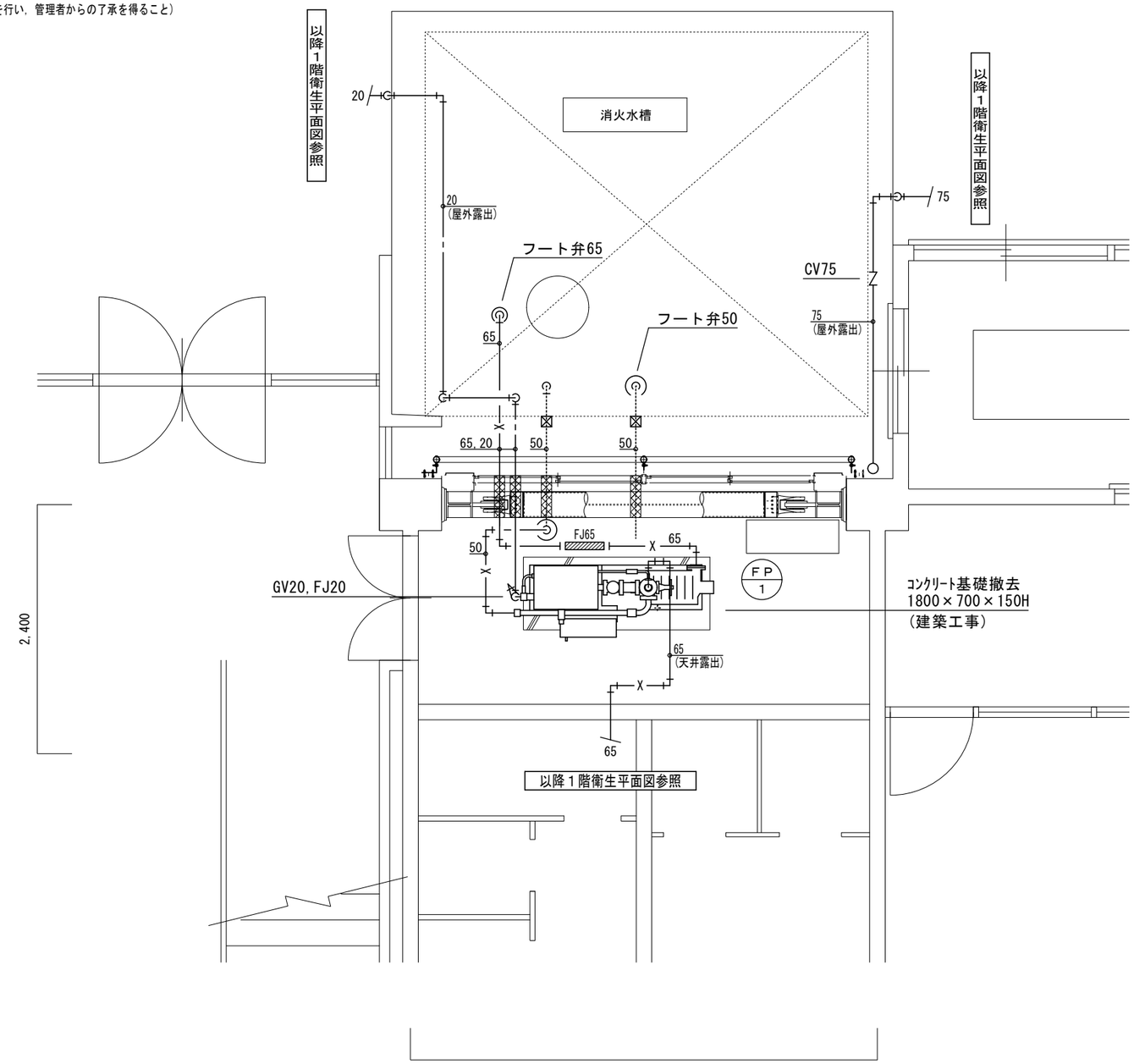
凡　例	新設図	撤去図
――――（太線）	新設配管	撤去配管
――――（細線）	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修（コンクリート）	
▩	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
⊣⊢	接続箇所	切断箇所

備考														
	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	086
	月日		月日											
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図７　（本館南棟　２階あおぞら１）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	

【１期工事】

衛生設備　平面詳細図８　（本館南棟　１階ポンプ室・消火水槽）（撤去）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
――― (太線)	新設配管	撤去配管
――― (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
―‖―	接続箇所	切断箇所

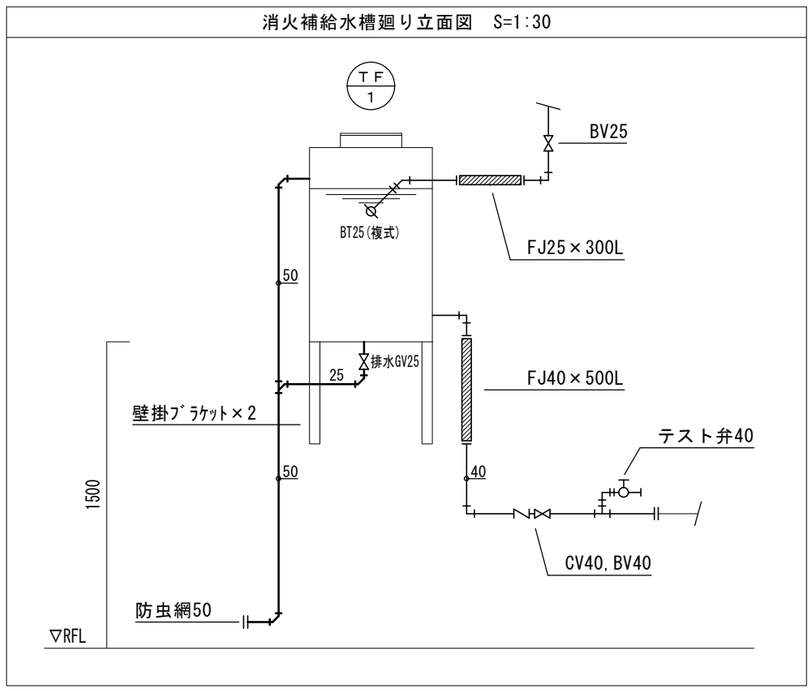
備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	087
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図８（本館南棟　１階ポンプ室・消火水槽）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月日		月日												

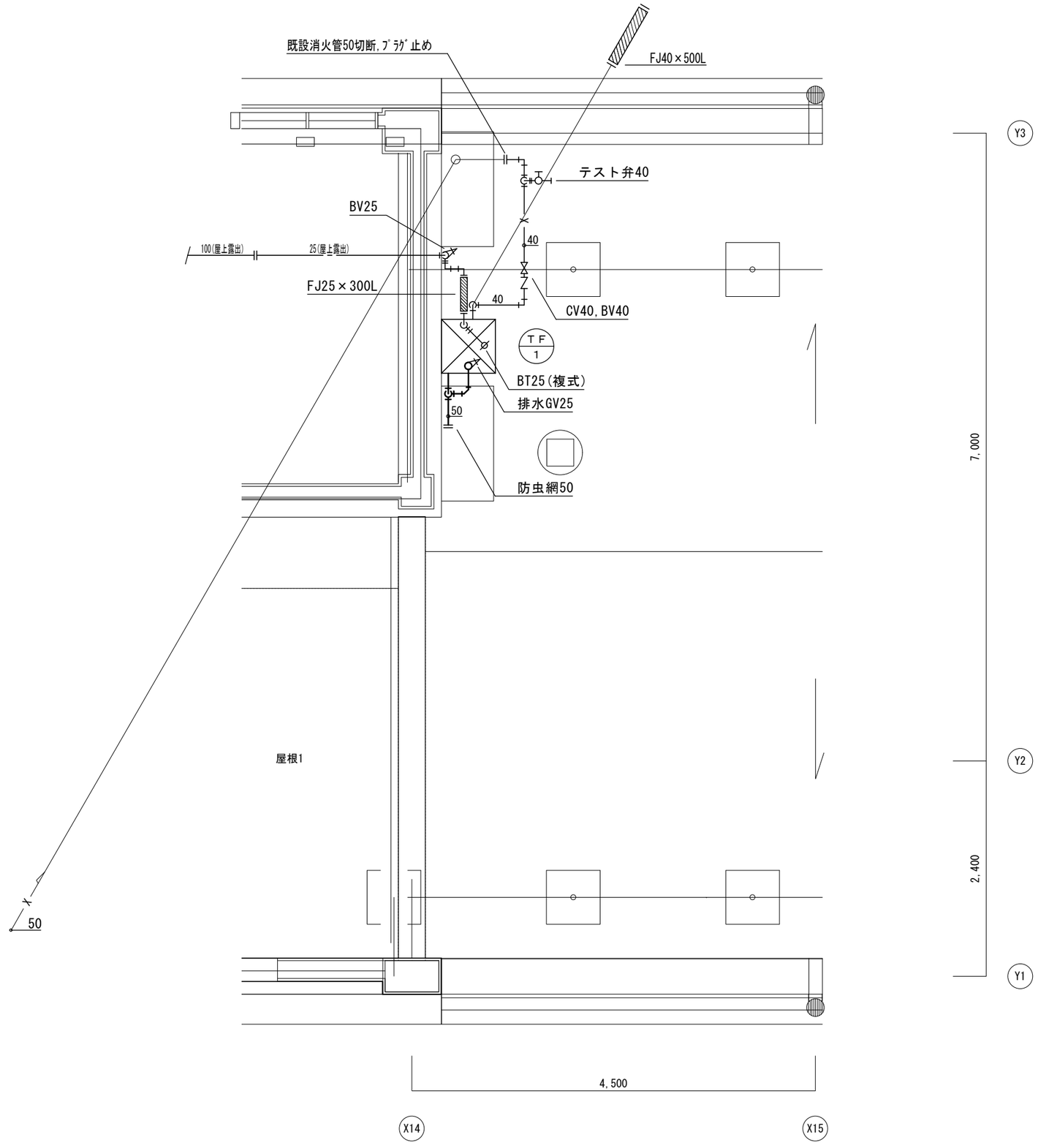
【２期工事】

衛生設備　平面詳細図９　（本館南棟 消火補給水槽廻り）（撤去）　１：５０

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・ＷＣ手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

消火補給水槽廻り立面図　S=1:30





表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
――――（太線）	新設配管	撤去配管
――――（細線）	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修（コンクリート）	
▩	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
―‖―	接続箇所	切断箇所

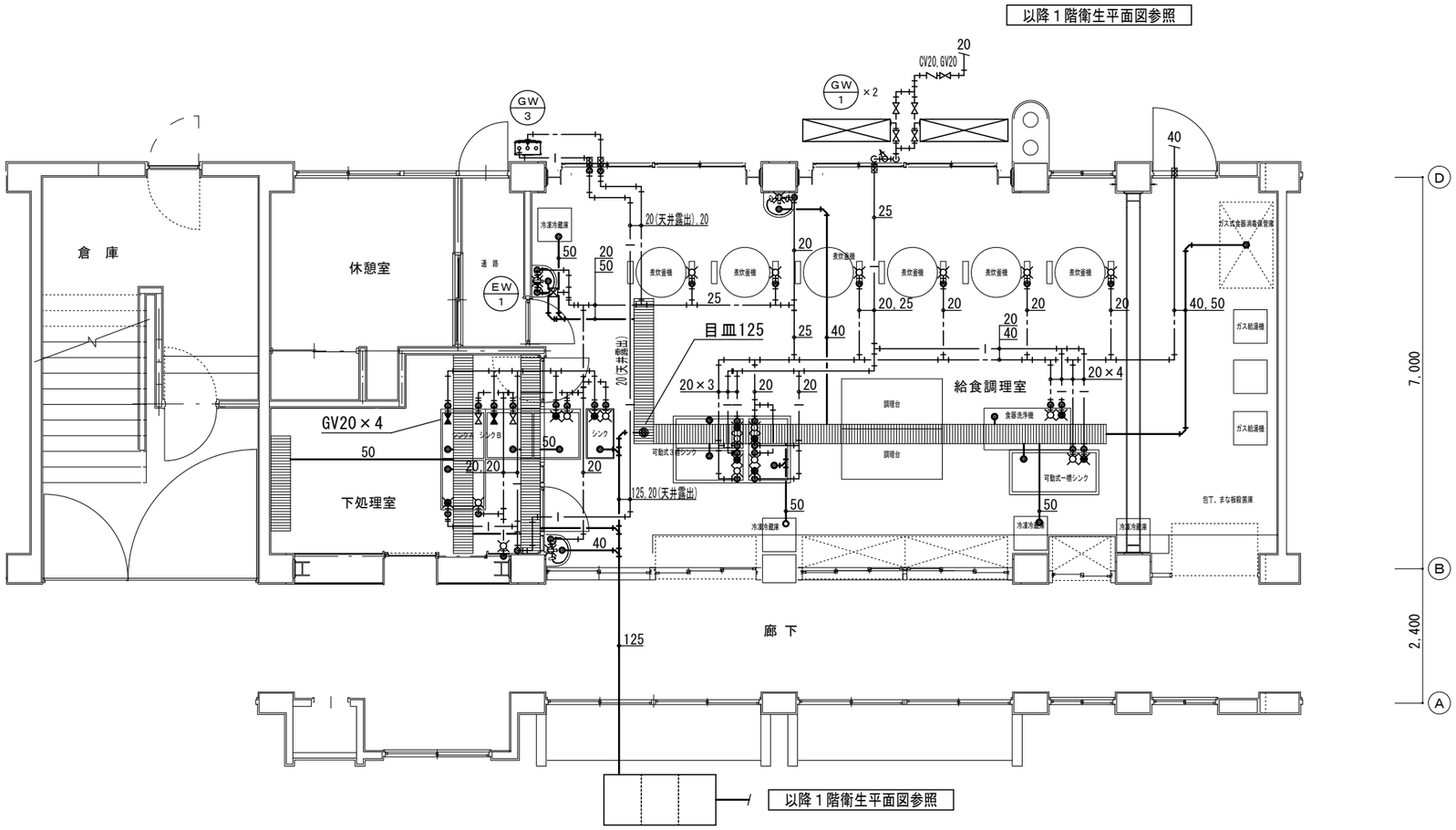
備考																
	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	088
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図９　（本館南棟 消火補給水槽廻り）（撤去）	版次	－	
	月日		月日											

衛生設備　平面詳細図１０　（本館北棟　１階給食室）（撤去）　１：５０

※水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※厨房機器の撤去は別途工事とする。
※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め，和便器の開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5～1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

【ガス機器および付属品詳細】

GW-1　ガス温水ボイラー(BH-810AGF)×2台
〈給水用〉　GV20×2，電動2方弁×2
〈給湯用〉　GV20×3，GV25×1，ｴｱ抜き弁20，安全弁25×1，圧力計
〈排水用〉　GV20×2
〈ガス用〉　ｶﾞｽ栓25×2



表記(衛生設備)

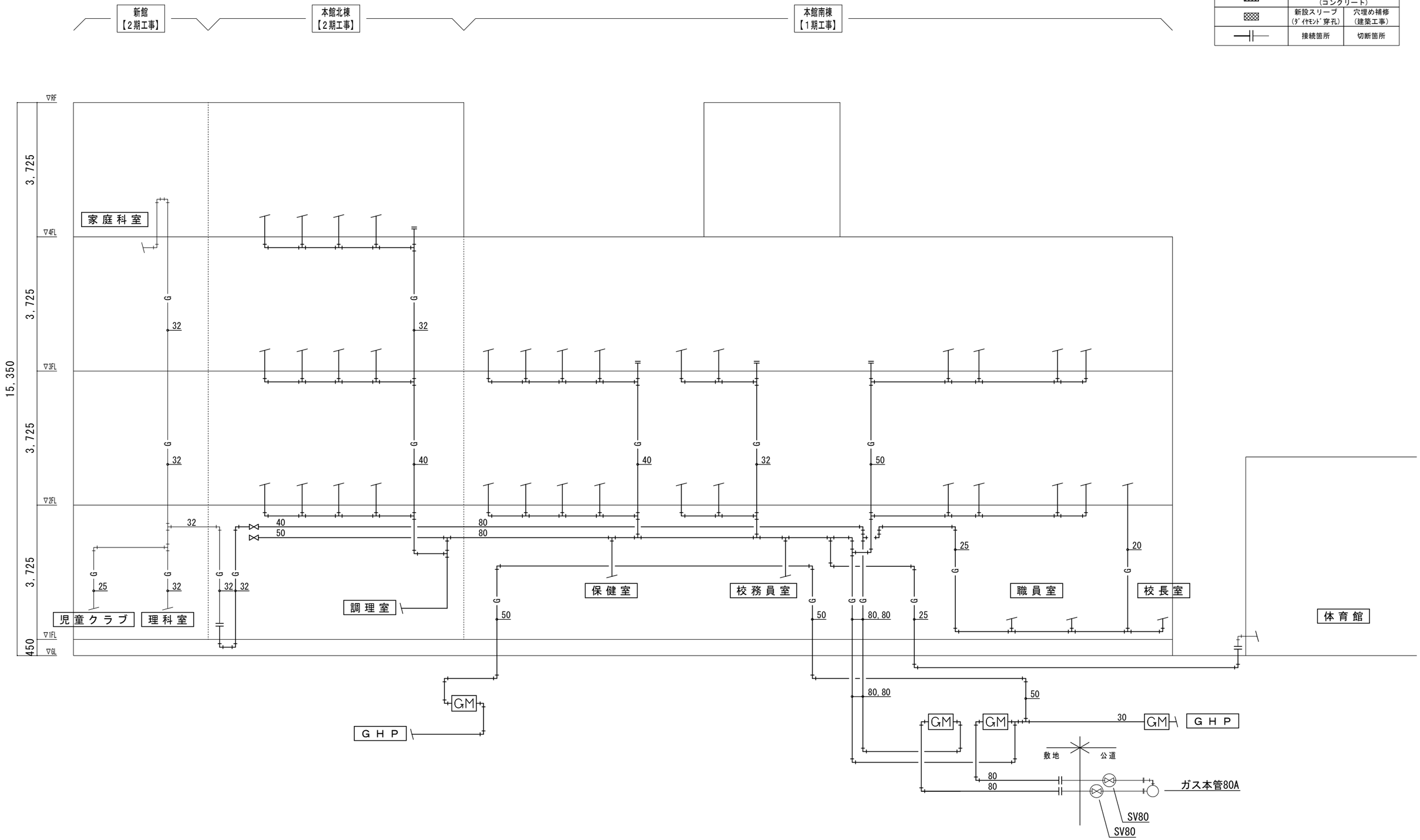
凡　例	新設図	撤去図
―――（太線）	新設配管	撤去配管
―――（細線）	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修（コンクリート）	
▩	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
―‖―	接続箇所	切断箇所

備考																
	月 日		月 日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	089
	月 日		月 日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	衛生設備　平面詳細図１０　（本館北棟　１階給食室）（撤去）	縮尺	1:25(A1) 1:50(A3)	
	月 日		月 日													

ガス設備　系統図（撤去）　N/S

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
——— （太線）	新設配管	撤去配管
——— （細線）	既設配管（継続使用）	
▨	土間はつり補修（コンクリート）	
▩	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
⫽	接続箇所	切断箇所



備考														
	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　090
	月日		月日											
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　系統図（撤去）	縮尺	－

ガス設備　配置図（撤去）　１：４００

※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

立上り管２５Ａプラグ止め
体育館内は残置

別図参照

別図参照

ガス本管80A

SV80
SV80

80.80

寝屋川

備考	月 日		月 日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	091
	月 日		月 日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　配置図　（撤去）	縮尺	1:200 (A1) 1:400 (A3)	

ガス設備　１階平面図　（撤去）　１：３００

※金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※金物や配管等の撤去後の穴埋め，開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

表記（衛生設備）

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所

立上り以降の新館用ガス管は残置

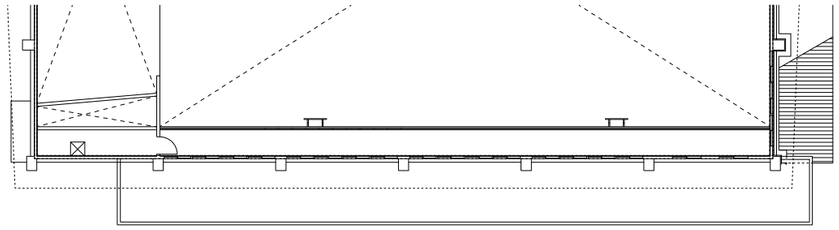
2,350	4,925	1,975	1,650	22,500				18,000			9,000			38,500						
7,275		3,625		88,000																
X1	X2	X3	X4	X5	X6	X7	X8	X9	X10	X11	X12	X13	X14	X15	X16	X17	X18	X19	X20	X21

新館（別棟）　渡り廊下（別棟）　本館　北棟（既存耐震診断6）　本館　南棟1（既存耐震診断4-3）　本館　南棟2（既存耐震診断4-2）　本館　南棟3（既存耐震診断4-1）

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	照合	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	092
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　１階平面図　（撤去）	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	
	月日		月日												

表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



ガス設備　２階平面図　（撤去）　１：３００

※金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※金物や配管等の撤去後の穴埋め，開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

| 備考 | | |

表記（衛生設備）

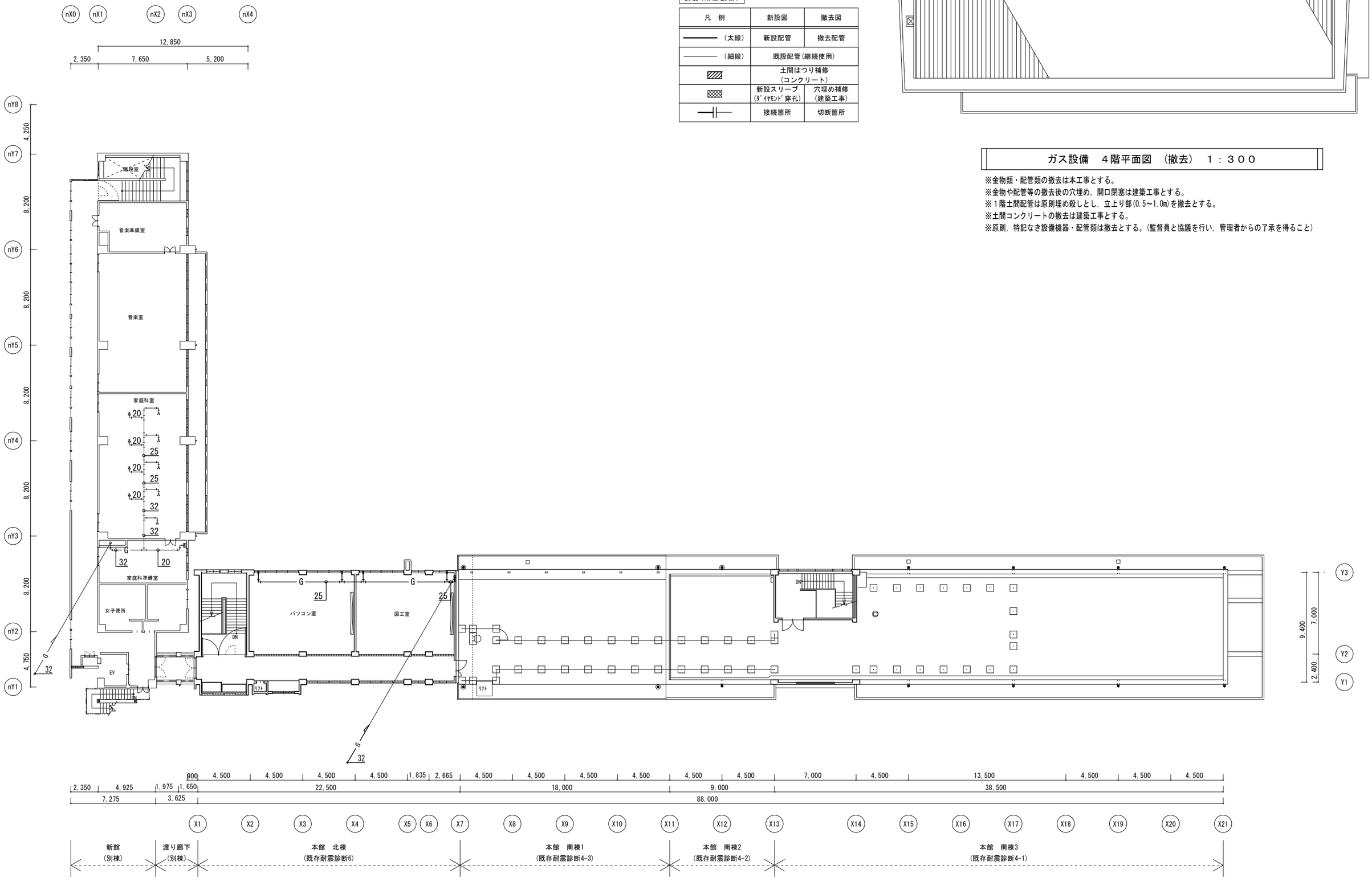
凡　例	新設図	撤去図
（太線）	新設配管	撤去配管
（細線）	既設配管（継続使用）	
	土間はつり補修（コンクリート）	
	新設スリーブ（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔）	穴埋め補修（建築工事）
	接続箇所	切断箇所



ガス設備　３階平面図　（撤去）　１：３００

※金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※金物や配管等の撤去後の穴埋め，開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番 M 094
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　３階平面図　（撤去）	縮尺 1:150(A1) 1:300(A3)
	月日		月日										



表記(衛生設備)

凡　例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修 (コンクリート)	
	新設スリーブ (ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
	接続箇所	切断箇所

ガス設備　４階平面図　(撤去)　１：３００

※金物類・配管類の撤去は本工事とする。
※金物や配管等の撤去後の穴埋め，開口閉塞は建築工事とする。
※１階土間配管は原則埋め殺しとし，立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
※原則，特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い，管理者からの了承を得ること)

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	095
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　４階平面図　(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	

空調機器表 1

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所	備考
ＧＨＰ－１－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　ハイパワーマルチ　２０．０ＨＰ　Ｒ４１０Ａ×１６	3φ200V	1	屋外	型番（ＳＡＮＹＯ
５６０系統	パッケージエアコン	冷房能力５６．０ＫＷ　暖房能力６３．０ＫＷ　圧縮機	0.70KW*2			ＳＧＰ－Ｈ５６０Ｍ１ＧＺＤ）
		15.88*28.58　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	1.36KW / 1.12KW			
		冷房　消費燃料 / 暖房　消費燃料	41.4KW / 58.7KW			
ＧＨＰ－１－１－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	児童クラブ	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			北棟　１階
ＧＨＰ－１－２－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	５－１	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			北棟　２階
ＧＨＰ－１－３－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	少人数Ｂ	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			北棟　２階
ＧＨＰ－１－４－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	あおぞら３	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			北棟　２階
ＧＨＰ－１－Ｂ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　１０．０ＨＰ　Ｒ４１０Ａ×８．５	3φ200V	1	屋外	型番（ＳＡＮＹＯ
２８０系統	パッケージエアコン	冷房能力２８．０ＫＷ　暖房能力３１．５ＫＷ　圧縮機	0.70KW			ＳＧＰ－Ｈ２８０Ｍ１ＧＤ）
		12.7*28.58　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.70KW / 0.58KW			
		冷房　消費燃料 / 暖房　消費燃料	21.9KW / 29.9KW			
ＧＨＰ－１－１－Ｂ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	4	職員室	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			
ＧＨＰ－２－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　ハイパワーマルチ　２５．０ＨＰ　Ｒ４１０Ａ×２０	3φ200V	1	屋外	型番（ＳＡＮＹＯ
７１０系統	パッケージエアコン	冷房能力７１．０ＫＷ　暖房能力８０．０ＫＷ　圧縮機	0.70KW*2			ＳＧＰ－Ｈ７１０Ｍ１ＧＺＤ）
		15.88*28.58　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	1.36KW / 1.58KW			
		冷房　消費燃料 / 暖房　消費燃料	64.0KW / 68.5KW			
ＧＨＰ－２－１－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	６－１	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			北棟　３階
ＧＨＰ－２－２－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	６－２	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			北棟　３階
ＧＨＰ－２－３－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	少人数Ａ	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			北棟　３階
ＧＨＰ－２－４－Ａ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	3	音楽室	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			北棟　４階

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所	備考
ＧＨＰ－２－Ｂ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　ハイパワーマルチ　２５．０ＨＰ　Ｒ４１０Ａ×２０	3φ200V	1	屋外	型番（ＳＡＮＹＯ
７１０系統	パッケージエアコン	冷房能力７１．０ＫＷ　暖房能力８０．０ＫＷ　圧縮機	0.70KW*2			ＳＧＰ－Ｈ７１０Ｍ１ＧＺＤ）
		15.88*28.58　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	1.36KW / 1.58KW			
		冷房　消費燃料 / 暖房　消費燃料	64.0KW / 68.5KW			
ＧＨＰ－２－１－Ｂ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	あおぞら１	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　右側　２階
ＧＨＰ－２－２－Ｂ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	あおぞら２	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　右側　２階
ＧＨＰ－２－３－Ｂ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	３－１	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　右側　３階
ＧＨＰ－２－４－Ｂ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	３－２	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　右側　３階
ＧＨＰ－２－５－Ｂ	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	通級指導教室	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　右側　３階
ＧＨＰ－３	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　ハイパワーマルチ　２５．０ＨＰ　Ｒ４１０Ａ×２０	3φ200V	1	屋外	型番（ＳＡＮＹＯ
７１０系統	パッケージエアコン	冷房能力７１．０ＫＷ　暖房能力８０．０ＫＷ　圧縮機	0.70KW*2			ＳＧＰ－Ｈ７１０Ｍ１ＧＺＤ）
		15.88*28.58　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	1.36KW / 1.58KW			
		冷房　消費燃料 / 暖房　消費燃料	64.0KW / 68.5KW			
ＧＨＰ－３－１	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	１－１	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　２階
ＧＨＰ－３－２	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	１－２	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　２階
ＧＨＰ－３－３	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	２－１	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　２階
ＧＨＰ－３－４	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	２－２	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　２階
ＧＨＰ－３－５	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	清掃倉庫	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　２階

備考															
	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	096
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　機器表１（撤去）	縮尺	－	
	月日		月日												

空調機器表２

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所	備考
ＧＨＰ－４	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　ハイパワーマルチ　２０．０ＨＰ　Ｒ４１０Ａ×１６	3φ200V	1	屋外	型番（ＳＡＮＹＯ
５６０系統	パッケージエアコン	冷房能力５６．０ＫＷ　暖房能力６３．０ＫＷ　圧縮機	0.70KW*2			ＳＧＰ－Ｈ５６０Ｍ１ＧＺＤ）
		15.88*28.58　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	1.36KW / 1.12KW			
		冷房　消費燃料 / 暖房　消費燃料	41.4KW / 58.7KW			
ＧＨＰ－４－１	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	４－１	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　左側　３階
ＧＨＰ－４－２	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	４－２	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　左側　３階
ＧＨＰ－４－３	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	更衣室	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　左側　３階
ＧＨＰ－４－４	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　天吊り形　２．５ＨＰ	1φ200V	2	第２学校図書館	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力７．１ＫＷ　暖房能力８．０ＫＷ　圧縮機	0.040KW			ＳＧＰ－ＴＨ７１Ｋ１）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.042KW / 0.042KW			西棟　左側　３階
ＧＨＰ－５	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　ハイパワーマルチ　１６．０ＨＰ　Ｒ４１０Ａ×１３	3φ200V	1	屋外	型番（ＳＡＮＹＯ
４５０系統	パッケージエアコン	冷房能力４５．０ＫＷ　暖房能力５０．０ＫＷ　圧縮機	0.70KW*2			ＳＧＰ－Ｈ４５０Ｍ１ＧＺ）
		12.7*28.58　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	1.36KW / 1.12KW			
		冷房　消費燃料 / 暖房　消費燃料	34.7KW / 49.6KW			
ＧＨＰ－５－１	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ　室内機　厨房用天吊り形　４．０ＨＰ	1φ200V	4	給食調理室	型番（ＳＡＮＹＯ
	パッケージエアコン	冷房能力１１．２ＫＷ　暖房能力１２．５ＫＷ　圧縮機	0.15KW			ＳＧＰ－ＴＫＨ１１２Ｋ１Ｎ）
		9.52*15.88　既設付属品一式　冷房　消費電力 / 暖房　消費電力	0.355KW / 0.310KW			西棟　１階

空調設備　１階配管平面図　１/３００

凡　例	改修前
――― (太線)	撤去
・・・・・ (細線)	既存のまま
---⊣⊢---	切断箇所

共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

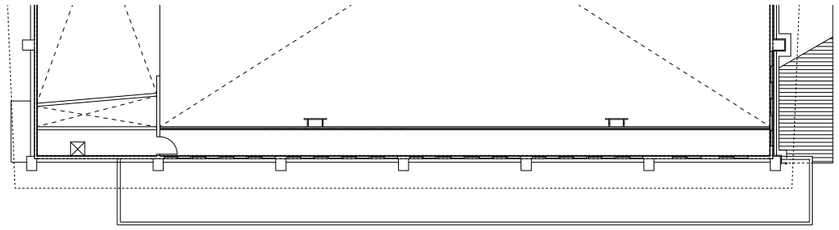
冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	15.88×28.58
Ⓑ	12.7×28.58
Ⓒ	12.7×25.4
Ⓓ	9.5×25.4
Ⓔ	9.5×19.1
Ⓕ	9.5×15.9
Ⓖ	9.52×15.88
Ⓗ	6.4×12.7
Ⓘ	6.35×12.7
Ⓙ	6.35×9.52

２期工事 ←→ １期工事

新館（別棟）／渡り廊下（別棟）／本館　北棟（既存耐震診断6）／本館　南棟1（既存耐震診断4-3）／本館　南棟2（既存耐震診断4-2）／本館　南棟3（既存耐震診断4-1）

| | | |



空調設備　２階配管平面図　１/３００

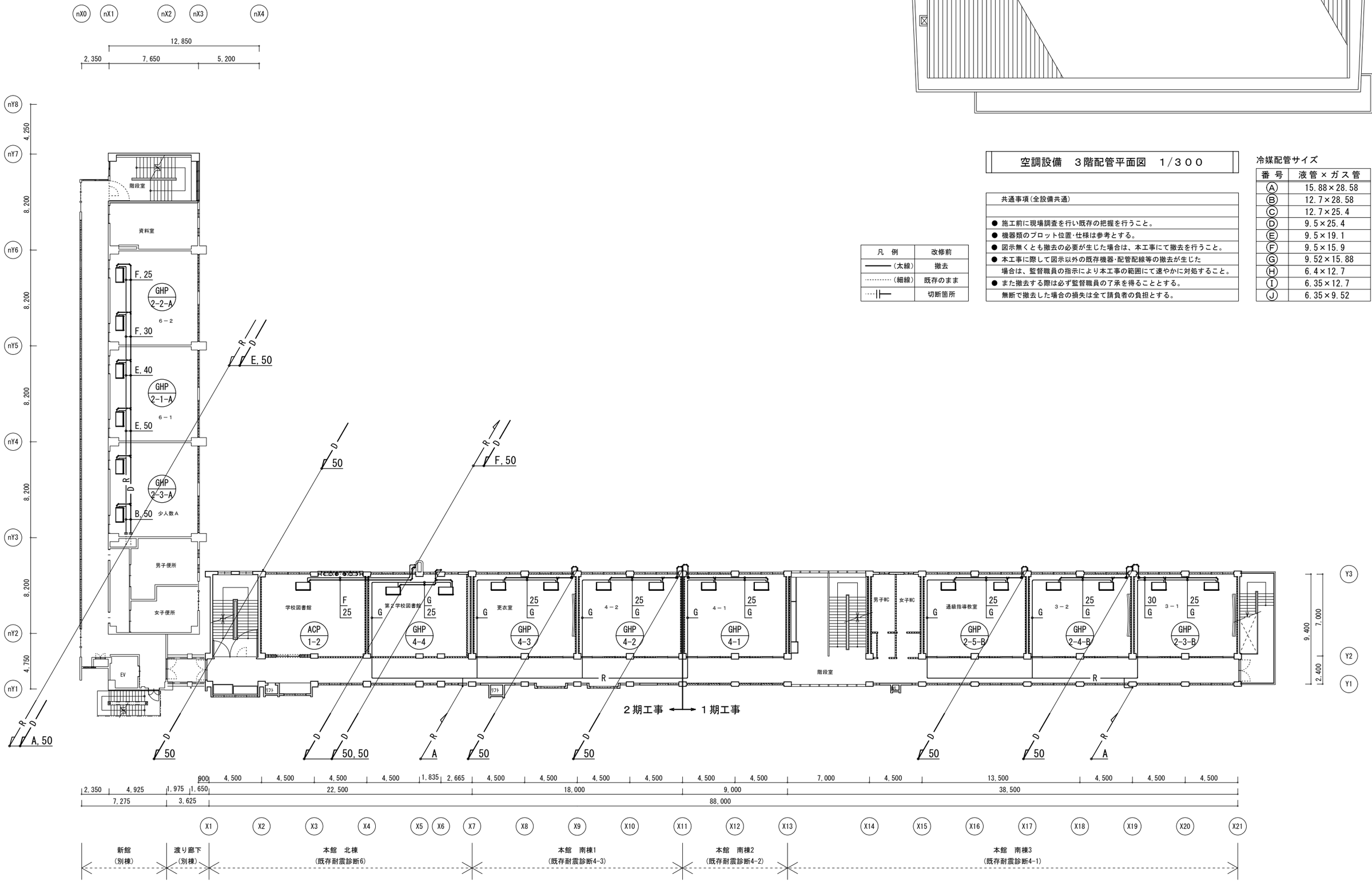
凡　例	改修前
――（太線）	撤去
・・・・・（細線）	既存のまま
・・・‖―	切断箇所

共通事項（全設備共通）
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	15.88×28.58
Ⓑ	12.7×28.58
Ⓒ	12.7×25.4
Ⓓ	9.5×25.4
Ⓔ	9.5×19.1
Ⓕ	9.5×15.9
Ⓖ	9.52×15.88
Ⓗ	6.4×12.7
Ⓘ	6.35×12.7
Ⓙ	6.35×9.52

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	099
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　２階配管平面図（撤去）	縮尺	1:150（A1） 1:300（A3）	
	月日		月日												



空調設備　３階配管平面図　１／３００

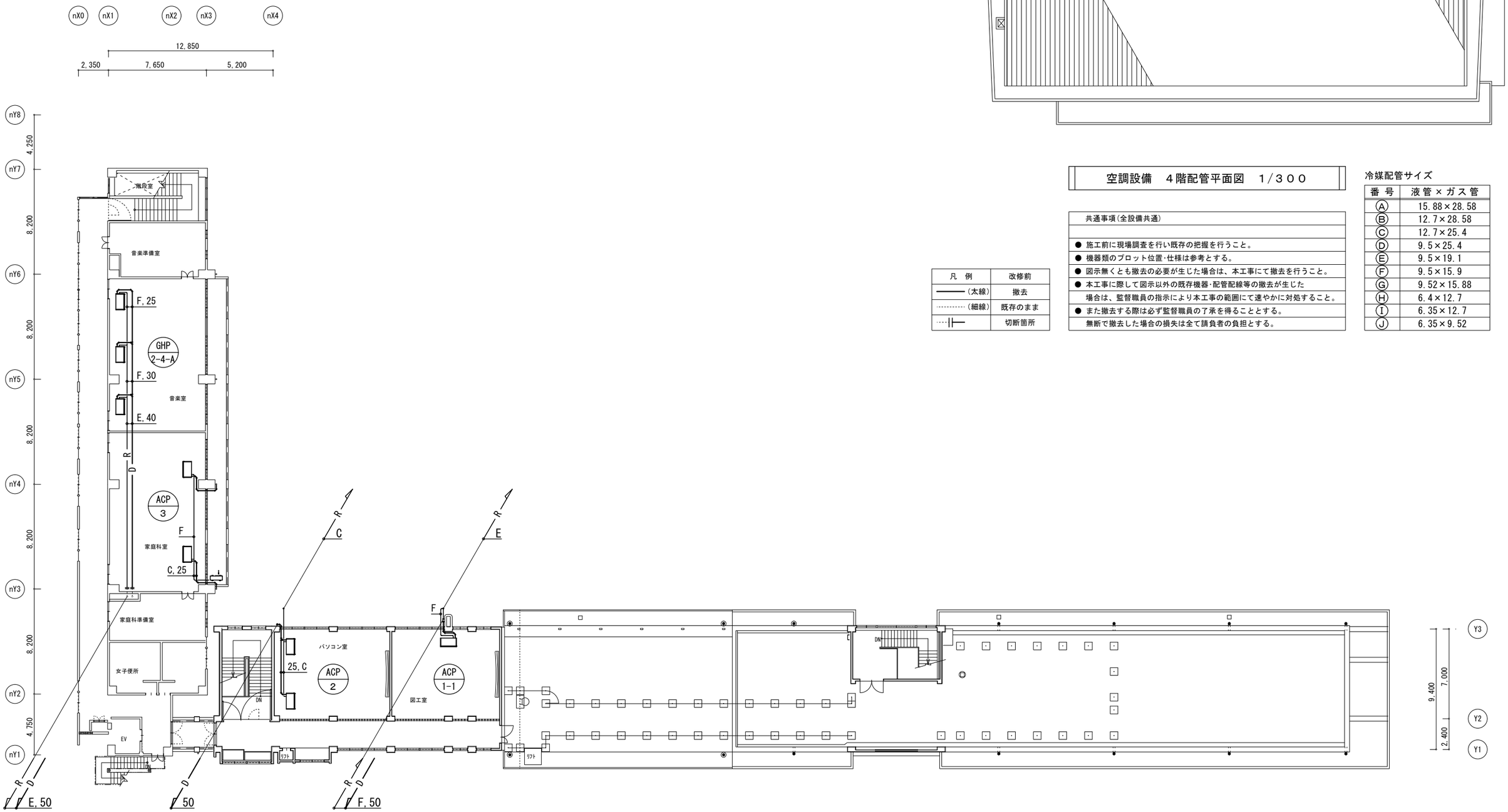
凡　例	改修前
――― (太線)	撤去
・・・・・ (細線)	既存のまま
---‖---	切断箇所

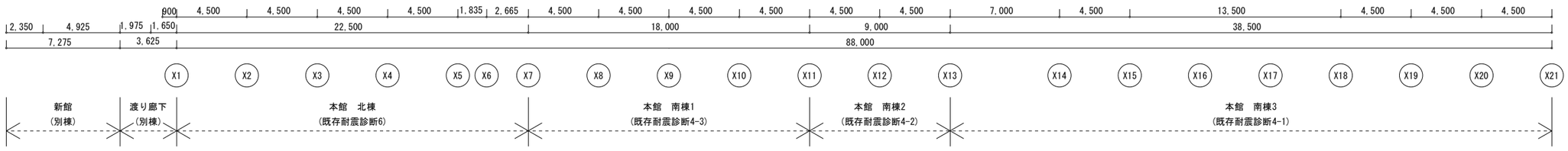
共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置･仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器･配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	15.88×28.58
Ⓑ	12.7×28.58
Ⓒ	12.7×25.4
Ⓓ	9.5×25.4
Ⓔ	9.5×19.1
Ⓕ	9.5×15.9
Ⓖ	9.52×15.88
Ⓗ	6.4×12.7
Ⓘ	6.35×12.7
Ⓙ	6.35×9.52

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	100
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　３階配管平面図(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	
	月日		月日												





空調設備　４階配管平面図　１/３００

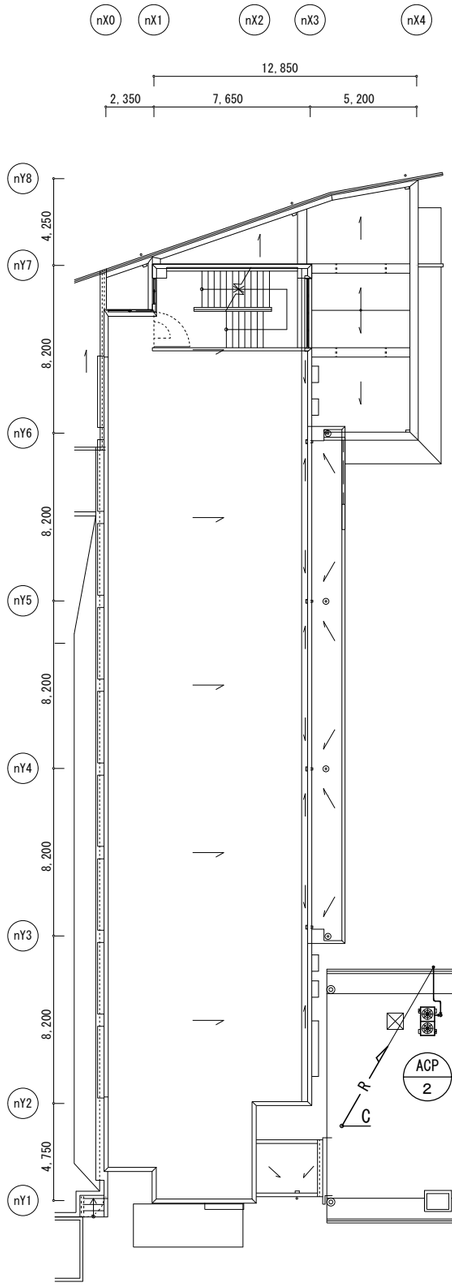
凡　例	改修前
――― (太線)	撤去
・・・・・ (細線)	既存のまま
・・・‖―	切断箇所

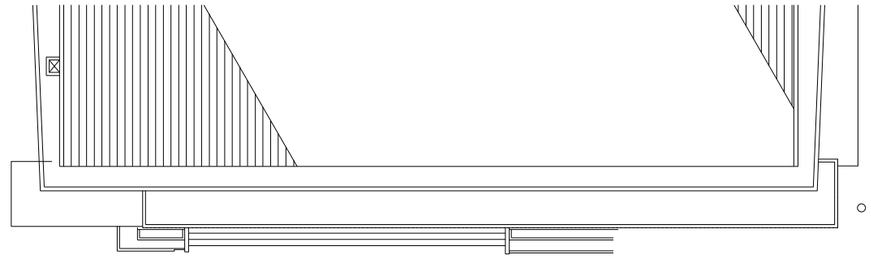
共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置･仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器･配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

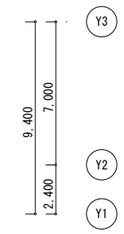
冷媒配管サイズ

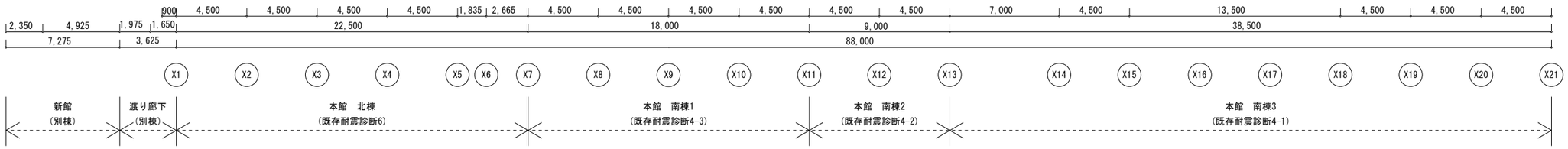
番　号	液管×ガス管
Ⓐ	15.88×28.58
Ⓑ	12.7×28.58
Ⓒ	12.7×25.4
Ⓓ	9.5×25.4
Ⓔ	9.5×19.1
Ⓕ	9.5×15.9
Ⓖ	9.52×15.88
Ⓗ	6.4×12.7
Ⓘ	6.35×12.7
Ⓙ	6.35×9.52

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	照合	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	101
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　４階配管平面図(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	
	月日		月日												









空調設備　R階配管平面図　1/300

凡　例	改修前
——— (太線)	撤去
---------- (細線)	既存のまま
----||----	切断箇所

共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置･仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器･配管配線等の撤去が生じた
場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

冷媒配管サイズ

番　号	液管×ガス管
Ⓐ	15.88×28.58
Ⓑ	12.7×28.58
Ⓒ	12.7×25.4
Ⓓ	9.5×25.4
Ⓔ	9.5×19.1
Ⓕ	9.5×15.9
Ⓖ	9.52×15.88
Ⓗ	6.4×12.7
Ⓘ	6.35×12.7
Ⓙ	6.35×9.52

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	102
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　R階配管平面図(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	

換　気　機　器　表

記　号	名　称	仕　　様	台 数	設 置 場 所
ＦＥ－１	天井換気扇	型式：天井埋込タイプ　１５０φ	２	職員便所×２
		付属品：風圧式シャッター　ベンドキャップ		
ＦＥ－２	有圧換気扇	型式：壁付格子タイプ　羽根径４０ｃｍ	３	給食調理室×３
		付属品：電気式シャッター　ＳＵＳ製ウェザーカバー		
ＦＥ－３	有圧換気扇	型式：壁付格子タイプ　羽根径３０ｃｍ	５	職員室×２
		付属品：電気式シャッター　ＳＵＳ製ウェザーカバー		あおぞら１
				学校図書館
				第２学校図書館
ＦＥ－４	有圧換気扇	型式：壁付格子タイプ　羽根径２５ｃｍ	９	事務室
		付属品：電気式シャッター　ＳＵＳ製ウェザーカバー		倉庫
				前室（校務員控室）
				保健室
				会議室
				男子ＷＣ×２
				女子ＷＣ×２
ＦＥ－５	有圧換気扇	型式：壁付格子タイプ　羽根径２０ｃｍ	２	休憩室
		付属品：電気式シャッター　ＳＵＳ製ウェザーカバー		校長室
ＦＥ－６	排気ファン	型式：厨房用ストレートシロッコファン	１	給食調理室
		付属品：ＳＵＳ製ウェザーカバー		
ＨＥＵ－１	全熱交換器	型式：天吊埋込型　４６０m3/h　１００Ｐａ	２	音楽室（新館）
	※仮撤去(取外し)	付属品：給排気グリル		

記　号	名　称	仕　　様	台 数	設 置 場 所
ＣＩＲ－１	サイクル扇	型式：羽根車３０ｃｍ	２２	下処理室×２
		付属品：コード共		２－２×２
				清掃倉庫×２
				２－１×２
				１－２×２
				１－１×２
				更衣室
				４－２×２
				４－１×２
				通級指導教室
				３－２×２
				３－１×２

フ　ー　ド　機　器　表

A　箱型ステンレス製
Ｗ５７００　Ｄ２７００　Ｈ８００　ＳＵＳ製１．０m/m

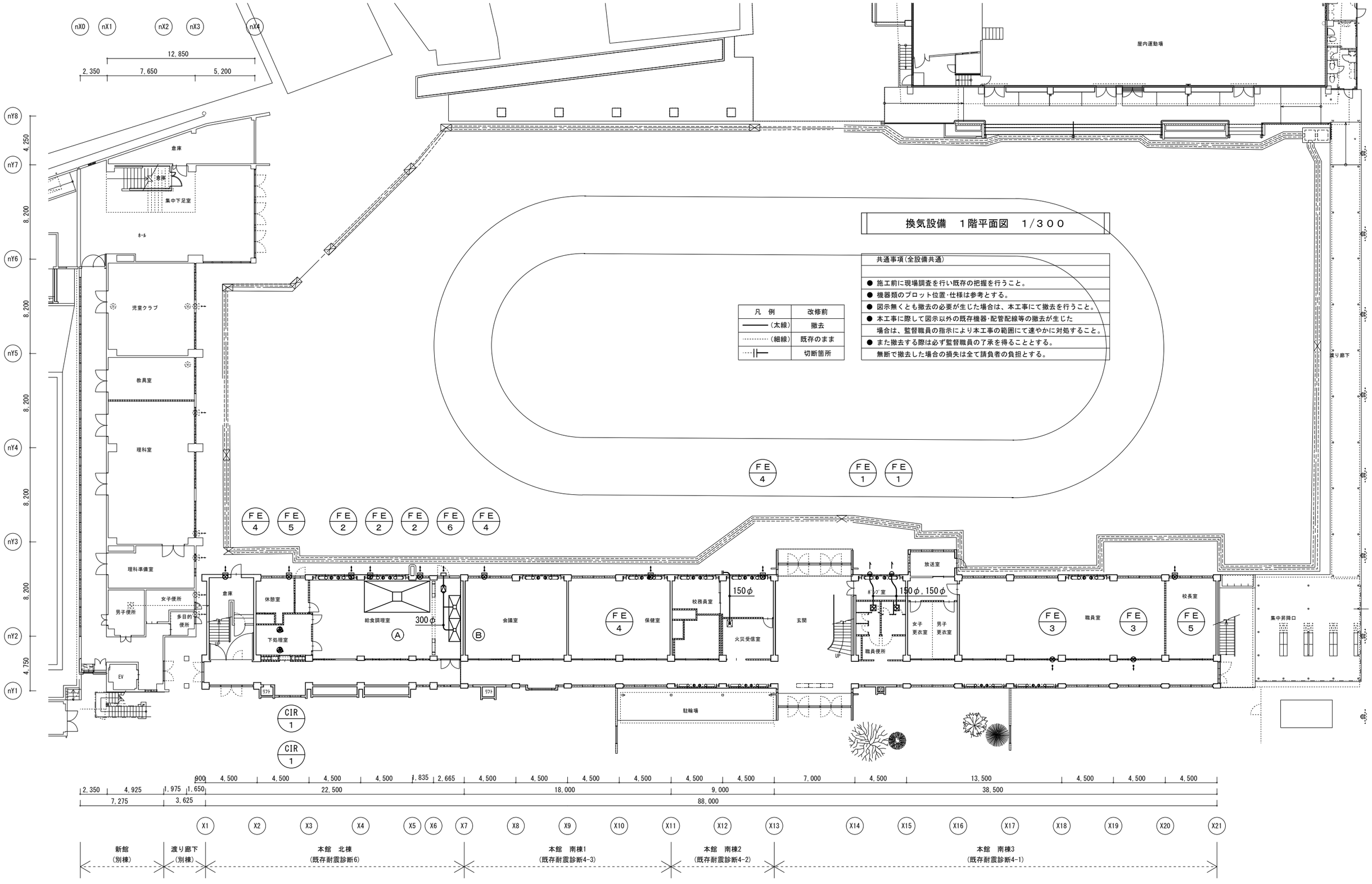
B　箱型ステンレス製
Ｗ４０００　Ｄ１０００　Ｈ８００　ＳＵＳ製１．０m/m

備考	月 日		月 日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	103
	月 日		月 日												
	月 日		月 日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　機器表(撤去)	縮尺	－	

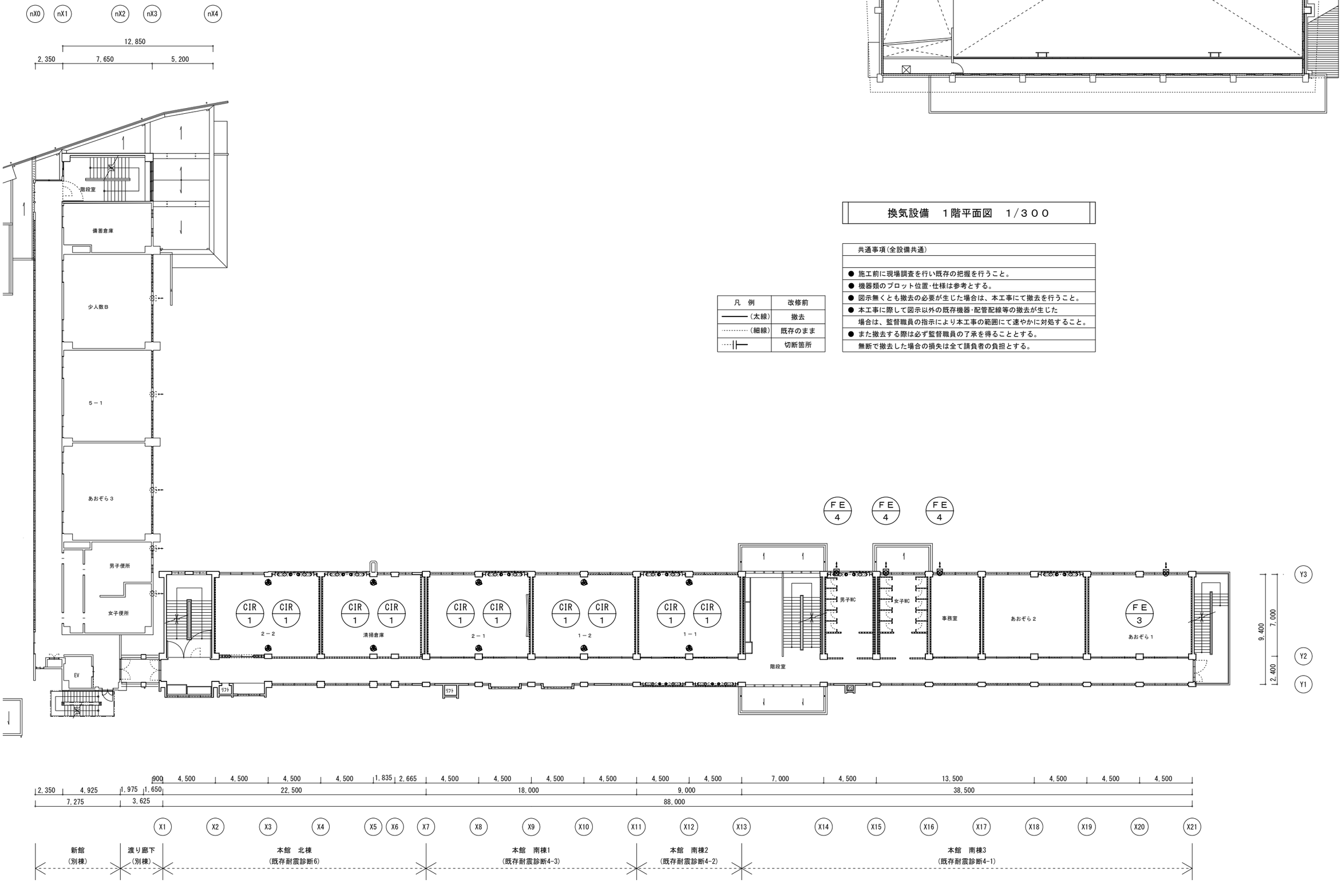
換気設備　１階平面図　１/３００

凡　例	改修前
――― (太線)	撤去
・・・・・ (細線)	既存のまま
---⊣⊢---	切断箇所

共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた
場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。



備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	104
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　１階平面図(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	

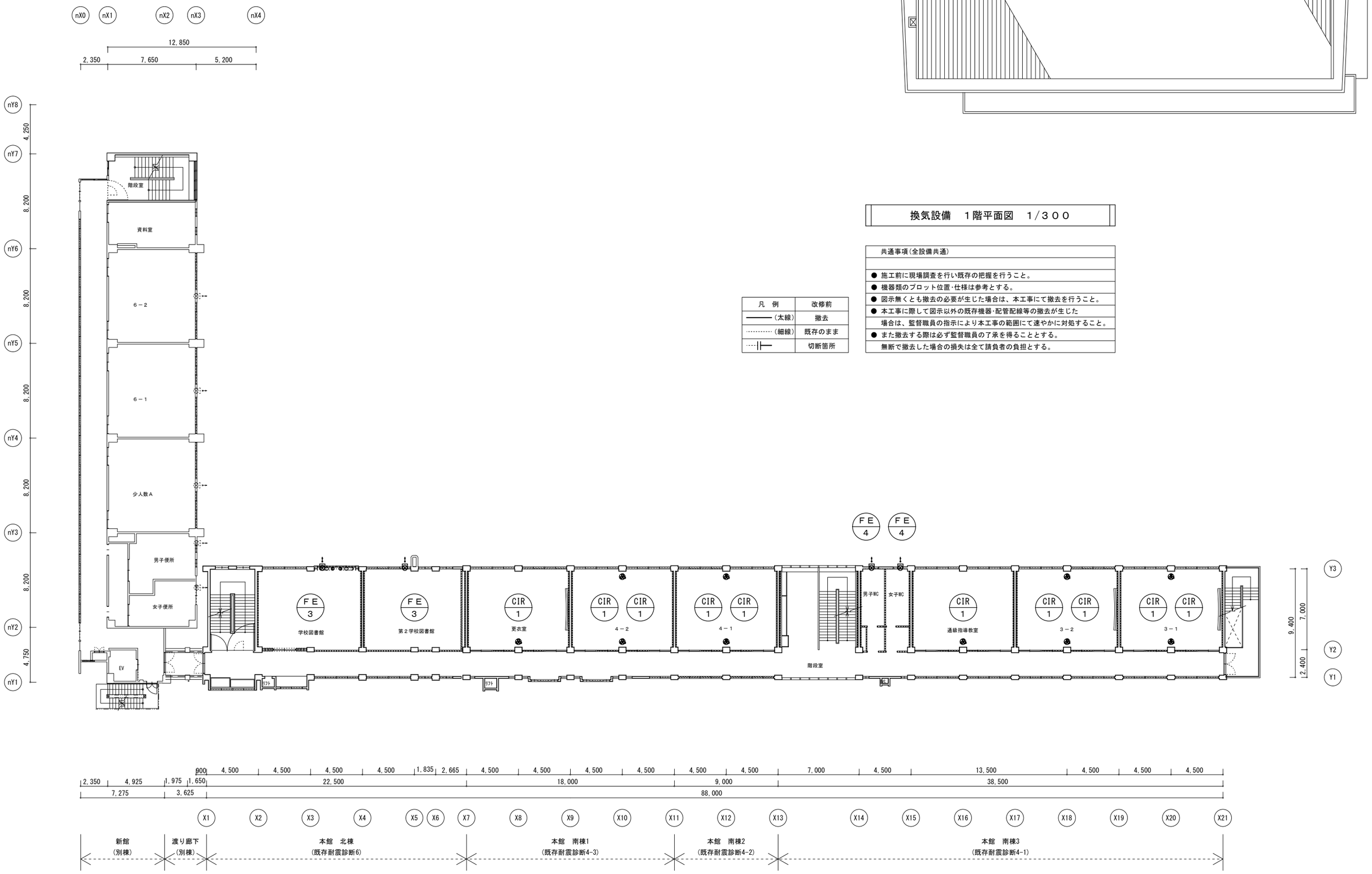


換気設備　1階平面図　1／３００

凡　例	改修前
――― (太線)	撤去
・・・・・ (細線)	既存のまま
---‖---	切断箇所

共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた
場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	105
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　２階平面図(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	

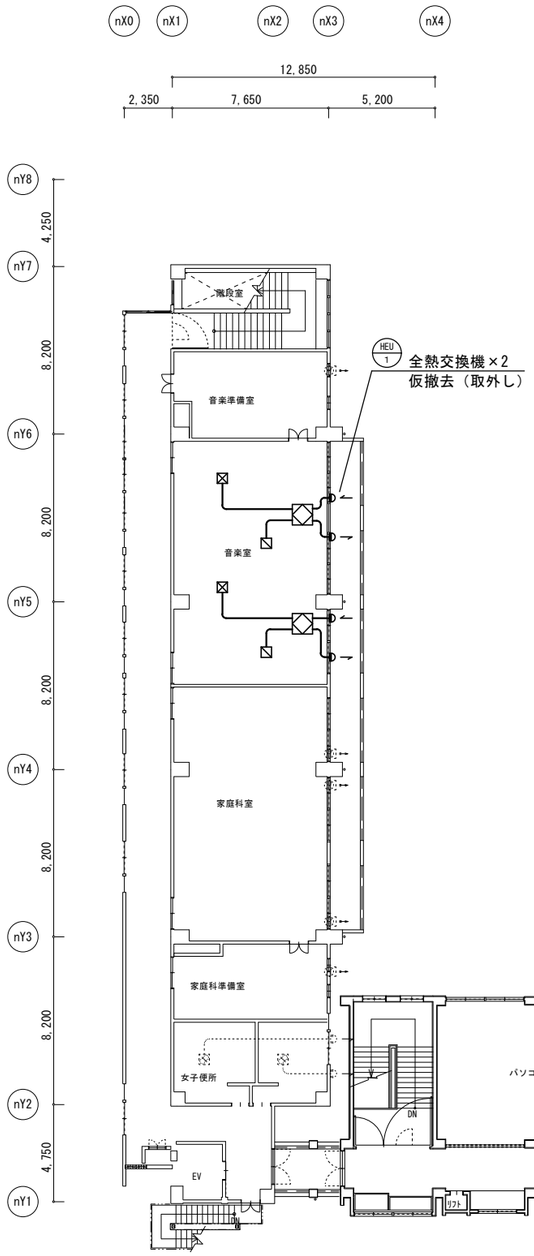


換気設備　１階平面図　１/３００

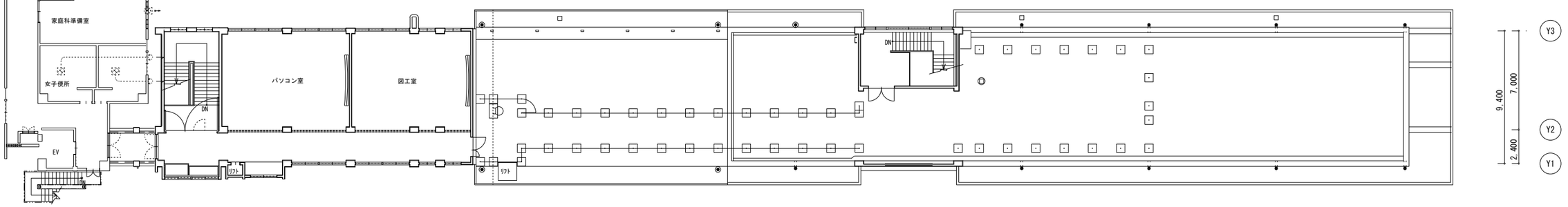
凡　例	改修前
――― (太線)	撤去
・・・・・ (細線)	既存のまま
---┼---	切断箇所

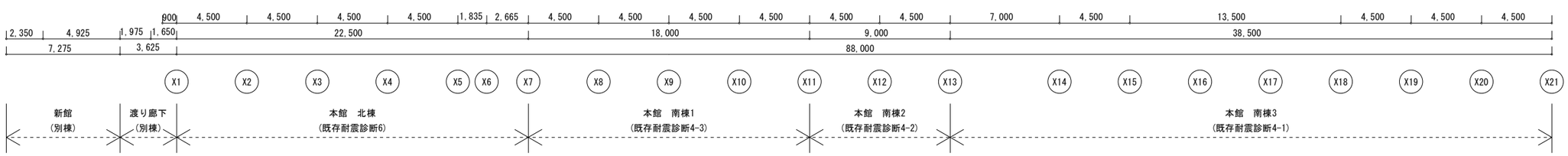
共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	106
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　３階平面図(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	









換気設備　１階平面図　１/３００

凡　例	改修前
——— (太線)	撤去
·····(細線)	既存のまま
----||----	切断箇所

共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置･仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器･配管配線等の撤去が生じた
場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	107
	月日		月日												
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	換気設備　４階平面図(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)	

空調設備　配線平面図　1/３００

共通事項(全設備共通)
● 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
● 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
● 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
● 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
● また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

A ：空調機個別リモコン配線　EM-CEES1.25sq-2C

B ：空調機集中リモコン配線　EM-CEES2.0sq-2C

個 ：空調室内機個別リモコンスイッチを示す。

集 ：空調室内機集中リモコンスイッチを示す。

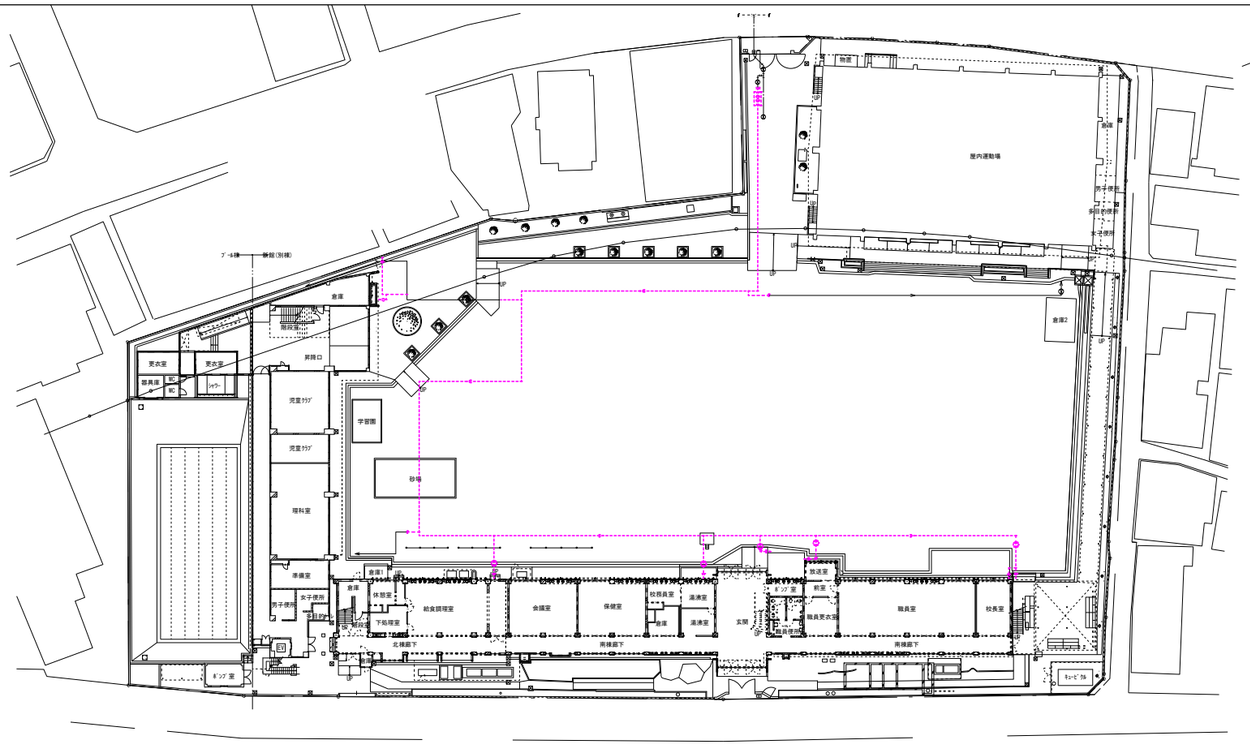
| | | |

凡例

既存エリア　工事エリア　完成エリア　仮囲い　養生シート張り(防炎Ⅱ類H=2000, 4000) 支柱　単管(φ48.6) @1800 控え1本毎 接手　クランプ　ステバイプ共　仮設間仕切り(両面)　仮設間仕切り(片面)　仮設間仕切り(上端開き)　クロスゲート　枠組み本足場　朝顔　交通誘導員

方位：東 北 南 西

1　現況

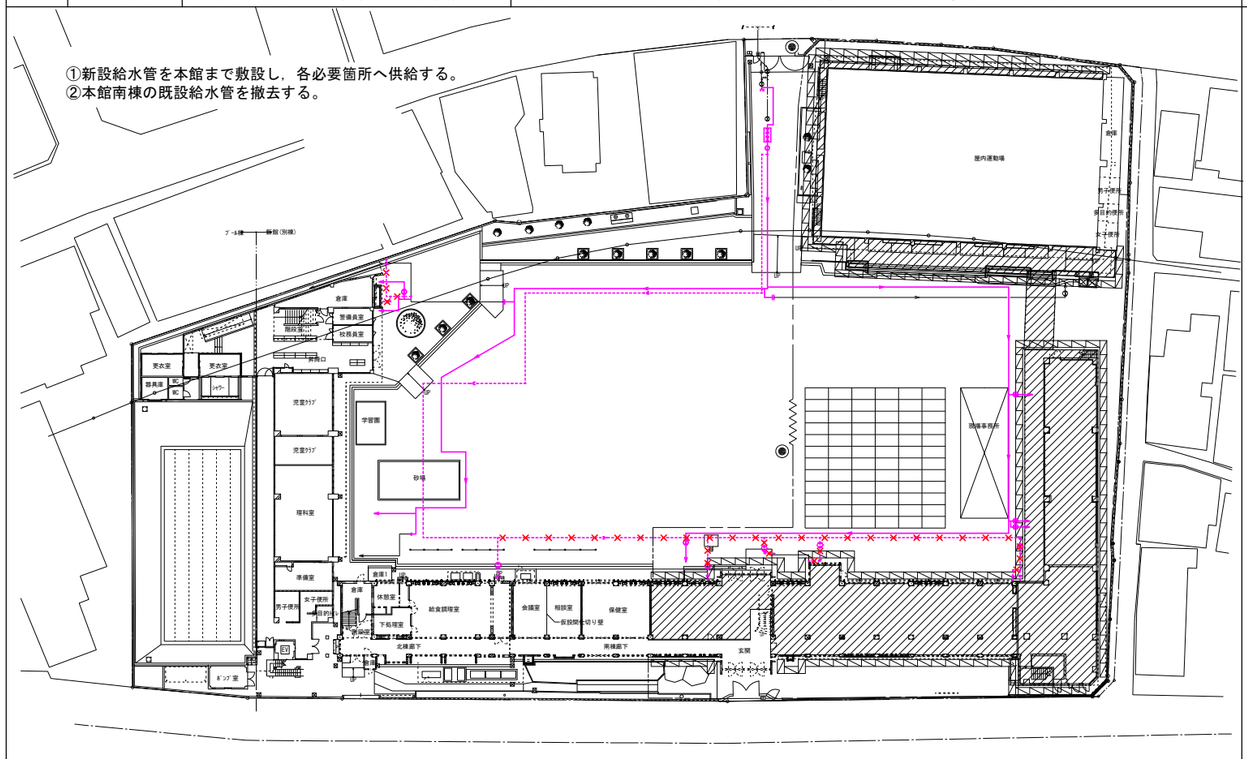

プール棟
新館(別棟)
倉庫
屋内運動場
倉庫2
昇降口
更衣室
更衣室
器具庫
シャワー
児童クラブ
児童クラブ
学習園
砂場
理科室
準備室
男子便所
女子便所
倉庫
休憩室
下駄箱室
給食調理室
会議室
保健室
校務員室
通津室
通津室
倉庫
実験
鉄道室
前室
ボンプ室
職員更衣室
職員便所
職員室
校長室
北棟廊下
南棟廊下
南棟廊下
ボンプ室
物置
男子便所
女子便所
多目的便所
女子便所
ポンプ室
倉庫
倉庫
倉庫

凡例

既存エリア　工事エリア　完成エリア　仮囲い　養生シート張り(防炎Ⅱ類H=2000, 4000)　支柱　単管(φ48.6) @1800 控え1本毎　接手　クランプ　ステバイプ共　仮設間仕切り(両面)　仮設間仕切り(片面)　仮設間仕切り(上端開き)　クロスゲート　枠組み本足場　朝顔　交通誘導員

方位：東　北　南　西

3　1期工事　工事期間：2027/7/1～2028/2/29　工事内容：増築棟工事/本館1期工事/屋内運動場外装断熱改修工事

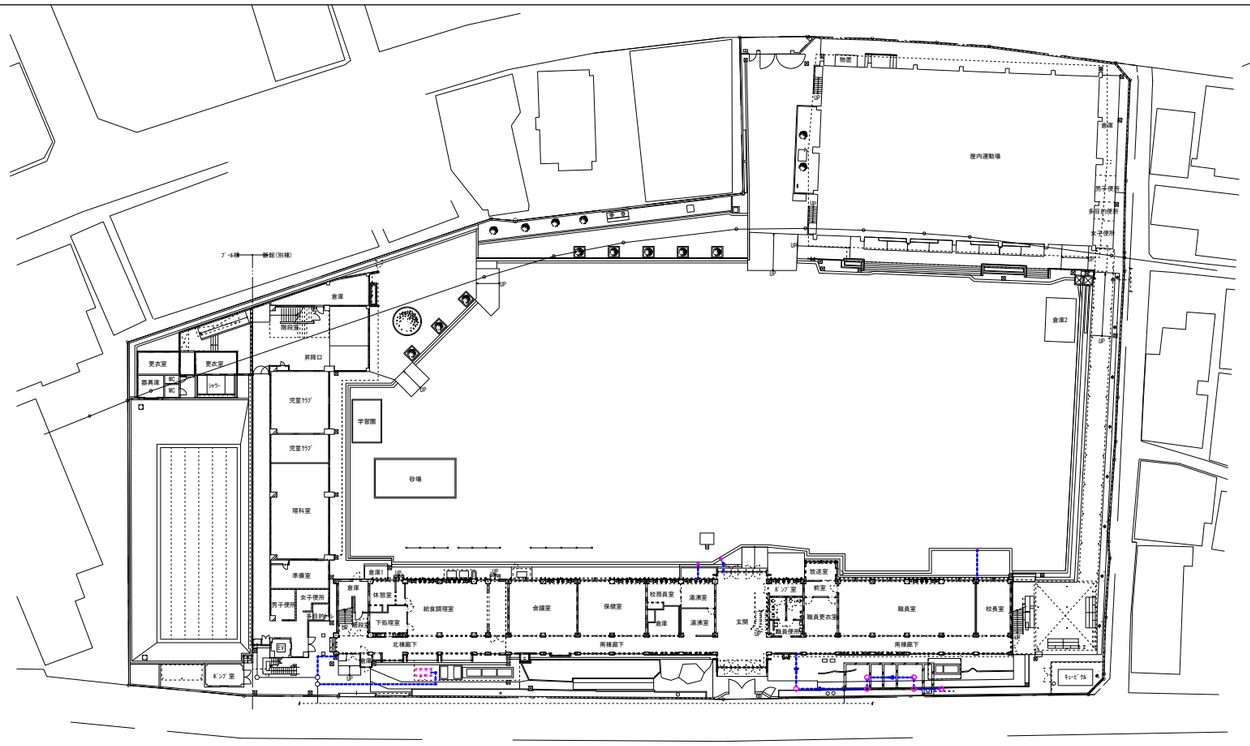

①新設給水管を本館まで敷設し，各必要箇所へ供給する。
②本館南棟の既設給水管を撤去する。
屋内運動場
倉庫
管理員室
校務員室
更衣室
更衣室
器具庫
児童クラブ
児童クラブ
学習園
砂場
理科室
準備室
男子便所
女子便所
倉庫
下駄箱室
給食調理室
会議室
相談室
保健室
仮設間仕切り壁
北棟廊下
南棟廊下
吹抜
ピロティ
ピロティ
ピロティ

凡例

既存エリア　工事エリア　完成エリア　仮囲い　養生シート張り(防炎Ⅱ類H=2000, 4000) 支柱　単管(φ48.6) @1800 控え1本毎 接手　クランプ　ステバイプ共　仮設間仕切り(両面)　仮設間仕切り(片面)　仮設間仕切り(上端開き)　クロスゲート　枠組み本足場　朝顔　交通誘導員

方位：東　北　南　西

1　現況



①本館・新館の排水は西側の２箇所の公共汚水桝に接続している。
②屋内運動場の排水は西側の公共汚水桝に接続している。
③本館の一部の排水はグラウンド側の側溝に接続している。

※既存図がなく詳細が不明のため，排水ルートは想定。
実際のルート・接続先については，現場にて調査の上，作業を進めること。

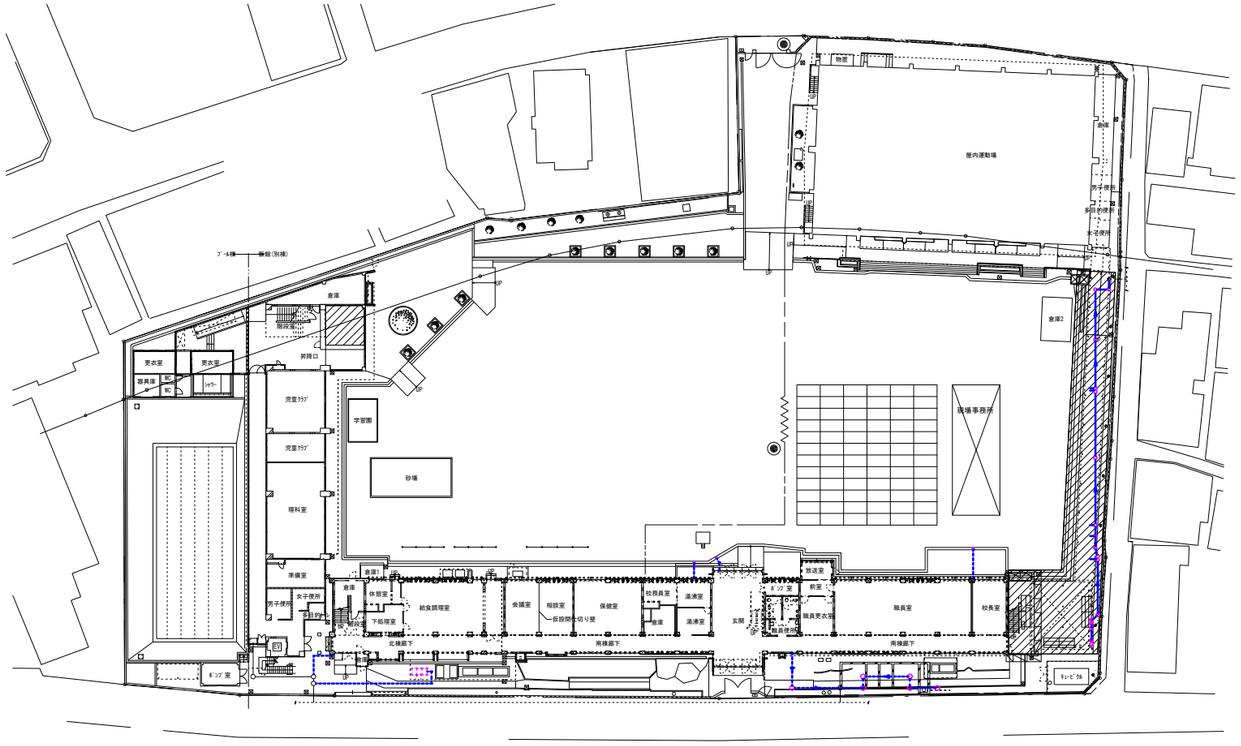
表記（衛生設備）

凡　例	
――― （太線）	新設配管
- - - - - （破線）	既設配管（撤去）
――― （細線）	既設配管（継続使用）
×	撤去箇所
―‖―	切断・接続箇所

≪注記≫

注１）施工前に現地調査を行い、細部を確認すること。
注２）監督員と協議調整の上、作業を進めること。
注３）埋設配管の撤去・更新に伴う土工事範囲は、工事車両等の通行を考慮し、決定すること。
注４）断水・排水制限の影響を受ける時期・期間・範囲について、監督員と協議の上、学校側の了承を得て作業を進めること。

2　新館仮設工事　工事期間：2027/3/1～3/31　工事内容：着工準備/校務員室・警備員室工事/他仮設工事



①増築棟の排水を南側に準備し，既設公共汚水桝に接続する。

備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	111
	月日		月日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	排水設備　ローリング計画図１	縮尺	1:800(A1) 1:1600(A3)	
	月日		月日											

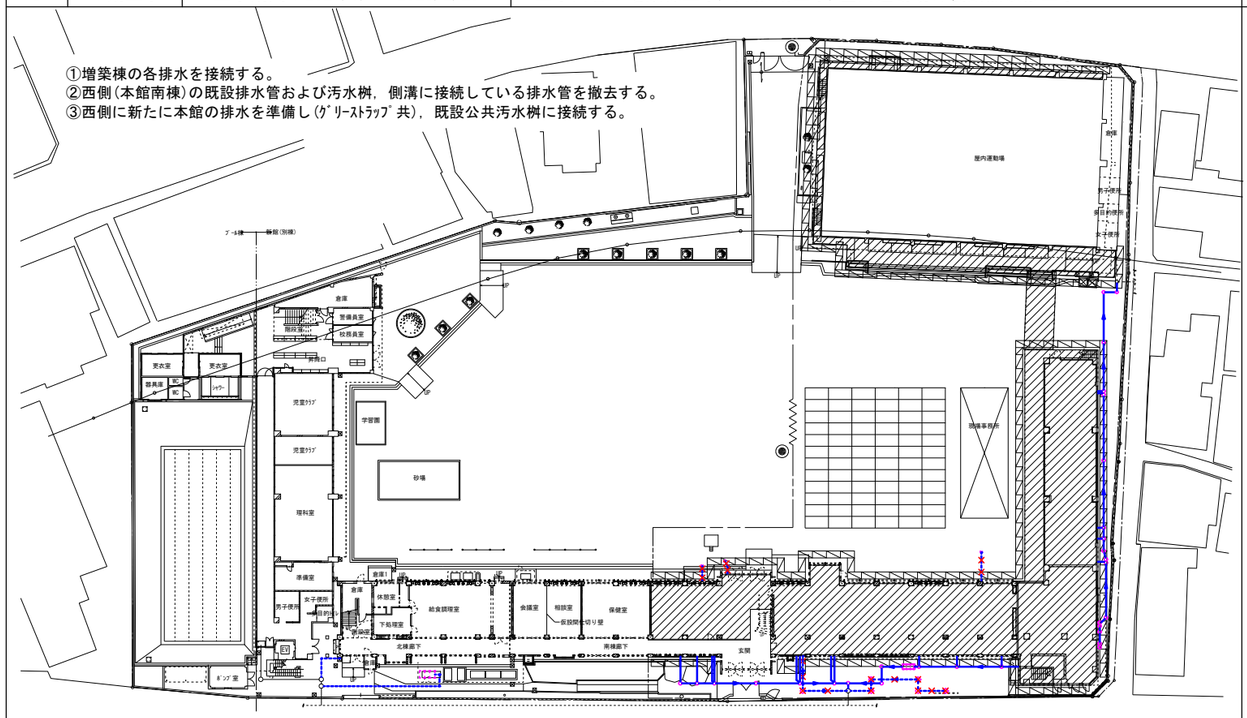
凡例

既存エリア　工事エリア　完成エリア　仮囲い　養生シート張り(防炎Ⅱ類H=2000, 4000)　支柱　単管(φ48.6) @1800 控え1本毎　接手　クランプ　ステバイプ共　仮設間仕切り(両面)　仮設間仕切り(片面)　仮設間仕切り(上端開き)　クロスゲート　枠組み本足場　朝顔　交通誘導員

方位　東　北　南　西

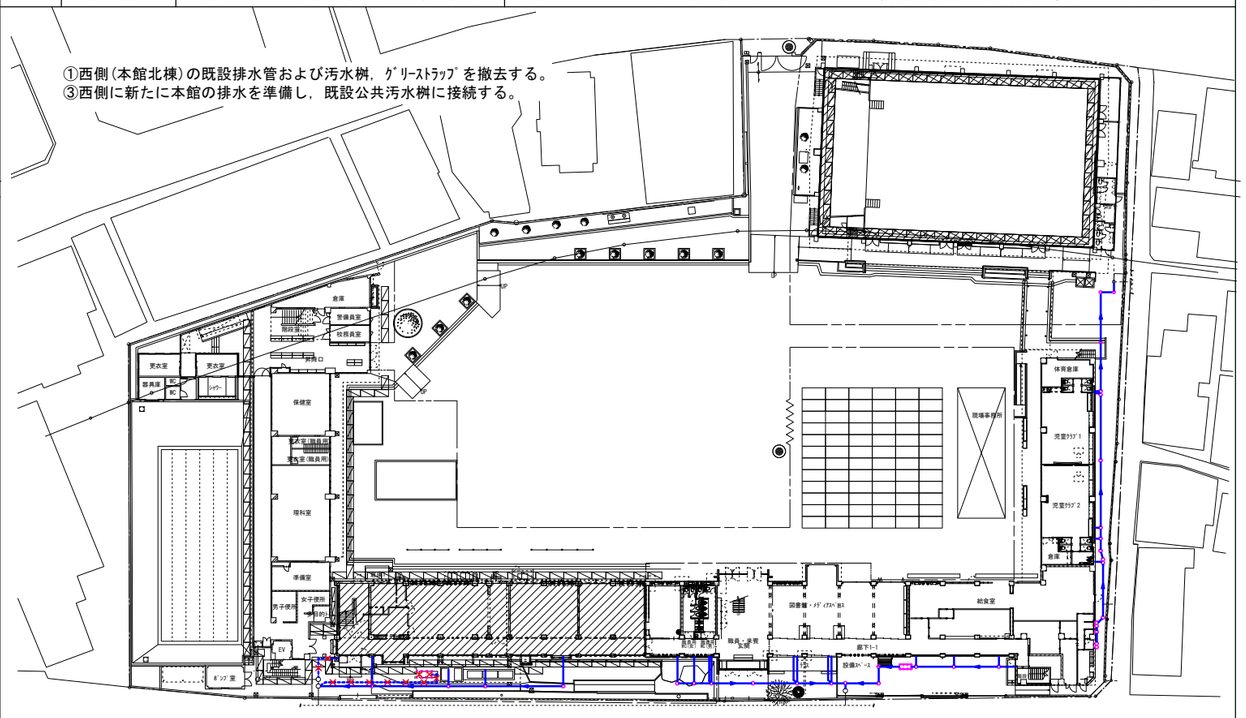
3　1期工事　工事期間：2027/7/1～2028/2/29　工事内容：増築棟工事/本館1期工事/屋内運動場外装断熱改修工事

①増築棟の各排水を接続する。
②西側(本館南棟)の既設排水管および汚水桝，側溝に接続している排水管を撤去する。
③西側に新たに本館の排水を準備し(ｸﾞﾘｰｽﾄﾗｯﾌﾟ共)，既設公共汚水桝に接続する。

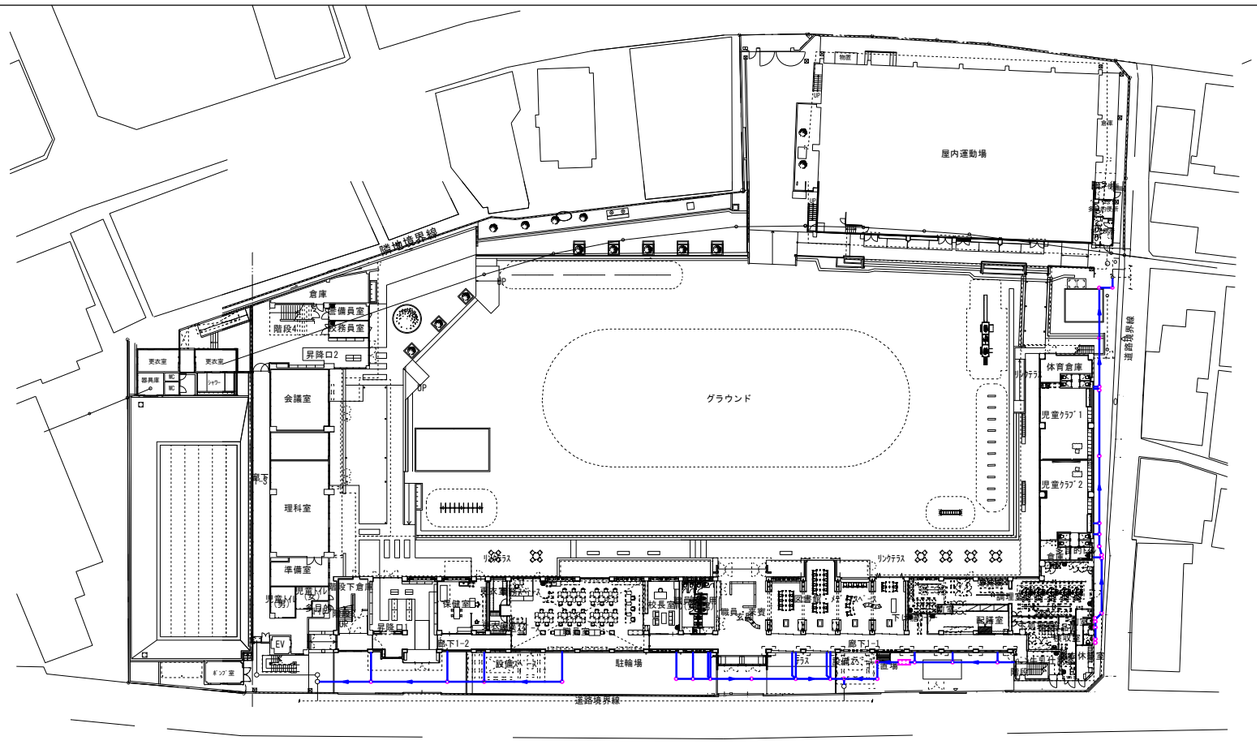


4　2期工事　工事期間：2028/4/1～2028/11/30　工事内容：本館2期工事/リンクテラス・外構工事/屋内運動場内装断熱改修工事

①西側(本館北棟)の既設排水管および汚水桝，ｸﾞﾘｰｽﾄﾗｯﾌﾟを撤去する。
③西側に新たに本館の排水を準備し，既設公共汚水桝に接続する。



5　完成



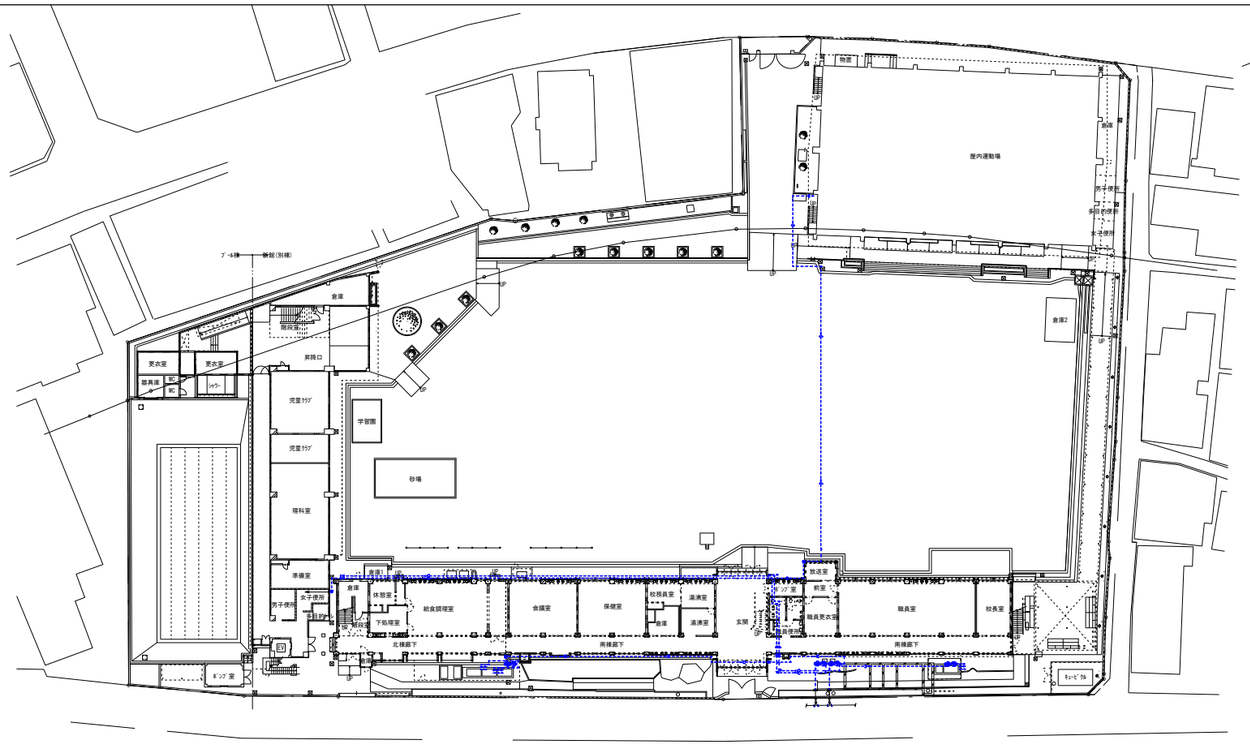
備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	112
	月日	月日	一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	排水設備　ローリング計画図２	縮尺	1:800(A1) 1:1600(A3)	
	月日	月日										

凡例

既存エリア　工事エリア　完成エリア　仮囲い　養生シート張り(防炎Ⅱ類H=2000, 4000) 支柱　単管(φ48.6) @1800 控え1本毎 接手　クランプ　ステバイプ共　仮設間仕切り(両面)　仮設間仕切り(片面)　仮設間仕切り(上端開き)　クロスゲート　枠組み本足場　朝顔　交通誘導員

方位：東 北 南 西

1　現況



①西側の前面道路のガス本管より80mmで2箇所引き込んでいる。
②各ガスメーターの2次側は，本館・新館・屋内運動場のガス器具，
また，ガス空調に繋がっている。

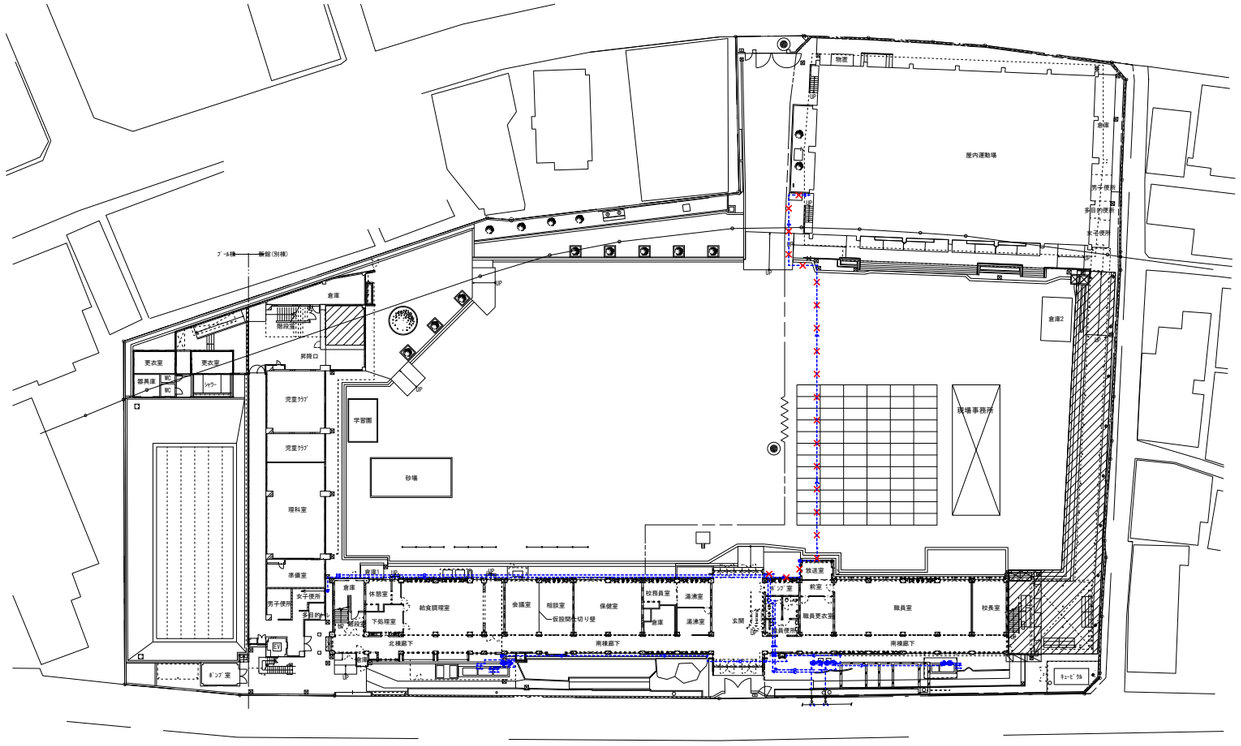
表記（衛生設備）

凡　例	
――――（太線）	新設配管
----------（破線）	既設配管(撤去)
――――（細線）	既設配管(継続使用)
×	撤去箇所
―‖―	切断・接続箇所

≪注記≫

注１）施工前に現地調査を行い、細部を確認すること。
注２）監督員と協議調整の上、作業を進めること。
注３）埋設配管の撤去・更新に伴う土工事範囲は、工事車両等の通行を考慮し、決定すること。
注４）ガス空調使用の影響を受ける時期・期間・範囲について、監督員と協議の上、学校側の了承を得て作業を進めること。

2　新館仮設工事　工事期間：2027/3/1～3/31　工事内容：着工準備/校務員室・警備員室工事/他仮設工事



①鉄板を敷く前に屋内運動場用の既設ガス管を撤去する。
（屋内運動場内のガス設備ついては残置とする。）

備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	113
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　ローリング計画図１	縮尺	1:800(A1) 1:1600(A3)	
	月日		月日												

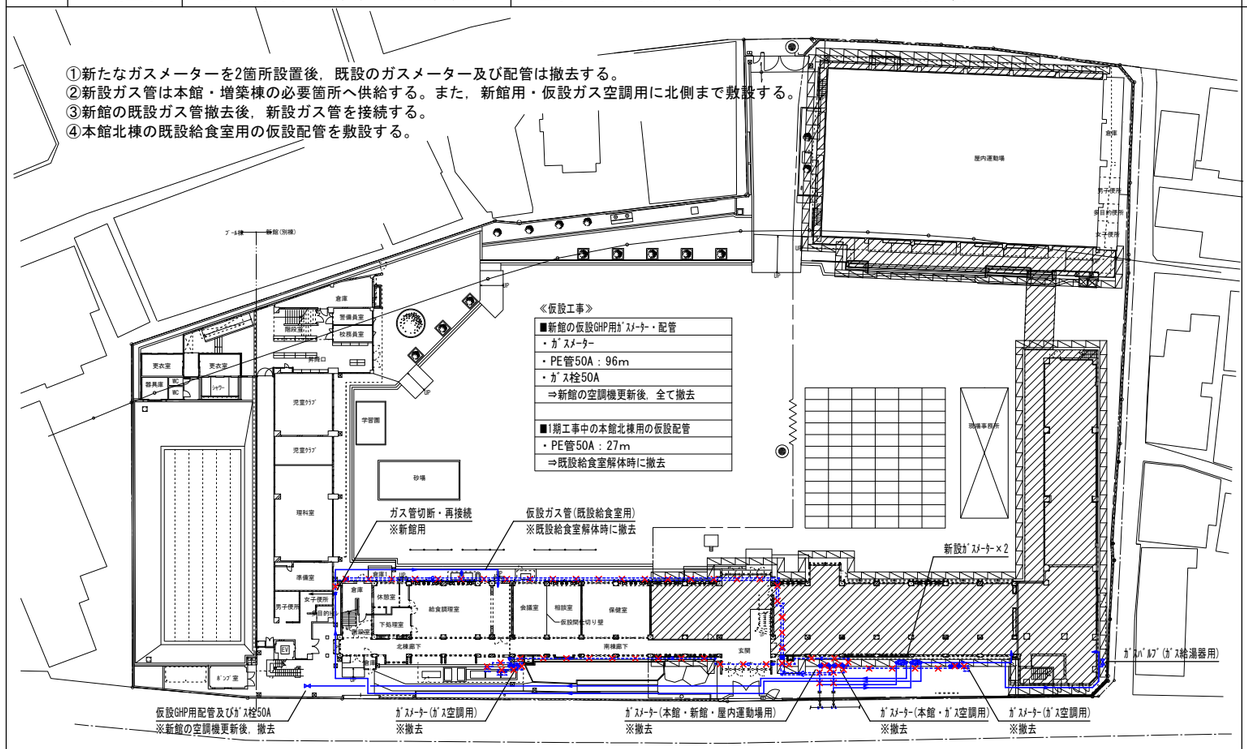
凡例

既存エリア　工事エリア　完成エリア　仮囲い　養生シート張り(防炎Ⅱ類H=2000, 4000) 支柱　単管(φ48.6) @1800 控え1本毎 接手　クランプ　ステバイプ共　仮設間仕切り(両面)　仮設間仕切り(片面)　仮設間仕切り(上端開き)　クロスゲート　枠組み本足場　朝顔　交通誘導員

方位：東　北　南　西

3　1期工事　工事期間：2027/7/1～2028/2/29　工事内容：増築棟工事/本館1期工事/屋内運動場外装断熱改修工事

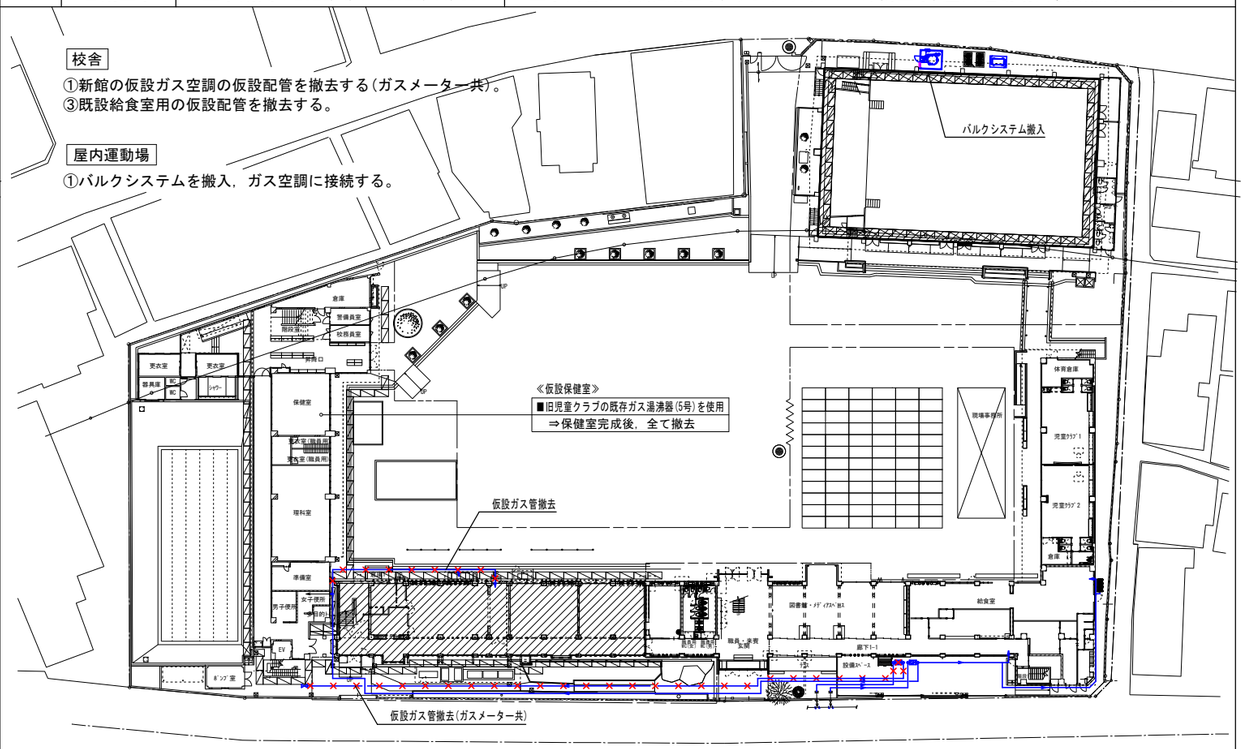
①新たなガスメーターを2箇所設置後，既設のガスメーター及び配管は撤去する。
②新設ガス管は本館・増築棟の必要箇所へ供給する。また，新館用・仮設ガス空調用に北側まで敷設する。
③新館の既設ガス管撤去後，新設ガス管を接続する。
④本館北棟の既設給食室用の仮設配管を敷設する。



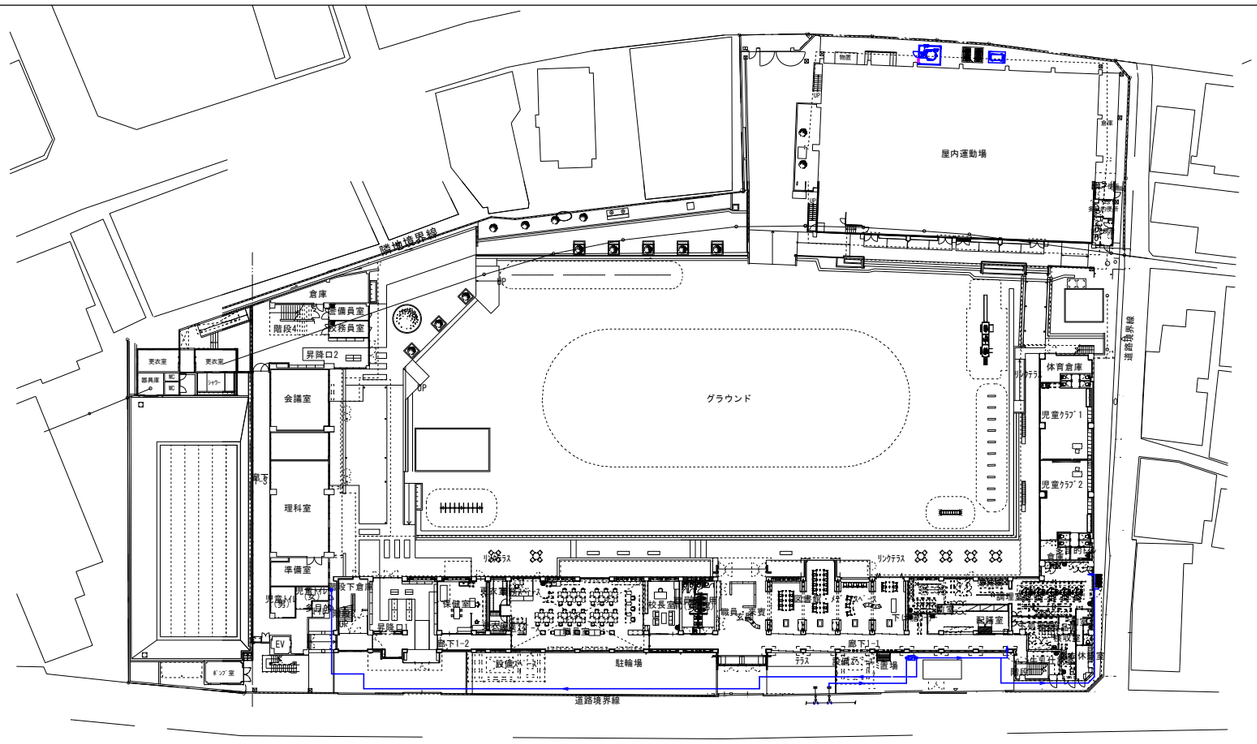
4　2期工事　工事期間：2028/4/1～2028/11/30　工事内容：本館2期工事/リンクテラス・外構工事/屋内運動場内装断熱改修工事

校舎
①新館の仮設ガス空調の仮設配管を撤去する(ガスメーター共)。
③既設給食室用の仮設配管を撤去する。

屋内運動場
①バルクシステムを搬入，ガス空調に接続する。



5　完成



備考				株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	114
				一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	ガス設備　ローリング計画図２	縮尺	1:800(A1) 1:1600(A3)

ローリング工事　（新館仮設工事、屋外階段等部分解体工事）

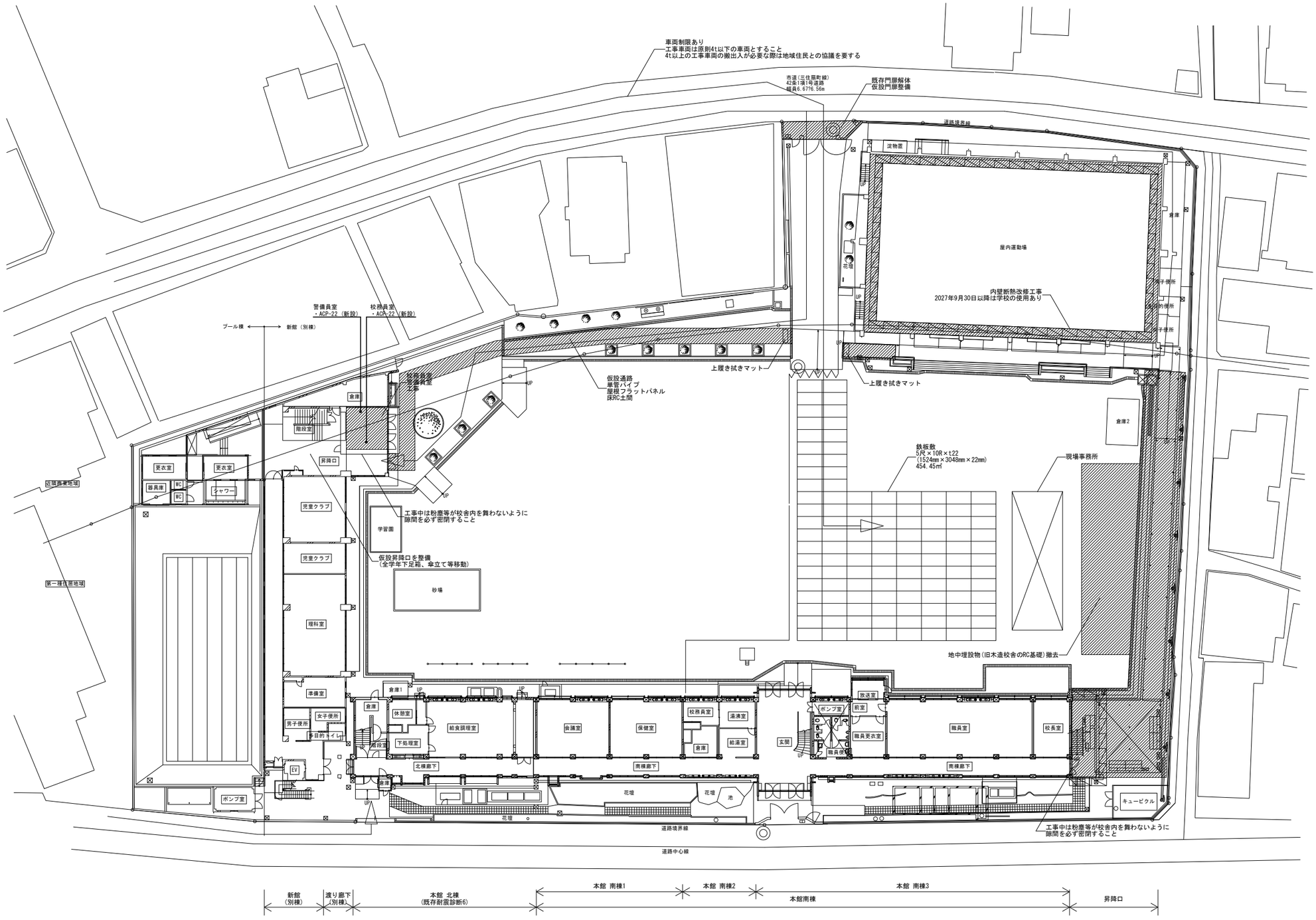
工事期間	2027(令和9)年3月 1日～3月31日(新館内装先行工事・仮設工事) 3月 1日～5月14日(屋外階段解体・渡廊下解体) 4月 1日～4月 9日(引越し(引越し作業員10人)) 5月 1日～9月30日(屋内運動場内装断熱改修工事)

工事内容	着工準備/校務員室、警備員室工事/他仮設工事、屋外階段解体、渡廊下解体/ 屋内運動場内装断熱改修工事

方位：東／北／南／西

凡例
- ：既存エリア
- ：工事エリア
- ：仮設通路
- ：完成エリア
- 仮囲い　養生シート貼り（防炎Ⅱ類H=2000.4000）　支柱　単管（φ48.6）@1800 控え1本毎　接手　クランプ　ステパイプ共
- 仮設間仕切り(両面)
- 仮設間仕切り(片面)
- 仮設間仕切り(上端開き)
- クロスゲート
- 枠組み本足場
- 朝顔
- ◎ 交通誘導員　（着工準備400人工）
- 工事車両動線
- 歩行者動線
- 給食搬入車動線

1階平面図兼配置図



備考	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	115
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　仮設計画図１（新館仮設工事）	縮尺	1:250(A1) 1:500(A3)	
	月 日		月 日											

ローリング工事　（新館仮設工事、屋外階段等部分解体工事）

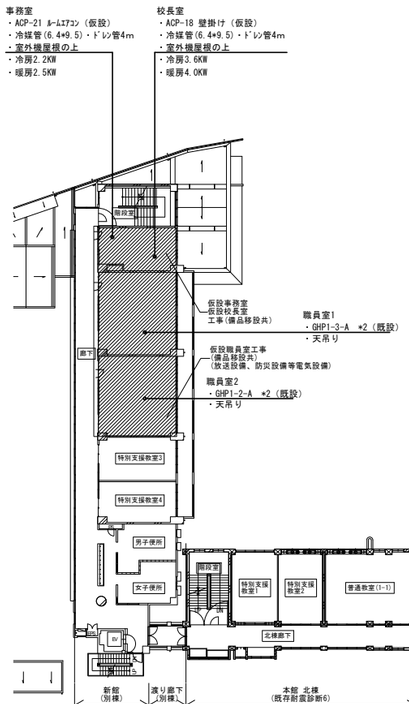
工事期間	2027(令和9)年3月 1日～3月31日(新館内装先行工事・仮設工事) 3月 1日～5月14日(屋外階段解体・渡廊下解体) 4月 1日～4月 9日(引越し(引越し作業員10人)) 5月 1日～9月30日(屋内運動場内装断熱改修工事)

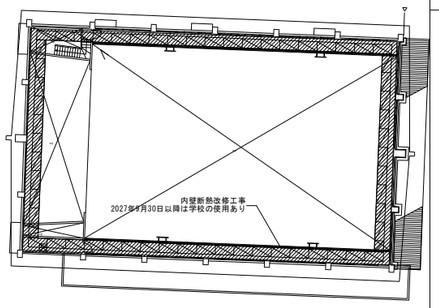
工事内容	着工準備/校務員室、警備員室工事/他仮設工事、屋外階段解体、渡廊下解体/屋内運動場内装断熱改修工事

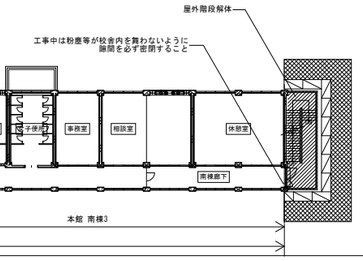
方位：東／北／南／西

凡例：
- ：既存エリア
- ：工事エリア
- ：仮設通路
- ：完成エリア
- 仮囲い　養生シート貼り（防炎Ⅱ類H=2000,4000）　支柱　単管（φ48.6）@1800 控え1本毎　接手　クランプ　ステイプ共
- 仮設間仕切り(両面)
- 仮設間仕切り(片面)
- 仮設間仕切り(上端開き)
- クロスゲート
- 枠組み本足場
- 朝顔
- ◎ 交通誘導員　（着工準備400人工）
- 工事車両動線
- 歩行者動線
- 給食搬入車動線

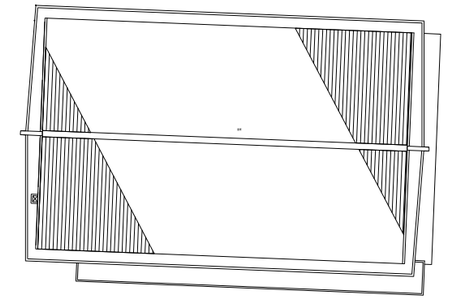
2階平面図

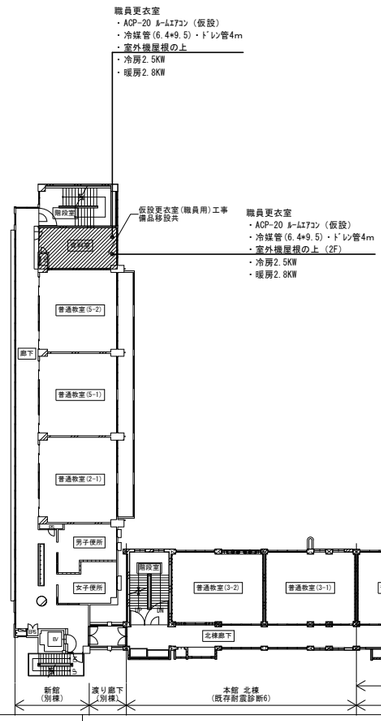


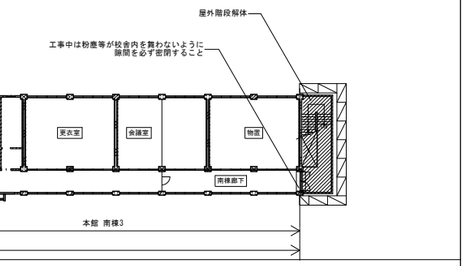




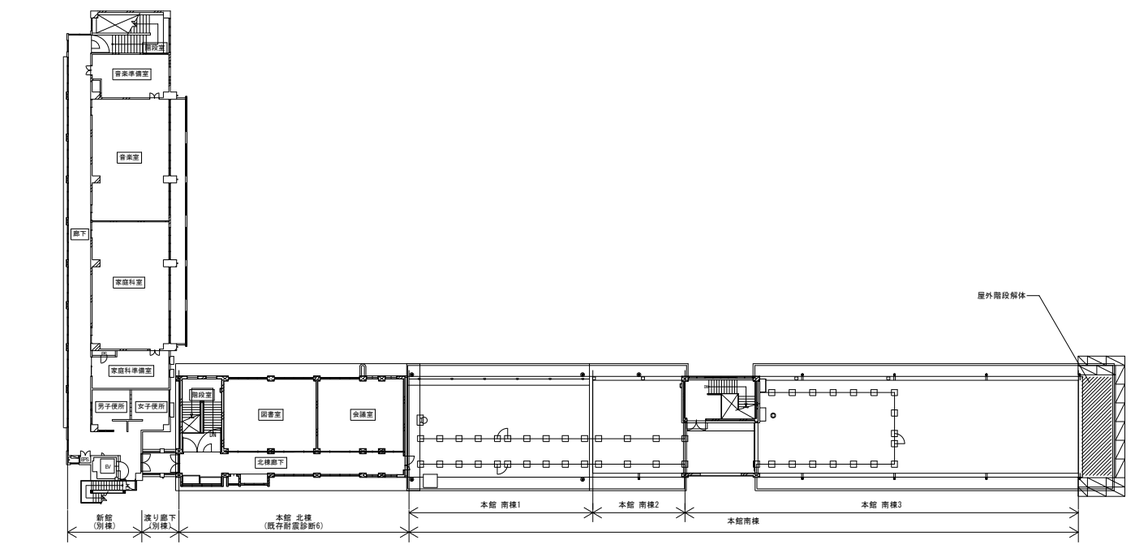
3階平面図



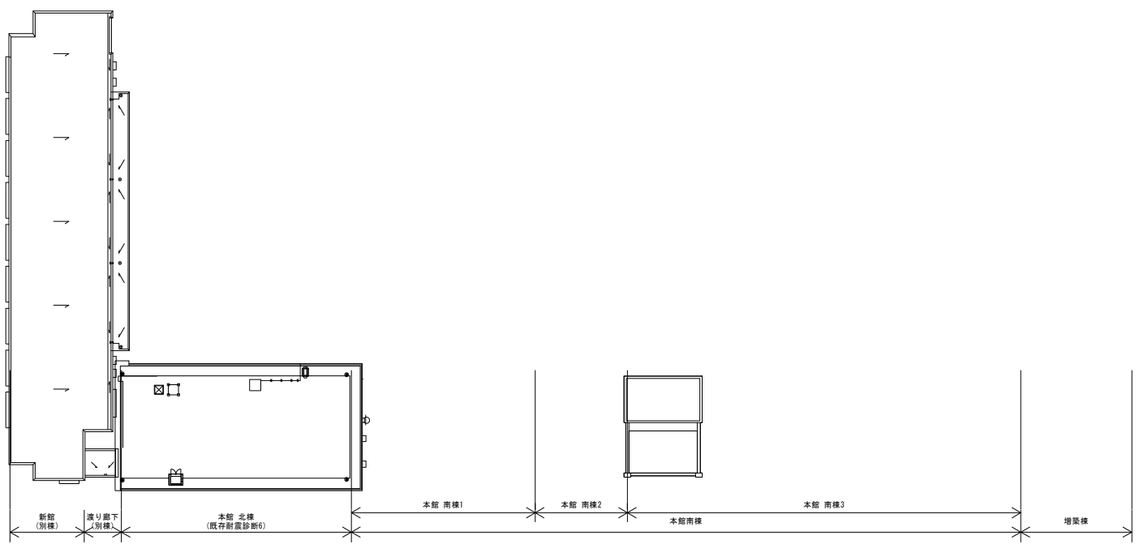




4階平面図



R階平面図



備考	月日		月日	
	月日		月日	
	月日		月日	

株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番 M 116
一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	図面	伊藤　高基	種別	空調設備　仮設計画図２（新館仮設工事）	縮尺 1:300(A1) 1:600(A3)

ローリング工事　(1期工事)

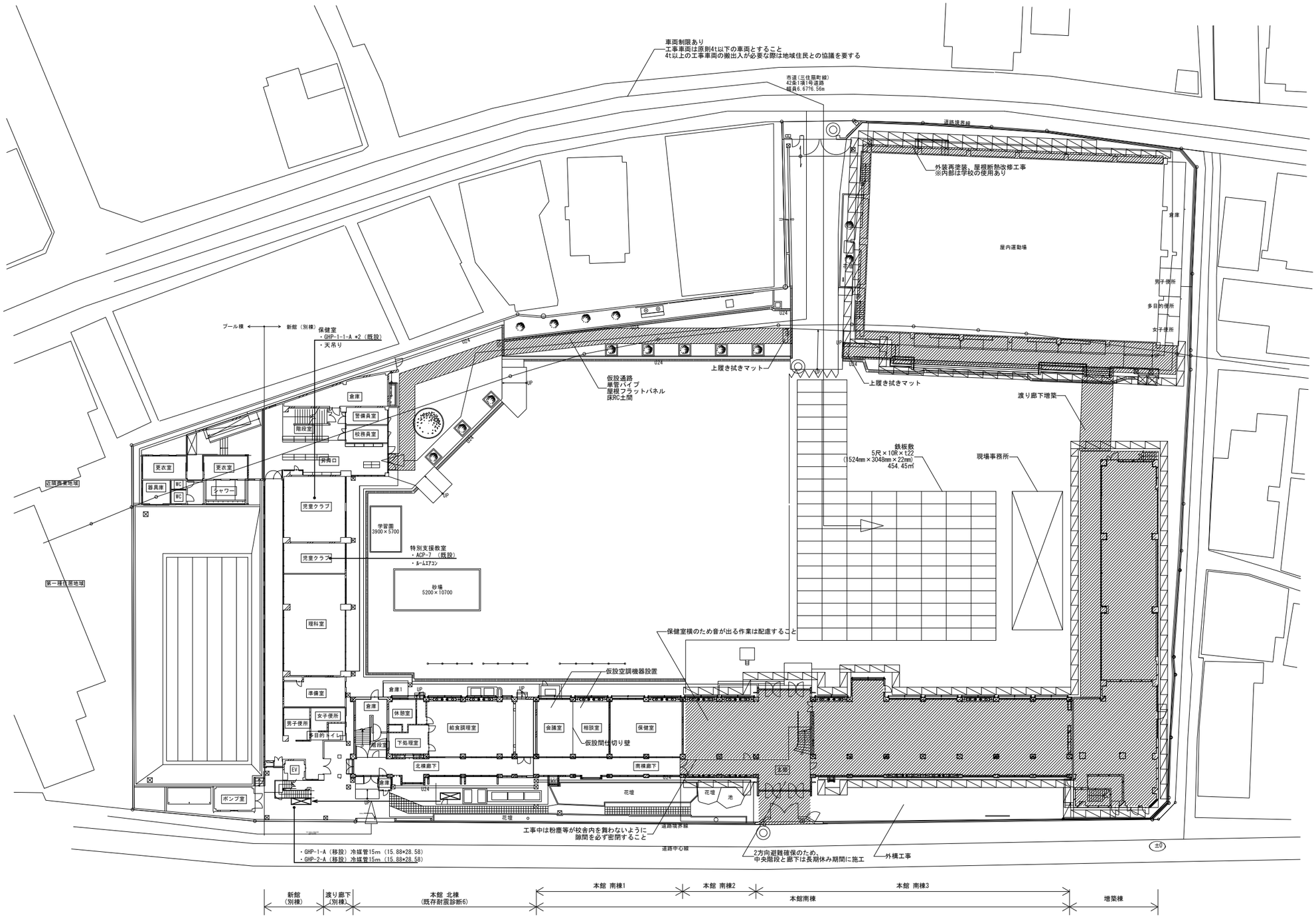
工事期間	2027(令和 9)年 5月17日～ 7月16日(児童ｸﾗﾌﾞ棟 杭・基礎工事) / 7月17日～ 2028(令和10)年 2月18日(児童ｸﾗﾌﾞ棟工事) 7月 1日～ 2028(令和10)年 2月29日(本館1期工事) 9月 1日～ 2028(令和10)年 2月29日(屋内運動場外装断熱改修工事) 2028(令和10)年 3月24日～ 3月31日(引越し(引越し作業員10人))

工事内容	児童ｸﾗﾌﾞ棟工事/本館1期工事/屋内運動場外装断熱改修工事

方位：東 / 北 / 南 / 西

凡例：
- ：既存エリア
- ：工事エリア
- ：仮設通路
- ：完成エリア
- 仮囲い　養生シート貼り（防炎Ⅱ類H=2000.4000）　支柱　単管（φ48.6）@1800 控え1本毎　接手　クランプ　ステパイプ共
- 仮設間仕切り(両面)
- 仮設間仕切り(片面)
- 仮設間仕切り(上端開き)
- クロスゲート
- 枠組み本足場
- 朝顔
- 交通誘導員　(1期工事890人工)
- 工事車両動線
- 歩行者動線
- 給食搬入車動線

1階平面図兼配置図



備考													
	月 日		月 日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M　117
	月 日		月 日		一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	図面	伊藤　高基	種別	空調設備　仮設計画図３（1期仮設工事）	縮尺	1:250(A1) 1:500(A3)
	月 日		月 日										

ローリング工事　(1期工事)

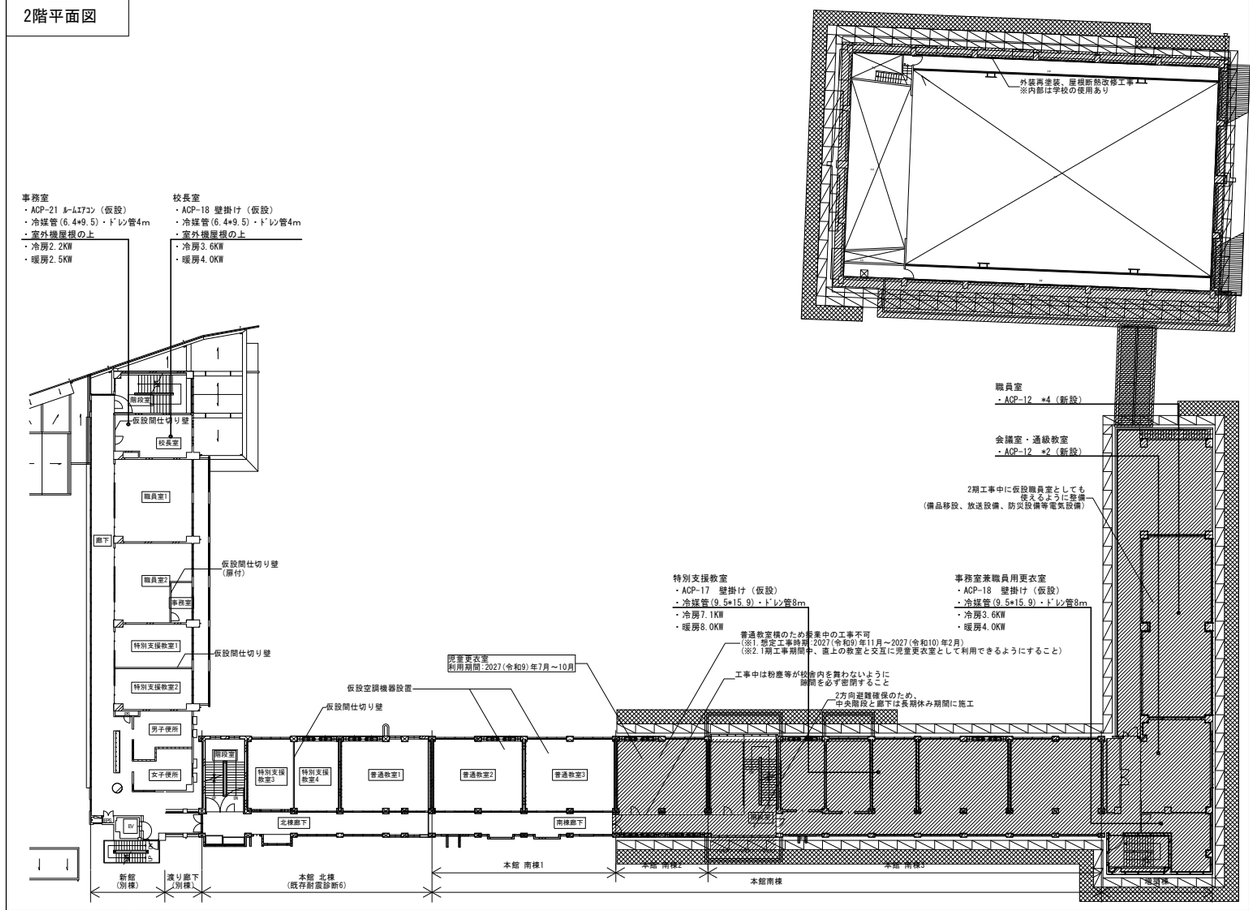
工事期間	2027(令和 9)年 5月17日～ 7月16日(児童ｸﾗﾌﾞ棟 杭・基礎工事) / 7月17日～ 2028(令和10)年 2月18日(児童ｸﾗﾌﾞ棟工事) 7月 1日～ 2028(令和10)年 2月29日(本館1期工事) 9月 1日～ 2028(令和10)年 2月29日(屋内運動場外装断熱改修工事) 2028(令和10)年 3月24日～ 3月31日(引越し(引越し作業員10人))

工事内容	児童ｸﾗﾌﾞ棟工事/本館1期工事/屋内運動場外装断熱改修工事

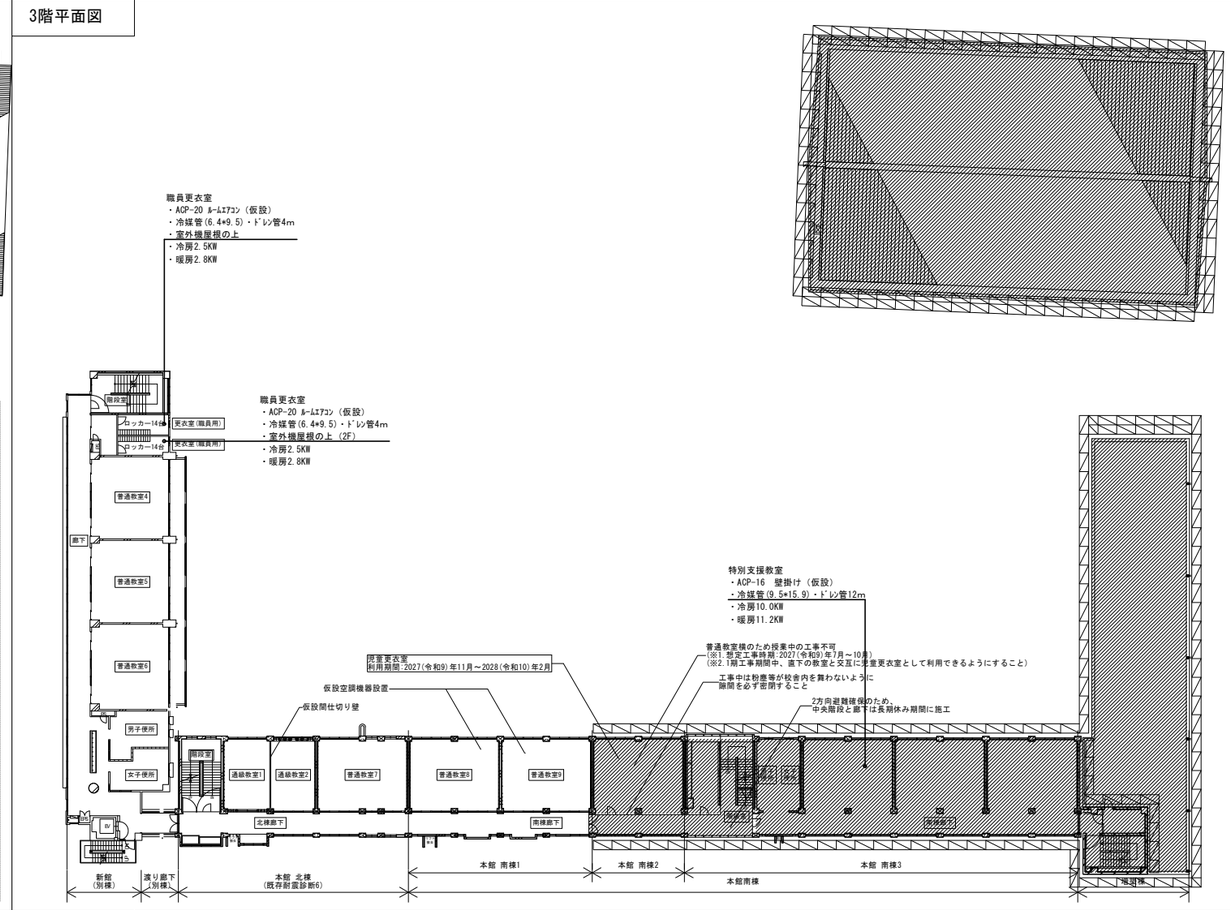
方位：東 / 北 / 南 / 西

凡例：
- ：既存エリア
- ：工事エリア
- ：仮設通路
- ：完成エリア
- 仮囲い　養生シート貼り（防炎Ⅱ類H=2000,4000）　支柱　単管（φ48.6）@1800 控え1本毎　接手　クランプ　ステバイプ共
- 仮設間仕切り(両面)
- 仮設間仕切り(片面)
- 仮設間仕切り(上端開き)
- クロスゲート
- 枠組み本足場
- 朝顔
- ◎ 交通誘導員　(1期工事890人工)
- 工事車両動線
- 歩行者動線
- 給食搬入車動線

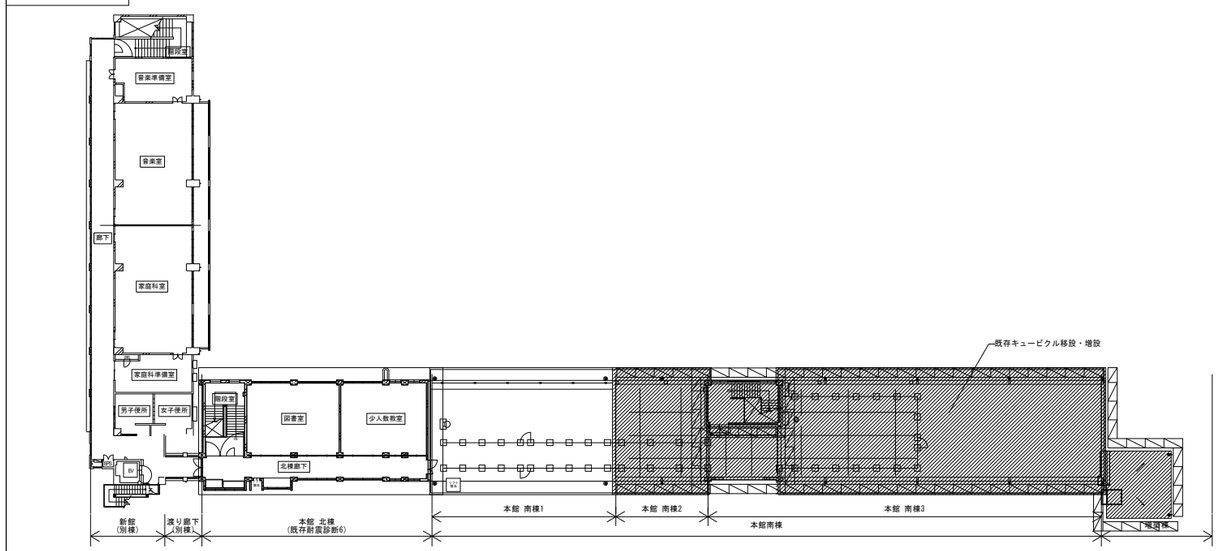
2階平面図



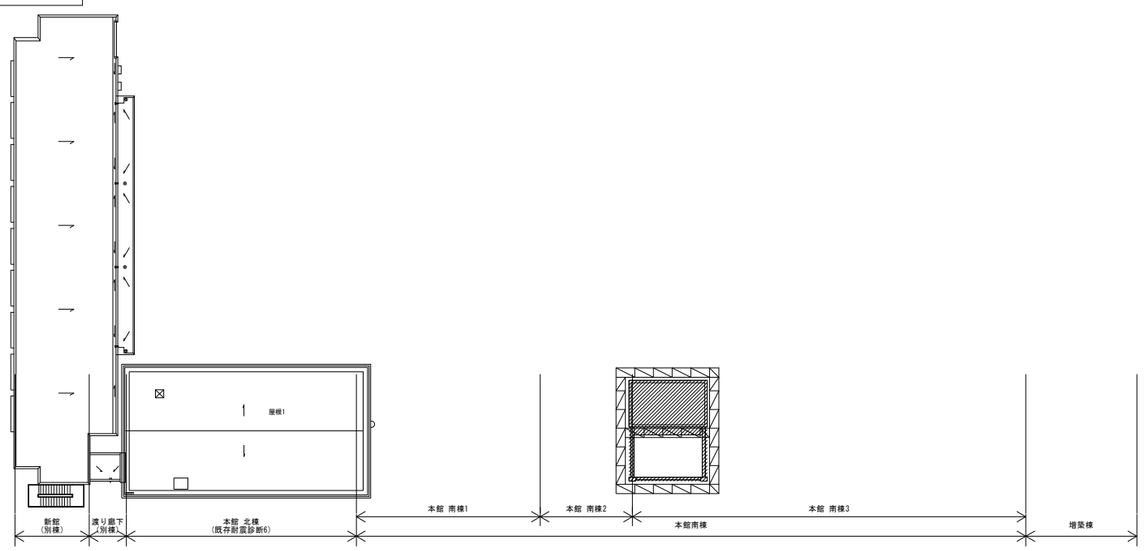
3階平面図



4階平面図



R階平面図



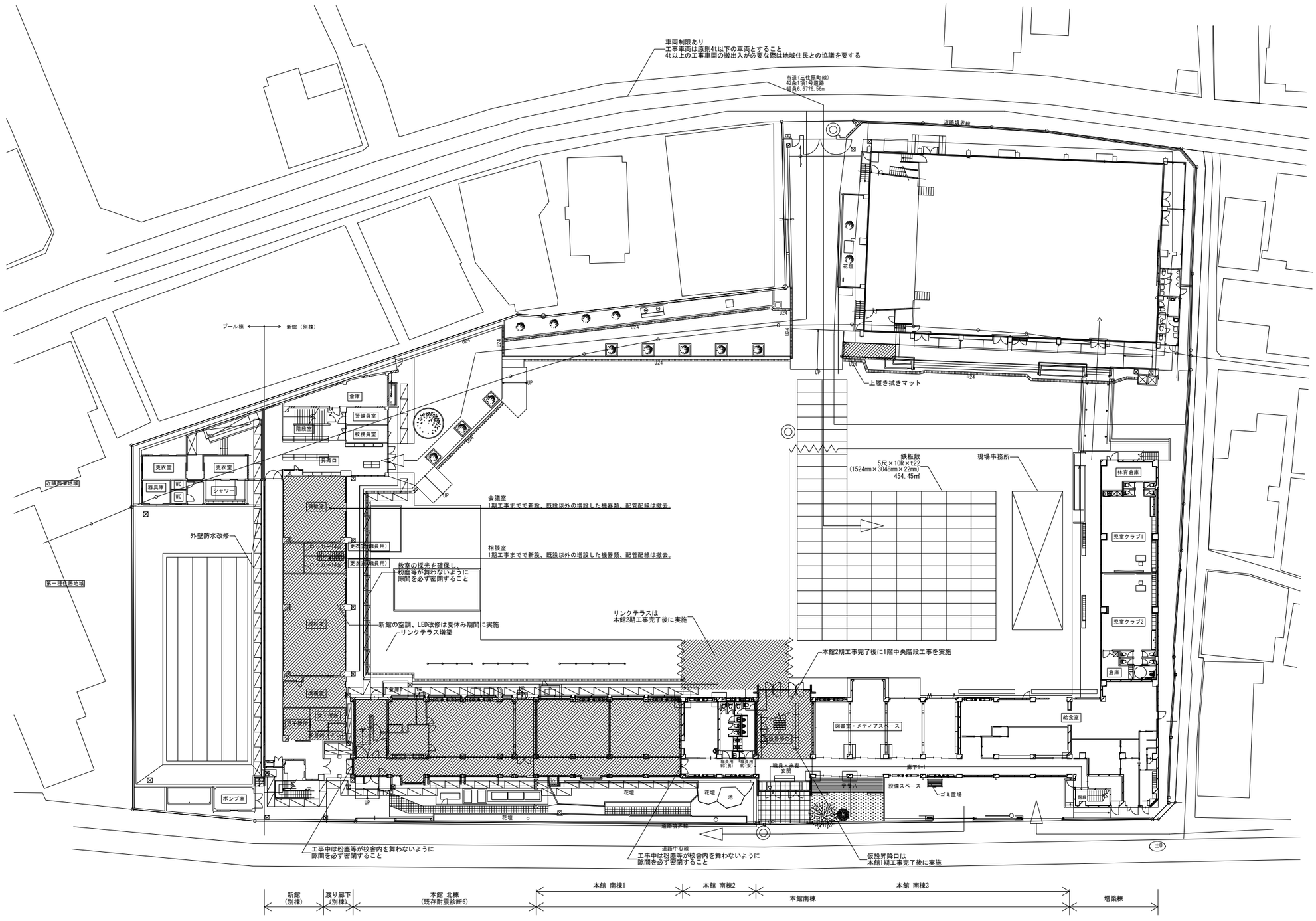
備考	月 日		月 日	
	月 日		月 日	
	月 日		月 日	

株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	照査	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番 M 118
一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　仮設計画図４（1期仮設工事）	縮尺 1:300(A1) 1:600(A3)

ローリング工事 (2期工事)	工事期間	2028(令和10)年 4月 1日～ 9月30日(本館2期工事) / 10月 1日～11月30日(南棟1階 階段工事) 6月 1日～11月30日(リンクテラス、外構工事) 12月22日～12月29日(引越し(引越し作業員20人))	工事内容	本館2期工事/リンクテラス・外構工事	方位 東 北 南 西

凡例

- ：既存エリア
- ：工事エリア
- ：仮設通路
- ：完成エリア
- 仮囲い　養生シート貼り（防炎Ⅱ類H=2000,4000）
支柱　単管（φ48.6）@1800 控え1本毎
接手　クランプ　ステパイプ共
- 交通誘導員　(2期工事840人工)
- 仮設間仕切り(両面)
- 仮設間仕切り(片面)
- 仮設間仕切り(上端開き)
- クロスゲート
- 枠組み本足場
- 朝顔
- 工事車両動線
- 歩行者動線
- 給食搬入車動線



備考	月日		月日			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M	119
	月日		月日			一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	製図	伊藤　高基	種別	空調設備　仮設計画図５（2期仮設工事）	縮尺	1:250(A1) 1:500(A3)	
	月日		月日												

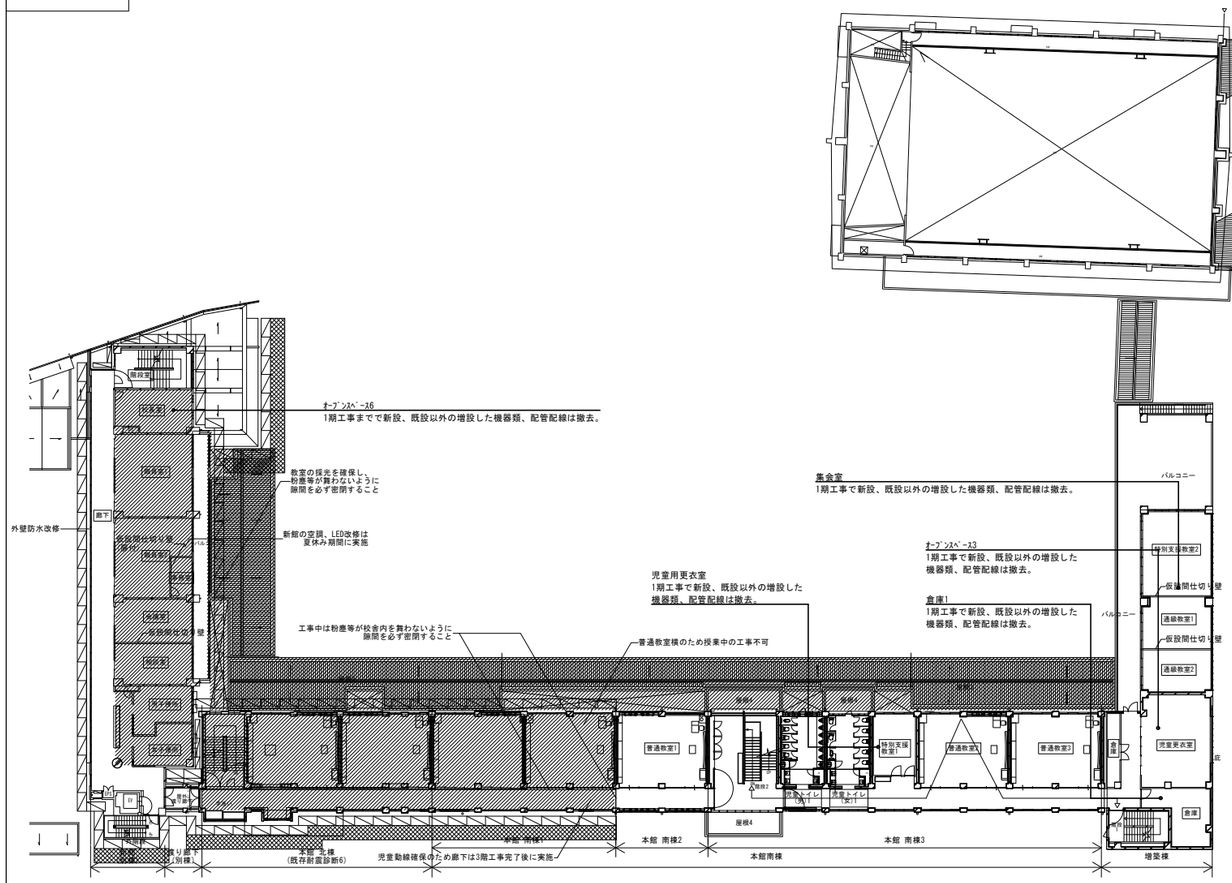
ローリング工事　(2期工事)

工事期間	2028(令和10)年 4月 1日～ 9月30日(本館2期工事) / 10月 1日～11月30日(南棟1階 階段工事) 6月 1日～11月30日(リンクテラス、外構工事) 12月22日～12月29日(引越し(引越し作業員20人))
工事内容	本館2期工事/リンクテラス・外構工事

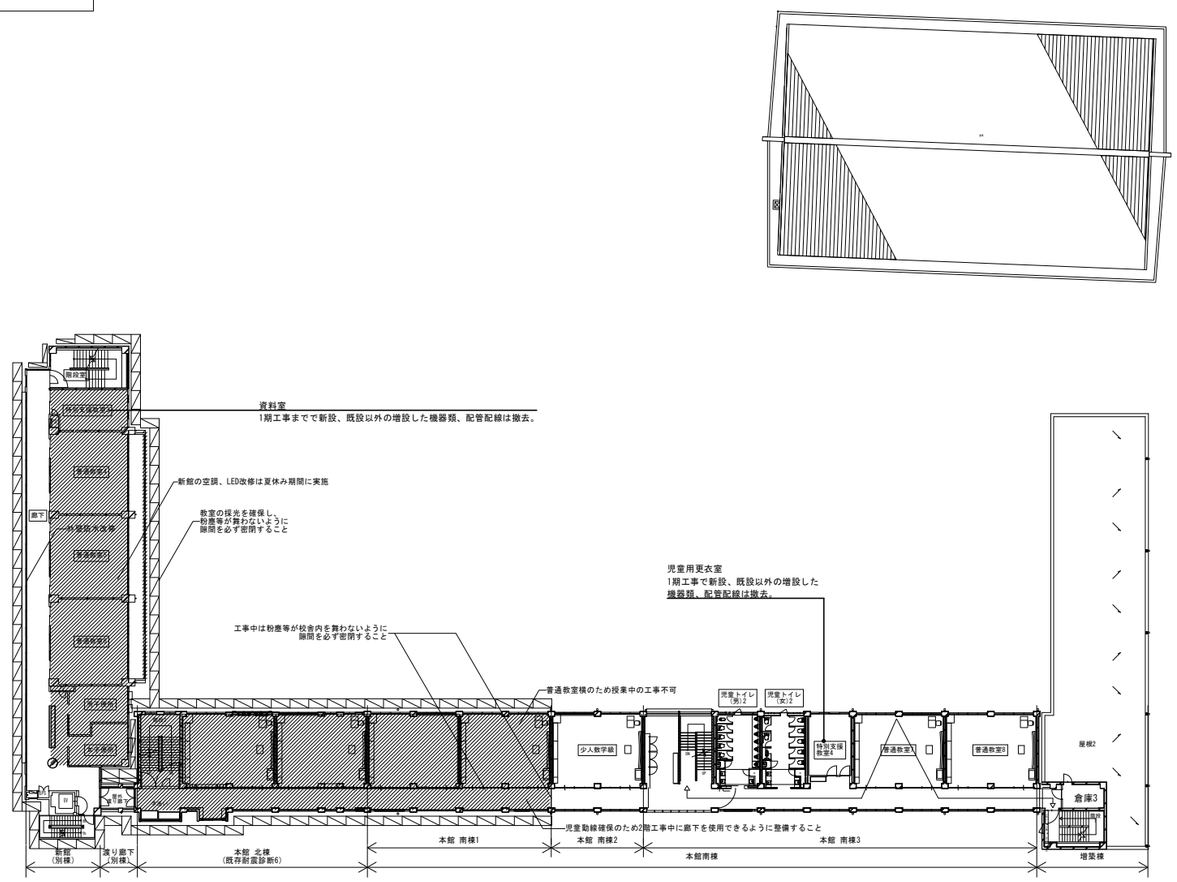
方位：東 / 北 / 南 / 西

凡例
- ：既存エリア
- ：工事エリア
- ：仮設通路
- ：完成エリア
- 仮囲い　養生シート貼り(防炎Ⅱ類H=2000,4000) 支柱　単管(φ48.6)@1800 控え1本毎 接手　クランプ　ステパイプ共
- 仮設間仕切り(両面)
- 仮設間仕切り(片面)
- 仮設間仕切り(上端開き)
- クロスゲート
- 枠組み本足場
- 朝顔
- ◎ 交通誘導員　(2期工事840人工)
- 工事車両動線
- 歩行者動線
- 給食搬入車動線

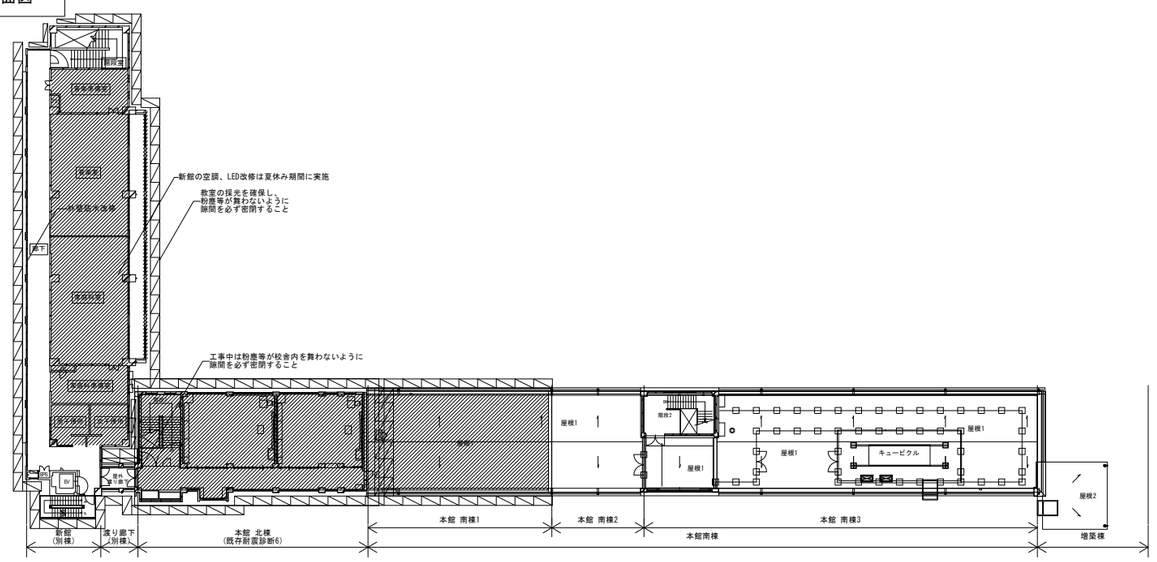
2階平面図



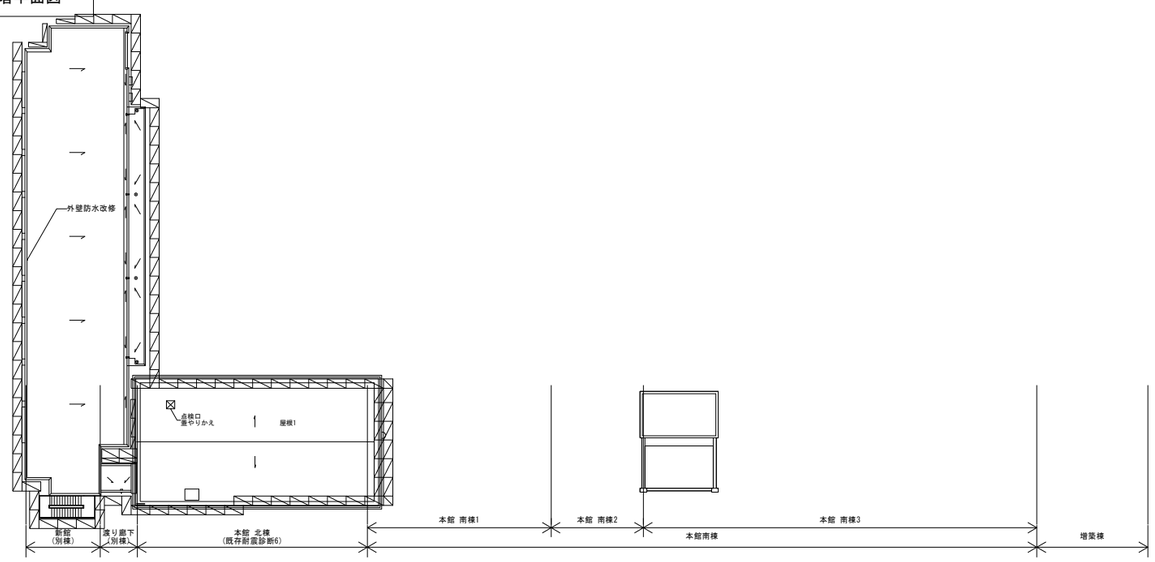
3階平面図



4階平面図



R階平面図



備考
- 月 日
- 月 日
- 月 日
- 月 日
- 月 日
- 月 日

株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2026/09/18	担当	佐藤　信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番 M 120
一級建築士　佐藤　信　第362177号 一級建築士事務所　第1-60097号	設計	佐藤　信	監修	伊藤　高基	種別	空調設備　仮設計画図６（2期仮設工事）	尺 1:300(A1) 1:600(A3)